

表 I - 12 - (3) 底質調査結果(10月)

調査年月日：令和6年10月26日

測定者：宮城県

区分		測点	泥温 [℃]	酸化還元 電位 (Eh) [mV]	水分 含有率 [%]	強熱減量 (IL) [%]	全硫化物 (T-S) [mg/g乾泥]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/g乾泥]	粒度組成					中央粒径 [mm]
									レキ 2.0mm以上 [%]	粗砂 2.0～0.425mm [%]	中砂 0.425～0.25mm [%]	細砂 0.25～0.075mm [%]	シルト 0.075mm未満 [%]	
発電所 周辺海域	湾奥	St.1	19.8	-250	52.6	10.5	0.21	31.6	0.1	1.4	2.1	12.4	84.0	0.025
		St.2	18.7	-160	37.7	5.9	0.03	14.7	1.2	5.3	5.4	45.4	42.7	0.091
		St.3	18.5	-160	55.2	10.7	0.31	34.7	0.3	0.2	0.3	5.0	94.2	0.022
		St.4	18.4	-154	57.4	12.3	0.38	33.4	0.4	0.2	0.1	1.0	98.3	0.014
		St.5	18.1	-164	45.6	8.2	0.12	15.1	0.0	0.7	1.6	21.5	76.2	0.042
	湾口	St.8	19.2	-228	43.6	8.2	0.14	17.5	1.7	8.2	15.3	19.2	55.6	0.052
		St.9	17.1	-171	46.8	8.5	0.32	17.3	0.0	0.2	0.4	15.4	84.0	0.036
		St.13	18.5	-176	45.6	7.7	0.08	16.8	0.0	1.5	3.8	22.0	72.7	0.041
	湾外	St.15	19.0	+163	26.7	3.4	<0.01	0.9	0.0	34.3	31.7	30.5	3.5	0.330
		St.17	19.7	+158	27.4	3.8	<0.01	1.4	35.1	34.5	13.1	14.2	3.1	1.250
		St.18	19.7	+167	26.8	2.8	<0.01	1.0	0.0	14.7	46.0	35.1	4.2	0.282
養殖	St.6	17.3	-142	57.9	13.1	0.14	44.0	0.0	1.3	1.0	4.1	93.6	0.027	
	St.7	18.5	-141	46.8	9.0	0.16	22.9	4.0	11.7	6.7	12.8	64.8	0.039	
発電所 前面海域	St.10	19.7	+55	25.7	2.2	<0.01	0.6	0.0	3.9	20.7	72.8	2.6	0.194	
	St.11	18.2	-160	44.4	7.4	0.02	11.1	0.0	1.3	2.9	27.0	68.8	0.049	
	St.12	18.6	+93	28.5	3.3	<0.01	1.4	0.1	2.2	13.5	79.0	5.2	0.166	
	St.14	19.1	+106	29.0	3.9	<0.01	1.3	0.0	4.3	7.3	79.0	9.4	0.153	
	St.16	18.4	+147	20.6	4.0	<0.01	1.1	32.3	30.1	21.7	13.1	2.8	0.638	

注 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I - 12 - (4) 底質調査結果(2月)

調査年月日：令和7年2月15日

測定者：東北電力

区分		測点(水深m)	泥温 [℃]	酸化還元 電位 (Eh) [mV]	水分含有率 [%]	強熱減量 (IL) [%]	全硫化物 (T-S) [mg/g乾泥]	化学的酸素 要求量 (COD) [mg/g乾泥]	有機炭素量 (Org-C) [mg/g乾泥]	有機窒素量 (Org-N) [mg/g乾泥]	粒度組成					中央粒径 [mm]
											レキ 2.0mm以上 [%]	粗砂 2.0～0.425mm [%]	中砂 0.425～0.25mm [%]	細砂 0.25～0.075mm [%]	シルト 0.075mm未満 [%]	
発電所 周辺 海域	湾奥	St.1 (16.5)	9.3	-141	47.3	7.7	0.10	25.2	21.3	1.49	1.9	5.3	4.2	21.9	66.7	0.031
		St.2 (26.5)	11.0	-174	50.1	8.5	0.20	30.5	18.9	2.07	0.9	1.3	1.1	19.9	76.8	0.034
		St.3 (24.0)	10.7	-136	27.4	4.0	0.03	7.7	6.9	0.56	1.3	8.1	7.7	64.1	18.8	0.148
		St.4 (36.0)	10.6	-222	58.8	10.5	0.13	30.8	19.9	2.43	0.4	0.3	0.2	5.1	94.0	0.017
		St.5 (33.0)	11.0	-119	44.0	7.1	0.09	18.2	13.6	1.37	0.2	0.6	2.2	30.2	66.8	0.048
	湾口	St.8 (41.0)	10.8	-166	57.0	10.3	0.15	32.6	17.5	2.33	0.0	0.1	0.3	6.6	93.0	0.024
		St.9 (39.0)	11.2	-159	45.6	7.6	0.19	22.5	14.2	1.57	0.1	1.0	2.0	23.5	73.4	0.039
		St.13 (41.0)	11.4	-116	44.2	7.6	0.14	22.9	13.9	1.30	1.5	5.3	9.6	23.4	60.2	0.048
	湾外	St.15 (37.0)	10.4	+108	22.7	2.6	<0.01	0.7	2.4	0.14	0.0	31.7	45.2	19.7	3.4	0.346
		St.17 (41.0)	10.0	+186	25.0	3.0	<0.01	1.1	4.9	0.24	64.8	18.2	6.6	8.0	2.4	3.130
養殖	St.18 (48.0)	10.2	+142	21.1	2.6	<0.01	0.8	1.2	0.16	0.0	15.4	40.4	40.8	3.4	0.269	
	St.6 (21.0)	10.7	-109	61.2	11.0	0.11	46.0	31.7	2.85	0.1	0.0	0.2	3.8	95.9	0.017	
発電所 前面 海域	St.7 (25.5)	11.1	-157	43.1	6.8	0.06	18.5	15.5	1.68	6.0	20.0	9.9	17.4	46.7	0.106	
	St.10 (10.0)	11.1	+133	19.1	1.5	<0.01	0.6	0.7	0.10	0.8	20.4	48.0	26.8	4.0	0.309	
	St.11 (33.5)	11.0	-142	37.5	6.0	0.08	13.5	10.6	1.13	0.0	3.7	4.7	30.5	61.1	0.062	
	St.12 (16.5)	11.2	+107	21.5	2.0	<0.01	0.6	2.0	0.16	0.0	0.7	8.8	86.5	4.0	0.175	
	St.14 (18.5)	11.4	+53	24.2	3.4	<0.01	0.9	2.5	0.37	0.0	1.5	5.8	85.5	7.2	0.153	
	St.16 (27.0)	11.2	+114	21.0	2.6	<0.01	0.6	2.6	0.21	0.0	25.4	35.0	35.6	4.0	0.292	

注 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

表 I - 12 - (5) 底質分析結果(重金属類等)

<8月>

調査年月日:令和6年8月7日

測 定 者:東北電力

区分		項目		CN	Cd	Pb	Zn	Cu	As	T-Fe	T-Mn	T-Cr	T-Hg	R-Hg	Org-P	PCB	HCH	n-ヘキサン	大腸菌
				mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	抽出物質
		測点(水深m)		mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	MPN/100g
発電所 周辺海域	湾奥	St.1	(17.0)	<0.1	0.28	32.4	169.0	52.0	11.5	40100	398	59	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	755	230
	湾口	St.9	(39.0)	<0.1	0.20	24.1	90.0	20.8	9.4	29600	332	36	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	466	20
		St.13	(40.5)	<0.1	0.20	21.7	85.6	18.2	7.8	29400	349	42	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	252	20
		湾外	St.15	(37.0)	<0.1	0.08	6.3	31.6	3.5	5.8	16000	399	31	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	25
発電所前面海域		St.12	(16.5)	<0.1	<0.05	9.2	29.5	2.7	5.5	12300	183	30	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	30	<18
		St.16	(28.0)	<0.1	0.06	9.7	47.6	4.5	8.6	24300	375	35	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	<25	78

<2月>

調査年月日:令和7年2月15日

測 定 者:東北電力

区分		項目		CN	Cd	Pb	Zn	Cu	As	T-Fe	T-Mn	T-Cr	T-Hg	R-Hg	Org-P	PCB	HCH	n-ヘキサン	大腸菌
				mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	抽出物質
		測点(水深m)		mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	mg/kg乾泥	MPN/100g
発電所 周辺海域	湾奥	St.1	(16.5)	<0.1	0.26	26.4	152.0	42.6	5.9	37300	414	43	0.12	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	580	230
	湾口	St.9	(39.0)	<0.1	0.18	20.9	88.1	17.4	4.1	29300	335	41	0.06	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	283	20
		St.13	(41.0)	<0.1	0.18	20.0	87.3	17.0	5.0	28800	348	29	0.04	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	146	140
		湾外	St.15	(37.0)	<0.1	0.09	6.3	32.3	3.5	4.0	16500	441	32	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	<25
発電所前面海域		St.12	(16.5)	<0.1	<0.05	8.8	32.3	2.9	6.9	12900	172	28	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	<25	<18
		St.16	(27.0)	<0.1	0.06	8.6	46.6	4.0	4.6	23000	376	37	<0.01	<0.01	<0.1	<0.01	<0.01	<25	<18

注1 測定値が定量下限値未満である場合、「<定量下限値」と表記した。

2 クロム(六価)については、溶出試験の結果、定量下限値(0.02mg/ℓ)未満であった。

表 I - 13 気象観測結果

観測期間:令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

観測計器:風車型風向風速計他

観測場所:発電所敷地内(露場)

観 測 者:東北電力

測定 項目 測定 年月	風向 (最多)	風速(m/s) <sup>注 1</sup>			気温(℃)			湿度(%)			降 水 量 (mm)	日 照 時 間 (h) <sup>注 2</sup>
		最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	最大値	最小値	平均値	積 算 値	積 算 値
令和 6 年 4 月	SSW	7.9	0.0	1.8	26.9	4.3	15.2	97	20	69	102.0	195.2
5 月	SSW	9.0	0.0	2.5	27.9	8.7	17.9	97	21	70	122.5	229.9
6 月	SSW	5.7	0.0	1.7	29.4	14.3	21.3	95	37	77	174.5	219.5
7 月	SW	6.4	0.0	1.5	34.8	19.8	25.6	94	42	79	153.5	145.9
8 月	ENE	9.0	0.0	1.8	33.2	22.9	26.7	94	57	86	125.0	148.9
9 月	ENE	6.0	0.0	1.6	33.0	16.2	23.6	94	48	83	152.0	106.3
10 月	ENE	6.4	0.0	1.7	28.5	9.6	19.1	96	35	76	106.5	150.3
11 月	WNW	5.7	0.2	1.8	22.4	3.6	12.4	95	37	69	72.5	180.6) <sup>注 3</sup>
12 月	WSW	7.0	0.2	2.6	13.5	-1.0	4.8	96	36	67	2.5	199.8
令和 7 年 1 月	SW	7.5	0.2	2.2	13.0	-2.1	4.2	97	40	68	23.0	195.8
2 月	SW	8.3	0.4	2.6	13.4	-3.3	2.9	97	25	64	2.0	199.0
3 月	SW	8.4	0.0	2.1	19.4	-1.2	7.6	97	23	64	71.5	195.4

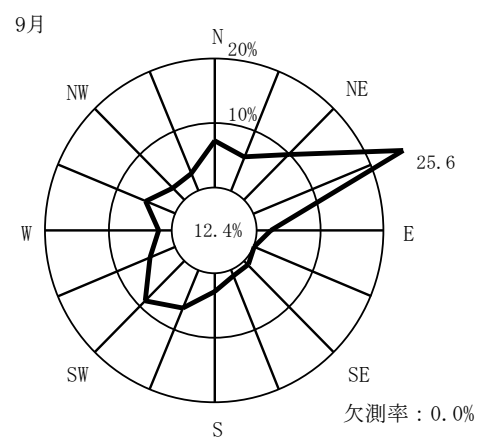
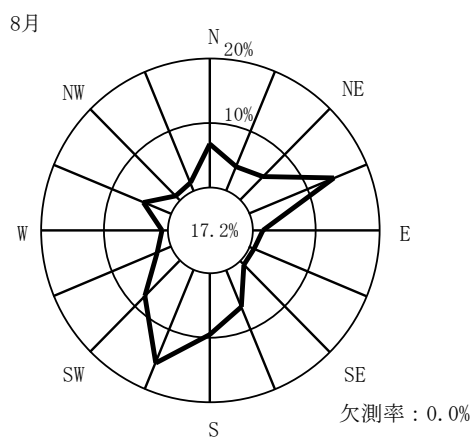
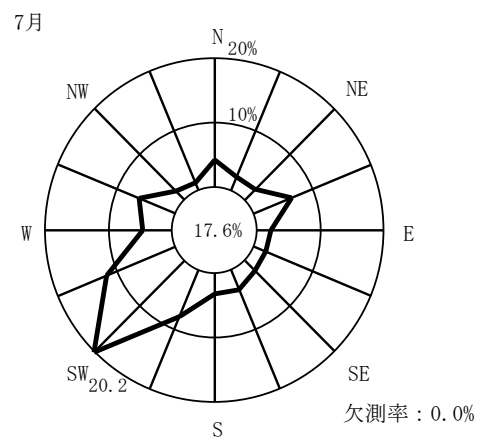
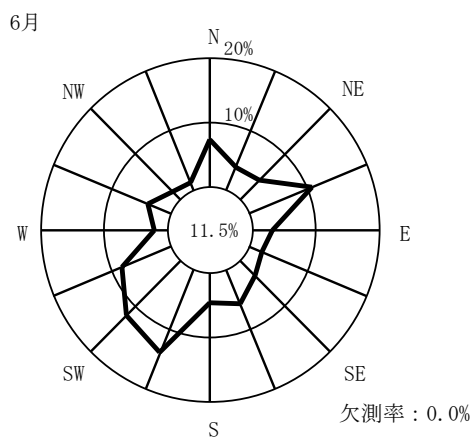
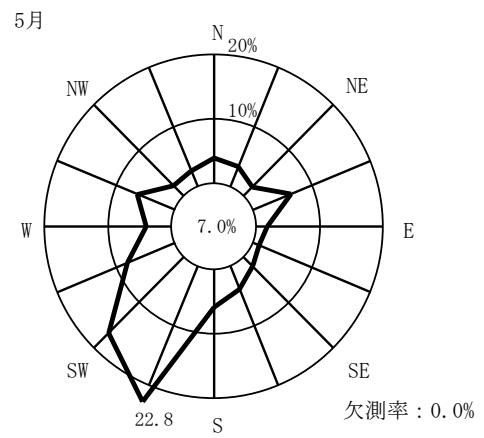
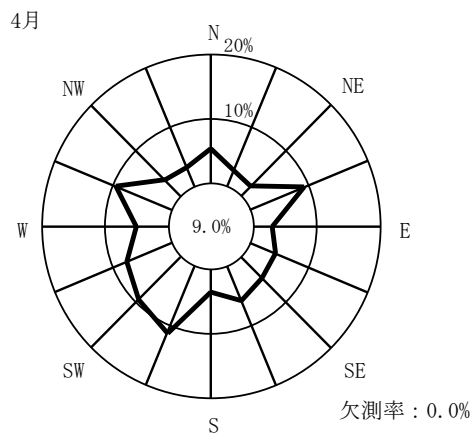
注 1 風速は静穏(0.5m/s 未満)を含む。

注 2 日照時間は「気象庁HP」より女川での測定結果を引用した。

[http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly\\_a1.php?prec\\_no=34&block\\_no=1626&year=2024&month=4&day=30&view=p1](http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly_a1.php?prec_no=34&block_no=1626&year=2024&month=4&day=30&view=p1)

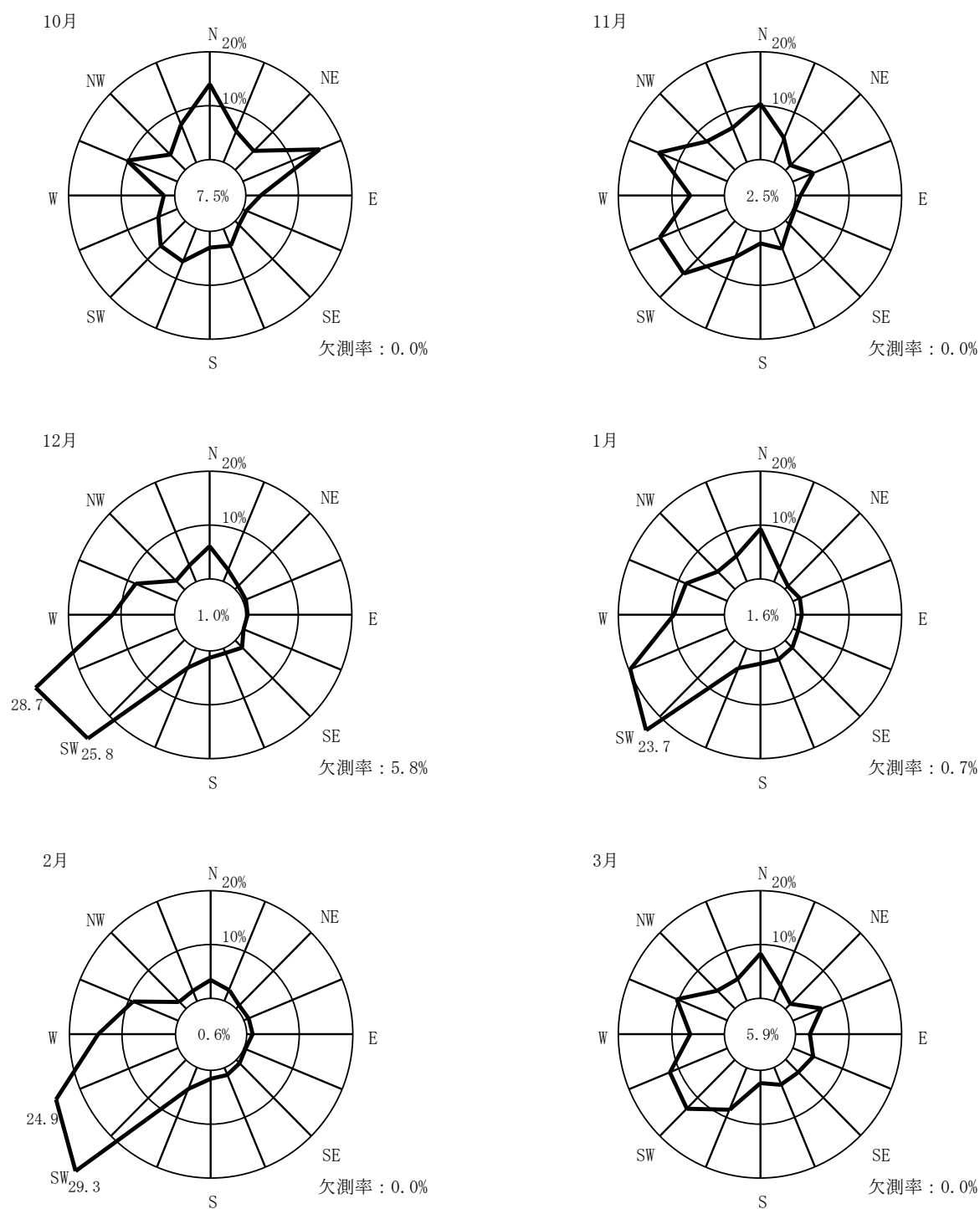
[http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly\\_a1.php?prec\\_no=34&block\\_no=1626&year=2025&month=4&day=30&view=p1](http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/monthly_a1.php?prec_no=34&block_no=1626&year=2025&month=4&day=30&view=p1)

注 3 「」は統計を行う対象資料が許容範囲(全体数の 80%)で欠けているが、上位の統計を用いる際は一部の例外を除いて正常値(資料が欠けていない)と同等に扱う(準正常値)。



注 円内は、静穏（風速 0.5m/s未満）の出現率（%）を示す。

図 I - 9 - (1) 月旬風配置(全日)



注 円内は、静穏（風速 0.5m/s未満）の出現率（%）を示す。

図 I - 9 - (2) 月旬風配置(全日)

## 第Ⅱ編 生 物 調 査

## Ⅱ－１ 調査方法

表Ⅱ－１－(1) 調査方法

調査期間：令和6年4月～令和7年3月

測定者：東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.23	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		5.9	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		6.13	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
		7.17	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		8.6	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		9.18	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
		10.16	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		11.12	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		12.12	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
		1.9	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
		2.12	18	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層, 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		3.11	4	0～5, 5～10, 10～20, 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.100mm)	同 上
	2.卵・稚仔調査	4.23	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.9	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		6.13	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		7.17	4	表層, 10m	同 上	同 上
		8.6	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		9.18	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		10.16	4	表層, 10m	同 上	同 上
		11.12	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		12.12	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		1.9	4	表層, 10m	同 上	同 上
		2.12	21	表層, 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットNMG52の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上
		3.11	4	表層, 10m	丸稚ネットNMG52の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.335mm)	同 上

表 II-1-(2) 調查方法

調査期間：令和6年4月～令和7年3月

測定者：東北電力

調 定 省： 東北電力

	調査事項	月 日	測点数	観測層	方法	項目
生  <						

注1 月日欄の「－」は、実施可能な地点がないため、実施しなかった。

2 ※<sup>1</sup> 実施可能な高白地点、桐ヶ崎地点及び寄磯地点の3地点で実施した。

3 ※<sup>2</sup> 実施可能な桐ヶ崎地点の1地点で実施した。

## 表Ⅱ－1－(3) 調査方法

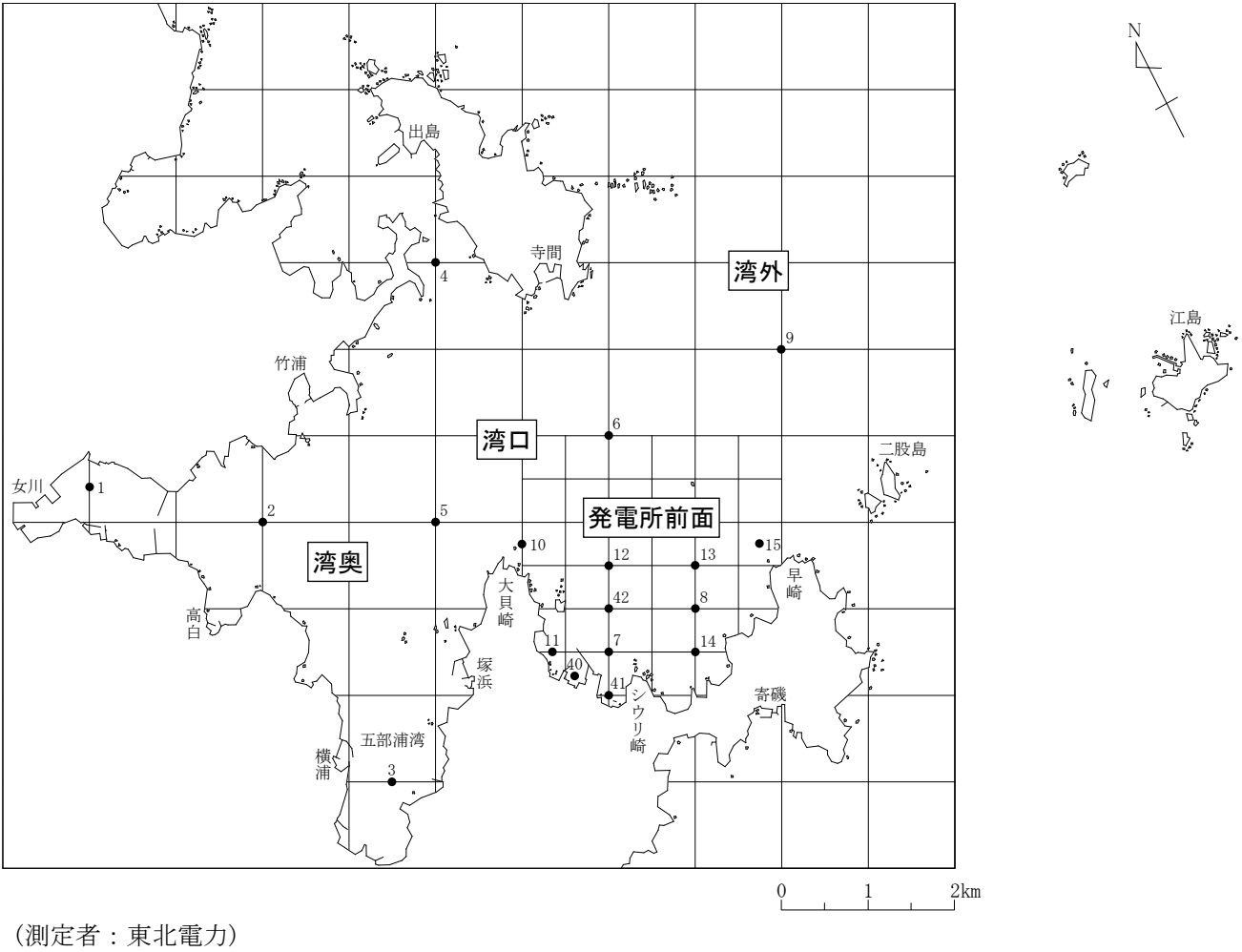
調査期間：令和6年4月～令和7年3月

測定者：宮城県

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	6.24～28	マボヤ … 5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.12～14	マガキ … 3 ワカメ※			

注 ※ 養殖の実態がなかったため、欠測とした。

## Ⅱ－2 調査結果



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－1 植物プランクトン調査位置

## 表Ⅱ－2－(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日：令和6年4月23日

調査方法：北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Leptocylindrus danicus</i>	27,292 (93.2)	15,419 (88.9)	4,536 (86.5)	3,171 (65.8)	35,220 (93.0)	6,034 (87.7)	3,119 (80.2)	2,022 (81.2)
		<i>Nitzschia</i> spp.	1,072 (3.7)	1,307 (7.5)	27 (0.5)	26 (0.5)	878 (2.3)	201 (2.9)	422 (10.9)	211 (8.5)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	244 (0.8)	302 (1.7)	259 (4.9)	1,053 (21.8)	400 (1.1)	92 (1.3)	176 (4.5)	144 (5.8)
		<i>Eucampia zodiacus</i>	162 (0.6)	67 (0.4)	98 (1.9)	143 (3.0)	527 (1.4)	277 (4.0)	22 (0.6)	10 (0.4)
	渦鞭毛藻	<i>Ceratium furca</i>	130 (0.4)	34 (0.2)	18 (0.3)	-	293 (0.8)	42 (0.6)	16 (0.4)	7 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		29,273	17,348	5,242	4,821	37,866	6,878	3,887	2,489	
出現種類数		9	9	15	13	13	14	12	14	

調査年月日：令和6年5月9日

調査方法：北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域							
		測点	湾奥				湾口			
		採集層	St.1		St.2		St.5		St.6	
主な出現種	珪藻	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
	<i>Leptocylindrus danicus</i>	4,481 (35.0)	1,425 (87.7)	3,083 (86.6)	3,075 (94.8)	6,536 (96.5)	1,275 (92.4)	4,491 (95.8)	3,169 (91.1)	6,360 (89.9)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	446 (3.5)	40 (2.5)	30 (0.8)	59 (1.8)	84 (1.2)	10 (0.7)	9 (0.2)	132 (3.8)	210 (3.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,590 (28.0)	8 (0.5)	281 (7.9)	24 (0.7)	50 (0.7)	33 (2.4)	57 (1.2)	29 (0.8)	250 (3.5)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	2,922 (22.8)	13 (0.8)	28 (0.8)	—	—	17 (1.2)	19 (0.4)	—	20 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		12,805	1,624	3,560	3,244	6,772	1,380	4,689	3,478	7,078
出現種類数		15	16	12	12	12	9	13	13	12

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域		
			湾口		湾外		養殖漁場						
			測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
				採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Leptocylindrus danicus</i>	4,158 (83.3)	2,719 (84.6)	1,267 (88.2)	3,591 (91.3)	2,268 (68.4)	1,240 (82.3)	16,448 (89.8)	3,655 (90.7)	2,231 (74.7)	2,440 (85.9)	
		<i>Chaetoceros</i> spp.	317 (6.4)	224 (7.0)	33 (2.3)	145 (3.7)	217 (6.5)	52 (3.5)	1,613 (8.8)	220 (5.5)	200 (6.7)	153 (5.4)	
		<i>Skeletonema costatum</i>	—	—	40 (2.8)	20 (0.5)	116 (3.5)	96 (6.4)	33 (0.2)	28 (0.7)	125 (4.2)	15 (0.5)	
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	86 (1.7)	—	—	13 (0.3)	193 (5.8)	13 (0.9)	66 (0.4)	28 (0.7)	92 (3.1)	138 (4.9)	
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	20 (0.4)	79 (2.5)	—	10 (0.3)	160 (4.8)	23 (1.5)	61 (0.3)	—	70 (2.3)	25 (0.9)	
		出現細胞数(細胞/ℓ)	4,990	3,213	1,437	3,932	3,318	1,507	18,319	4,030	2,986	2,842	
		出現種類数	17	13	10	15	17	15	13	15	19	15	

項目		区分	発電所前面海域							
		測点	St.8		St.11		St.12		St.13	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	3,142 (85.3)		739 (72.9)	2,955 (80.7)		1,115 (83.7)	2,448 (91.4)	4,613 (94.8)	3,763 (92.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	85 (2.3)	30 (3.0)	297 (8.1)		14 (1.1)	63 (2.4)	83 (1.7)	107 (2.6)	152 (3.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	217 (5.9)	33 (3.3)	—		46 (3.5)	—	—	50 (1.2)	—
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	—	13 (1.3)	102 (2.8)		23 (1.7)	18 (0.7)	24 (0.5)	37 (0.9)	50 (1.2)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	52 (1.4)	26 (2.6)	42 (1.1)		9 (0.7)	42 (1.6)	35 (0.7)	—	50 (1.2)
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,685	1,014	3,661		1,332	2,679	4,866	4,084	4,110
出現種類数		10	16	15		14	12	12	13	21

項目		区分	発電所前面海域							
			測点		St.40		St.41		St.42	
			採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Leptocylindrus danicus</i>	65 (10.8)		172 (41.3)		13,516 (97.4)	1,120 (77.7)		
		<i>Chaetoceros</i> spp.	78 (13.0)		121 (29.1)		103 (0.7)	40 (2.8)		
		<i>Skeletonema costatum</i>	-		-		-	80 (5.5)		
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	156 (26.0)		-		38 (0.3)	30 (2.1)		
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	94 (15.7)		-		32 (0.2)	20 (1.4)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			600		416		13,879	1,442		
出現種類数			14		12		15	11		

調査年月日：令和6年6月13日

調査方法：北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia pungens</i>	291 (32.6)	297 (31.4)	429 (15.7)	279 (11.8)	501 (31.2)	25 (15.3)	269 (25.3)	1,573 (43.5)		
		<i>Rhizosolenia alata</i>	174 (19.5)	52 (5.5)	780 (28.6)	951 (40.2)	103 (6.4)	4 (2.5)	134 (12.6)	102 (2.8)		
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	19 (2.1)	266 (28.1)	—	78 (3.3)	291 (18.1)	74 (45.4)	168 (15.8)	1,353 (37.5)		
		<i>Rhizosolenia alata</i> f. <i>gracillima</i>	110 (12.3)	32 (3.4)	258 (9.5)	346 (14.6)	129 (8.0)	2 (1.2)	114 (10.7)	25 (0.7)		
		<i>Chaetoceros denticulatum</i>	99 (11.1)	88 (9.3)	293 (10.8)	196 (8.3)	110 (6.9)	24 (14.7)	119 (11.2)	17 (0.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			894	947	2,725	2,367	1,604	163	1,064	3,612		
出現種類数			15	15	13	16	19	14	13	15		

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和6年7月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
		測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
			採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	14,550 (76.0)	393 (15.3)	6,720 (67.0)	210 (11.4)	4,560 (48.9)	252 (12.5)	1,800 (38.5)	400 (15.5)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	1,238 (6.5)	1,179 (45.8)	1,170 (11.7)	790 (42.9)	1,613 (17.3)	948 (47.2)	1,560 (33.4)	1,220 (47.3)
		<i>Hemiaulus hauckii</i>	2,013 (10.5)	269 (10.5)	915 (9.1)	300 (16.3)	1,547 (16.6)	155 (7.7)	280 (6.0)	290 (11.2)
		<i>Cerataulina pelagica</i>	550 (2.9)	497 (19.3)	750 (7.5)	330 (17.9)	693 (7.4)	329 (16.4)	747 (16.0)	280 (10.9)
		<i>Chaetoceros affine</i>	125 (0.7)	41 (1.6)	120 (1.2)	-	160 (1.7)	-	-	90 (3.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)			19,137	2,574	10,024	1,843	9,334	2,008	4,670	2,578
出現種類数			15	12	16	11	18	14	10	13

調査年月日: 令和6年8月6日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域										
			測点	湾奥				湾口					
				St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	2,524 (68.1)	3,073 (75.7)	30,444 (71.5)	3,221 (75.2)	15,259 (69.5)	935 (60.0)	16,317 (70.2)	868 (66.1)	11,294 (64.0)	10,560 (48.6)	
		<i>Chaetoceros</i> spp.	688 (18.6)	476 (11.7)	5,000 (11.7)	420 (9.8)	4,407 (20.1)	433 (27.8)	4,198 (18.1)	179 (13.6)	4,495 (25.5)	4,608 (21.2)	
		<i>Chaetoceros korenzianum</i>	15 (0.4)	58 (1.4)	889 (2.1)	45 (1.1)	370 (1.7)	17 (1.1)	475 (2.0)	38 (2.9)	230 (1.3)	1,632 (7.5)	
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	30 (0.8)	49 (1.2)	1,222 (2.9)	23 (0.5)	370 (1.7)	42 (2.7)	475 (2.0)	47 (3.6)	230 (1.3)	480 (2.2)	
		<i>Chaetoceros affine</i>	-	39 (1.0)	-	68 (1.6)	259 (1.2)	25 (1.6)	343 (1.5)	-	576 (3.3)	576 (2.6)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			3,707	4,062	42,555	4,281	21,951	1,559	23,234	1,314	17,660	21,744	
出現種類数			16	20	12	17	15	12	15	11	10	18	

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
		測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
主な出現種	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
	<i>Nitzschia</i> spp.	15,314 (71.4)	2,535 (51.3)	1,195 (81.3)	865 (60.8)	1,929 (75.3)	3,068 (76.9)	11,611 (77.9)	907 (60.6)	41,856 (69.5)	44,057 (78.8)	
	<i>Chaetoceros</i> spp.	3,406 (15.9)	1,294 (26.2)	92 (6.3)	139 (9.8)	467 (18.2)	569 (14.3)	875 (5.9)	287 (19.2)	12,096 (20.1)	4,895 (8.8)	
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	554 (2.6)	264 (5.3)	13 (0.9)	46 (3.2)	—	17 (0.4)	525 (3.5)	46 (3.1)	576 (1.0)	952 (1.7)	
	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	238 (1.1)	79 (1.6)	46 (3.1)	73 (5.1)	8 (0.3)	—	613 (4.1)	46 (3.1)	1,536 (2.6)	952 (1.7)	
	<i>Chaetoceros affine</i>	317 (1.5)	—	7 (0.5)	20 (1.4)	—	17 (0.4)	175 (1.2)	19 (1.3)	192 (0.3)	272 (0.5)	
出現細胞数 (細胞/ℓ)		21,462	4,938	1,469	1,422	2,562	3,992	14,899	1,497	60,216	55,922	
出現種類数		22	17	13	18	10	15	17	14	13	13	

項目		区分	発電所前面海域									
		測点	St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	1,830 (49.6)	1,731 (52.7)	3,111 (61.0)	/	45,385 (73.6)	15,840 (74.2)	17,057 (73.0)	14,785 (74.6)	6,669 (70.3)	977 (59.3)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	943 (25.6)	557 (17.0)	945 (18.5)		9,219 (15.0)	2,112 (9.9)	4,151 (17.8)	2,455 (12.4)	1,469 (15.5)	178 (10.8)
		<i>Chaetoceros korenzianum</i>	75 (2.0)	161 (4.9)	369 (7.2)		532 (0.9)	480 (2.2)	453 (1.9)	132 (0.7)	363 (3.8)	92 (5.6)
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	132 (3.6)	352 (10.7)	92 (1.8)		975 (1.6)	528 (2.5)	189 (0.8)	343 (1.7)	132 (1.4)	152 (9.2)
		<i>Chaetoceros affine</i>	-	29 (0.9)	92 (1.8)		1,773 (2.9)	1,056 (4.9)	151 (0.6)	79 (0.4)	132 (1.4)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)			3,687	3,282	5,098		61,628	21,360	23,368	19,820	9,481	1,648
出現種類数			17	15	13		17	13	14	20	20	13

項目		区分	発電所前面海域					
		測点	St.40		St.41		St.42	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	816 (88.8)		25,826 (88.2)		32,604 (71.0)	7,163 (67.8)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	28 (3.0)		1,484 (5.1)		7,081 (15.4)	823 (7.8)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	57 (6.2)		891 (3.0)		1,482 (3.2)	82 (0.8)
		<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>	17 (1.8)		247 (0.8)		659 (1.4)	1,153 (10.9)
		<i>Chaetoceros affine</i>	-		25 (0.1)		1,153 (2.5)	206 (2.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)			919		29,282		45,924	10,558
出現種類数			5		15		14	15

調査年月日: 令和6年9月18日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域				
			湾奥		湾外		養殖漁場						
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7		
			採集層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Bacteriastrum furcatum</i>	3,156 (28.2)	2,857 (40.3)	774 (53.4)	1,130 (51.8)	2,438 (25.2)	735 (34.1)	1,081 (31.1)	1,998 (48.1)			
		<i>Chaetoceros teres</i>	1,727 (15.5)	735 (10.4)	67 (4.6)	534 (24.5)	2,732 (28.2)	816 (37.9)	1,240 (35.7)	1,172 (28.2)			
		<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>	1,697 (15.2)	1,823 (25.7)	253 (17.5)	272 (12.5)	429 (4.4)	177 (8.2)	8 (0.2)	10 (0.2)			
		<i>Chaetoceros</i> spp.	1,161 (10.4)	599 (8.4)	74 (5.1)	84 (3.9)	1,259 (13.0)	27 (1.3)	218 (6.3)	429 (10.3)			
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	685 (6.1)	109 (1.5)	97 (6.7)	31 (1.4)	429 (4.4)	27 (1.3)	209 (6.0)	167 (4.0)			
出現細胞数(細胞/ℓ)			11,174	7,096	1,449	2,181	9,691	2,155	3,476	4,155			
出現種類数			17	15	15	12	15	13	15	17			

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

4 「－」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ－2－(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日: 令和6年10月16日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros radicans</i>	11,656 (23.9)	2,274 (28.8)	11,695 (32.5)	5,155 (41.6)	7,611 (52.8)	13,500 (48.9)	4,030 (31.4)	2,746 (17.4)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	5,016 (10.3)	1,374 (17.4)	3,661 (10.2)	1,108 (8.9)	1,982 (13.8)	3,000 (10.9)	1,638 (12.8)	3,314 (21.0)
		<i>Chaetoceros distans</i>	1,623 (3.3)	189 (2.4)	8,136 (22.6)	554 (4.5)	1,133 (7.9)	1,500 (5.4)	1,638 (12.8)	2,556 (16.2)
		<i>Asterionella glacialis</i>	9,443 (19.4)	1,208 (15.3)	1,627 (4.5)	256 (2.1)	1,062 (7.4)	1,658 (6.0)	89 (0.7)	379 (2.4)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	4,131 (8.5)	687 (8.7)	1,424 (4.0)	1,747 (14.1)	425 (2.9)	1,421 (5.1)	1,328 (10.3)	1,420 (9.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		48,690	7,909	36,027	12,404	14,413	27,633	12,840	15,782	
出現種類数		22	17	20	19	15	18	16	24	

調査年月日: 令和6年11月12日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	66,332 (94.2)	43,015 (92.2)	6,653 (59.7)	31,762 (97.9)	6,338 (97.3)	76,408 (98.4)	97,901 (96.9)	28,536 (96.2)	24,368 (95.2)	25,440 (95.3)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	70 (0.1)	140 (0.3)	422 (3.8)	127 (0.4)	21 (0.3)	420 (0.5)	343 (0.3)	22 (0.1)	390 (1.5)	340 (1.3)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	1,784 (2.5)	784 (1.7)	2,323 (20.8)	102 (0.3)	—	—	396 (0.4)	—	244 (1.0)	220 (0.8)
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	245 (0.3)	1,708 (3.7)	370 (3.3)	—	8 (0.1)	385 (0.5)	528 (0.5)	308 (1.0)	65 (0.3)	—
		<i>Chaetoceros debile</i>	280 (0.4)	84 (0.2)	422 (3.8)	—	—	—	—	44 (0.1)	—	—
出現細胞数(細胞/ℓ)			70,391	46,676	11,142	32,450	6,514	77,628	101,003	29,667	25,610	26,690
出現種類数			17	14	11	8	16	13	24	21	17	14

項目		採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	93,283 (98.1)	33,901 (94.9)	67,599 (96.7)	13,766 (98.0)	18,170 (94.8)	12,340 (79.9)	23,547 (96.6)	28,565 (97.7)	35,321 (95.1)	40,221 (95.7)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	604 (0.6)	422 (1.2)	733 (1.0)	128 (0.9)	283 (1.5)	1,057 (6.8)	179 (0.7)	294 (1.0)	425 (1.1)	709 (1.7)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	—	—	—	—	142 (0.7)	170 (1.1)	38 (0.2)	14 (0.0)	283 (0.8)	18 (0.0)
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	377 (0.4)	554 (1.6)	117 (0.2)	33 (0.2)	—	660 (4.3)	47 (0.2)	—	170 (0.5)	160 (0.4)
		<i>Chaetoceros debile</i>	—	238 (0.7)	—	—	—	566 (3.7)	104 (0.4)	—	57 (0.2)	—
出現細胞数(細胞/ℓ)			95,131	35,723	69,896	14,043	19,174	15,438	24,387	29,223	37,122	42,008
出現種類数			12	11	24	18	12	18	23	15	21	19

項目		区分	発電所前面海域										
			測点	St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	25,750 (96.2)	35,010 (96.1)	16,337 (97.5)		37,625 (97.5)	35,934 (96.1)	100,981 (98.0)	8,502 (93.0)	17,563 (89.7)	52,911 (98.7)	
		<i>Chaetoceros</i> spp.	165 (0.6)	752 (2.1)	50 (0.3)		455 (1.2)	66 (0.2)	453 (0.4)	185 (2.0)	231 (1.2)	211 (0.4)	
		<i>Chaetoceros sociale</i>	66 (0.2)	—	17 (0.1)		162 (0.4)	22 (0.1)	302 (0.3)	—	198 (1.0)	277 (0.5)	
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	66 (0.2)	211 (0.6)	33 (0.2)		65 (0.2)	132 (0.4)	189 (0.2)	132 (1.4)	297 (1.5)	26 (0.0)	
		<i>Chaetoceros debile</i>	83 (0.3)	66 (0.2)	—		32 (0.1)	88 (0.2)	226 (0.2)	53 (0.6)	132 (0.7)	53 (0.1)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			26,770	36,435	16,759		38,602	37,381	103,036	9,143	19,577	53,600	
出現種類数			21	21	19		15	23	16	13	14	11	

項目		区分	発電所前面海域						
			測点	St.40		St.41		St.42	
				採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	6,337 (89.0)		14,882 (92.0)		23,516 (92.3)	27,960 (97.0)	
		<i>Chaetoceros</i> spp.	66 (0.9)		752 (4.6)		947 (3.7)	100 (0.3)	
		<i>Chaetoceros sociale</i>	277 (3.9)		-		242 (1.0)	40 (0.1)	
		<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>	-		-		-	260 (0.9)	
		<i>Chaetoceros debile</i>	-		-		-	120 (0.4)	
		出現細胞数(細胞/ℓ)	7,122		16,176		25,464	28,835	
		出現種類数	12		14		14	13	

調査年月日: 令和6年12月12日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira subtilis</i>	509 (86.1)	147 (62.6)	188 (30.8)	107 (18.6)	17 (16.2)	24 (29.6)	131 (14.4)	103 (38.3)		
		<i>Thalassiosira mala</i>	—	—	21 (3.4)	26 (4.5)	—	—	583 (64.0)	16 (5.9)		
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	8 (1.4)	7 (3.0)	124 (20.3)	134 (23.3)	10 (9.5)	4 (4.9)	47 (5.2)	41 (15.2)		
		<i>Chaetoceros</i> spp.	5 (0.8)	11 (4.7)	54 (8.8)	41 (7.1)	11 (10.5)	4 (4.9)	5 (0.5)	10 (3.7)		
		<i>Chaetoceros densum</i>	23 (3.9)	11 (4.7)	7 (1.1)	—	18 (17.1)	7 (8.6)	41 (4.5)	25 (9.3)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		591	235	611	576	105	81	911	269			
出現種類数		16	11	23	27	16	16	13	17			

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:令和7年1月9日 調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira subtilis</i>	162 (29.9)	2 (0.9)	247 (32.0)	8 (4.1)	528 (60.1)	13 (17.6)	14 (2.0)	9 (3.6)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	62 (11.4)	46 (20.7)	44 (5.7)	5 (2.5)	12 (1.4)	3 (4.1)	247 (35.5)	25 (10.1)
		<i>Thalassiosira mala</i>	－	29 (13.1)	38 (4.9)	147 (74.6)	70 (8.0)	－	－	－
		<i>Chaetoceros curvisetum</i>	26 (4.8)	31 (14.0)	31 (4.0)	7 (3.6)	16 (1.8)	5 (6.8)	88 (12.7)	20 (8.1)
		<i>Chaetoceros danicum</i>	33 (6.1)	19 (8.6)	59 (7.7)	5 (2.5)	8 (0.9)	2 (2.7)	63 (9.1)	20 (8.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)			542	222	771	197	878	74	695	248
出現種類数			25	20	29	14	20	10	28	20

調査年月日:令和7年2月12日 調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	1,800 (35.7)	2,232 (46.4)	386 (33.7)	1,147 (38.5)	8 (15.1)	187 (38.8)	899 (27.3)	145 (41.9)	186 (35.4)	273 (11.6)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	72 (1.4)	144 (3.0)	－	116 (3.9)	15 (28.3)	7 (1.5)	481 (14.6)	47 (13.6)	12 (2.3)	106 (4.5)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	792 (15.7)	108 (2.2)	56 (4.9)	140 (4.7)	6 (11.3)	26 (5.4)	32 (1.0)	19 (5.5)	10 (1.9)	92 (3.9)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	234 (4.6)	180 (3.7)	255 (22.3)	363 (12.2)	6 (11.3)	39 (8.1)	189 (5.7)	16 (4.6)	73 (13.9)	149 (6.3)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	360 (7.1)	306 (6.4)	56 (4.9)	116 (3.9)	9 (17.0)	7 (1.5)	118 (3.6)	25 (7.2)	28 (5.3)	71 (3.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)			5,049	4,806	1,145	2,980	53	482	3,295	346	525	2,353
出現種類数			17	10	15	21	8	17	20	16	27	26

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
項目	採集層	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	1,777 (39.7)	1,252 (39.3)	2,685 (36.0)	1,255 (43.1)	98 (13.8)	151 (28.2)	235 (45.8)	244 (65.6)	364 (28.6)	497 (46.6)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	731 (16.3)	405 (12.7)	1,514 (20.3)	278 (9.6)	34 (4.8)	4 (0.7)	-	35 (9.4)	58 (4.6)	30 (2.8)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	214 (4.8)	189 (5.9)	423 (5.7)	264 (9.1)	41 (5.8)	60 (11.2)	-	7 (1.9)	58 (4.6)	51 (4.8)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	246 (5.5)	162 (5.1)	279 (3.7)	113 (3.9)	39 (5.5)	21 (3.9)	25 (4.9)	18 (4.8)	121 (9.5)	-
		<i>Chaetoceros</i> spp.	63 (1.4)	117 (3.7)	486 (6.5)	94 (3.2)	103 (14.5)	64 (11.9)	12 (2.3)	15 (4.0)	112 (8.8)	42 (3.9)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	4,472	3,189	7,451	2,910	710	536	513	372	1,272	1,067
		出現種類数	31	27	32	29	14	19	15	12	20	18

項目		区分	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	18 (4.0)	73 (19.8)	428 (20.0)		1,313 (35.8)	115 (18.8)	173 (36.3)	180 (48.8)	62 (28.7)	15 (15.8)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	23 (5.1)	9 (2.4)	129 (6.0)		435 (11.9)	-	8 (1.7)	39 (10.6)	1 (0.5)	6 (6.3)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	14 (3.1)	18 (4.9)	156 (7.3)		276 (7.5)	120 (19.6)	55 (11.5)	-	-	-
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	79 (17.6)	2 (0.5)	267 (12.5)		520 (14.2)	64 (10.5)	24 (5.0)	14 (3.8)	23 (10.6)	-
		<i>Chaetoceros</i> spp.	34 (7.6)	7 (1.9)	129 (6.0)		303 (8.3)	50 (8.2)	27 (5.7)	11 (3.0)	5 (2.3)	-
	出現細胞数(細胞/ℓ)		449	369	2,139		3,668	611	477	369	216	95
出現種類数		22	15	32	29	19	20	15	14	11		

項目		区分	発電所前面海域					
		測点	St.40		St.41		St.42	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	228 (18.2)		3,442 (53.8)		2,391 (36.6)	965 (34.1)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	138 (11.0)		803 (12.6)		952 (14.6)	280 (9.9)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	88 (7.0)		490 (7.7)		703 (10.8)	238 (8.4)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	100 (8.0)		197 (3.1)		397 (6.1)	170 (6.0)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	99 (7.9)		143 (2.2)		385 (5.9)	119 (4.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	1,251		6,392		6,537	2,831
出現種類数		29		27		30	30	

調査年月日:令和7年3月11日 調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7
主な出現種	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
	珪藻 <i>Thalassiosira</i> spp.	2,125 (44.1)	810 (32.6)	1,551 (45.0)	2,905 (44.5)	2,736 (35.4)	6,340 (47.5)	669 (23.8)	272 (18.2)	
	<i>Chaetoceros debile</i>	898 (18.6)	190 (7.7)	746 (21.7)	1,720 (26.3)	2,760 (35.7)	2,993 (22.4)	816 (29.0)	119 (8.0)	
	<i>Asterionella glacialis</i>	713 (14.8)	769 (31.0)	271 (7.9)	1,234 (18.9)	1,392 (18.0)	3,075 (23.0)	714 (25.4)	527 (35.3)	
	<i>Chaetoceros laciniosum</i>	475 (9.9)	320 (12.9)	310 (9.0)	369 (5.6)	204 (2.6)	136 (1.0)	91 (3.2)	85 (5.7)	
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	224 (4.7)	61 (2.5)	218 (6.3)	49 (0.7)	288 (3.7)	272 (2.0)	45 (1.6)	229 (15.3)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,817	2,483	3,445	6,534	7,728	13,360	2,811	1,495	
出現種類数		11	12	9	12	12	8	11	13	

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。  
2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。  
3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－２－(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日：令和6年5月9日

調査方法：バンドーン型採水器による採水法

区分  測点 項目		発電所周辺海域										発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
		採集層	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主	珪藻 <i>Leptocylindrus danicus</i>	855,360 (80.7)	506,880 (81.8)	1,140,480 (92.0)	570,240 (86.9)	829,440 (90.5)	1,054,080 (90.5)	1,100,160 (91.7)	624,960 (85.0)	1,019,520 (89.8)	521,280 (85.3)		
な	クワダ藻 CRYPTOPHYCEAE	48,960 (4.6)	30,720 (5.0)	16,320 (1.3)	14,400 (2.2)	15,840 (1.7)	18,720 (1.6)	12,960 (1.1)	28,320 (3.9)	22,080 (1.9)	20,400 (3.3)		
出	渦鞭毛藻 Gymnodiniales	33,120 (3.1)	18,960 (3.1)	19,680 (1.6)	16,320 (2.5)	19,440 (2.1)	26,400 (2.3)	17,280 (1.4)	20,160 (2.7)	20,160 (1.8)	15,120 (2.5)		
現	ハプト藻 HAPTOPHYCEAE	7,680 (0.7)	12,120 (2.0)	4,800 (0.4)	4,800 (0.7)	5,760 (0.6)	10,080 (0.9)	9,120 (0.8)	8,640 (1.2)	3,840 (0.3)	7,200 (1.2)		
種	フクロノ藻 PRASINOPHYCEAE	18,240 (1.7)	9,120 (1.5)	2,880 (0.2)	1,440 (0.2)	2,400 (0.3)	5,760 (0.5)	3,360 (0.3)	4,800 (0.7)	6,720 (0.6)	2,400 (0.4)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,060,500	619,320	1,240,140	655,860	916,740	1,165,320	1,199,340	735,540	1,135,080	611,340		
出現種類数		46	38	38	36	38	38	34	40	31	39		

調査年月日：令和6年8月6日

調査方法：バンドーン型採水器による採水法

項目		採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	401,280 (57.0)	26,880 (8.1)	527,040 (65.7)	11,040 (5.0)	292,320 (62.0)	88,320 (32.9)	139,680 (44.4)	21,360 (11.7)	399,360 (59.6)	47,520 (20.3)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	81,120 (11.5)	22,320 (6.8)	67,200 (8.4)	15,600 (7.1)	29,040 (6.2)	20,640 (7.7)	56,400 (17.9)	9,600 (5.3)	49,920 (7.5)	6,240 (2.7)
	渦鞭毛藻	Gymnodiniales	14,880 (2.1)	113,280 (34.3)	25,920 (3.2)	39,840 (18.1)	10,560 (2.2)	11,040 (4.1)	15,360 (4.9)	11,040 (6.1)	25,920 (3.9)	22,560 (9.7)
	ハプト藻	HAPTOPHYCEAE	9,120 (1.3)	15,360 (4.7)	14,400 (1.8)	36,480 (16.6)	14,160 (3.0)	32,160 (12.0)	3,600 (1.1)	22,560 (12.4)	4,800 (0.7)	25,440 (10.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)	珪藻	<i>Chaetoceros compressum</i>	24,000 (3.4)	14,880 (4.5)	1,920 (0.2)	24,240 (11.0)	9,600 (2.0)	4,800 (1.8)	2,880 (0.9)	24,720 (13.6)	17,280 (2.6)	5,280 (2.3)
			704,040	330,240	801,780	220,320	471,360	268,320	314,520	181,920	669,540	233,700
出現種類数			43	50	45	50	50	58	41	51	44	60

調査年月日：令和6年11月12日

調査方法：バンドーン型採水器による採水法

区分			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
項目	採集層	測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	Thalassiosiraceae	19,680 (15.0)	20,160 (16.9)	26,760 (17.4)	17,040 (19.4)	5,040 (5.5)	28,680 (24.8)	13,680 (10.4)	12,480 (11.7)	32,880 (22.6)	70,320 (33.9)
	クワトロ藻	CRYPTOPHYCEAE	26,760 (20.4)	25,200 (21.1)	22,080 (14.4)	15,120 (17.2)	9,360 (10.2)	12,960 (11.2)	32,520 (24.7)	26,640 (25.0)	23,760 (16.3)	21,840 (10.5)
	ハプト藻	HAPTOPHYCEAE	12,720 (9.7)	13,200 (11.0)	15,600 (10.2)	11,640 (13.2)	14,880 (16.2)	13,200 (11.4)	15,360 (11.7)	11,520 (10.8)	15,000 (10.3)	17,760 (8.6)
	珪藻	Chaetoceros sociale	9,360 (7.1)	5,280 (4.4)	29,760 (19.4)	2,400 (2.7)	2,880 (3.1)	1,920 (1.7)	1,920 (1.5)	4,920 (4.6)	6,840 (4.7)	25,440 (12.3)
	渦鞭毛藻	Gymnodiniales	8,640 (6.6)	10,320 (8.6)	8,160 (5.3)	8,040 (9.1)	9,120 (9.9)	9,600 (8.3)	8,160 (6.2)	9,960 (9.3)	8,160 (5.6)	9,600 (4.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)			131,160	119,490	153,570	87,930	92,040	115,650	131,580	106,620	145,440	207,420
出現種類数			63	56	65	57	56	63	58	63	67	44

調査年月日：令和7年2月12日

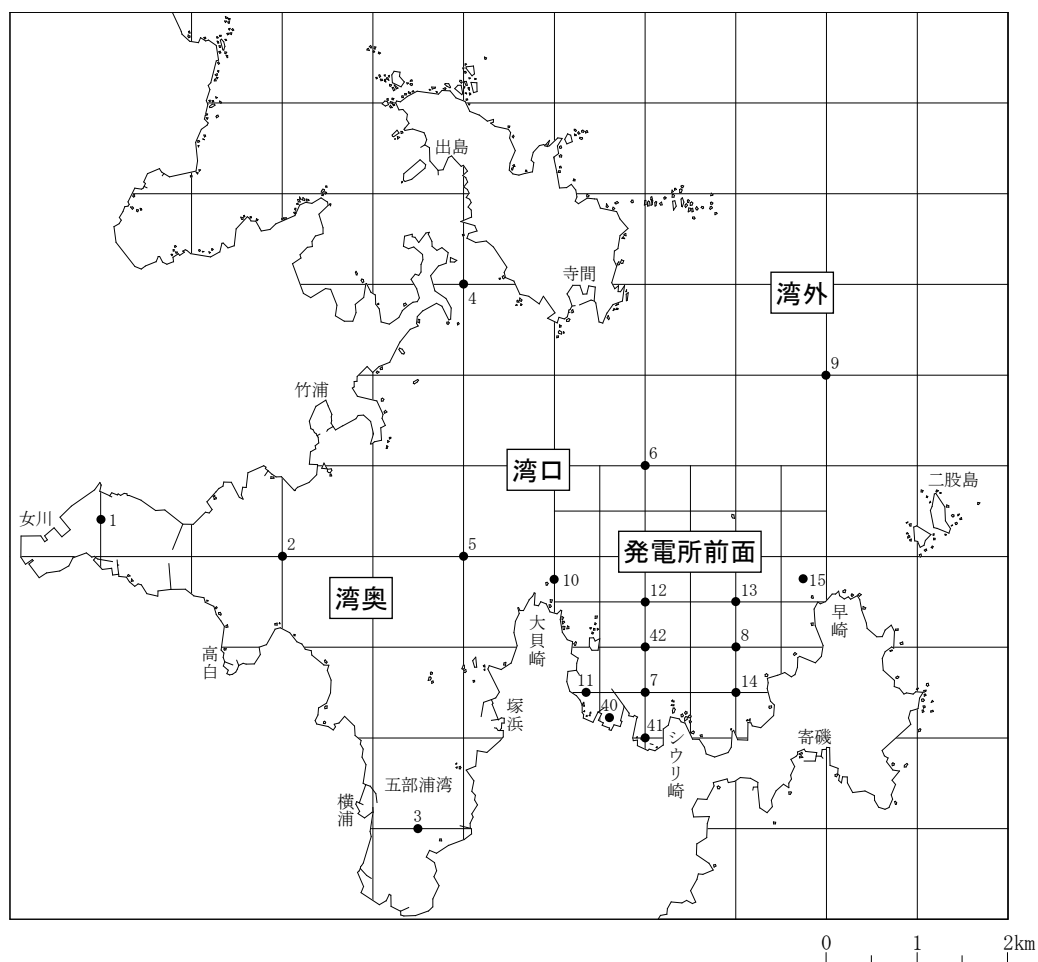
調査方法：バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	クワダ藻 CRYPTOPHYCEAE	27,840 (17.9)	26,400 (20.0)	27,600 (23.3)	31,680 (22.4)	10,080 (9.5)	4,080 (4.0)	15,840 (11.8)	13,920 (10.6)	11,520 (18.3)	5,040 (7.6)	
	珪藻 <i>Chaetoceros sociale</i>	19,200 (12.4)	5,760 (4.4)	6,720 (5.7)	8,880 (6.3)	11,280 (10.7)	15,120 (14.6)	18,720 (13.9)	24,240 (18.4)	4,320 (6.9)	11,040 (16.7)	
	<i>Thalassiosira</i> spp.	10,080 (6.5)	9,840 (7.5)	12,960 (10.9)	7,440 (5.3)	4,080 (3.9)	3,840 (3.7)	13,680 (10.2)	14,160 (10.8)	8,640 (13.8)	12,480 (18.9)	
現種	渦鞭毛藻 Peridinales	8,160 (5.3)	14,400 (10.9)	13,440 (11.3)	18,240 (12.9)	6,240 (5.9)	2,160 (2.1)	13,440 (10.0)	13,920 (10.6)	3,120 (5.0)	2,640 (4.0)	
	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	5,760 (3.7)	8,160 (6.2)	3,840 (3.2)	8,160 (5.8)	7,200 (6.8)	10,080 (9.8)	5,760 (4.3)	11,520 (8.7)	6,240 (9.9)	7,680 (11.6)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		155,280	131,820	118,620	141,120	105,720	103,260	134,760	131,700	62,820	66,060	
出現種類数		44	44	43	39	43	39	43	43	40	41	

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－２ 動物プランクトン調査位置

# 表Ⅱ－3－(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和6年4月23日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層 項目			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	17.7 (50.7)	5.4 (38.3)	4.4 (36.7)	4.6 (22.3)	19.5 (41.0)	2.6 (35.6)	4.5 (41.3)	3.6 (32.7)
	尾索	<i>Oikopleura</i> sp.	2.2 (6.3)	1.5 (10.6)	2.0 (16.7)	3.6 (17.5)	6.9 (14.5)	0.8 (11.0)	0.8 (7.3)	1.2 (10.9)
	放射従虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	0.2 (0.6)	0.6 (4.3)	1.1 (9.2)	5.3 (25.7)	3.0 (6.3)	1.3 (17.8)	1.2 (11.0)	1.3 (11.8)
	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.7 (7.7)	1.0 (7.1)	1.2 (10.0)	2.2 (10.7)	5.0 (10.5)	0.7 (9.6)	0.3 (2.8)	0.8 (7.3)
		<i>Podon leuckarti</i>	1.1 (3.2)	1.2 (8.5)	1.1 (9.2)	1.2 (5.8)	3.0 (6.3)	0.2 (2.7)	0.3 (2.8)	0.3 (2.7)
出現個体数 (個体/ℓ)			34.9	14.1	12.0	20.6	47.6	7.3	10.9	11.0
出現種類数			25	20	17	17	17	14	17	19

調査年月日: 令和6年5月9日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層			発電所周辺海域							
			湾奥				湾口			
			St.1		St.2		St.5		St.6	
項目			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	放射従虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	0.3 (2.5)	+	1.0 (11.2)	0.7 (23.3)	9.8 (68.5)	0.5 (35.7)	1.5 (34.9)	7.3 (68.9)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.9 (24.6)	0.1 (50.0)	4.3 (48.3)	1.1 (36.7)	2.9 (20.3)	0.4 (28.6)	1.1 (25.6)	1.1 (10.4)
		Nauplius of Balanomorpha	1.0 (8.5)	+	0.4 (4.5)	0.2 (6.7)	0.3 (2.1)	0.2 (14.3)	–	0.1 (0.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.5 (4.2)	+	0.5 (5.6)	0.2 (6.7)	0.1 (0.7)	0.1 (7.1)	0.5 (11.6)	0.4 (3.8)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.9 (7.6)	+	0.2 (2.2)	0.1 (3.3)	0.1 (0.7)	–	0.3 (7.0)	0.2 (1.9)
出現個体数(個体/ℓ)			11.8	0.2	8.9	3.0	14.3	1.4	4.3	10.6
出現種類数			26	15	23	20	17	15	20	18

区分 測点 採集層			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
			0~5m層		5~10m層		0~5m層		5~10m層		0~5m層	
主な出現種	放射能虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	17.3 (77.2)	14.8 (83.6)	1.5 (55.6)	9.8 (84.5)	1.6 (10.1)	-	9.4 (56.3)	5.2 (60.5)	4.2 (48.3)	1.1 (17.7)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.2 (18.8)	1.8 (10.2)	0.6 (22.2)	1.0 (8.6)	4.0 (25.2)	0.4 (57.1)	3.6 (21.6)	1.8 (20.9)	3.2 (36.8)	2.3 (37.1)
		Nauplius of Balanomorpha	+	-	+	-	0.6 (3.8)	0.1 (14.3)	0.6 (3.6)	0.2 (2.3)	0.4 (4.6)	0.7 (11.3)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (0.9)	0.4 (2.3)	0.2 (7.4)	0.2 (1.7)	2.4 (15.1)	0.1 (14.3)	1.1 (6.6)	0.1 (1.2)	0.2 (2.3)	0.5 (8.1)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (0.4)	0.2 (1.1)	0.1 (3.7)	0.2 (1.7)	1.5 (9.4)	0.1 (14.3)	0.2 (1.2)	0.2 (2.3)	0.2 (2.3)	0.2 (3.2)
出現個体数 (個体/ℓ)			22.4	17.7	2.7	11.6	15.9	0.7	16.7	8.6	8.7	6.2
出現種類数			19	14	22	17	23	18	20	18	16	24

区分 測点 採集層			発電所前面海域							
			St.8		St.11		St.12		St.13	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	放射従虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	7.7 (71.3)	3.4 (73.9)	12.5 (59.5)	/	2.1 (52.5)	2.7 (65.9)	2.8 (47.5)	9.0 (80.4)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.9 (17.6)	0.6 (13.0)	5.0 (23.8)	/	1.5 (37.5)	0.6 (14.6)	3.1 (52.5)	1.6 (14.3)
		Nauplius of Balanomorpha	0.2 (1.9)	0.2 (4.3)	0.8 (3.8)	/	+	0.1 (2.4)	+	0.1 (0.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.3 (2.8)	0.1 (2.2)	0.3 (1.4)	/	0.1 (2.5)	0.2 (4.9)	–	0.2 (1.8)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (0.9)	0.1 (2.2)	0.4 (1.9)	/	–	0.1 (2.4)	+	0.1 (0.9)
出現個体数(個体/ℓ)			10.8	4.6	21.0	/	4.0	4.1	5.9	11.2
出現種類数			15	15	24	/	16	16	17	13

区分 測点 採集層			発電所前面海域			
			St.40		St.41	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	放射従虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	–	/	1.9 (18.3)	/
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.9 (26.4)	/	4.0 (38.5)	/
		Nauplius of Balanomorpha	4.9 (33.1)	/	2.3 (22.1)	/
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.8 (5.4)	/	0.3 (2.9)	/
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (1.4)	/	0.2 (1.9)	/
出現個体数(個体/ℓ)			14.8	/	10.4	/
出現種類数			18	/	19	/

調査年月日: 令和6年6月13日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX13)による鉛直曳き

調査方法: 市況調査(1978年)			発電所周辺海域								調査方法: 北原式(重量分析)(1978年)による調査結果	
			区分	湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
				St.2	St.9		St.4		St.7			
項目	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	50.8 (57.5)	45.7 (70.5)	17.9 (33.7)	17.8 (41.6)	15.3 (54.8)	4.3 (62.3)	14.9 (62.9)	23.8 (75.8)			
	Copepodite of <i>Acartia</i>	17.8 (20.2)	8.8 (13.6)	6.9 (13.0)	3.0 (7.0)	3.1 (11.1)	0.4 (5.8)	1.6 (6.8)	1.8 (5.7)			
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (1.4)	1.0 (1.5)	3.7 (7.0)	4.8 (11.2)	1.4 (5.0)	0.8 (11.6)	1.9 (8.0)	0.6 (1.9)			
	<i>Acartia omorii</i>	0.2 (0.2)	0.1 (0.2)	4.8 (9.0)	4.8 (11.2)	-	+	-	0.1 (0.3)			
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.9 (2.2)	1.0 (1.5)	2.4 (4.5)	3.0 (7.0)	0.5 (1.8)	0.1 (1.4)	0.2 (0.8)	0.3 (1.0)			
出現個体数(個体/ℓ)		88.3	64.8	53.1	42.8	27.9	6.9	23.7	31.4			
出現種類数		24	21	28	29	15	21	28	21			

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( ) 内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

## 表Ⅱ－3－(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和6年7月17日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			St.2		St.9		St.4		St.7			
採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	36.9 (42.0)	30.0 (60.9)	23.5 (36.5)	12.1 (46.5)	19.1 (44.8)	18.1 (48.4)	10.3 (42.7)	15.7 (46.3)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	19.1 (21.7)	9.0 (18.3)	12.3 (19.1)	0.8 (3.1)	1.6 (3.8)	5.0 (13.4)	2.0 (8.3)	1.7 (5.0)		
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.4 (5.0)	1.0 (2.0)	8.0 (12.4)	4.3 (16.5)	2.9 (6.8)	0.8 (2.1)	1.4 (5.8)	3.3 (9.7)		
		Copepodite of <i>Oithona</i>	2.8 (3.2)	2.4 (4.9)	1.8 (2.8)	1.5 (5.8)	3.6 (8.5)	3.1 (8.3)	1.1 (4.6)	2.7 (8.0)		
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	7.2 (8.2)	0.5 (1.0)	4.8 (7.5)	—	2.2 (5.2)	1.5 (4.0)	0.9 (3.7)	1.0 (2.9)		
出現個体数(個体/ℓ)			87.9	49.3	64.4	26.0	42.6	37.4	24.1	33.9		
出現種類数			24	24	21	21	24	22	17	20		

調査年月日: 令和6年8月6日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分			発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.3 (13.0)	0.6 (20.7)	9.3 (21.0)	0.8 (25.0)	3.9 (33.1)	1.2 (36.4)	2.5 (11.1)	0.6 (42.9)	5.5 (17.4)	7.4 (20.2)
		Nauplius of Balanomorpha	+	0.1 (3.4)	1.9 (4.3)	0.1 (3.1)	0.4 (3.4)	0.1 (3.0)	0.5 (2.2)	0.1 (7.1)	8.2 (25.9)	6.4 (17.5)
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	0.1 (4.3)	0.2 (6.9)	7.4 (16.7)	0.3 (9.4)	2.2 (18.6)	0.3 (9.1)	0.5 (2.2)	+	3.1 (9.8)	5.6 (15.3)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (4.3)	0.1 (3.4)	4.0 (9.0)	0.2 (6.3)	1.2 (10.2)	0.4 (12.1)	2.1 (9.3)	0.3 (21.4)	2.9 (9.2)	3.4 (9.3)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	+	2.8 (6.3)	0.1 (3.1)	0.7 (5.9)	0.1 (3.0)	4.3 (19.0)	0.1 (7.1)	2.4 (7.6)	3.4 (9.3)
出現個体数(個体/ℓ)			2.3	2.9	44.2	3.2	11.8	3.3	22.6	1.4	31.6	36.6
出現種類数			13	17	26	20	18	23	25	21	22	26

区分  測点  項目  採集層			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.6 (25.4)	3.7 (23.0)	0.7 (31.8)	1.0 (25.0)	0.3 (21.4)	0.4 (20.0)	4.1 (17.8)	0.5 (55.6)	9.6 (15.8)	12.5 (27.7)
		Nauplius of Balanomorpha	0.1 (1.6)	1.2 (7.5)	—	0.2 (5.0)	0.1 (7.1)	0.1 (5.0)	2.3 (10.0)	+	4.8 (7.9)	1.4 (3.1)
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	1.0 (15.9)	0.7 (4.3)	+	0.5 (12.5)	0.1 (7.1)	0.1 (5.0)	1.8 (7.8)	0.1 (11.1)	1.6 (2.6)	2.5 (5.5)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.9 (14.3)	2.4 (14.9)	0.3 (13.6)	0.4 (10.0)	0.1 (7.1)	0.1 (5.0)	2.3 (10.0)	0.1 (11.1)	4.4 (7.2)	4.0 (8.8)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.3 (4.8)	1.8 (11.2)	0.1 (4.5)	0.2 (5.0)	+	—	1.0 (4.3)	—	4.0 (6.6)	3.4 (7.5)
出現個体数 (個体/ℓ)			6.3	16.1	2.2	4.0	1.4	2.0	23.0	0.9	60.8	45.2
出現種類数			16	31	26	28	22	22	23	18	22	29

区分		発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.3 (19.2)	1.9 (25.3)	3.1 (16.8)		3.7 (19.6)	2.5 (22.7)	1.7 (20.2)	2.6 (16.4)	1.5 (18.1)	1.3 (19.4)
	Nauplius of Balanomorpha	0.6 (5.0)	0.8 (10.7)	4.7 (25.5)		0.2 (1.1)	0.6 (5.5)	—	2.8 (17.6)	1.3 (15.7)	2.4 (35.8)
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.2 (1.7)	0.4 (5.3)	1.4 (7.6)		4.4 (23.3)	2.5 (22.7)	0.4 (4.8)	1.2 (7.5)	0.5 (6.0)	0.3 (4.5)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (11.7)	0.9 (12.0)	1.7 (9.2)		1.1 (5.8)	0.5 (4.5)	0.7 (8.3)	2.0 (12.6)	1.1 (13.3)	0.2 (3.0)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (5.0)	0.4 (5.3)	0.6 (3.3)		3.1 (16.4)	0.9 (8.2)	1.2 (14.3)	0.5 (3.1)	1.0 (12.0)	0.3 (4.5)
出現個体数(個体/ℓ)		12.0	7.5	18.4		18.9	11.0	8.4	15.9	8.3	6.7
出現種類数		17	20	28		19	24	19	27	21	27

区分		発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	+		2.6 (16.9)		2.4 (14.7)	3.5 (19.9)
	Nauplius of Balanomorpha	+		4.9 (31.8)		0.1 (0.6)	1.7 (9.7)
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	+		0.4 (2.6)		1.5 (9.2)	1.4 (8.0)
	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	—		1.0 (6.5)		0.4 (2.5)	1.6 (9.1)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	—		0.2 (1.3)		2.8 (17.2)	1.9 (10.8)
出現個体数(個体/ℓ)		0.7		15.4		16.3	17.6
出現種類数		15		21		22	28

調査年月日: 令和6年9月18日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	甲殻	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
		Oncaea media	17.6 (51.5)	17.5 (47.3)	8.9 (24.5)	7.0 (26.1)	2.0 (5.0)	2.7 (11.4)	2.8 (8.1)
主な 出現 種	Copepodite of Oncaea	4.5 (13.2)	7.9 (21.4)	3.2 (8.8)	10.2 (38.1)	6.4 (15.9)	5.2 (22.0)	2.8 (8.1)	2.1 (9.3)
	Nauplius of COPEPODA	2.0 (5.8)	2.5 (6.8)	4.6 (12.7)	3.3 (12.3)	11.4 (28.3)	4.8 (20.3)	6.4 (18.6)	4.9 (21.7)
	Copepodite of Paracalanus	4.0 (11.7)	3.6 (9.7)	1.6 (4.4)	2.2 (8.2)	6.4 (15.9)	4.1 (17.4)	5.3 (15.4)	4.9 (21.7)
	Copepodite of Oithona	2.7 (7.9)	1.8 (4.9)	10.5 (28.9)	1.1 (4.1)	2.0 (5.0)	1.6 (6.8)	3.1 (9.0)	2.4 (10.6)
出現個体数(個体/ℓ)		34.2	37.0	36.3	26.8	40.3	23.6	34.4	22.6
出現種類数		21	26	30	20	23	25	27	28

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

## 表Ⅱ－3－(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和6年10月16日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目 採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.6 (23.0)	4.9 (15.2)	6.5 (29.8)	5.6 (23.3)	5.6 (41.5)	8.8 (30.6)	4.9 (22.8)	2.7 (24.8)
		<i>Oncaea media</i>	0.7 (2.9)	6.4 (19.9)	0.7 (3.2)	5.5 (22.9)	0.1 (0.7)	3.2 (11.1)	2.4 (11.2)	1.0 (9.2)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.0 (12.3)	2.8 (8.7)	1.0 (4.6)	2.5 (10.4)	1.5 (11.1)	2.3 (8.0)	2.5 (11.6)	1.4 (12.8)
		Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	1.6 (6.6)	5.4 (16.8)	0.1 (0.5)	0.5 (2.1)	0.1 (0.7)	1.9 (6.6)	1.2 (5.6)	0.6 (5.5)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	2.0 (8.2)	1.2 (3.7)	0.5 (2.3)	1.3 (5.4)	0.1 (0.7)	0.6 (2.1)	1.5 (7.0)	0.9 (8.3)
出現個体数 (個体/ℓ)			24.3	32.2	21.8	24.0	13.5	28.8	21.5	10.9
出現種類数			38	50	38	44	36	38	38	36

調査年月日: 令和6年11月12日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域									
		湾奥				湾口						
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	9.0 (28.6)	3.6 (24.5)	10.3 (41.0)	4.5 (22.7)	1.3 (48.1)	2.3 (16.9)	7.0 (38.0)	5.1 (33.3)	9.2 (63.9)	8.0 (35.4)	
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.6 (8.3)	1.2 (8.2)	4.6 (18.3)	4.7 (23.7)	0.3 (11.1)	3.6 (26.5)	4.4 (23.9)	4.3 (28.1)	1.6 (11.1)	5.8 (25.7)	
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	4.7 (14.9)	1.6 (10.9)	1.8 (7.2)	3.0 (15.2)	0.3 (11.1)	2.3 (16.9)	1.9 (10.3)	0.6 (3.9)	0.4 (2.8)	3.0 (13.3)	
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.7 (5.4)	0.6 (4.1)	1.5 (6.0)	1.5 (7.6)	0.3 (11.1)	0.7 (5.1)	0.3 (1.6)	0.6 (3.9)	0.9 (6.3)	0.8 (3.5)	
	<i>Oncaea media</i>	4.7 (14.9)	3.2 (21.8)	0.4 (1.6)	0.6 (3.0)	0.2 (7.4)	2.2 (16.2)	0.2 (1.1)	0.7 (4.6)	-	1.0 (4.4)	
出現個体数(個体/ℓ)		31.5	14.7	25.1	19.8	2.7	13.6	18.4	15.3	14.4	22.6	
出現種類数		26	23	25	29	23	28	25	24	18	23	

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7
採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	4.0 (22.7)	2.1 (28.4)	8.2 (42.5)	0.8 (40.0)	17.4 (41.3)	26.7 (58.6)	7.4 (44.0)	2.0 (21.1)	11.3 (44.0)	6.3 (33.3)	
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.2 (23.9)	1.4 (18.9)	2.9 (15.0)	0.2 (10.0)	9.6 (22.8)	5.5 (12.1)	4.7 (28.0)	2.2 (23.2)	5.5 (21.4)	4.6 (24.3)	
	Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.3 (7.4)	0.8 (10.8)	0.7 (3.6)	0.4 (20.0)	2.8 (6.7)	1.8 (3.9)	0.5 (3.0)	1.1 (11.6)	1.5 (5.8)	2.2 (11.6)	
	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.0 (5.7)	0.2 (2.7)	0.5 (2.6)	0.2 (10.0)	4.0 (9.5)	1.8 (3.9)	0.9 (5.4)	0.2 (2.1)	1.0 (3.9)	1.9 (10.1)	
	<i>Oncaea media</i>	2.0 (11.4)	0.6 (8.1)	0.5 (2.6)	0.3 (15.0)	0.5 (1.2)	0.5 (1.1)	0.1 (0.6)	1.6 (16.8)	1.5 (5.8)	0.6 (3.2)	
出現個体数 (個体/ℓ)		17.6	7.4	19.3	2.0	42.1	45.6	16.8	9.5	25.7	18.9	
出現種類数		33	27	33	25	28	28	23	25	25	26	

区分			発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
項目	測点		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
	採集層											
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.9 (35.9)	1.9 (24.1)	6.6 (39.1)		5.5 (35.9)	7.0 (37.6)	3.5 (31.8)	0.8 (16.0)	10.1 (33.1)	3.8 (29.7)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	3.0 (15.6)	0.8 (10.1)	3.8 (22.5)		4.6 (30.1)	3.0 (16.1)	1.1 (10.0)	0.8 (16.0)	8.4 (27.5)	2.1 (16.4)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	1.4 (7.3)	1.1 (13.9)	0.6 (3.6)		0.3 (2.0)	2.2 (11.8)	0.6 (5.5)	0.5 (10.0)	2.4 (7.9)	0.8 (6.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.8 (4.2)	0.3 (3.8)	2.4 (14.2)		1.7 (11.1)	1.9 (10.2)	1.4 (12.7)	0.5 (10.0)	0.9 (3.0)	0.5 (3.9)
		<i>Oncaea media</i>	0.3 (1.6)	1.4 (17.7)	0.6 (3.6)		-	0.3 (1.6)	1.1 (10.0)	1.4 (28.0)	0.1 (0.3)	1.6 (12.5)
出現個体数(個体/ℓ)			19.2	7.9	16.9		15.3	18.6	11.0	5.0	30.5	12.8
出現種類数			31	30	27		25	24	22	26	26	25

区分			発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
項目	採集層							
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6.3 (49.6)		8.1 (29.3)		9.5 (47.7)	6.8 (24.1)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.3 (10.2)		6.9 (25.0)		2.3 (11.6)	6.3 (22.3)
		Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.7 (5.5)		2.8 (10.1)		0.3 (1.5)	4.5 (16.0)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.4 (3.1)		2.5 (9.1)		0.7 (3.5)	2.0 (7.1)
		<i>Oncaea media</i>	0.3 (2.4)		1.8 (6.5)		—	0.5 (1.8)
出現個体数 (個体/ℓ)			12.7		27.6		19.9	28.2
出現種類数			30		30		26	33

調査年月日: 令和6年12月12日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			St.2		St.9		St.4		St.7			
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.3 (37.1)	3.0 (30.0)	1.8 (21.4)	2.6 (25.5)	3.3 (37.5)	3.5 (39.8)	5.0 (29.4)	1.7 (27.4)		
		Nauplius of COPEPODA	2.5 (21.6)	2.8 (28.0)	3.6 (42.9)	3.1 (30.4)	2.6 (29.5)	2.2 (25.0)	2.6 (15.3)	1.4 (22.6)		
		Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (10.3)	0.9 (9.0)	0.4 (4.8)	0.5 (4.9)	0.8 (9.1)	0.9 (10.2)	1.9 (11.2)	0.6 (9.7)		
現種	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (1.7)	0.2 (2.0)	0.5 (6.0)	0.8 (7.8)	0.8 (9.1)	0.2 (2.3)	0.6 (3.5)	0.6 (9.7)		
	甲殻	Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.4 (3.4)	0.1 (1.0)	0.2 (2.4)	0.4 (3.9)	0.1 (1.1)	0.4 (4.5)	1.0 (5.9)	0.2 (3.2)		
出現個体数(個体/ℓ)			11.6	10.0	8.4	10.2	8.8	8.8	17.0	6.2		
出現種類数			31	30	26	35	29	32	29	33		

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

# 表Ⅱ－3－(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和7年1月9日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	Nauplius of COPEPODA	3.1 (29.8)	1.2 (26.7)	6.1 (44.5)	0.9 (69.2)	5.0 (31.6)	1.3 (44.8)	4.1 (38.0)	1.4 (48.3)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.7 (45.2)	2.5 (55.6)	2.8 (20.4)	0.2 (15.4)	7.0 (44.3)	1.2 (41.4)	3.2 (29.6)	0.9 (31.0)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6 (5.8)	0.4 (8.9)	1.7 (12.4)	0.1 (7.7)	1.0 (6.3)	0.1 (3.4)	0.8 (7.4)	0.2 (6.9)
	<i>Paracalanus parvus</i>	+	+	0.3 (2.2)	+	0.9 (5.7)	0.2 (6.9)	0.2 (1.9)	+
	<i>Oithona nana</i>	0.1 (1.0)	0.1 (2.2)	0.7 (5.1)	–	0.2 (1.3)	0.1 (3.4)	0.2 (1.9)	–
出現個体数 (個体/ℓ)		10.4	4.5	13.7	1.3	15.8	2.9	10.8	2.9
出現種類数		20	14	24	14	21	16	27	17

調査年月日: 令和7年2月12日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾口			
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7.4 (81.3)	3.0 (49.2)	1.6 (66.7)	1.6 (61.5)	0.1 (100.0)	0.6 (75.0)	2.4 (38.1)	0.1 (100.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.6 (6.6)	0.1 (1.6)	0.3 (12.5)	0.2 (7.7)	+	+	1.3 (20.6)	–
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.2 (2.2)	0.4 (6.6)	0.2 (8.3)	0.2 (7.7)	–	0.1 (12.5)	0.4 (6.3)	–
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	0.3 (3.3)	0.3 (4.9)	0.1 (4.2)	0.1 (3.8)	–	+	0.3 (4.8)	+
種 輪虫 <i>Synchaeta</i> sp.		0.2 (2.2)	1.6 (26.2)	+	–	–	0.1 (12.5)	–	–
出現個体数(個体/ℓ)		9.1	6.1	2.4	2.6	0.1	0.8	6.3	0.1
出現種類数		12	17	13	14	6	16	16	8

区分 測点 項目			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			採集層		St.15		St.9		St.3		St.4	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.6 (50.0)	0.5 (55.6)	1.4 (50.0)	0.6 (75.0)	2.1 (70.0)	3.1 (67.4)	0.2 (100.0)	0.2 (100.0)	3.2 (65.3)	0.8 (61.5)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (8.3)	0.1 (11.1)	0.1 (3.6)	+	+	0.4 (8.7)	+	+	0.7 (14.3)	0.1 (7.7)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (8.3)	0.1 (11.1)	0.4 (14.3)	0.1 (12.5)	0.2 (6.7)	0.3 (6.5)	+	+	0.3 (6.1)	0.1 (7.7)
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	0.1 (8.3)	0.1 (11.1)	0.2 (7.1)	+	0.2 (6.7)	0.1 (2.2)	+	+	0.1 (2.0)	0.1 (7.7)
種	輪虫	<i>Synchaeta</i> sp.	+	+	-	-	0.1 (3.3)	0.1 (2.2)	-	-	+	0.1 (7.7)
出現個体数 (個体/ℓ)			1.2	0.9	2.8	0.8	3.0	4.6	0.2	0.2	4.9	1.3
出現種類数			20	18	24	14	17	13	11	11	15	12

区分		発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	0.2 (100.0)	0.1 (100.0)	1.1 (45.8)		1.0 (76.9)	0.4 (100.0)	0.4 (66.7)	0.1 (100.0)	0.5 (62.5)	0.1 (100.0)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	+	–	0.2 (8.3)		0.1 (7.7)	+	0.1 (16.7)	–	0.1 (12.5)	+
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	–	0.2 (8.3)		0.1 (7.7)	+	0.1 (16.7)	+	0.1 (12.5)	–
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	+	+	0.3 (12.5)		0.1 (7.7)	+	+	–	+	+
種 輪虫 <i>Synchaeta</i> sp.		–	+	+		+	+	+	+	–	+
出現個体数(個体/ℓ)		0.2	0.1	2.4		1.3	0.4	0.6	0.1	0.8	0.1
出現種類数		9	4	20		14	17	11	6	9	6

区分		発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.3 (81.3)		1.1 (57.9)		0.9 (60.0)	0.4 (57.1)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (6.3)		0.1 (5.3)		0.4 (26.7)	0.1 (14.3)
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (6.3)		0.2 (10.5)		0.1 (6.7)	0.1 (14.3)
	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	+		+		0.1 (6.7)	0.1 (14.3)
種 輪虫 <i>Synchaeta</i> sp.		+		+		–	–
出現個体数(個体/ℓ)		1.6		1.9		1.5	0.7
出現種類数		13		16		16	13

調査年月日: 令和7年3月11日

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目 採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養漁漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (45.5)	0.3 (33.3)	0.7 (63.6)	1.4 (66.7)	0.9 (39.1)	1.1 (61.1)	0.8 (33.3)	0.2 (25.0)
	輪虫	<i>Synchaeta</i> sp.	0.1 (9.1)	0.2 (22.2)	0.1 (9.1)	0.4 (19.0)	0.5 (21.7)	0.3 (16.7)	0.2 (8.3)	0.1 (12.5)
	尾索	<i>Fritillaria</i> spp.	+	0.1 (11.1)	0.1 (9.1)	0.2 (9.5)	0.1 (4.3)	+	0.4 (16.7)	0.2 (25.0)
現種	棘皮動物門	Pluteus of ECHINODERMATA	0.3 (27.3)	0.1 (11.1)	0.1 (9.1)	-	0.2 (8.7)	-	0.1 (4.2)	0.1 (12.5)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.2 (18.2)	0.1 (11.1)	+	+	0.2 (8.7)	0.1 (5.6)	0.1 (4.2)	+
出現個体数 (個体/ℓ)			1.1	0.9	1.1	2.1	2.3	1.8	2.4	0.8
出現種類数			18	18	19	20	19	17	27	25

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「–」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

## 表Ⅱ－3－(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日: 令和6年5月9日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

区分  測点  項目採集層			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	3,978 (87.8)	1,746 (86.1)	2,286 (84.7)	1,164 (82.6)	2,166 (91.4)	1,704 (88.2)	2,682 (83.7)	2,664 (84.1)	2,484 (81.3)	1,758 (87.5)
		Mesodinium rubrum	126 (2.8)	132 (6.5)	66 (2.4)	144 (10.2)	42 (1.8)	60 (3.1)	198 (6.2)	270 (8.5)	30 (1.0)	84 (4.2)
		Helicostomella subulata	210 (4.6)	66 (3.3)	132 (4.9)	18 (1.3)	60 (2.5)	18 (0.9)	54 (1.7)	144 (4.5)	78 (2.6)	54 (2.7)
		Tintinnopsis beroidea	120 (2.6)	12 (0.6)	66 (2.4)	-	18 (0.8)	-	180 (5.6)	30 (0.9)	252 (8.3)	18 (0.9)
	放射状虫	Sticholonche zanclea	48 (1.1)	30 (1.5)	126 (4.7)	30 (2.1)	48 (2.0)	90 (4.7)	18 (0.6)	30 (0.9)	114 (3.7)	54 (2.7)
出現個体数 (個体/ℓ)			4,530	2,028	2,700	1,410	2,370	1,932	3,204	3,168	3,054	2,010
出現種類数			10	7	6	9	8	8	8	6	10	8

調査年月日: 令和6年8月6日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	纖毛虫	Oligotrichina	1,656 (54.1)	720 (52.4)	864 (53.3)	468 (39.2)	1,080 (64.1)	570 (54.3)	1,188 (57.9)	918 (48.1)	1,956 (77.4)	546 (47.2)
		<i>Tintinnopsis beroidea</i>	-	180 (13.1)	348 (21.5)	264 (22.1)	324 (19.2)	132 (12.6)	468 (22.8)	306 (16.0)	162 (6.4)	126 (10.9)
		<i>Mesodinium rubrum</i>	360 (11.8)	6 (0.4)	36 (2.2)	6 (0.5)	78 (4.6)	30 (2.9)	216 (10.5)	72 (3.8)	108 (4.3)	36 (3.1)
		<i>Tintinnopsis</i> spp.	144 (4.7)	-	96 (5.9)	168 (14.1)	48 (2.8)	102 (9.7)	36 (1.8)	144 (7.5)	102 (4.0)	84 (7.3)
		<i>Tintinnopsis radix</i>	540 (17.6)	18 (1.3)	-	-	-	6 (0.6)	-	30 (1.6)	6 (0.2)	126 (10.9)
出現個体数(個体/ℓ)			3,060	1,374	1,620	1,194	1,686	1,050	2,052	1,908	2,526	1,158
出現種類数			12	18	13	18	10	22	11	21	13	23

調査年月日: 令和6年11月12日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

項目 採集層			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫	Mesodinium rubrum	2,520 (56.2)	5,256 (58.8)	1,026 (38.6)	2,016 (42.9)	486 (28.4)	882 (30.7)	1,746 (45.4)	846 (36.0)	3,654 (57.3)	1,224 (37.4)
		Oligotrichina	1,836 (41.0)	3,564 (39.9)	1,422 (53.5)	2,466 (52.4)	1,080 (63.2)	1,782 (62.0)	1,890 (49.1)	1,278 (54.3)	2,484 (39.0)	1,836 (56.1)
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	66 (1.5)	90 (1.0)	102 (3.8)	96 (2.0)	36 (2.1)	66 (2.3)	78 (2.0)	54 (2.3)	126 (2.0)	84 (2.6)
	繊毛虫	CILIATEA	6 (0.1)	-	18 (0.7)	18 (0.4)	54 (3.2)	72 (2.5)	54 (1.4)	72 (3.1)	72 (1.1)	54 (1.7)
		Salpingella sp.	-	-	54 (2.0)	36 (0.8)	6 (0.4)	12 (0.4)	36 (0.9)	18 (0.8)	-	18 (0.6)
出現個体数 (個体/ℓ)			4,482	8,940	2,658	4,704	1,710	2,874	3,846	2,352	6,372	3,270
出現種類数			12	8	10	15	12	13	12	13	9	12

調査年月日: 令和7年2月12日

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

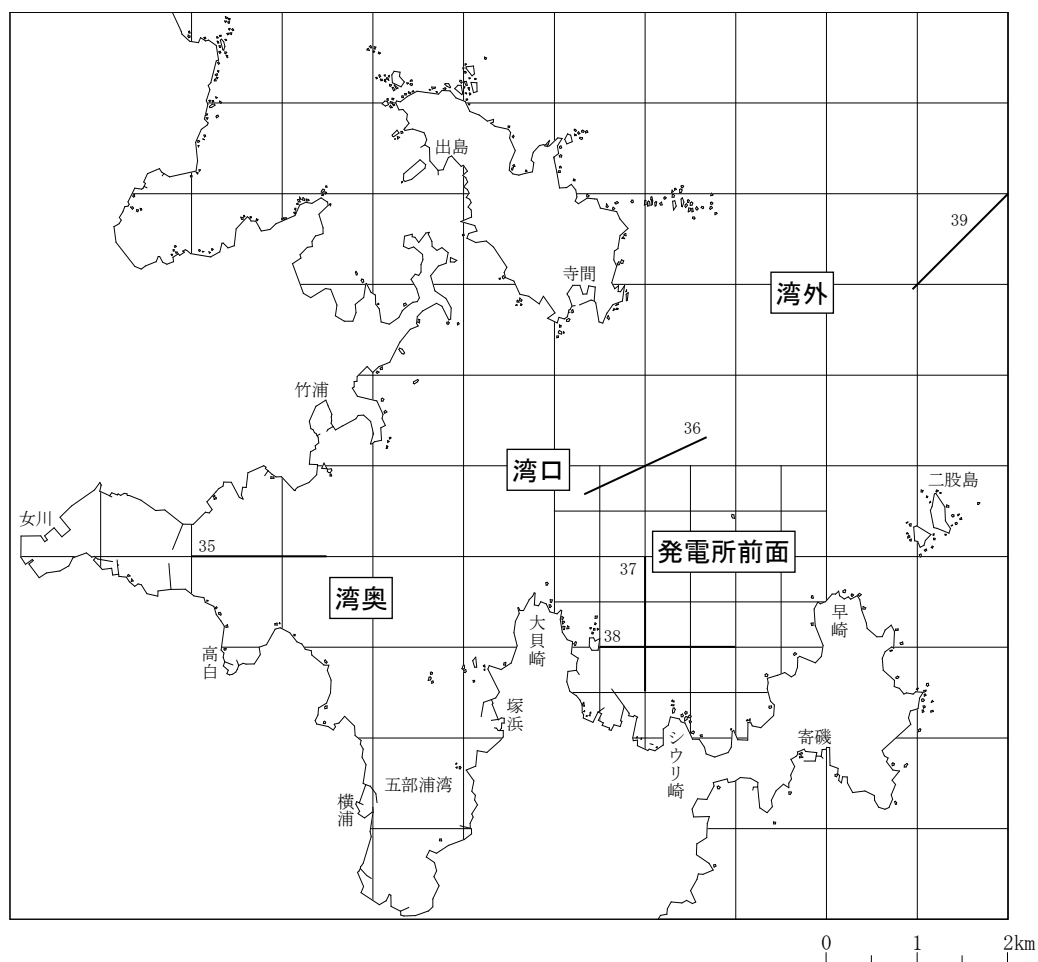
項目			区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
					湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			測点		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	494 (74.8)	1,110 (87.1)	108 (8.7)	84 (6.2)	492 (51.5)	534 (61.5)	810 (74.2)	174 (14.8)	708 (88.7)	516 (88.7)		
		Mesodinium rubrum	130 (19.7)	72 (5.7)	1,086 (87.4)	1,212 (89.4)	450 (47.1)	318 (36.6)	228 (20.9)	990 (84.2)	66 (8.3)	48 (8.2)		
		CILIATEA	24 (3.6)	60 (4.7)	18 (1.4)	30 (2.2)	-	-	24 (2.2)	-	6 (0.8)	6 (1.0)		
出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2 (0.3)	8 (0.6)	16 (1.3)	16 (1.2)	6 (0.6)	12 (1.4)	12 (1.1)	4 (0.3)	8 (1.0)	6 (1.0)		
	繊毛虫	Stenosemella sp.	2 (0.3)	4 (0.3)	2 (0.2)	2 (0.1)	-	2 (0.2)	2 (0.2)	2 (0.2)	2 (0.3)	2 (0.3)		
出現個体数 (個体/ℓ)			660	1,274	1,242	1,356	956	868	1,092	1,176	798	582		
出現種類数			9	12	10	10	6	5	12	7	9	7		

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「－」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ－４ プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日: 令和6年5月9日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

区分 測点 項目 採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			St.35		St.36		St.39					
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主 な 出 現 種	甲殻	<i>Calanus sinicus</i>	10,145 (15.0)	63,996 (46.0)	406 (2.2)	70,489 (61.6)	543 (6.4)	33,361 (40.4)	795 (3.3)	10,655 (28.9)	681 (11.0)	6,925 (24.9)
	尾索	Doliolidae	-	5,614 (4.0)	948 (5.2)	6,129 (5.4)	2,069 (24.2)	30,288 (36.7)	795 (3.3)	5,156 (14.0)	251 (4.1)	7,412 (26.7)
	矢虫	Juvenile of <i>Sagitta</i>	15,217 (22.4)	15,718 (11.3)	6,907 (37.8)	5,108 (4.5)	984 (11.5)	3,073 (3.7)	7,317 (30.6)	1,890 (5.1)	753 (12.2)	878 (3.2)
	甲殻	Copepodite of <i>Calanus</i>	3,170 (4.7)	12,911 (9.3)	-	10,727 (9.4)	136 (1.6)	4,390 (5.3)	159 (0.7)	5,156 (14.0)	215 (3.5)	2,243 (8.1)
			<i>Acartia omorii</i>	9,511 (14.0)	19,086 (13.7)	135 (0.7)	-	-	636 (2.7)	-	1,040 (16.9)	390 (1.4)
出現個体数 (個体/1,000m <sup>3</sup> )			67,843	139,217	18,281	114,418	8,551	82,530	23,937	36,863	6,167	27,799
出現種類数			9	13	17	18	24	15	22	20	16	23

調査年月日: 令和6年8月6日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

項目		区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な 出現 種	甲殻	Nauplius of Balanomorpha	73 (7.3)	12,390 (72.0)	156 (1.8)	7,500 (35.2)	89 (1.1)	3,443 (14.1)	32 (1.2)	1,854 (13.5)	-	1,106 (12.6)
		<i>Evadne tergestina</i>	87 (8.8)	724 (4.2)	4,134 (47.3)	1,019 (4.8)	4,429 (53.2)	738 (3.0)	1,489 (56.8)	583 (4.2)	468 (48.6)	1,054 (12.0)
		<i>Acartia omorii</i>	481 (48.4)	724 (4.2)	1,482 (17.0)	6,408 (30.0)	-	123 (0.5)	97 (3.7)	3,760 (27.4)	26 (2.7)	896 (10.2)
		<i>Penilia avirostris</i>	-	161 (0.9)	-	1,748 (8.2)	-	5,042 (20.7)	-	2,277 (16.6)	-	1,054 (12.0)
	尾索	<i>Oikopleura dioica</i>	-	724 (4.2)	1,404 (16.1)	1,529 (7.2)	1,860 (22.3)	-	162 (6.2)	1,907 (13.9)	364 (37.8)	685 (7.8)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )			994	17,214	8,736	21,336	8,329	24,351	2,620	13,745	962	8,748
出現種類数			14	18	11	21	11	18	12	20	7	22

調査年月日: 令和6年11月12日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

区分 測点 項目 採集層		発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾口		湾外					
		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	Muggiaea sp.	1,631 (13.3)	11,447 (44.8)	402 (5.6)	2,111 (7.5)	638 (8.0)	424 (3.0)	182 (1.9)	4,170 (22.5)	883 (9.5)	9,776 (27.8)
	Copepodite of Calanidae	773 (6.3)	1,022 (4.0)	402 (5.6)	6,525 (23.1)	638 (8.0)	1,186 (8.5)	638 (6.7)	2,195 (11.8)	401 (4.3)	1,222 (3.5)
	Oikopleura longicauda	429 (3.5)	2,044 (8.0)	1,932 (26.7)	1,535 (5.4)	71 (0.9)	1,695 (12.1)	1,367 (14.3)	1,756 (9.5)	642 (6.9)	2,933 (8.3)
出現種	Paracalanus parvus	2,662 (21.7)	2,862 (11.2)	563 (7.8)	384 (1.4)	426 (5.3)	-	1,732 (18.1)	439 (2.4)	2,408 (25.9)	2,444 (6.9)
	Calanus sinicus	-	-	-	3,071 (10.9)	-	424 (3.0)	365 (3.8)	2,634 (14.2)	482 (5.2)	4,155 (11.8)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )		12,281	25,549	7,236	28,214	8,018	13,981	9,568	18,542	9,310	35,194
出現種類数		23	21	27	27	26	33	23	21	22	20

調査年月日: 令和7年2月12日

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

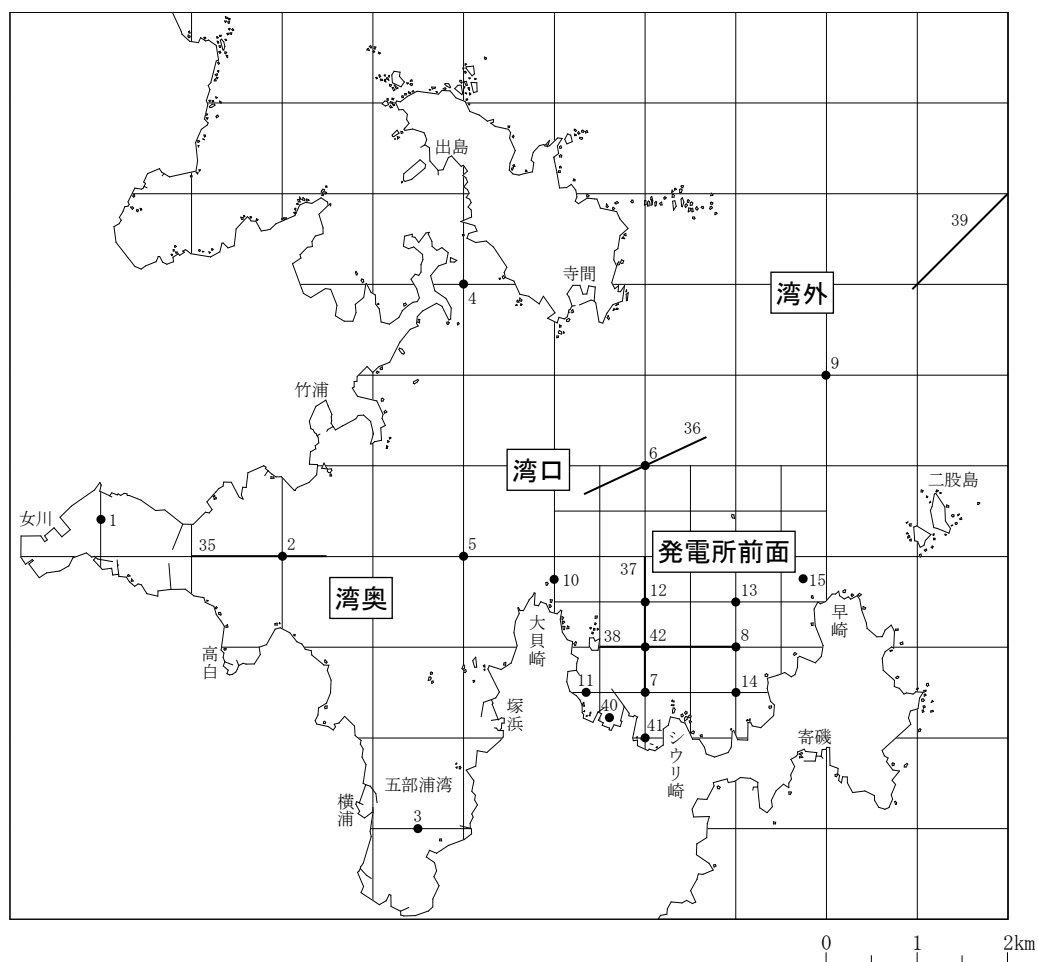
項目		区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外					
			St.35		St.36		St.39		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	36,140 (82.7)	383 (20.0)	26,374 (77.6)	202 (13.1)	6,514 (42.0)	1,366 (10.9)	22,057 (91.9)	115 (13.9)	5,807 (73.1)	751 (17.6)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	6,957 (15.9)	230 (12.0)	5,934 (17.5)	43 (2.8)	1,423 (9.2)	152 (1.2)	1,731 (7.2)	31 (3.8)	714 (9.0)	144 (3.4)
		<i>Evadne nordmanni</i>	123 (0.3)	61 (3.2)	719 (2.1)	319 (20.7)	-	5,616 (44.7)	-	230 (27.9)	93 (1.2)	173 (4.0)
		<i>Podon leuckarti</i>	62 (0.1)	260 (13.6)	60 (0.2)	351 (22.8)	1,797 (11.6)	152 (1.2)	-	136 (16.5)	683 (8.6)	953 (22.3)
		<i>Paracalanus parvus</i>	62 (0.1)	520 (27.2)	-	160 (10.4)	150 (1.0)	1,518 (12.1)	-	115 (13.9)	186 (2.3)	289 (6.8)
出現個体数 (個体/1,000m <sup>3</sup> )			43,712	1,913	33,987	1,540	15,501	12,567	24,012	825	7,948	4,275
出現種類数			11	16	12	21	18	35	5	10	11	15

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「－」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ－5－(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和6年4月23日			調査方法: 丸稚ネット									
項目	出現種	採集層	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域			
			St.2		St.9		St.4		St.7			
			300m水平曳き									
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	コノシロ				9			2		2		
	カタクチイワシ		376	530	1,342	866		357	147	156	137	
	ネズツボ科		5	17	9			7	20		2	
	メイダガレイ属				3							
	カレイ科Ⅰ		10	3	28	15		2	2	2	2	
	不明卵Ⅳ				23	8		12	7		7	
	不明卵Ⅴ		57	92	63	37		22	34	16	34	
	不明卵ⅤⅠ		3	3	7	2		2				
	不明卵ⅤⅠⅠ		33	14	7	2		12		4	2	
	出現種類数		6	7	8	6		8	5	5	6	
	出現個体数		484	662	1,488	930		416	210	180	184	
	稚仔	マイワシ		10	98	19	48		19	11	5	50
		カタクチイワシ		296	120	158	154		294	68	36	137
		ハダカイワシ科				5						4
ボラ										2		
アジ科					2							
メジナ			8		5							
メジナ属			3		2			2		2		
サバ科				6				2	2			
ハゼ科							2	2			11	
イソギンボ								2		4		
イソギンボ科			3									
クロソイ			33		7	2				2		
キツネメバル			8			10						
ムラソイ				3	2	2					9	
メバル属				11		2		2		7		
カサゴ				14				2				
カシカ科								2			2	
ホウボウ科			5					5				
ネズツボ科			3	3		8					4	
ヒラメ科			10	53	16	165		5	20	15	16	
メイダガレイ属				3		4						
マコガレイ				6					7			
出現種類数			10	10	9	10		11	5	8	8	
出現個体数			379	317	216	397		337	108	73	233	

調査年月日: 令和6年6月13日			調査方法: 丸稚ネット								
項目		区分 測点 方法	発電所周辺海域								発電所前面海域
			湾奥		湾外		養殖漁場				
			St.2		St.9		St.4		St.7		
			300m水平曳き								
卵	出現種	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
		コノシロ			2						
		カタクチイワシ			495	206			4	6	2
		ネズツボ科	55	68	195	13	104	177	8	8	8
		メイタガレイ属			5	3					
		不明卵Ⅳ	2		7		2	2	6	17	
		不明卵Ⅸ	61		437	8	36	11	16	4	
		単脂球形卵Ⅹ	280	86	1,248	125	120	27	115	13	
		単脂球形卵ⅩⅡ	4		14	10	2				
		出現種類数	5	2	8	6	5	5	5	5	5
		出現個体数	402	154	2,403	365	264	221	151	44	44
稚仔	出現種	コノシロ			3						
		カタクチイワシ	6	5		18		6	4	4	10
		メジナ						2			
		ハゼ科	2	9		5	2	2			2
		コケギンボ科	2	2							10
		イソギンボ	15	5	19		32	6	8	2	
		イソギンボ科	2		2		2				2
		ムラソイ				3					4
		ネズツボ科				24					
		ヒラメ科		5		16					2
		出現種類数	5	5	2	6	5	3	2	7	7
出現個体数	27	26	21	69	44	12	12	32	32		

注 不明卵及びカレイ科の特徴

不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期に初期、11月期及び12月期に初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。出現した全期に共通して、胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は8月期及び9月期に初期～後期個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。胚体及び油球に黒色素胞が認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は4月期及び5月期に初期～後期、6月期に初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期、10月期、11月期及び12月期に初期～後期、1月期に初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期、9月期及び11月期に初期～後期、10月期に初期及び中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。出現した全期に共通して、胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は5月期、7月期及び10月期に初期～後期、6月期に初期及び中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は4月期、5月期、6月期、7月期、8月期及び9月期に初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅠ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅡ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期及び7月期に初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅢ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅣ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期の個体が出現した。

不明卵ⅩⅤ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。出現した全期に共通して、胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は4月期及び11月期に初期～後期、10月期に後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅥ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。出現した全期に共通して、胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は11月期及び12月期に初期～後期、1月期に後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅦ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。油球に黒色素胞が認められた。発生段階は初期の個体が出現した。

不明卵ⅩⅧ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅨ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅩ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。出現した全期に共通して、胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は11月期に後期、2月期に初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

不明卵ⅩⅩⅠ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期、5月期及び3月期に初期～後期、2月期に初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。発生段階は4月期、5月期、2月期及び3月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期、卵径からマガレイの可能性がある。

カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、围卵腔は狭く、油球は認められなかった。出現した全期に共通して、胚体に黒色素胞が認められた。発生段階は1月期に中期及び後期、2月期に初期～後期の個体が出現した。

表Ⅱ－5－(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

調査年月日: 令和6年5月9日

項目		区分		発電所周辺海域																		発電所前面海域					
				湾奥				湾口				湾外		養殖漁場													
				測点		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11										
				方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																					
卵	出現種	採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層				
		コシロ	10	16	59	16	47	225	1,412	1,338	419	452	742	1,131	304	1,384	276	3,117	1,972	1,112	722	594	2,009	1,390			
		カタクチイワシ	43	43	3,711	5,586	213	2,830	477	225	1,412	1,338	419	452	742	1,131	304	1,384	276	3,117	1,972	1,112	722	594	2,009	1,390	
		ボラ科																									
		ネズツボ科	253	761	71	145		96	16	4		42	11	6		8	321	319		104	33	8	8	16		42	
		メイトガレイ属			16								2	4									11			4	
		カレイ科Ⅰ			32		4		6			14	11	22	10	8		5	8	17	12	12	6	3		14	
		ウシノシタ亜目				5							4					4		8					23		
		不明卵Ⅳ	7		12									2			26	52		17	20	12	3		30		
		不明卵Ⅸ			130	73	8	32	12			14	11	9			4	42		87	65	40	14	10	61	28	
		不明卵Ⅹ	53	7	666	580	53	336	69	17	268	125	212	119	202	177	308	465	63	313	441	135	144	64	974	197	
		不明卵ⅩⅢ			71	150		24	14	4	79	17	36	15	2	11			8	70	98	24	28	6	99	25	
		不明卵ⅩⅧ			4	5					3							5	4		4		3	3	11		
		不明卵ⅩⅩⅠ			4						3		2	2							12					65	4
			出現種数	5	3	11	8	4	6	6	4	6	7	9	10	4	5	7	8	5	8	12	8	10	7	9	9
			出現個体数	366	811	4,733	6,603	278	3,334	594	250	1,805	1,557	708	633	956	1,335	993	2,277	359	3,738	2,726	1,371	950	696	3,280	1,715
稚仔	出現種	マイワシ														10	2										
		コシロ														2											
		カタクチイワシ		29	47	86		24	367	9		28	81	13	337	42	26	221	12	170		48	8	38	4	4	
		ハダカイワシ科				5																					
		アジ科				9		8	16	2		3		4	7				4	4	8		6				
		メジナ							4								4					11					
		マダイ						16																	4		
		クロダイ														2					8				23		
		サバ科																			4						
		ハゼ科		11		5						7	2				14				12						
		コケギンボ科										10															
		イソギンボ	7	4		23		8			12	3		2			13	19	8	9	24	8	11	3	8		
		イソギンボ科	3										2					9									
		ウスメバル																									
		クロソイ													2						24		3		4		
		キツネメバル									3									12	4				19		
		ムラソイ			4				4			7	4	2	2			5			8	12	6		15		
		メバル属				9		4	8			7				4					8	12	3	6	34		
		カサゴ			4				6			10		2				5	4			8					
		フサカサゴ科																									
		ホウボウ科				5																	4	3			
		ネズツボ科			18	8	36		8	80			21	2	4	31	15		38		13			6	4	4	
		ヒラメ科			18	12	32			24			24	4	2	12	2		38		22	16	16	3	19	11	14
		マコガレイ																				4					
		チゴダラ科																									
		メジナ属																									
		サバ属																									
			出現種数	2	5	5	9	0	5	9	2	2	10	6	7	7	7	3	8	3	5	9	11	8	6	10	3
			出現個体数	10	80	75	210	-	52	525	11	15	120	95	29	401	69	43	349	24	218	108	136	48	78	126	22

項目		区分		発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域									
				測点		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41	
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)									
				採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層	
卵	出現種	コノシロ	13	26	5					17				142						243		100					7
		カタクチイワシ	1,321	1,927	490	584	337	519	714	1,977	6,590	13,962	7,985	10,723	6,079	8,371	5,472	17,617	2,696	5,910							
		ボラ科																									
		ネズツボ科	13	3	8	6	5	3		94	527		125						364	57	200						
		メイトガレイ属	3		3		7																				
		カレイ科Ⅰ	17	3	5	6	10				132		250		326				121								
		ウシノシタ亜目							4									8	4	11							
		不明卵Ⅳ	13	3	5	3	5						142														
		不明卵Ⅸ	17	36	20	6	10	3	17	94			125		109		255				100						
		不明卵Ⅹ	357	236	137	54	150	59	332	251	1,450	1,425	998	388	868	243	1,400	1,458	459	902							1
		不明卵ⅩⅢ	91	16	56	6	41	3	25	31	264		125	129	217	121	258	121	115	100							
		不明卵ⅩⅧ	3				2						4				8		4	3							
		不明卵ⅩⅩⅠ	3		3				4										7								
		稚仔	出現種	出現種数	11	8	10	7	9	5	7	5	5	4	7	3	5	3	6	7	7	7	0		3		
出現個体数	1,851			2,250	732	665	567	587	1,113	2,447	8,963	15,671	9,612	11,240	7,599	8,735	7,401	19,928	3,349	7,315	-		9				
イワシ						6									3		4		4								
コノシロ																											
カタクチイワシ				16	23	9	10	3	4	35	259	67	3,092	113	37	42	720	76	559	16							
ハダカイワシ科																											
アジ科				3		3							4	39	44		11	4	11	4	6						
メジナ	7						2				12						28		65								
マダイ											4		23				4		4								
クロダイ							2				4							4		11							
サバ科																											
ハセ科												13	8	8				4		3							
コケギンボ科				3						4									6								
イソギンボ	10			13		3	7	6	29	8	4	9					4	48	19	79	13						
イソギンボ科																	18										
ウスメハシ		6																									
クロソイ												16			15	8	4										
キツネメハシ							8																				
ムラソイ	3	16	3	3	10	3	12	20	8	9	16		3		32	19	18	13									
メハシ属		13	3	3	7				4		9	55		47	38	52	11	25	13								
カサゴ						3	4	12	8	13	12	8			8	8	4	7	13								
アサカサゴ科						3		4										3									
ホウボウ科								4					3					4	9								
ネズツボ科		10			3				4	4	22	183	12	3	95	36	27	11	13								
ヒラメ科	7	10	5	9	2		4	12		36	94	32	10	102	64	27	36	31									
マコガレイ											4																
チゴダラ科																											
メジナ属																		3									
サハ属													4		7												
稚仔	出現種数	出現種数	4	9	4	8	7	5	6	10	8	10	12	6	9	9	12	11	14	13			0				
		出現個体数	27	90	34	39	40	18	61	107	303	186	3,554	217	120	319	1,008	206	845	142	-						

表Ⅱ－5－(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：令和6年7月17日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法	300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ		2	147	184	2	9		13	
		ネズッコ科	6	300	232	24	267	55	22	2	
		ウシノシタ亜目							4	4	
		不明卵Ⅲ	15	7	128	8	143	18	41	6	
		不明卵Ⅴ	301		630	320	1,194	104	1,229	27	
		不明卵Ⅸ	62	13	1,027	1,232	116	107	120	6	
		不明卵Ⅹ	12	236	478	176	641	72	77	32	
		不明卵ⅩⅡ		2		20					
	出現種類数		5	6	6	7	6	6	6	7	
	出現個体数		396	560	2,642	1,964	2,363	365	1,493	90	
稚仔	出現種	カタクチイワシ		2	5	26			2		
		コマイ								2	
		ニベ科								2	
		スズメダイ科					2		2		
		ハゼ科	87	28	2	18	120	15	4	2	
		イソギンボ	77		258	34	263	4	10	11	
		ナベカ属	6		2						
		イソギンボ科	8		12	2	45	4			
		タウエガジ科	2		2						
		ネズッコ科	6	7		4		2		2	
		ヒラメ科							2		
		出現種類数		6	3	6	5	4	4	5	5
	出現個体数		186	37	281	84	430	25	20	19	

調査年月日：令和6年9月18日

調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ					2					
		ウナギ目					10					
		エソ科						2		2		
		ネズッコ科	46	8	8	2	37	14	25	14		
		ウシノシタ亜目		4		2	4		10	14		
		不明卵Ⅱ	140	44	8	14	11	53	32	42		
		不明卵Ⅶ	73	71	2	4	13	42	32	28		
		不明卵Ⅷ	10	19	2	4		9	2	6		
		不明卵Ⅹ	8				13	12	2	8		
		不明卵ⅩⅦ				2						
	出現種類数		5	5	4	7	7	5	7	6		
	出現個体数		277	146	20	38	82	130	105	112		
稚仔	出現種	カタクチイワシ				2				3		
		センオニハダカ						2				
		チゴダラ科		2		12		2				
		クダリボウズギス属		2		4						
		テンジクダイ科		4	10	2	21	2				
		シロギス				2						
		アジ科				14						
		スズメダイ科	2		4		17		5	3		
		ベラ科				2						
		ハゼ科	2			20	11	5				
		イソギンボ	44	2	23		144		2			
		イソギンボ科	2		8		15					
		フサカサゴ科			2	4						
		ホウボウ科	2									
		ネズッコ科		10		8		2				
		ヒラメ科				6						
		ウシノシタ科						2				
		アミメハギ			2			2	2			
		カワハギ科				4		2				
	出現種類数		5	5	6	11	6	8	3	2		
	出現個体数		52	20	49	78	210	19	9	6		

# 表Ⅱ－5－(4) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

調査年月日: 令和6年8月6日

項目		区分	発電所周辺海域																発電所前面海域									
			湾奥				湾口				湾外				養殖漁場													
			測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
			方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ						3	3	3						9		2									5	
	ウナギ目														9													
	タチウオ科							3								2						4						
	ネズボ科	1,114	238	226	16					26	6	8	9	27	6	10	2	373	154	236	6	21	20	110	12	27	9	
	ウシノシタ亜目													7	6		2			3				30	2			
	不明卵Ⅱ	620	62	506	11	112	33	1,444	31	188	103	485	243	255	43	778	17	1,420	39	21	569	2,046	156	489	12			
	不明卵Ⅶ			6		139	31	338	27	31	9	42	12	70	8	15		394	3	12	161	89	26	59	6			
	不明卵Ⅹ	134	16	189	35	167	56	456	373	161	12	845	85	752	63	169	12	1,117	23	25	264	1,422	28	285	27			
	不明卵ⅩⅨ													7							3							
	出現種数	3	3	4	3	4	5	5	4	4	4	6	6	4	7	4	3	5	4	5	5	5	5	5	5	4		
稚仔	出現個体数	1,868	316	927	62	421	126	2,267	437	388	133	1,413	361	1,087	122	1,335	183	3,170	71	83	1,017	3,697	224	865	54			
	出現種	カタクチイワシ						6			4				9	5	2											
	トビウオ科																					3						
	ヨウジウオ																						3					
	ヨウジウオ亜科																2											
	タツノオトシゴ属																					4						
	クダリボウズギス属																					4				6		
	シロギス																											
	イケカツオ属	3															3	2							2			
	コトヒキ						3																					
	スズメダイ科										4				6		2					3		2				
	ハゼ科	659	40	34	80	36	523	8	13	4	25	5	9	7	22	32	214	6	42	140			14			146		
	コケギンボ科											3																
	イソギンボ	159	18	195	5	15	3	5		8	3	15	38	45	4	9	7	29	6			3						
	ナベカ属	14	4	52	3													5				7						
	イソギンボ科	42	4	61								3	7	6	10	2		7	3						5			
	フサカサゴ科				5																			2				
	コチ科																			3								
	ネズボ科		11				6		2		6		3		4		5				12		2			9		
	ヒラメ科										3		3															
	アミメハギ							3				5				3		6		16	17			14	12			
	ソウシハギ																					3						
	フグ科								6						2						49			5	27			
	ハダカイワシ科																											
	テンジクダイ科																											
	アジ科																											
	ニベ科																											
	イシダイ																											
	カワハギ科																											
	出現種数	5	5	4	4	3	4	3	4	3	6	4	8	4	9	3	5	4	3	6	4	3	5	3	3	5		
出現個体数	877	77	342	93	54	538	16	25	16	43	32	77	67	42	44	238	44	51	225	30	9	22	24	200				

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域									
		測点		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41	
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)								丸特ネット(鉛直曳き)					
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層	
卵	出現種	カタクチイワシ													12	6									
	ウナギ目				2							3		3		3		5							
	タチウオ科											3			4	12		2							
	ネズボ科		8	3	96	10	45	10	17		481	81	234	16	141	49	130			81	36				
	ウシノタタキ亜目		8				5								71					52	7				
	不明卵Ⅱ		207	3	844	117	1,156	113	341	18	758	97	1,798	60	664	65	1,211	37	1,829	566				9	
	不明卵Ⅳ		24		284	15	182	3	8		35	18	1,322	33	905	80	667	40	650	46					
	不明卵Ⅹ		72	17	1,142	122	1,035	26	183	32	187	84	2,363	317	2,051	243	1,282	25	1,624	198				1	
	不明卵ⅩⅨ					5			12		9	6	164	8	299	9	55	281	58	13					
	出現種数		5	3	4	6	5	4	5	2	5	7	5	6	8	8	5	6	6	6		0		2	
	出現個体数		319	23	2,366	271	2,423	152	561	50	1,470	292	5,881	437	4,147	467	3,345	390	4,294	866		-		10	
	稚仔	出現種	カタクチイワシ				2									19		98				3			
トビウオ科							3																		
ヨウジウオ																									
ヨウジウオ亜科																									
タツノオトシゴ属																									
クダリボウズギス属																									
シロギス																			2						
イケカツオ属																									
コトヒキ																									
スズメダイ科									4						3	4	15								
ハゼ科			8	60		62		35		47	85	97	27	38	4	86	13	256		151					
コケギンボ科																			2						
イソギンボ			32			30			4		9	39	78	8	12	46	23	22	3	26					
ナベカ属											6	3	4		4		6		3	10					
イソギンボ科					2	15			3		15		55	8	17		42	2		10					
フサカサゴ科																	3		7		3				
コチ科																									
ネズボ科			3						9		6		8		12		5								
ヒラメ科													3		34		2								
アミメハギ		4	3	2								16	5				16		13	10					
ソウシハギ																									
フグ科							3						11		12		5	3	3						
ハダカイワシ科													3		18										
テンジクダイ科																		2							
アジ科													3		9										
ニベ科																9									
イシダイ															4										
カワハギ科													3												
出現種数		3	3	2	4	1	3	2	2	4	4	5	12	6	11	5	11	4	8		0		0		
出現個体数		44	66	4	109	3	41	8	56	115	145	180	112	45	342	100	310	22	216		-				

表Ⅱ－5－(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和6年10月16日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域		
				湾奥		湾外		養殖漁場				
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7
			方法		300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	カタクチイワシ			25	18			9	5		
		ウナギ目			13	5			2	5		
		エソ科				3	5		2			
		ネズッコ科	14		18	3	26	9	43	26		
		ウシノシタ亜目	22		10		7	2	5	2		
		不明卵Ⅰ	14		18	21	16	11	120	49		
		不明卵Ⅶ	39		695	113	671	87	92	28		
		不明卵Ⅷ	87	65	40	11	84	19	43	9		
		不明卵Ⅸ					2	2	14	12		
	不明卵ⅩⅤ					2						
	出現種類数		5	1	7	7	8	6	9	8		
	出現個体数		176	65	819	174	813	130	330	136		
稚仔	出現種	カタクチイワシ	5		33		7	9	7	2		
		アユ					2					
		サンゴタツ							2			
		チゴダラ科						2		9		
		クダリボウズギス属				3		2		2		
		テンジクダイ科						2		2		
		アジ科					2					
		ヒメジ科							2			
		イスズミ科	2		3		2		5			
		キチヌ							2			
		スズメダイ科								2		
		ササノハベラ属		2		21	2			21		
		ハゼ科				8						
		イソギンボ	19	2	100	3	47		47	2		
		イソギンボ科			3		14	2	7			
		カサゴ					2					
		ネズッコ科			5	16	2	2				
		ヒラメ科				5		2				
		アミメハギ	7		25		16		27			
		カワハギ科		2	3			2				
		出現種類数		4	3	7	6	10	8	8	7	
	出現個体数		33	6	172	56	96	23	99	40		

調査年月日: 令和6年12月12日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法	300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ネズヅボ科				11					
		メイタガレイ属			12	7				2	
		不明卵Ⅰ		2		4	2				
		不明卵Ⅶ	4	10	26	21	28	42	15	2	
		不明卵ⅩⅥ		2	283	147	2	2	5	2	
	出現種類数		1	3	3	5	3	2	2	3	
	出現個体数		4	14	321	190	32	44	20	6	
	稚仔	出現種	カタクチイワシ		2	3	4			3	
ハダカイワシ科									5		
スズキ属				2				2	3		
ササノハベラ属								2			
ムラソイ			10	4	9	11		5			
カサゴ				2	3			2			
メイタガレイ属									5	2	
出現種類数		1	4	3	2	0	4	4	1		
出現個体数		10	10	15	15	-	11	16	2		

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表 II-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:令和6年11月12日

調査方法:丸権ネット  
:丸特ネット

[illegible]

項目		区分	発電所前南海域				発電所間辺南海域				発電所前南海域											
							湧口		湧外													
			測点	Sl.12	Sl.13	Sl.14	Sl.42	Sl.35	Sl.36	Sl.39	Sl.37	Sl.38	Sl.40	Sl.41								
方法		丸根ネット(300m水平区)				丸根ネット(1,500m水平区)				丸根ネット(150m水平区)												
表層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海面以上1m層	0~海面以上1m層							
観測	出現	カクタイのソ	15					5	6	2	3		4	12	5							
		ウキ目																				
		ソノ科			2					2		4	2	3								
		カクタイのソ							3		4	11	2	16								
		メダカ科			2		3		10	3	4	11	2	16								
		メダカ科	5		4	2			3	36	11	13	5		9	3						
		ウツロガタス属	2						2	3												
		不明魚 I		2			8		12	3	7	24		5	3	7	3					
		不明魚Ⅱ	39	20		4	46	13	54	35	401	187	92	24	162	33	247	40				
		不明魚Ⅲ	2	2			2		5	9							13					
		不明魚Ⅳ							2	3	4	3			3							
		不明魚Ⅴ	5		2		4	10		10	3	27	19	12		4	3					
		不明魚Ⅵ	17		13			13	3	7	188	8	7		25		16					
		不明魚Ⅶ							2	2												
		出現個体数	7	3	5	3	4	3	6	2	10	9	10	5	6	5	8	5	0	1		
		出現個体数	165	24	22	6	54	19	93	38	456	220	364	103	74	43	222	50	320	52		
		観測	出現	カクタイのソ		17	6	2	7	4	3	18	14	17	143	83	18	7	50	96	25	58
				アユ	2		2					2										
				センシユコバカ				2										5				
				ウツロガタス属													2	3				
ハナダイ亜科																						
ヨウジウオ										3	2											
ヨウジウオ亜科																						
チゴダマ科						2								2								
ササノオ属														3								
ボウ																						
ボウ科															4							
ハナダイ亜科								2	3			3		8		12	3		6			
クダリボウズギス属	3			2																		
ナンテンダイ科														2		2						
ウカサ														7		11						
アジ科					2											4						
ヒメダイ属																						
タイ科											3								6			
ササノハバク属				7		7	4		25	3	9		19	31		5		43				
メダカ																						
サハバ																						
エロギンダイ科																						
ハゼ科					3	2	4					5	5									
イロギンボ	2	5				27			10		20	2	2	3	9	3						
イロギンボ科													2									
ムツギ				2											9	12						
メダカ属				2										5	16	2	21					
カサゴ	2						8	2	6							6						
フサカサゴ科							3									3						
カサゴ科												3										
出方ダマ科	2				2																	
オスズボ科								5	3		13	2	14		5	9						
ヒラメ科		3			2									2	3							
アミメハギ	2							7	3	2						7	9					
カサノボ科				2	2		3	7	1	2		2		9		7						
ニシ科										3												
カクレウオ科																						
メナダ属															22	5						
シロギス																3						
ヒメジロ														9								
イヌスギ科														7								
スズメダイ科														2	2							
タカノハダイ属														7								
ワニギス属														3								
ヒメギンボ科														2			3					
出方イハダ										2	3				3	2						
カラムシガレイ科																						
ウツロガタ科									3								3					
モンガラカワハナ科																2						
カサノボ																2						
アジ科															2							
出現個体数		3	7	4	8	4	7	3	8	6	8	9	14	15	14	7	12	7	13			
出現個体数		6	37	12	21	38	20	9	68	42	47	182	170	98	97	72	150	54	182			
																	-		0			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日: 令和7年1月9日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	マイワシ			11	5	3						
		カレイ科Ⅱ			6								
		不明卵Ⅶ		3	25	5							
		不明卵ⅩⅣ			3								
		不明卵ⅩⅥ			6								
	出現種類数		0	1	5	2	1	0	0	0			
	出現個体数		-	3	51	10	3	-	-	-			
稚仔	出現種	マイワシ			3								
		カタクチイワシ			3				3				
		メバル属	3		6				8	3			
		アイナメ属			3								
		ネズッコ科				3							
	出現種類数		1	0	4	1	0	0	2	1			
	出現個体数		3	-	15	3	-	-	11	3			

調査年月日: 令和7年3月11日

調査方法: 丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥	湾外		養殖漁場				
			測点	St.2	St.9		St.4		St.7		
			方法	300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科Ⅰ		4	26		2	2	5		
		不明卵ⅩⅩⅠ	2		5			18	14		
	出現種類数		1	1	2	0	1	1	2	1	
	出現個体数		2	4	31	－	2	2	23	14	
稚仔	出現種	タウエガジ科						5			
		メバル属			5	2					
		アイナメ属		2	48				14		
		マコガレイ		4		2		12			
	出現種類数		0	2	2	2	0	2	1	0	
	出現個体数		－	6	53	4	－	17	14	－	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(8) 卵・稚仔調査結果

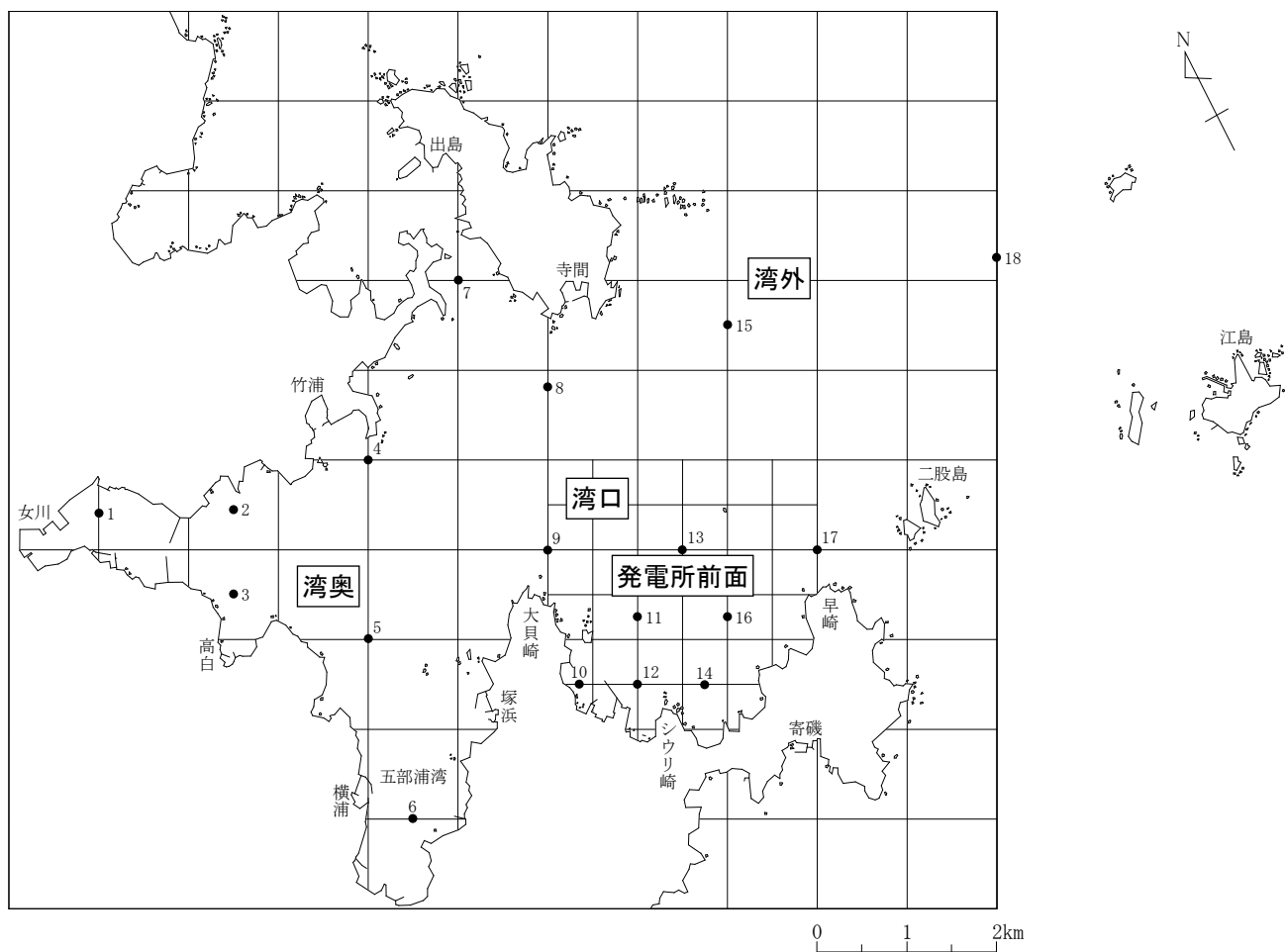
調査年月日: 令和7年2月12日

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域								
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場												
		測点		St.1	St.2	St.5		St.6	St.10		St.15		St.9		St.3	St.4		St.7		St.8		St.11				
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																						
卵	出現種	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
		カレイ科Ⅰ							2					2												
		カレイ科Ⅱ	2							2						3	2			3						
		ウナギ目																								
		不明卵Ⅵ																								
		不明卵ⅩⅩ							4	4				3	10	17										
	不明卵ⅩⅩⅠ																									
稚仔	出現種	出現種類数	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		出現個体数	2	-	-	-	-	-	6	6	-	-	2	3	13	19	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
		マイワシ					3						7												2	
		タウエガジ科									2		7													
		ムラソイ																3								
		メバル属	2				4					2				2			3						3	
	出現種	アイナメ属	2			3		3		5					5		3									
		マコガレイ	17	3		47	8			2				3	3	4	20	57	19	48		2				7
		ホウボウ科																								
		カレイ科																								
		出現種類数	3	1	1	2	3	0	1	1	2	0	1	1	2	2	2	2	1	2	0	1	0	0	1	2
		出現個体数	21	3	3	51	14	-	5	2	4	-	7	3	8	6	23	60	19	51	-	2	-	-	2	10

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域							
											湾奥		湾口		湾外									
			測点		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41									
			方法		丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)					
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層					
卵	出現種	カレイ科Ⅰ									4	47	25	4	8									
		カレイ科Ⅱ										13	7	60	87									
		ウナギ目													4									
		不明卵Ⅵ			3	2			17		8				4			10	3					
		不明卵ⅩⅩ										60	28	26	27									
	不明卵ⅩⅩⅠ													4	10			3						
	出現種類数	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	3	3	5	4	1	0	1	2	0				
出現個体数	-	-	3	2	-	-	17	-	8	4	120	60	98	126	10	-	10	6	-					
稚仔	出現種	マイワシ										3												
		タウエガジ科			3							3												
		ムラソイ										11		4										
		メバル属									8	4	20	7	7	53	20		7					
		アイナメ属									15		63		41		7							
		マコガレイ			3			7			50	230	13	4	4	11	3	3	3	22				
		ホウボウ科												4										
		カレイ科												4		8								
		出現種類数	0	0	2	0	0	1	0	0	3	3	5	5	3	3	3	1	2	1	0			
		出現個体数	-	-	6	-	-	7	-	-	73	245	102	23	52	72	30	3	10	22	-			

注 出現個体数の「-」は, 出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5 底生生物調査位置

表Ⅱ－6－(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		37	31	21	17	44	16
出現 個体数	環形動物	123	161	83	54	179	23
	軟体動物	40	11	9	—	66	—
	節足動物	1	2	5	3	33	15
	棘皮動物	5	1	5	3	6	1
	その他	7	4	3	2	4	—
	合計	176	179	105	62	288	39
主な出現種		タケフシゴカイ科 (25.6)	タケフシゴカイ科 (26.3)	タケフシゴカイ科 (48.6)	モロテゴカイ (35.5)	モロテゴカイ (16.0)	ニッポンスガメ (20.5)
		ゾウゲツノガイ科 (8.0)	モロテゴカイ (15.1)	モロテゴカイ (11.4)	タケフシゴカイ科 (24.2)	タケフシゴカイ科 (14.6)	タケフシゴカイ科 (17.9)
		<i>Chaetozone</i> sp. (7.4)	<i>Notomastus</i> sp. (9.5)	<i>Aricidea neosuecica</i> (4.8)	<i>Leiochrides</i> sp. (8.1)	ハナシガイ (10.1)	<i>Glycinde</i> sp. (7.7)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		22	19	23	30	22	19
出現 個体数	環形動物	43	33	50	78	62	34
	軟体動物	92	3	66	4	63	2
	節足動物	6	5	3	3	2	11
	棘皮動物	18	1	2	3	6	—
	その他	3	6	2	7	1	4
	合計	162	48	123	95	134	51
主な出現種		ハナシガイ (53.1)	モロテゴカイ (27.1)	ハナシガイ (43.9)	モロテゴカイ (31.6)	ハナシガイ (43.3)	モロテゴカイ (29.4)
		モロテゴカイ (10.5)	紐形動物門 (12.5)	モロテゴカイ (26.8)	タケフシゴカイ科 (25.3)	モロテゴカイ (26.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (11.8)
		オカメブンプク (9.9)	タマガシフサゴカイ (8.3)	タケフシゴカイ科 (4.1)	タマガシフサゴカイ (4.2)	<i>Nephtys</i> sp. (3.7)	<i>Notomastus</i> sp. (7.8)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		36	24	34	35	31	9
出現 個体数	環形動物	118	43	99	62	25	13
	軟体動物	40	3	61	3	3	—
	節足動物	50	4	26	20	11	1
	棘皮動物	3	3	4	2	4	2
	その他	3	4	3	5	1	2
	合計	214	57	193	92	44	18
主な出現種		モロテゴカイ (27.6)	モロテゴカイ (31.6)	ハナシガイ (28.0)	モロテゴカイ (15.2)	チマキゴカイ (18.2)	チマキゴカイ (27.8)
		ハナシガイ (14.0)	タケフシゴカイ科 (15.8)	モロテゴカイ (19.7)	タケフシゴカイ科 (10.9)	オカメブンプク (6.8)	紐形動物門 (11.1)
		ニッポンスガメ (13.1)	紐形動物門 (5.3)	ニッポンスガメ (9.3)	ニッポンスガメ (8.7)	<i>Lumbrinerides</i> sp. (4.5)	マクスビオ (11.1)

注1 出現個体数は、0.15m<sup>2</sup>当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分 測点 項目 調査月		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		36	16	15	23	34	23
出現 個体数	環形動物	47	20	9	18	148	115
	軟体動物	1	—	1	2	52	14
	節足動物	24	4	15	12	1	—
	棘皮動物	1	—	22	1	11	5
	その他	5	2	3	2	13	18
	合計	78	26	50	35	225	152
主な出現種		<i>Lumbrineris</i> sp. (16.7)	<i>Lumbrineris</i> sp. (30.8)	オカメブンブク (36.0)	<i>Pista</i> sp. (17.1)	モロテゴカイ (17.8)	タケフシゴカイ科 (33.6)
		ニッポンスガメ (9.0)	オトヒメゴカイ科 (7.7)	<i>Birubius</i> sp. (16.0)	<i>Birubius</i> sp. (8.6)	タケフシゴカイ科 (13.3)	モロテゴカイ (23.7)
		<i>Pista</i> sp. (6.4)	マクスビオ (7.7)	<i>Synchelidium</i> sp. (10.0)	スナクダヤドムシ (8.6)	シズクガイ (11.6)	ギボシムシ科 (7.2)

区分 測点 項目 調査月		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場					
		St.7		St.10		St.11	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		38	25	35	11	35	31
出現 個体数	環形動物	209	72	20	3	26	35
	軟体動物	19	1	2	—	41	9
	節足動物	5	5	24	7	66	15
	棘皮動物	4	3	7	7	2	6
	その他	9	4	5	1	—	1
	合計	246	85	58	18	135	66
主な出現種		タケフシゴカイ科 (25.6)	タケフシゴカイ科 (28.2)	<i>Chone</i> sp. (8.6)	オカメブンブク (22.2)	ニッポンスガメ (15.6)	モロテゴカイ (21.2)
		モロテゴカイ (22.4)	モロテゴカイ (20.0)	紐形動物門 (6.9)	コノハエビ (11.1)	ハナシガイ (14.8)	ニッポンスガメ (13.6)
		<i>Leiochrides</i> sp. (7.3)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.4)	<i>Dorvillea</i> sp. (5.2)	マルソコエビ (11.1)	<i>Iphinoe</i> sp. (11.9)	キララガイ (7.6)

区分 測点 項目 調査月		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		12	11	21	9	36	19
出現 個体数	環形動物	7	24	17	7	24	17
	軟体動物	11	5	11	13	12	2
	節足動物	3	5	44	1	42	7
	棘皮動物	2	2	1	—	2	—
	その他	—	—	2	4	—	2
	合計	23	36	75	25	80	28
主な出現種		タマキガイ (26.1)	<i>Chaetozone</i> sp. (55.6)	クビナガスガメ (25.3)	タマキガイ (52.0)	クビナガスガメ (8.8)	<i>Pista</i> sp. (17.9)
		<i>Chaetozone</i> sp. (21.7)	タマキガイ (13.9)	<i>Ampelisca</i> sp. (17.3)	紐形動物門 (12.0)	<i>Birubius</i> sp. (8.8)	<i>Birubius</i> sp. (14.3)
		ゾウゲツノガイ科 (8.7)	<i>Glycera papillosa</i> (5.6)	<i>Chaetozone</i> sp. (14.7)	<i>Chone</i> sp. (12.0)	スナクダヤドムシ (8.8)	<i>Glycera papillosa</i> (7.1)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分	測点						
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		14	4	5	2	5	2
出現 個体数	環形動物	13	3	2	—	—	1
	軟体動物	5	1	2	1	5	—
	節足動物	—	—	—	—	1	—
	棘皮動物	1	—	5	1	—	2
	その他	3	—	—	—	—	—
	合計	22	4	9	2	6	3
主な出現種		モロテゴカイ (31.8)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (25.0)	スナクモヒトデ科 (55.6)	ヒレガイ (50.0)	モミジボラ (33.3)	スナクモヒトデ科 (66.7)
		コベルトフネガイ (9.1)	<i>Paraprionospio</i> sp. (C1) (25.0)	<i>Aricidea neosuecica</i> (11.1)	スナクモヒトデ科 (50.0)	キセワタガイ (16.7)	モロテゴカイ (33.3)
		オキナガイ (9.1)	<i>Pseudopolydora</i> sp. (25.0)	タケフシゴカイ科 (11.1)	—	ハリツノガイ (16.7)	—

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分	測点						
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		5	5	2	3	16	19
出現 個体数	環形動物	2	—	—	1	58	34
	軟体動物	1	3	2	3	26	2
	節足動物	—	1	—	—	—	4
	棘皮動物	7	2	—	1	3	—
	その他	—	—	—	—	2	6
	合計	10	6	2	5	89	46
主な出現種		オカメブナブリク (60.0)	ハリツノガイ (33.3)	ハリツノガイ (50.0)	ゾウゲツノガイ科 (60.0)	モロテゴカイ (34.8)	モロテゴカイ (28.3)
		<i>Nephtys</i> sp. (10.0)	ケハダウミヒモ属 (16.7)	ゾウゲツノガイ科 (50.0)	タケフシゴカイ科 (20.0)	ハナシガイ (23.6)	<i>Leiochirides</i> sp. (19.6)
		モロテゴカイ (10.0)	ロウソクエビ属 (16.7)	—	スナクモヒトデ科 (20.0)	タケフシゴカイ科 (7.9)	紐形動物門 (10.9)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分	測点						
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	0	2	6	1	1
出現 個体数	環形動物	—	—	—	4	—	—
	軟体動物	1	—	3	1	—	—
	節足動物	—	—	—	—	—	—
	棘皮動物	—	—	—	2	1	1
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	1	—	3	7	1	1
主な出現種		ゾウゲツノガイ科 (100.0)	—	ハリツノガイ (66.7)	スナクモヒトデ科 (28.6)	オカメブナブリク (100.0)	モミジガイ (100.0)
		—	—	チヨノハナガイ (33.3)	サシバゴカイ科 (14.3)	—	—
		—	—	—	<i>Lumbrineris</i> sp. (14.3)	—	—

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	0	2	2	5	8
出現 個体数	環形動物	—	—	—	—	—	7
	軟体動物	—	—	1	—	11	5
	節足動物	—	—	—	—	—	—
	棘皮動物	2	—	3	3	2	1
	その他	—	—	—	—	1	5
	合計	2	—	4	3	14	18
主な出現種		イシコ (100.0)	—	オカメプンプク (75.0)	アカハコクモヒトデ (66.7)	ハリツノガイ (42.9)	モロテゴカイ (22.2)
		—	—	マユツクリガイ (25.0)	ホンプンプク科 (33.3)	ゾウゲツノガイ科 (28.6)	ゾウゲツノガイ科 (22.2)
		—	—	—	—	スナクモヒトデ科 (14.3)	ギボシムシ科 (22.2)

項目		発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場					
		St.7		St.10		St.11	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		4	3	1	4	3	1
出現 個体数	環形動物	—	1	—	2	—	—
	軟体動物	4	—	—	—	2	—
	節足動物	1	—	—	—	—	—
	棘皮動物	—	1	1	8	1	1
	その他	—	1	—	—	—	—
	合計	5	3	1	10	3	1
主な出現種		ウズザクラ (40.0)	紐形動物門 (33.3)	モミジガイ (100.0)	オカメプンプク (70.0)	キララガイ (33.3)	オカメプンプク (100.0)
		モミジボラ (20.0)	<i>Lumbrineris</i> sp. (33.3)	—	モロテゴカイ (10.0)	サザナミガイ (33.3)	—
		ゾウゲツノガイ科 (20.0)	グミモドキ科 (33.3)	—	<i>Leiochrides</i> sp. (10.0)	スナヒトデ (33.3)	—

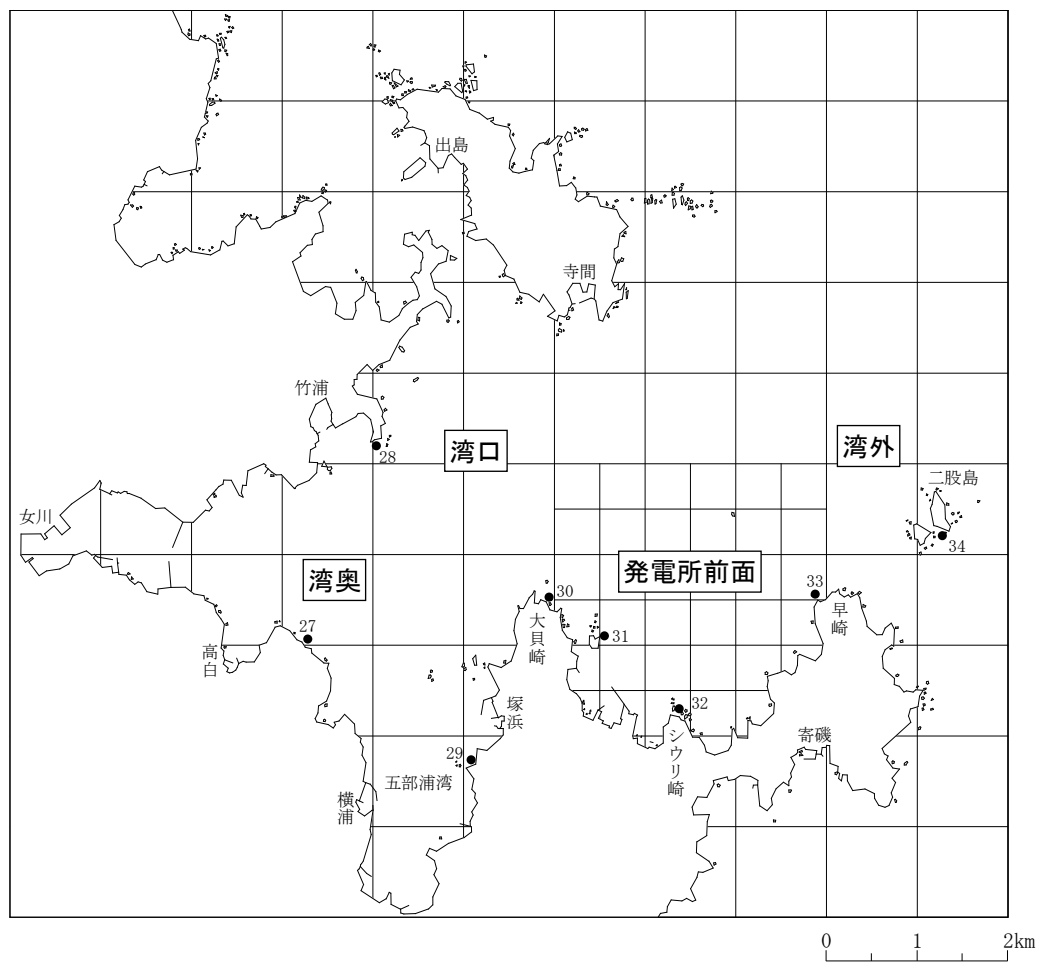
項目		発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	7	3	2	3	1
出現 個体数	環形動物	—	—	—	1	—	—
	軟体動物	1	10	4	1	3	—
	節足動物	—	3	—	—	1	—
	棘皮動物	—	7	1	—	—	1
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	1	20	5	2	4	1
主な出現種		タマキガイ (100.0)	タマキガイ (50.0)	タマキガイ (60.0)	タケフシゴカイ科 (50.0)	シマメノウフネガイ (50.0)	スナヒトデ (100.0)
		—	モミジガイ (15.0)	クダマキガイ科 (20.0)	モスソガイ (50.0)	タマキガイ (25.0)	—
		—	オカメプンプク (15.0)	モミジガイ (20.0)	—	ヤスリヒメヨコバサミ (25.0)	—

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ－7－(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

区分 測点		発電所周辺海域							
		湾奥				調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)			
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現 種類 数	高潮帯	0	0	0	0	0	0	0	0
	中潮帯	2	2	1	1	2	1	1	2
	低潮帯	12	7	17	14	12	8	11	15
	潮下帯	15	5	10	19	11	7	9	8
出現 湿重 量	高潮帯	—	—	—	—	—	—	—	—
	中潮帯	+	+	+	+	+	+	+	+
	低潮帯	204.9	99.8	58.6	24.6	285.2	15.8	239.6	113.5
	潮下帯	9.4	4.2	0.2	4.4	3.2	0.4	2.5	0.2
主 な 出 現 種	高 潮 帯	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —	— — —
	中 潮 帯	藍藻綱 テングサ科 —	藍藻綱 ビリヒバ —	藍藻綱 — — —	藍藻綱 — — —	藍藻綱 イソダンツウ —	藍藻綱 — — —	藍藻綱 — — —	藍藻綱 アマノリ属 —
	低 潮 帯	ビリヒバ (91.6) カイノリ (2.5) アミジグサ (1.8)	ビリヒバ (83.0) アミジグサ (10.6) カイノリ (4.0)	ビリヒバ (49.8) カイノリ (24.2) ワツナギソウ (10.2)	ビリヒバ (69.1) カイノリ (16.3) カエルデグサ (4.9)	ワカメ (45.4) アオサ属 (22.4) ワタモ (17.5)	アミジグサ (38.0) アオサ属 (29.1) ビリヒバ (19.0)	ソゾ属 (50.8) ワツナギソウ (20.5) フクロノリ (14.9)	アカモク (51.1) フクロノリ (32.5) ワタモ (14.8)
	潮 下 帯	ソゾ属 (70.2) ネバノモ (16.0) アミジグサ (5.3)	アミジグサ (85.7) ビリヒバ (11.9) ワツナギソウ (2.4)	カイノリ (100.0) ビリヒバ サビ亜科	カイノリ (43.2) ワカメ (36.4) シオミドロ科 (6.8)	アオサ属 (34.4) マクサ (21.9) イトグサ属 (18.8)	マクサ (50.0) カイノリ (50.0) サビ亜科	ソゾ属 (50.0) カイノリ (12.0) トサカモドキ属 (4.0)	オバクサ (50.0) フクロノリ (50.0) サビ亜科

区分 測点		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現 種類 数	高潮帯	2	0	2	1	5	0	1	2
	中潮帯	1	1	2	1	3	3	3	6
	低潮帯	14	14	16	19	18	18	16	22
	潮下帯	11	4	11	11	16	19	19	13
出現 湿重 量	高潮帯	+	—	+	+	0.3	—	+	1.3
	中潮帯	+	+	+	+	+	+	+	52.8
	低潮帯	486.4	561.0	474.1	229.8	2,871.6	1,406.3	291.0	341.3
	潮下帯	1.6	0.1	0.5	0.3	53.2	109.8	112.8	120.6
主 な 出 現 種	高 潮 帯	藍藻綱 イソダンツウ —	— — —	藍藻綱 イソダンツウ —	藍藻綱 — — —	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 フノリウシゲ	— — —	藍藻綱 — — —	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 —
	中 潮 帯	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 イソダンツウ —	藍藻綱 — — —	藍藻綱 サビ亜科 フクロノリ	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目	アマノリ属 (94.7) フクロノリ (5.3) 藍藻綱
	低 潮 帯	ビリヒバ (95.2) ワツナギソウ (1.6) コスジフシツナギ (0.9)	ビリヒバ (81.3) アミジグサ (8.0) ワツナギソウ (4.2)	ビリヒバ (73.4) トサカモドキ属 (8.5) フシツナギ (8.2)	ビリヒバ (35.0) ワカメ (20.5) フシツナギ (19.6)	エゾノネジモク (76.1) ビリヒバ (11.6) コスジフシツナギ (4.6)	オバクサ (39.2) エゾノネジモク (25.5) ビリヒバ (21.9)	オバクサ (58.6) エゾノネジモク (21.9) イボツノマタ (6.1)	エゾノネジモク (77.5) ビリヒバ (7.7) ヒラムカデ (6.8)
	潮 下 帯	カイノリ (50.0) フクロノリ (31.3) シオグサ属 (12.5)	マサゴシバリ属 (100.0) サビ亜科 ソゾ属	マサゴシバリ属 (100.0) ビリヒバ サビ亜科	マサゴシバリ属 (66.7) アオサ属 (33.3) サビ亜科	オバクサ (83.5) ネバノモ (7.3) エゾノネジモク (2.4)	ビリヒバ (58.2) エゾノネジモク (15.5) オバクサ (6.9)	ビリヒバ (69.8) フクリンアミジ (17.9) ツノマタ属 (6.2)	フクリンアミジ (63.5) ビリヒバ (22.6) エゾノネジモク (12.8)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 測点 項目		発電所前面海域							
		St.30				St.31			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	0	0	1	3	2	2	2
	中潮帯	2	1	2	2	7	5	5	6
	低潮帯	11	13	17	12	21	17	24	23
	潮下帯	20	14	19	23	23	18	25	23
出現湿重量	高潮帯	+	—	—	+	+	+	+	+
	中潮帯	+	+	+	5.0	46.8	28.3	+	72.6
	低潮帯	405.3	197.6	481.5	134.6	2,204.0	449.4	1,576.4	1,645.4
	潮下帯	448.7	254.4	390.6	104.0	343.9	101.4	130.8	970.4
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 — —	— — —	— — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 イソダントウ カイノ	藍藻綱 アオサ属 —	藍藻綱 アミジグサ属 —	藍藻綱 イソダントウ —
	中潮帯	藍藻綱 イソダントウ —	藍藻綱 — —	藍藻綱 イソダントウ —	イソダントウ (100.0) アオサ属 —	ヒジキ (91.5) ネバリモ (6.0) ワタモ (2.1)	ヒジキ (97.2) ビリヒバ (2.8) 藍藻綱	藍藻綱 サビ亜科 トサカモドキ属	ヒジキ (99.7) トサカモドキ属 (0.3) 藍藻綱
	低潮帯	ビリヒバ (94.7) ネバリモ (3.2) ムカデノリ科 (0.8)	ビリヒバ (91.0) カイノ (3.8) ユナ (2.7)	ビリヒバ (88.6) トサカモドキ属 (7.0) ヒラムカデ (3.0)	トサカモドキ属 (54.4) ビリヒバ (39.2) ワカメ (2.4)	ビリヒバ (43.9) エゾノネジモク (26.2) ヒジキ (24.7)	ビリヒバ (24.2) エゾノネジモク (21.9) エゾノネジモク (18.2)	エゾノネジモク (58.7) ヒジキ (15.2) ビリヒバ (9.0)	ヒジキ (42.2) ヒラムカデ (34.6) エゾノネジモク (14.4)
	潮下帯	フクロノリ (28.1) アミジグサ (19.8) ビリヒバ (18.5)	ビリヒバ (27.9) ツノマタ属 (18.9) アミジグサ (16.0)	ウスカワカニノテ (72.2) カイノ (9.5) トサカモドキ属 (7.6)	ワカメ (34.4) ビリヒバ (27.1) ウスカワカニノテ (19.8)	セイヨウハバノリ (34.3) アオサ属 (13.6) フクロノリ (11.1)	アオサ属 (32.3) ワツナギソウ (29.8) ソノ属 (12.4)	ワツナギソウ (26.8) ツノマタ属 (20.9) ソノ属 (13.9)	ワカメ (65.8) フダラク (29.0) カイノ (2.5)

区分 測点 項目		発電所前面海域							
		St.32				St.33			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	0	2	3	2	1	3	2
	中潮帯	3	2	2	8	3	3	3	5
	低潮帯	15	12	22	22	24	12	14	26
	潮下帯	22	10	15	16	33	16	21	16
出現湿重量	高潮帯	+	—	+	+	0.1	+	+	+
	中潮帯	+	+	+	7.4	0.1	0.1	+	+
	低潮帯	339.5	382.2	253.2	165.6	2,313.4	939.8	611.0	571.8
	潮下帯	124.6	14.1	4.6	2.3	76.5	183.3	59.7	234.1
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 — —	— — —	藍藻綱 イソダントウ —	藍藻綱 アマノリ属 イソダントウ	イソダントウ (100.0) 藍藻綱 —	藍藻綱 — —	藍藻綱 イソダントウ アオノリ属	藍藻綱 イソダントウ —
	中潮帯	イソダントウ カイノ ハリイギス	藍藻綱 サビ亜科 —	藍藻綱 イソダントウ —	アマノリ属 (70.3) イソダントウ (24.3) ビリヒバ (5.4)	イソダントウ (100.0) ビリヒバ サビ亜科	ビリヒバ (100.0) 藍藻綱 サビ亜科	藍藻綱 イソダントウ イソダントウ	藍藻綱 サビ亜科 イソダントウ
	低潮帯	ビリヒバ (90.0) ネバリモ (4.0) ムカデノリ科 (1.4)	ビリヒバ (89.6) ユナ (8.1) ワツナギソウ (1.0)	トサカモドキ属 (39.7) ビリヒバ (32.2) エゾシコロ (11.9)	トサカモドキ属 (52.2) ビリヒバ (32.7) ハリイギス (4.8)	ビリヒバ (79.1) エゾノネジモク (5.8) ヒジキ (4.1)	ビリヒバ (93.4) エゾノネジモク (2.9) フダラク (1.7)	エゾノネジモク (39.1) トサカモドキ属 (24.6) イボツノマタ (11.5)	コスジフシツナギ (22.0) カエルデグサ (19.1) ビリヒバ (17.6)
	潮下帯	カイノ (37.9) ワツナギソウ (25.0) コメノリ (13.3)	アミジグサ (41.1) ワツナギソウ (28.4) キョウノヒモ (14.9)	トサカモドキ属 (71.7) マツノリ (23.9) ビリヒバ (2.2)	ワカメ (56.5) フクロノリ (17.4) ムカデノリ科 (13.0)	ワカメ (39.9) アラメ (14.9) ビリヒバ (12.7)	アラメ (60.2) アミジグサ (15.5) ワカメ (11.5)	アラメ (64.3) フクリンアミジ (16.8) ワツナギソウ (12.4)	アラメ (93.0) フクリンアミジ (3.2) トサカモドキ属 (2.4)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25m<sup>2</sup>未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

区分		調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)							
		発電所周辺海域							
		湾奥							
項目	測点	St.27				St.29			
	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	2	1	1	3	3	4	4
	中潮帯	10	8	21	12	7	5	10	8
	低潮帯	33	30	23	25	32	31	37	49
	潮下帯	29	34	27	35	45	30	32	33
出現個体数	高潮帯	16	14	14	7	26	66	34	80
	中潮帯	2,998	2,324	13,818	4,874	2,738	3,050	1,536	2,336
	低潮帯	1,200	5,310	1,704	3,312	1,236	4,972	3,882	1,354
	潮下帯	1,056	1,343	406	447	726	660	352	419
主な出現種	高潮帯	アラレタマキビ (100.0)	アラレタマキビ (85.7)	アラレタマキビ (100.0)	アラレタマキビ (100.0)	イワフジツボ (84.6)	イワフジツボ (66.7)	イワフジツボ (52.9)	イワフジツボ (77.5)
		—	イワフジツボ (14.3)	—	—	タマキビガイ (7.7)	アラレタマキビ (18.2)	アラレタマキビ (29.4)	アラレタマキビ (12.5)
		—	—	—	—	アラレタマキビ (7.7)	ベッコウガサガイ (15.2)	タマキビガイ (11.8)	タマキビガイ (7.5)
	中潮帯	ムラサキインコ (45.2)	チリハギガイ (60.8)	チリハギガイ (54.7)	チリハギガイ (70.9)	イワフジツボ (82.9)	イワフジツボ (98.9)	イワフジツボ (66.1)	イワフジツボ (57.3)
		チリハギガイ (37.4)	ムラサキインコ (25.4)	ムラサキインコ (37.4)	ムラサキインコ (20.0)	チリハギガイ (9.5)	ベッコウガサガイ (0.5)	チリハギガイ (17.3)	チリハギガイ (24.1)
		イワフジツボ (15.7)	イワフジツボ (11.9)	イワフジツボ (5.8)	イワフジツボ (7.8)	ムラサキインコ (4.2)	コガモガイ (0.4)	ムラサキインコ (6.8)	ムラサキインコ (13.7)
	低潮帯	ムラサキインコ (67.2)	ムラサキインコ (45.5)	ムラサキインコ (71.4)	ムラサキインコ (57.0)	ニシキウズガイ科 (16.3)	ムラサキイガイ (65.7)	ムラサキイガイ (54.4)	フジツボ科 (33.7)
		コガモガイ (5.2)	チリハギガイ (19.5)	イワフジツボ (13.1)	コガモガイ (14.2)	ムラサキイガイ (13.3)	フジツボ科 (13.4)	イソヨコエビ (8.5)	オオヘビガイ (8.1)
		ヒバリガイ (3.3)	イワフジツボ (17.1)	ケガキ (5.9)	ニシキウズガイ科 (9.9)	Caprella spp. (11.2)	ニシキウズガイ科 (7.2)	Caprella spp. (8.0)	イソヨコエビ (6.4)
	潮下帯	カマキリヨコエビ科 (28.4)	ムラサキイガイ (56.0)	ムラサキイガイ (25.6)	カマキリヨコエビ (29.8)	カマキリヨコエビ (33.5)	ニシキウズガイ科 (30.9)	ニシキウズガイ科 (33.8)	フジツボ科 (47.5)
		カマキリヨコエビ (23.1)	スナナリヨコエビ (10.6)	ニシキウズガイ科 (22.9)	ニシキウズガイ科 (18.3)	フジツボ科 (15.3)	カマキリヨコエビ科 (13.0)	チグサガイ属 (14.8)	チグサガイ属 (6.4)
		ニシキウズガイ科 (19.5)	カマキリヨコエビ科 (9.9)	フジツボ科 (20.7)	Ampithoe sp. (16.3)	ニシキウズガイ科 (12.9)	チグサガイ属 (11.2)	フジツボ科 (12.5)	コハクノツユガイ (6.0)
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (62.0)	イワフジツボ (96.9)	イワフジツボ (76.9)	イワフジツボ (95.4)	イワフジツボ (91.5)	イワフジツボ (88.3)	イワフジツボ (88.2)	イワフジツボ (71.4)
		ムラサキインコ (20.2)	アラレタマキビ (3.1)	ムラサキインコ (10.9)	コガモガイ (2.5)	コガモガイ (2.4)	アラレタマキビ (5.8)	ムラサキインコ (3.9)	コガモガイ (9.5)
		チリハギガイ (13.3)	—	コガモガイ (7.4)	アラレタマキビ (1.4)	アラレタマキビ (1.8)	ムラサキインコ (2.6)	コガモガイ (2.4)	アラレタマキビ (7.1)
	中潮帯	ムラサキインコ (66.3)	チリハギガイ (45.0)	ムラサキインコ (74.9)	イワフジツボ (45.1)	イワフジツボ (70.7)	イワフジツボ (59.4)	イワフジツボ (86.0)	イワフジツボ (64.2)
		イワフジツボ (27.3)	ムラサキインコ (29.2)	イワフジツボ (22.1)	ムラサキインコ (32.4)	コガモガイ (9.6)	クロフジツボ (15.2)	コガモガイ (5.1)	クロフジツボ (12.3)
		コガモガイ (4.3)	イワフジツボ (24.3)	コガモガイ (2.1)	チリハギガイ (13.5)	クロフジツボ (8.6)	ベッコウガサガイ (6.5)	クロフジツボ (4.2)	ムラサキインコ (11.6)
	低潮帯	ニシキウズガイ科 (39.1)	イワフジツボ (20.4)	イソヨコエビ (17.8)	フジツボ科 (41.8)	マルエラワレカラ (74.2)	ニシキウズガイ科 (57.4)	イソヨコエビ (19.7)	Hyale sp. (27.8)
		Hyale sp. (11.1)	イソヨコエビ (12.3)	イワフジツボ (15.5)	ミロクウロコムシ (5.8)	Ampithoe sp. (6.9)	チャツボ (8.1)	タテソコエビ科 (14.3)	マルエラワレカラ (12.0)
		ヒバリガイ (10.0)	ムラサキインコ (10.7)	フジツボ科 (12.3)	ムラサキインコ (5.8)	Hyale sp. (3.4)	チャツボ (5.4)	テングヨコエビ科 (8.3)	イソヨコエビ (11.5)
	潮下帯	フジツボ科 (27.8)	サンカクフジツボ (33.6)	フジツボ科 (28.6)	ムギガイ (12.8)	カマキリヨコエビ (50.5)	ニシキウズガイ科 (45.5)	チャツボ (19.0)	チャツボ (31.5)
		カマキリヨコエビ (23.3)	ニシキウズガイ科 (31.8)	サンカクフジツボ (26.0)	サンショウガイ属 (10.2)	マルエラワレカラ (12.2)	カマキリヨコエビ科 (23.5)	Ampithoe sp. (13.5)	Ampithoe sp. (14.1)
		サンカクフジツボ (9.9)	カマキリヨコエビ科 (11.9)	カマキリヨコエビ科 (9.5)	フジツボ科 (10.0)	Caprella spp. (8.6)	Ampithoe sp. (3.3)	フサゴカイ科 (8.6)	フサゴカイ科 (10.9)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－7－(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 項目 調査月		発電所前面海域							
		St.30				St.31			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	3	5	3	8	10	14	10
	中潮帯	17	19	19	9	21	17	20	13
	低潮帯	23	29	25	29	37	39	40	31
	潮下帯	34	51	56	47	41	39	55	42
出現個体数	高潮帯	82	102	120	36	1,200	1,068	1,738	926
	中潮帯	9,536	5,070	8,402	6,668	3,164	5,020	6,146	1,970
	低潮帯	3,671	12,226	8,944	1,004	3,593	2,332	1,564	1,340
	潮下帯	6,922	14,292	6,137	3,266	1,935	7,728	6,072	3,588
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (75.6)	イワフジツボ (76.5)	イワフジツボ (88.3)	イワフジツボ (66.7)	イワフジツボ (77.2)	イワフジツボ (73.6)	イワフジツボ (70.9)	イワフジツボ (67.6)
		アラレタマキビ (24.4)	アラレタマキビ (21.6)	アラレタマキビ (5.0)	コガモガイ (16.7)	ムラサキインコ (18.3)	ムラサキインコ (20.4)	ムラサキインコ (25.5)	ムラサキインコ (28.3)
	中潮帯	—	シリス科 (2.0)	コガモガイ (3.3)	アラレタマキビ (16.7)	コガモガイ (2.5)	カメノテ (1.7)	紐形動物門 (0.7)	コガモガイ (2.2)
		ムラサキインコ (77.5)	ムラサキインコ (38.6)	ムラサキインコ (47.1)	イワフジツボ (35.6)	ムラサキインコ (62.1)	ムラサキインコ (71.1)	ムラサキインコ (79.1)	イワフジツボ (75.6)
	低潮帯	イワフジツボ (15.1)	チリハギガイ (34.1)	イワフジツボ (38.1)	ムラサキインコ (33.1)	イワフジツボ (34.6)	イワフジツボ (23.4)	イワフジツボ (17.6)	ムラサキインコ (17.3)
		チリハギガイ (5.0)	イワフジツボ (25.0)	コガモガイ (4.7)	チリハギガイ (26.9)	コガモガイ (0.6)	コガモガイ (3.0)	コガモガイ (1.4)	シリケンウミセミ (2.2)
	潮下帯	ムラサキインコ (87.2)	ムラサキイガイ (56.0)	ムラサキインコ (47.2)	ムラサキインコ (62.5)	Hyale sp. (30.6)	イソコエビ (14.7)	シリス科 (26.0)	チャツボ (19.9)
		チリハギガイ (4.4)	イワフジツボ (28.8)	イワフジツボ (17.9)	イワフジツボ (11.8)	フジツボ科 (10.5)	ニシキウスガイ科 (12.9)	イソコエビ (13.0)	シリス科 (14.9)
	潮下帯	ヒバリガイ (3.9)	ムラサキインコ (8.7)	ムラサキイガイ (11.5)	ヒゲトゴカイ (5.0)	マルエラワレカラ (10.1)	テングコエビ科 (11.1)	セグロイソメ (7.8)	イソコエビ (10.6)
		カマキリコエビ (45.1)	ムラサキイガイ (43.0)	フジツボ科 (50.6)	フジツボ科 (51.4)	カマキリコエビ (18.8)	ムラサキイガイ (39.8)	フジツボ科 (36.4)	フジツボ科 (38.4)
	潮下帯	タテソコエビ科 (7.5)	フジツボ科 (17.2)	イソコエビ (12.5)	イソコエビ (10.7)	Pontogeneia sp. (12.5)	イソコエビ (21.3)	イソコエビ (17.8)	イソコエビ (12.2)
		マルエラワレカラ (5.8)	イソコエビ (12.7)	ニシキウスガイ科 (5.8)	ムギガイ (8.1)	マルエラワレカラ (11.7)	フジツボ科 (12.8)	Gammaropsis sp. (7.3)	Gammaropsis sp. (8.1)

区分 項目 調査月		発電所前面海域							
		St.32				St.33			
		5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	11	8	7	10	9	8	7	7
	中潮帯	14	17	10	19	16	17	11	11
	低潮帯	26	26	34	28	24	27	42	26
	潮下帯	42	33	42	41	36	36	42	43
出現個体数	高潮帯	1,740	226	186	586	796	198	362	634
	中潮帯	2,370	11,216	594	7,476	1,544	434	802	2,272
	低潮帯	716	5,040	2,494	818	1,892	3,806	3,546	1,200
	潮下帯	5,063	8,978	3,170	1,943	2,928	3,346	2,198	1,438
主な出現種	高潮帯	ムラサキインコ (53.6)	イワフジツボ (81.4)	イワフジツボ (72.0)	イワフジツボ (38.2)	イワフジツボ (81.9)	イワフジツボ (68.7)	イワフジツボ (77.3)	イワフジツボ (51.7)
		イワフジツボ (32.9)	ムラサキインコ (4.4)	カメノテ (9.7)	ムラサキインコ (32.1)	コガモガイ (7.0)	ムラサキインコ (12.1)	ムラサキインコ (13.8)	チリハギガイ (30.3)
	中潮帯	チリハギガイ (11.3)	カメノテ (4.4)	コガモガイ (7.5)	チリハギガイ (20.5)	クロフジツボ (6.5)	アラレタマキビ (8.1)	コガモガイ (3.3)	ムラサキインコ (9.1)
		ムラサキインコ (70.4)	ムラサキインコ (77.0)	ムラサキインコ (42.4)	ムラサキインコ (61.6)	ムラサキインコ (48.6)	ムラサキインコ (38.2)	ムラサキインコ (61.1)	チリハギガイ (38.0)
	低潮帯	イワフジツボ (23.8)	イワフジツボ (13.7)	イワフジツボ (16.2)	チリハギガイ (18.8)	イワフジツボ (20.6)	イワフジツボ (32.7)	イワフジツボ (19.2)	ムラサキインコ (37.9)
		チリハギガイ (1.7)	チリハギガイ (7.0)	コガモガイ (10.8)	イワフジツボ (18.0)	チリハギガイ (10.4)	チシマフジツボ (6.9)	コガモガイ (6.7)	イワフジツボ (19.8)
	潮下帯	ヒゲトゴカイ (27.5)	ムラサキイガイ (76.3)	イワフジツボ (53.6)	ムラサキインコ (13.9)	タテソコエビ科 (37.4)	ニシキウスガイ科 (53.9)	イソコエビ (20.3)	チャツボ (27.2)
		ヒバリガイ (19.4)	ニシキウスガイ科 (7.6)	シリケンウミセミ (5.2)	クロフジツボ (12.7)	イソコエビ (13.6)	Hyale sp. (14.8)	Hyale sp. (16.0)	イソコエビ (13.7)
	潮下帯	ムラサキインコ (12.0)	Hyale sp. (2.4)	イソコエビ (4.7)	コガモガイ (9.5)	Hyale sp. (7.0)	イソコエビ (10.0)	イワフジツボ (15.6)	シリス科 (11.3)
		フジツボ科 (34.5)	ムラサキイガイ (52.8)	フジツボ科 (45.2)	フジツボ科 (66.7)	カマキリコエビ (33.9)	ニシキウスガイ科 (23.2)	フジツボ科 (30.7)	フジツボ科 (29.9)
	潮下帯	カマキリコエビ (18.8)	フジツボ科 (31.6)	ムラサキイガイ (25.3)	イソコエビ (9.8)	Caprella spp. (23.2)	フジツボ科 (22.7)	イソコエビ (28.9)	Gammaropsis sp. (22.7)
		ムラサキイガイ (7.7)	イソコエビ (3.7)	スナナリコエビ (7.1)	カマキリコエビ (3.8)	マルエラワレカラ (19.9)	サンカクフジツボ (18.4)	Gammaropsis sp. (15.6)	チャツボ (9.7)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

St. 27

種名	植物	動物
ピリヒバ	サビ亜科 イソノガワ目	イイソギンチャク目 ムラサキイソノガワ目
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 28

種名	植物	動物
ピリヒバ	サビ亜科 ワツナギソウ	イワフジツボ ムラサキイソノガワ目 クロフジツボ カンザンゴカイ科 イイソギンチャク目 フジツボ型重目 キタムラサキウニ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 29

種名	植物	動物
カワモイノリ	サビ亜科 ワツナギソウ	イワフジツボ ムラサキイソノガワ目 カンザンゴカイ科 イイソギンチャク目
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 30

種名	植物	動物
ピリヒバ	サビ亜科 イソノガワ目	イイソギンチャク目 ムラサキイソノガワ目 カンザンゴカイ科 イイソギンチャク目
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 31

種名	植物	動物
ピリヒバ	サビ亜科 イソノガワ目	イイソギンチャク目 ムラサキイソノガワ目 カンザンゴカイ科 イイソギンチャク目
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 33

種名	植物	動物
ピリヒバ	サビ亜科 ワツナギソウ	イワフジツボ ムラサキイソノガワ目 カンザンゴカイ科 イイソギンチャク目
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

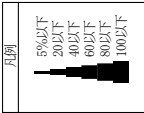
St. 34

種名	植物	動物
オバクサ	サビ亜科 イソノガワ目	イイソギンチャク目 ムラサキイソノガワ目 カンザンゴカイ科 イイソギンチャク目
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(1) 潮間帯生物調査（高潮帯から潮下帯までの被度観察）

令和6年5月7日～5月17日



St. 27

種名	植物		動物	
	サビ亜科	アミシグサ	ムラサキイネ	イイワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 28

種名	植物		動物	
	サビ亜科	アミシグサ	ムラサキイネ	イイワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 29

種名	植物		動物	
	サビ亜科	イワフジツボ	オオヘビガイ	ムラサキイネ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 30

種名	植物		動物	
	サビ亜科	サンゴモ	ムラサキイネ	ムラサキイネ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 31

種名	植物		動物	
	サビ亜科	アミシグサ	ムラサキイネ	イイワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 32

種名	植物		動物	
	サビ亜科	アミシグサ	ムラサキイネ	イイワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 33

種名	植物		動物	
	サビ亜科	アミシグサ	ムラサキイネ	イイワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

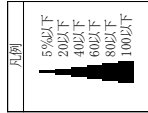
St. 34

種名	植物		動物	
	サビ亜科	アミシグサ	ムラサキイネ	イイワフジツボ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和6年8月2日～8月24日



St. 27

種名	植物	動物
	サビ亜科	ムラサキイネコ イソギンチャク目 イタボガキ科
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

St. 28

種名	植物	動物
	ピリヒバ サビ亜科 トサカモドキ属 イワフジツボ ムラサキイネコ クロフジツボ 海綿動物門カイ科 カイガイ フジツボ型重目	
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

St. 29

種名	植物	動物
	サビ亜科 ムラサキイネコ ムラサキイガイ オムラサキイガイ フジツボ型重目	
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

St. 30

種名	植物	動物
	イビリヒバ ピリヒバ ウスカワカニノテ サビ亜科 アミシグサ ムラサキイネコ イワフジツボ 海綿動物門カイ フジツボ型重目	
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

St. 31

種名	植物	動物
	ピリヒバ トサカモドキ属 イソギンチャク目 サビ亜科 珪藻綱 ムラサキイネコ イワフジツボ クロフジツボ フジツボ型重目	
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

St. 33

種名	植物	動物
	ピリヒバ サビ亜科 アミシグサ イワフジツボ ムラサキイネコ フジツボ型重目	
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

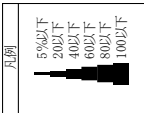
St. 34

種名	植物	動物
	オバクサ イビリヒバ サビ亜科 エソノネシメク クロガシラ属 アミシグサ フジツボ型重目	
	高潮帯	
	中潮帯	
	低潮帯	
	潮下帯	

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(3) 潮間帯生物調査（高潮帯から潮下帯までの被度観察）

令和6年11月7日～11月19日



St. 27

種名	植物		動物	
	サビ亜科	珪藻綱	ムラサキイネコ	イイタボガキ科 イワフシツボ型目
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 28

種名	植物		動物	
	サビ亜科 ヒバ	トサカモドキ属	イワフシツボ ムラサキイネコ クロフシツボ カンザシゴカイ科	イイタボガキ ムラサキイガイ フシツボ型目
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 29

種名	植物		動物	
	アサ風	サビ亜科	ムラサキイネコ フシツボ イワフシツボ 海綿動物門 オオヘビガイ	フシツボ型目 イイタマキヒトデ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 30

種名	植物		動物	
	イビリヒバ ナンツウ	サビ亜科 ウスカワカニノテ イワカメ フシツボ型目	ムラサキイネコ イワフシツボ 海綿動物門	フシツボ型目
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 31

種名	植物		動物	
	ヒシキ ヒバ	トサカモドキ属 ムササギイネコ アサ風	イワフシツボ ムラサキイネコ クロフシツボ フシツボ型目	フシツボ型目
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 32

種名	植物		動物	
	アサ風 ヒバ	トサカモドキ属 ムササギイネコ フシツボ クロフシツボ フシツボ型目	イワフシツボ ムラサキイネコ クロフシツボ フシツボ型目	フシツボ型目
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

St. 33

種名	植物		動物	
	ヒバ ヒバ	トサカモドキ属 アサ風 珪藻綱	イワフシツボ ムラサキイネコ クロフシツボ フシツボ型目	フシツボ型目 オオヘビガイ
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

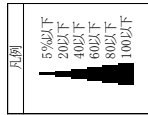
St. 34

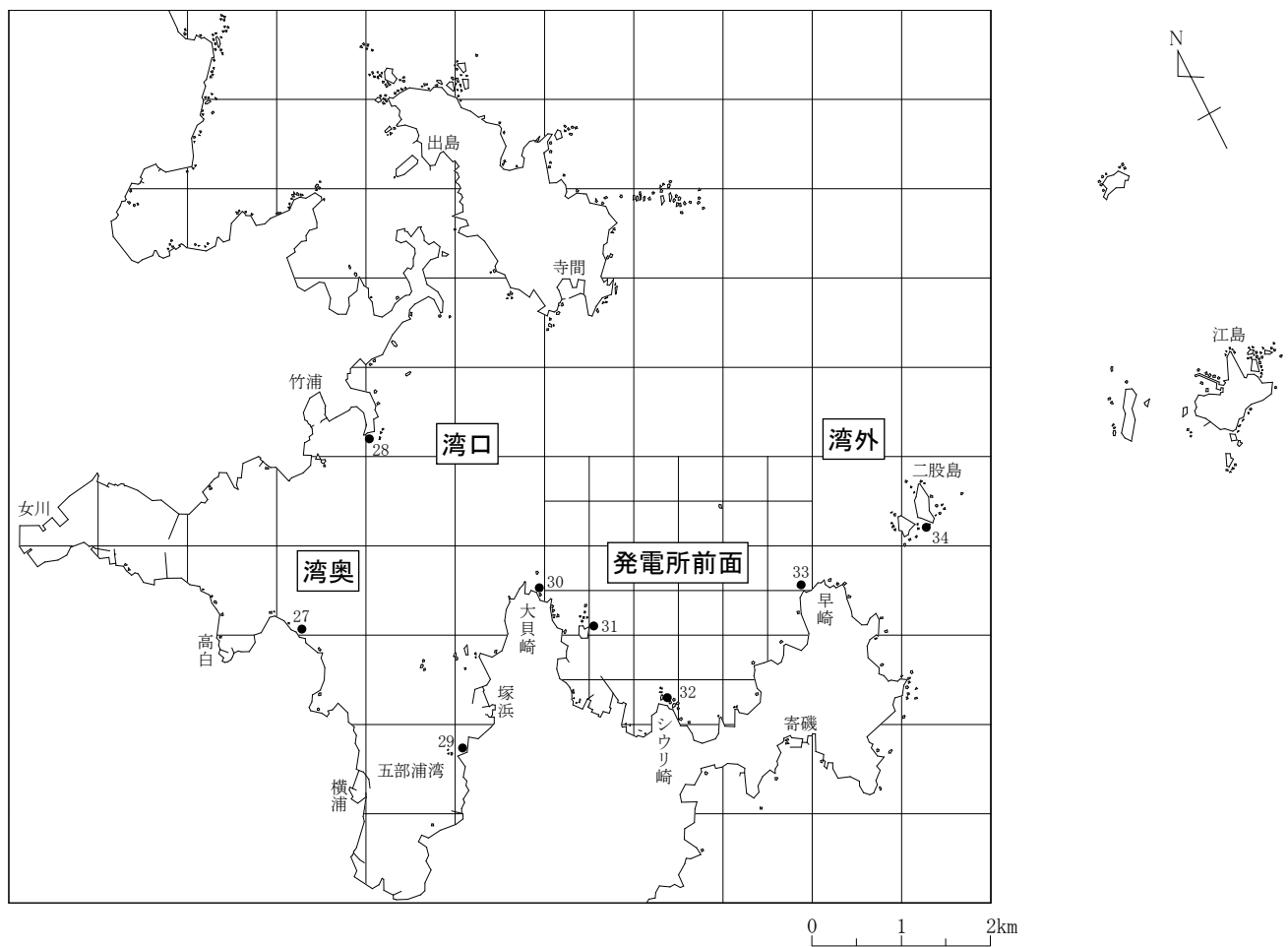
種名	植物		動物	
	アサ風 ヒバ	トサカモドキ属 アサ風 珪藻綱 ヒバ	イワフシツボ ムラサキイネコ クロフシツボ フシツボ型目	フシツボ型目
高潮帯				
中潮帯				
低潮帯				
潮下帯				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

令和7年2月4日～2月19日





(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－8 海藻群落調査位置

表Ⅱ－８ 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日: 令和7年2月4日～2月19日  
調 査 方 法: 3層枠採取(1m×1m方形枠)

区 分 項 目			発電所周辺海域															
			湾奥								湾口				湾外			
主 な 出 現 種	緑藻植物	バルモフィラム属	St.27				St.29				St.28				St.34			
		アオサ属	—				—				—				—			
		アオノリ属	—				+				—				+			
		その他	—				シオグサ属				ハネモ属				—			
	褐藻植物	トゲモク	—				—				638.8 (88.6)				—			
		フクリンアミジ	+				1.3 (37.1)				77.4 (10.7)				19.4 (98.0)			
		フクロノリ	2.8 (100.0)				2.2 (62.9)				5.0 (0.7)				0.4 (2.0)			
		ワカメ	—				—				—				—			
	アミジグサ	アミジグサ	—				—				—				—			
		その他	クロガシラ属				—				—				シオミドロ科			
		エツキイワノカワ	291.8 (98.5)				—				—				—			
		ホソコザネモ	+				—				—				—			
紅藻植物	ヒカゲノイト科	—				—				31.0 (88.6)				—				
	ハイウスバノリ属	+				—				0.6 (1.7)				0.4 (18.2)				
	イソハギ	+				—				—				0.4 (18.2)				
	その他	サエダ				イトグサ属				ススカケベニ科				カギケノリ				
黄色植物	珪藻綱	+				—				0.4 (100.0)				+				
	種子植物	—				—				—				—				
分類 \ 水深			5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
出現種類数	緑藻植物		0	0	1	1	2	0	1	3	0	0	1	1	2	0	1	2
	褐藻植物		1	4	1	4	2	1	1	2	3	1	1	3	2	2	3	5
	紅藻植物		6	14	11	22	3	0	1	3	5	7	10	14	7	9	16	21
	黄色植物		0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0
	種子植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計		7	19	14	28	7	1	3	8	8	9	13	19	11	11	20	28
出現湿重量	緑藻植物		—	—	+	+	+	—	+	+	—	—	+	+	+	—	+	+
	褐藻植物		2.2	0.6	+	2.8	2.2	0.3	1.0	3.5	649.4	71.8	+	721.2	+	19.8	+	19.8
	紅藻植物		0.2	60.8	235.2	296.2	0.1	—	+	0.1	0.6	30.8	3.6	35.0	0.2	0.8	1.2	2.2
	黄色植物		—	+	+	+	—	—	—	—	—	0.2	0.2	0.4	—	—	—	—
	種子植物		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計		2.4	61.4	235.2	299.0	2.3	0.3	1.0	3.6	650.0	102.8	3.8	756.6	0.2	20.6	1.2	22.0

区分			発電所前面海域																			
項 目			St.30				St.31				St.32				St.33							
主 な 出 現 種	測 点	緑藻植物	バルモフィラム属 アオサ属 アオノリ属 その他				1.0 (100.0) — — —				+ 0.2 (100.0) — ホソツユノイト +				0.2 (100.0) — — ホソツユノイト +				0.2 (100.0) + — —			
		褐藻植物	トゲモク フクリンアミジ フクロノリ ワカメ アミジグサ その他				— 0.4 (1.1) 18.8 (53.1) 15.4 (43.5) — コモングサ 0.8				— — 1.2 (100.0) — — クロガシラ属 +				— 119.6 (89.4) — 14.2 (10.6) — —				— 0.4 (20.0) 0.2 (10.0) — 1.4 (70.0) シオミドロ科 +			
	紅藻植物	エツキイワノカワ	—				118.2 (97.2)				0.4 (0.4)				—							
		ホソコザネモ	—				—				67.6 (73.2)				—							
		ヒカゲノイト科	—				—				—				—							
		ハイウスバノリ属	4.2 (58.3)				0.2 (0.2)				1.2 (1.3)				0.6 (30.0)							
		イソハギ	0.6 (8.3)				—				6.0 (6.5)				+							
	黄色植物	その他	カエルデグサ 0.4				イソキリ 2.4				ヤナギノリ属 5.0				ヤナギノリ属 0.4							
		珪藻綱	—				—				+				—							
	種子植物	—	—				—				—				—							
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計				
	出現種類数	緑藻植物	0	0	1	1	1	0	2	3	1	0	1	2	1	0	1	2				
褐藻植物		6	5	0	8	1	2	0	3	2	1	1	2	6	0	0	6					
紅藻植物		13	13	10	22	7	11	13	21	10	14	18	23	14	8	5	18					
黄色植物		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0					
種子植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
合 計		19	18	11	31	9	13	15	27	14	15	20	28	21	8	6	26					
出現湿重量	緑藻植物	—	—	1.0	1.0	0.2	—	+	0.2	+	—	0.2	0.2	+	—	0.2	0.2					
	褐藻植物	34.2	1.2	—	35.4	+	1.2	—	1.2	14.6	5.4	113.8	133.8	2.0	—	—	2.0					
	紅藻植物	3.8	3.2	0.2	7.2	+	0.8	120.8	121.6	15.4	6.4	70.6	92.4	2.0	+	+	2.0					
	黄色植物	—	—	—	—	—	—	—	—	+	—	—	+	—	—	—	—					
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
合 計	38.0	4.4	1.2	43.6	0.2	2.0	120.8	123.0	30.0	11.8	184.6	226.4	4.0	+	0.2	4.2						

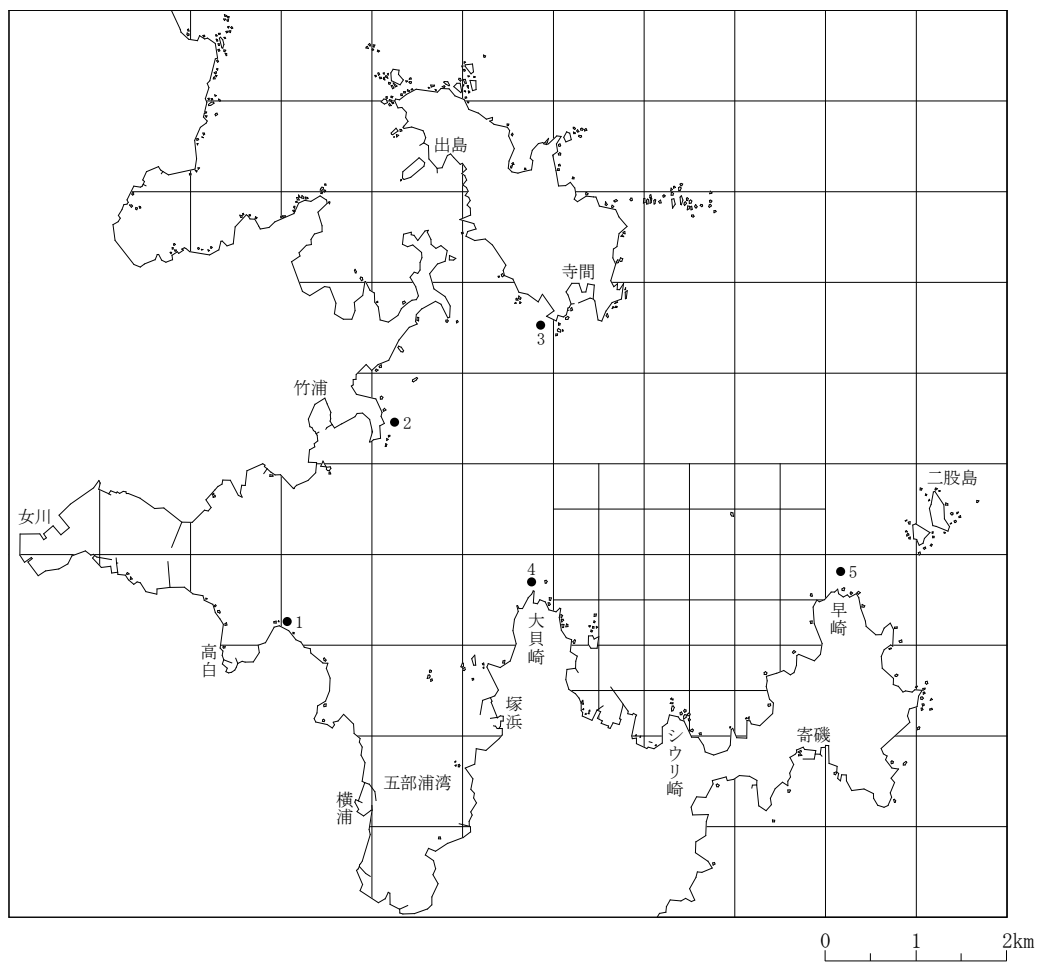
注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

2 表中の出現種類数を除く数値は、1m<sup>2</sup>当りの湿重量(g)を示す。

3 ( )は出現比率を示す。

4 「—」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m<sup>2</sup>未満を示す。



(測定者：東北電力)

注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ－9 漁業漁獲調査位置(St.1～5)

表 II-9-(1) 漁業漁獲調查結果(定置網)

調査年月日:令和6年5月19日～5月21日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5		
ホシエイ		2		実	実			
マイワシ	+	+						
カタクチイワシ	450	200						
マアジ	150	99				30		
シログチ	+	2						
チダイ	+	+				1		
マサバ	250	44						
タチウオ	+	+						
アイゴ	+					34		
クロソイ	+							
ホウボク	+	+	施	施	5			
カナガシラ	+	10						
ヒラメ	15	9				20		
マガレイ	+							
ヒガンフグ	+					+		
コモンフグ	1					7		
ツマリカスベ		2						
ウルメイワシ		+			せ	せ		
アンコウ		3						
カガミダイ		+						
マトウダイ		+		+				
アカカマス		+						
ヒラマサ		3						
キツネメバル		+	ず	ず				
ウマツラハギ		1						+
ゴマフグ		+						
コモンカスベ								+
マアナゴ						2		
エゾイソアイナメ						+		
ブリ						38		
イシダイ		4				4		
スズキ						15		
コショウダイ						+		
マダイ				11				
サワラ				2				
メバル				7				
ムシガレイ				2				
マコガレイ				+				
コウイカ	+	2		6				
ジンドウイカ	+	2						
スルメイカ	+							
エゾハリイカ		+						
ダンゴイカ科		+						
ヤリイカ		+		3				
マダコ		+						
アオリイカ				9				
出現種類数		19	26		24			
漁獲物総重量(kg)		868	377		196			

調査年月日:令和6年8月25日～8月26日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
アカエイ			+			
マイワシ			800			
ヤマトカマス	実		5	実	実	実
カンパチ			38			
ブリ			3			
マアジ	施		357	施	施	施
ムツ			+			
マダイ			2			
マルソウダ	せ		8	せ	せ	せ
マサバ			535			
サワラ			2			
タチウオ	ず		17	ず	ず	ず
クロサバフグ			+			
ゴマフグ			2			
ショウサイフグ			43			
ケンサキイカ			3			
ガザミ			+			
出現種類数			17			
漁獲物総重量(kg)			1,815			

調査年月日:令和6年11月

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
実 施 せ ず						
出現種類数						
漁獲物総重量(kg)						

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 定置網調査は実施可能な測点(5月は高白地点、桐ヶ崎地点及び寄磯地点の3地点、8月は桐ヶ崎地点の1地点)で実施した。

3 11月は実施可能な地点がないため、実施しなかった。

表Ⅱ－9－(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:令和6年5月17日～5月18日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ		1				
シログチ		8	1	3	1	1
マダイ			1		4	2
キツネメバル			1		2	1
アイナメ			2	1	2	2
ムシガレイ			2	1		
メバル				1	1	2
エゾイソアイナメ					1	1
クロアナゴ						1
ウミタナゴ						1
マサバ						1
モスソガイ		1				
シヤコ		4				
ヒメエソボラ			3		3	
ツガルウニ			2			
マダコ					1	
キタムラサキウニ					2	5
出現種類数		4	7	4	9	10
出現個体数/4反		14	12	6	17	17

調査年月日:令和6年8月20日～8月21日

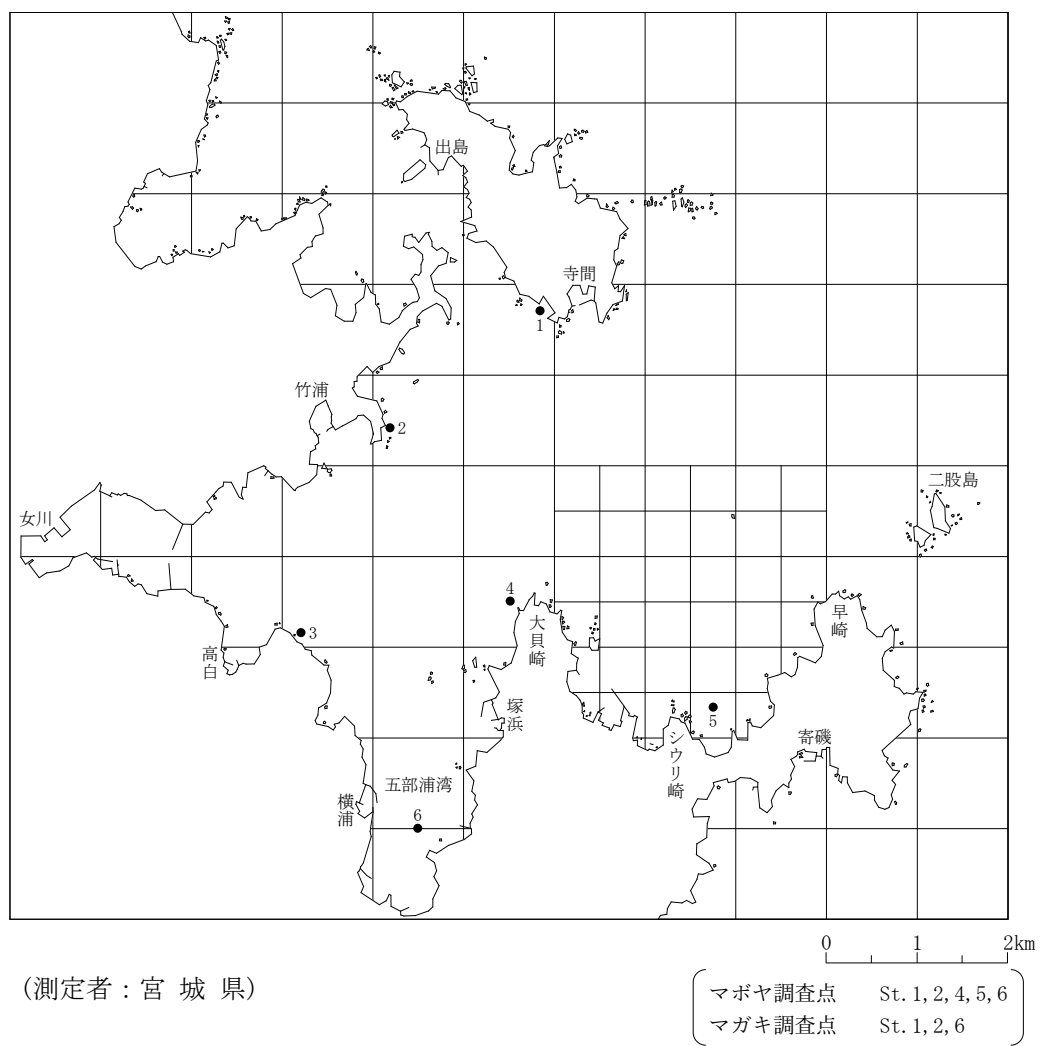
項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マアジ		2	2	1		
シログチ		2		9		
マサバ		22	2	2		
タチウオ		1				
イボダイ		1				
ブリ			6	21	1	
ウミタナゴ			14		23	
マダイ			1		3	1
キツネメバル			2			1
マゴチ			1	1	1	
コノシロ				1		
タマガンゾウビラメ				3		
カンハチ					2	
ニベ					1	
メバル					20	2
アイナメ					4	3
カワハギ					1	
エゾイソアイナメ						1
シヤコ		6		4		
ボウシュウボラ			1			
ヒメエソボラ			3	1	1	1
ツガルウニ			7			
キタムラサキウニ			5		1	1
ケブカエンコウガニ				1		
ミスヒキガニ				1		
イトマキヒトデ				1		
出現種類数		6	11	12	11	7
出現個体数/4反		34	44	46	58	10

調査年月日:令和6年11月19日～11月20日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マアジ		2			1	7
シログチ		4		4		
チダイ		1	2			
タチウオ		1				
アイナメ		1				1
エゾイソアイナメ			1			
ブリ			2			
メバル			1			5
マトウダイ					1	
ウミタナゴ					4	3
イシダイ					1	1
マダイ					7	7
ムラソイ					1	
キツネメバル					1	
マゴチ					1	
ウマヅラハギ					2	
スナヒトデ		1		1		
ヒメエソボラ			6			1
ツガルウニ			2			
イトマキヒトデ				1		
ボウシュウボラ					1	
ヒレガイ					1	
キタムラサキウニ					3	3
ミガキボラ						1
ショウジンガニ						1
出現種類数		6	6	3	12	10
出現個体数/4反		10	14	6	24	30

調査年月日:令和7年2月19日～2月20日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ		2		18		
メバル		2			3	
キツネメバル		1	2			
ムシガレイ		1				
マイワシ			2	1		
マアジ			1	1		
ウミタナゴ			1		1	2
マダイ			1		4	2
ボウボウ			1	8		
アイナメ				1	2	1
タマガンゾウビラメ				1		
チダイ					1	
マサバ					1	
カサゴ					1	
ウマヅラハギ					2	
コモンフグ					1	
スケトウダラ						1
エゾイソアイナメ						7
ヒメエソボラ		1	2			
キタムラサキウニ			2			1
モミジガイ				1		
スナヒトデ				1		
出現種類数		5	8	8	9	6
出現個体数/4反		7	12	32	16	14



図Ⅱ－10 養殖生物調査位置(St.1～6)

表Ⅱ－10 マボヤ測定結果

調査年月日：令和6年6月24日～6月28日										
測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	78.2	50.2	83.5	19.2	24.8	2.7	89.3	生育異常なし
2	3	20	95.2	53.6	112.2	25.1	37.4	5.8	84.2	生育異常なし
4	3	20	94.9	65.1	171.1	49.4	54.0	7.1	87.2	生育異常なし
5	3	20	93.7	49.1	100.0	23.4	35.0	5.5	84.3	生育異常なし
6	3	20	96.1	50.0	102.4	24.6	32.8	4.9	85.2	生育異常なし

表Ⅱ－11 マガキ測定結果

調査年月日：令和7年2月12日～2月14日											
測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	1	20	59.2	140.3	32.1	108.8	77.9	19.8	2.7	85.9	生育異常なし
2	1	20	60.8	119.5	33.2	121.7	79.4	23.2	3.0	87.1	生育異常なし
6	1	20	61.9	119.7	33.7	141.9	93.8	26.9	4.1	84.8	生育異常なし

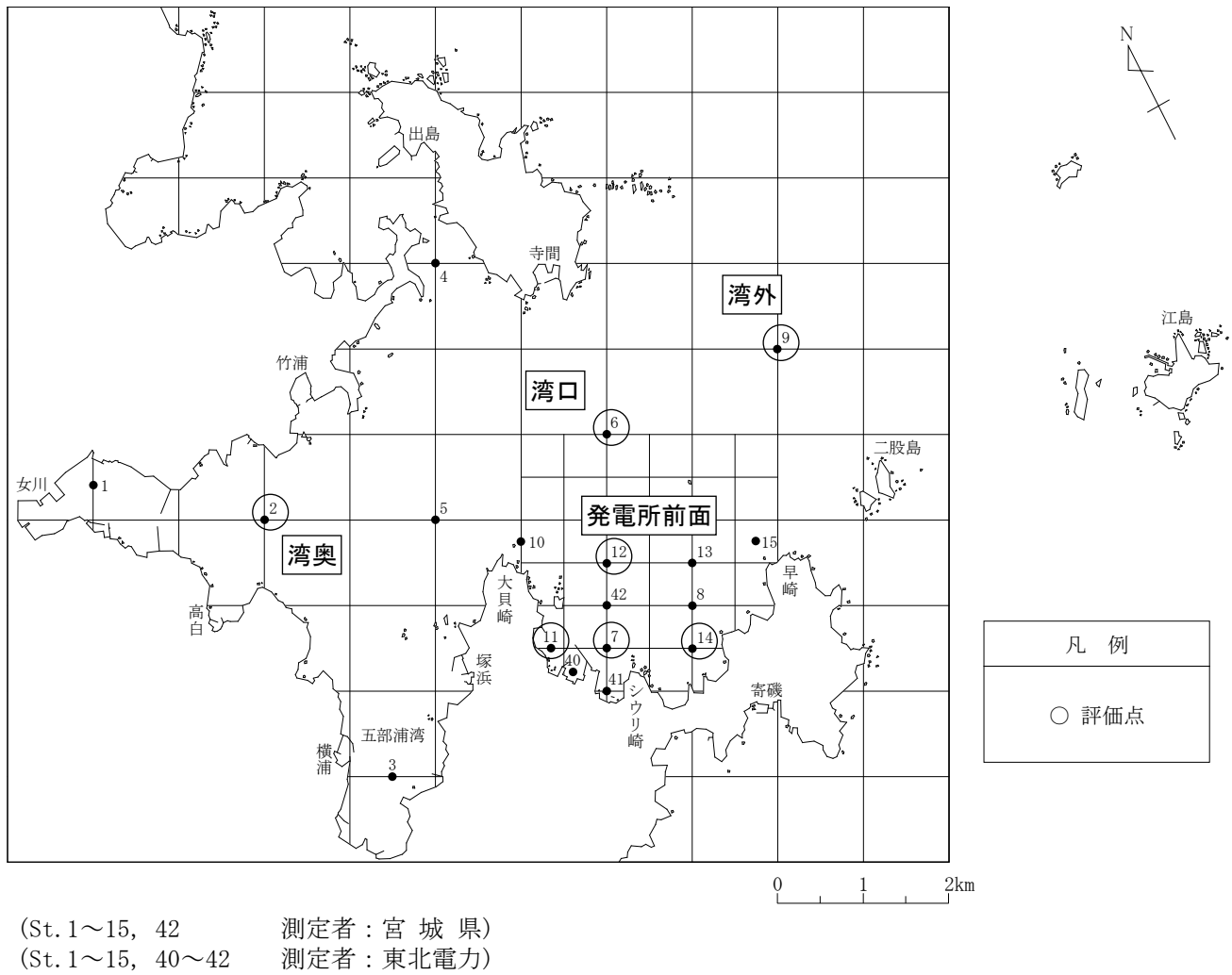
表Ⅱ－12 ワカメ測定結果

調査年月日：							
測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠 測			

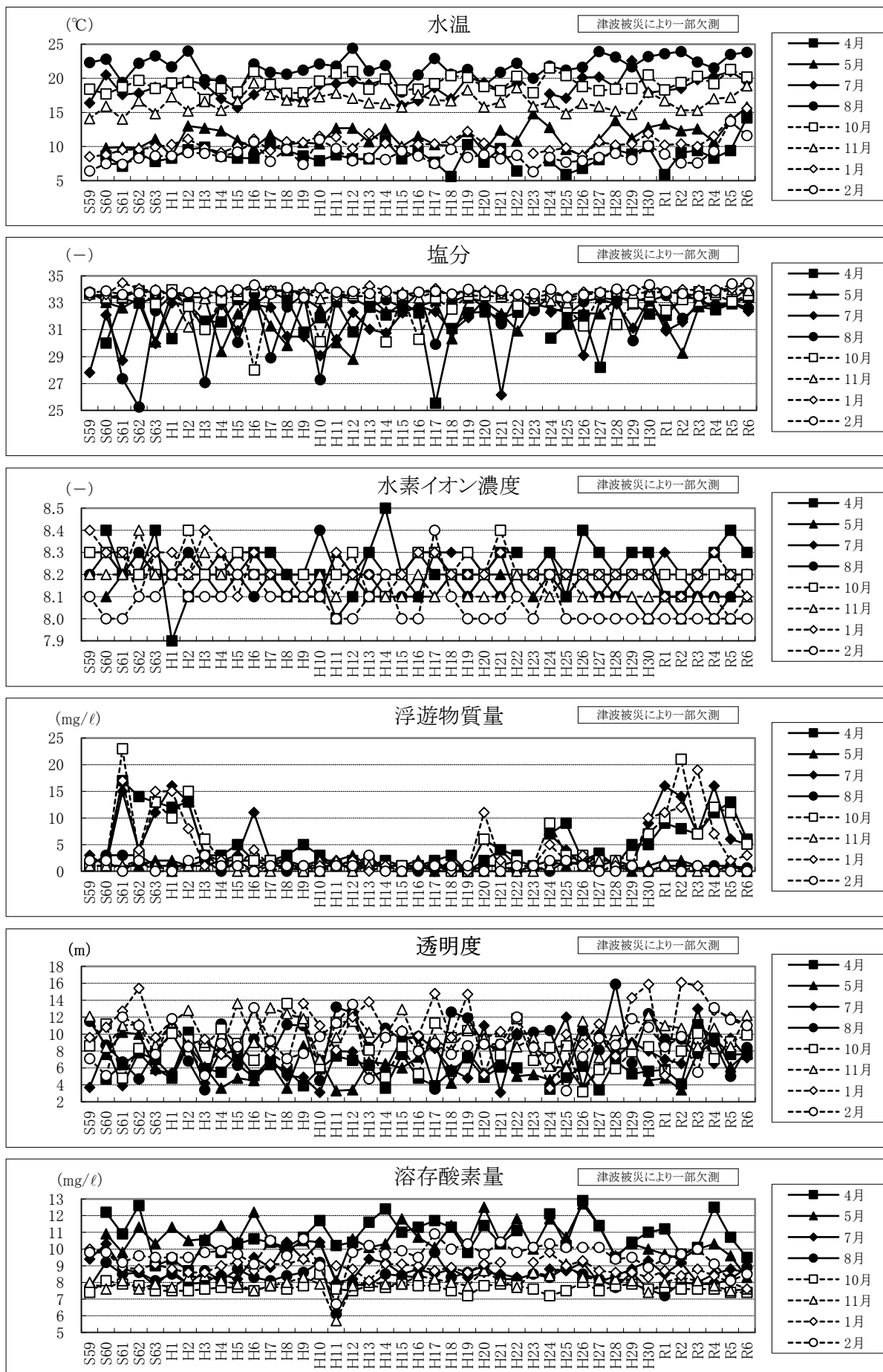
注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。

## 第Ⅲ編 調査結果の長期的な変動傾向

Ⅲ－1 物理調査



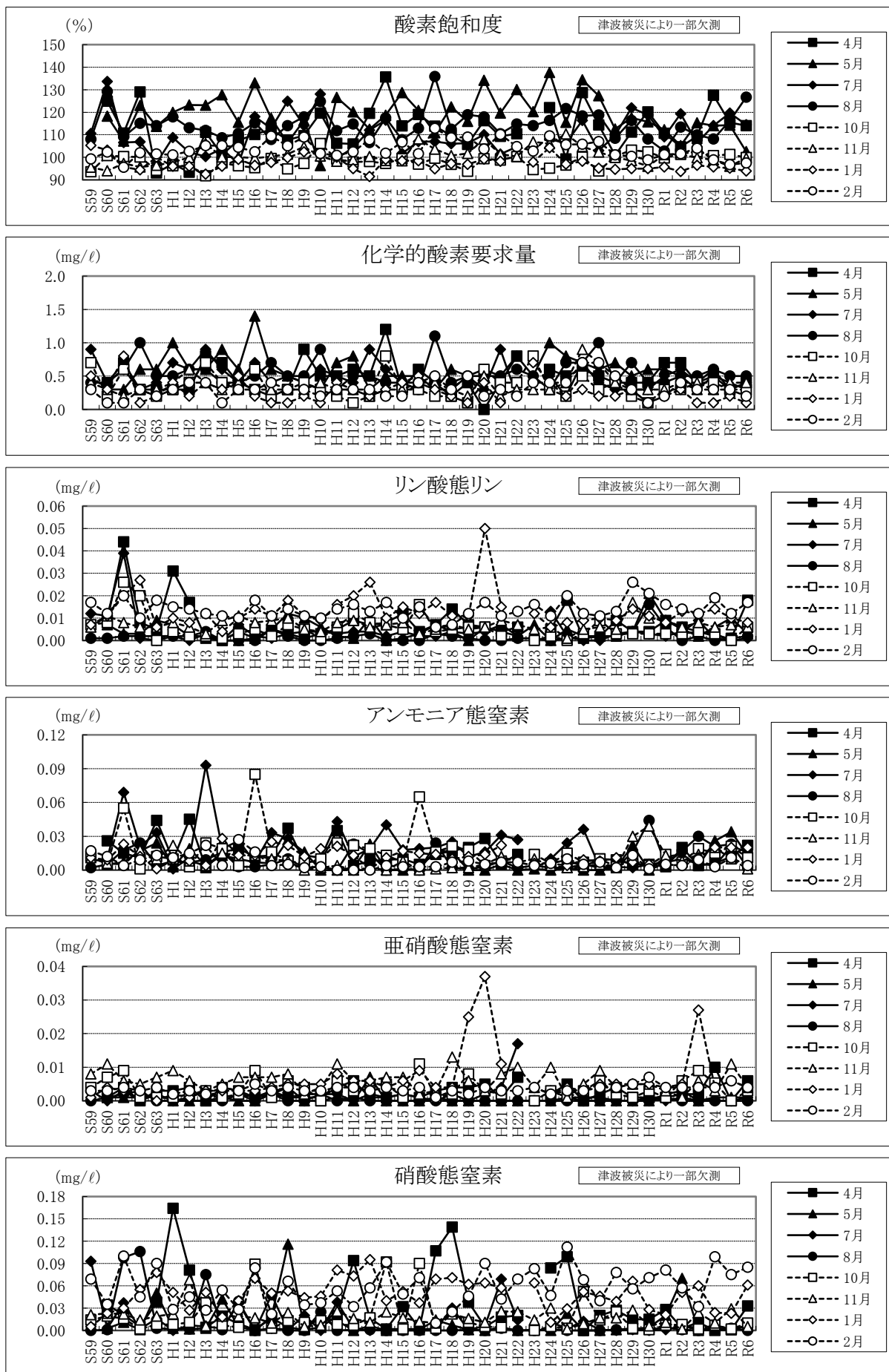
図Ⅲ－1－(1) 水質調査位置及び評価点



注1 数値は各調査月における評価点の海面下0.5m層の平均値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

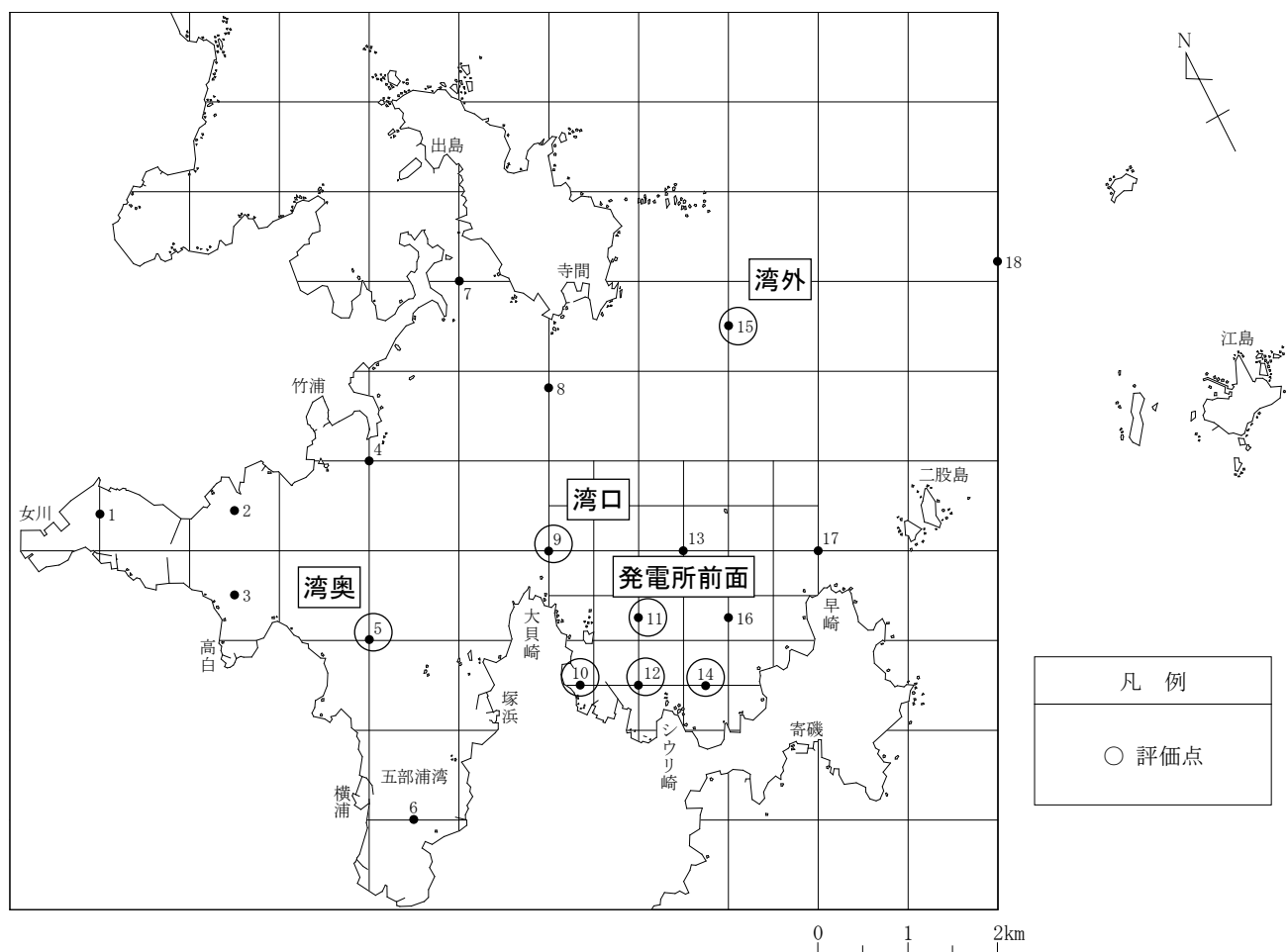
図Ⅲ－1－(2) 水質(海面下0.5m層)の月別経年変化



注1 数値は各調査月における評価点の海面下0.5m層の平均値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

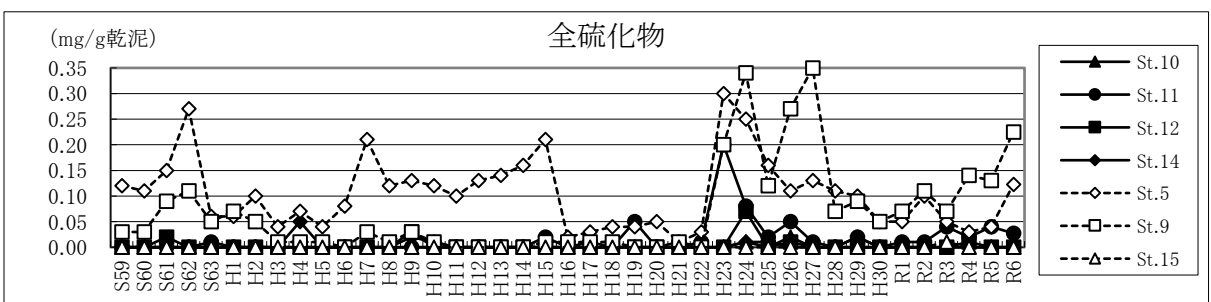
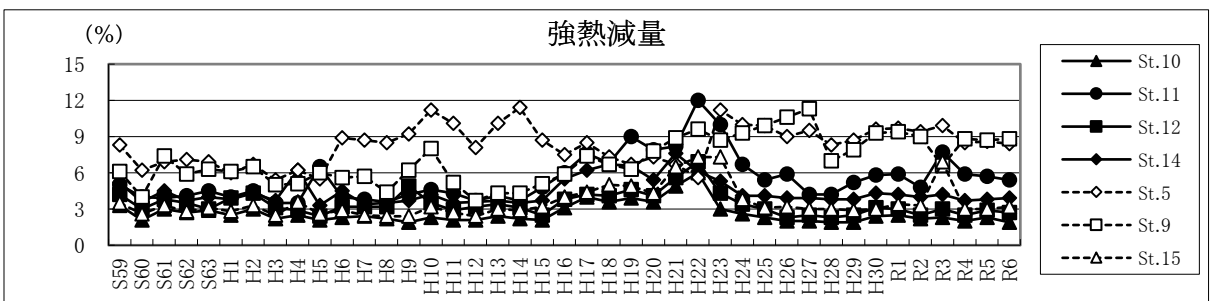
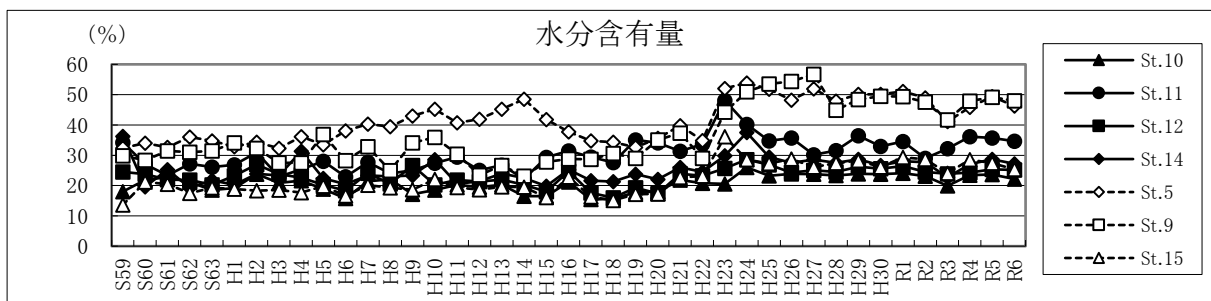
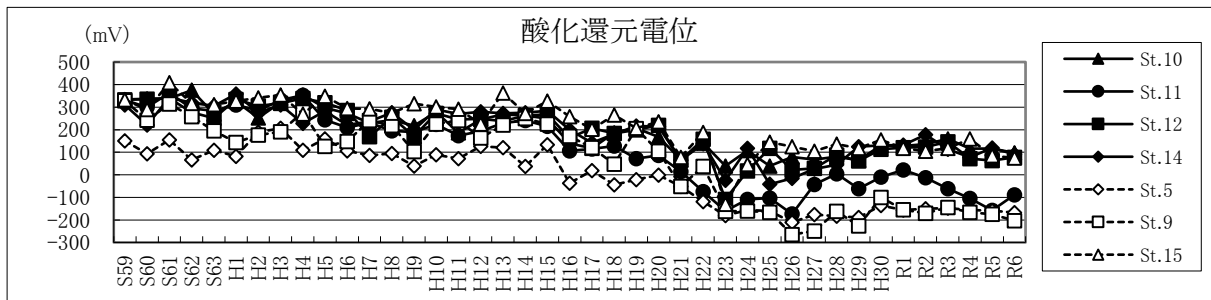
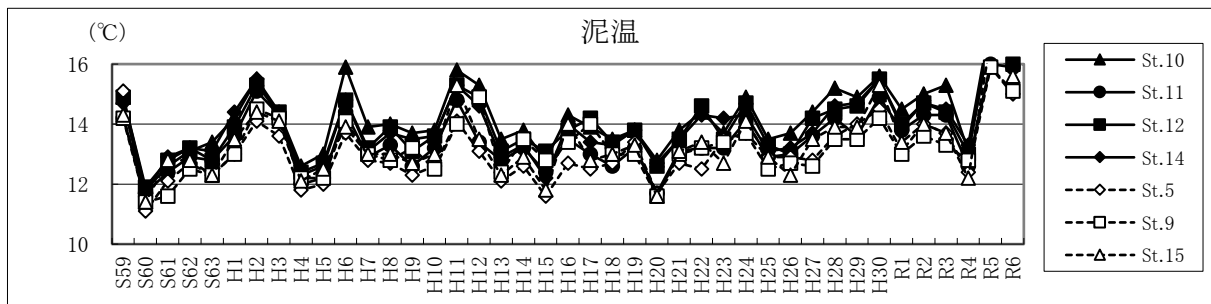
図Ⅲ－1－(3) 水質(海面下0.5m層)の月別経年変化



(測定者：宮 城 県)  
(測定者：東北電力)

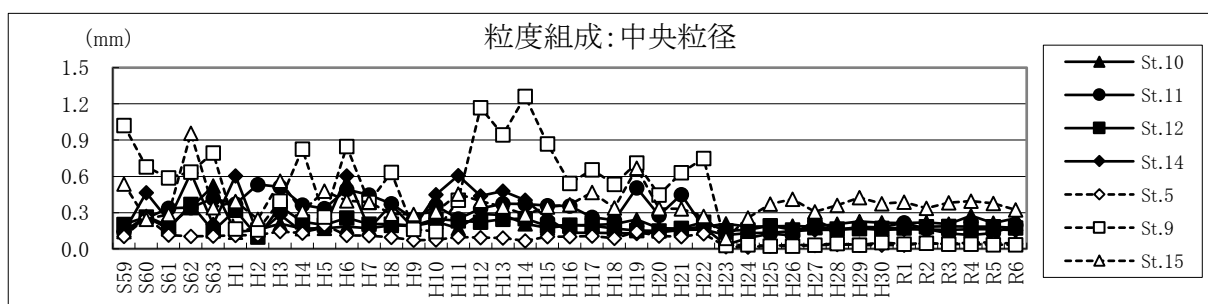
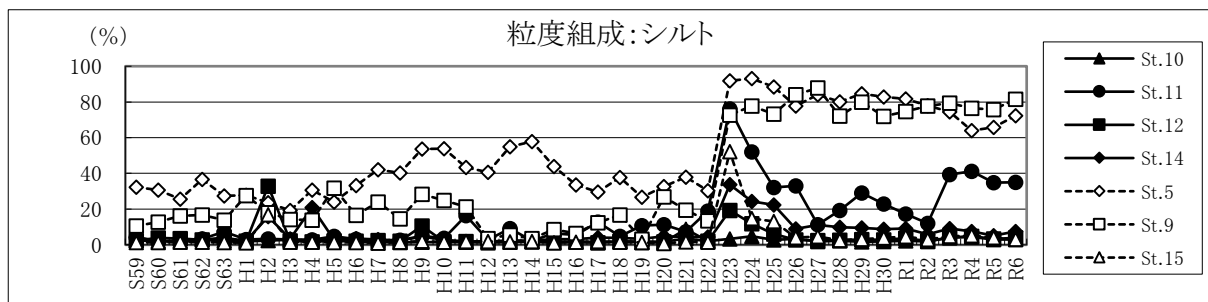
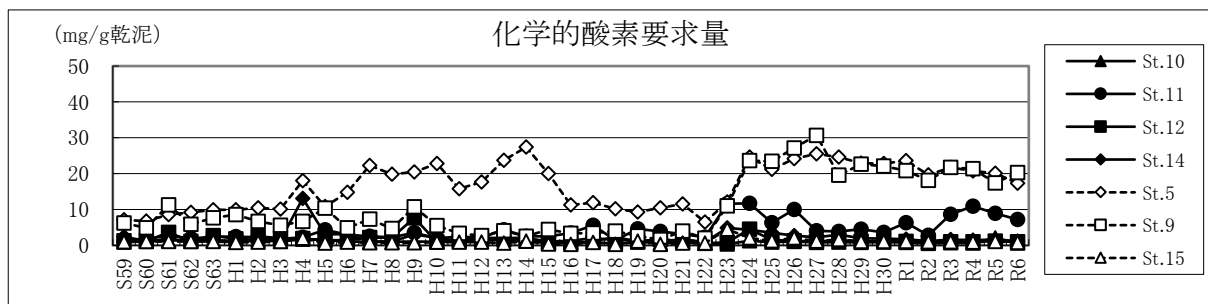
注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－2－(1) 底質調査位置及び評価点



注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。  
 2 数値は各評価点における年間の平均値を示す。

図Ⅲ－2－(2) 底質の評価点別経年変化

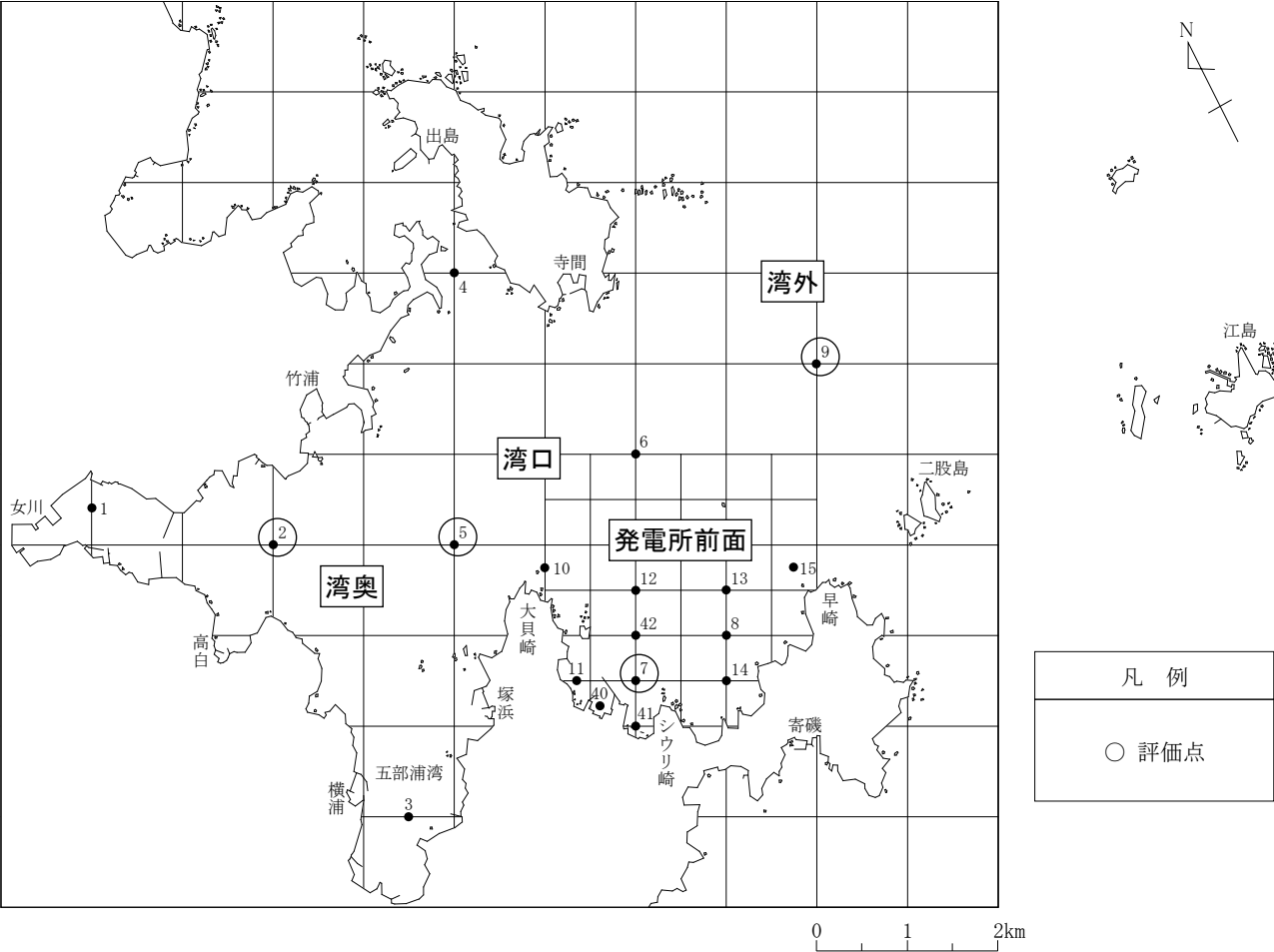


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 数値は各評価点における年間の平均値を示す。

図Ⅲ－2－(3) 底質の評価点別経年変化

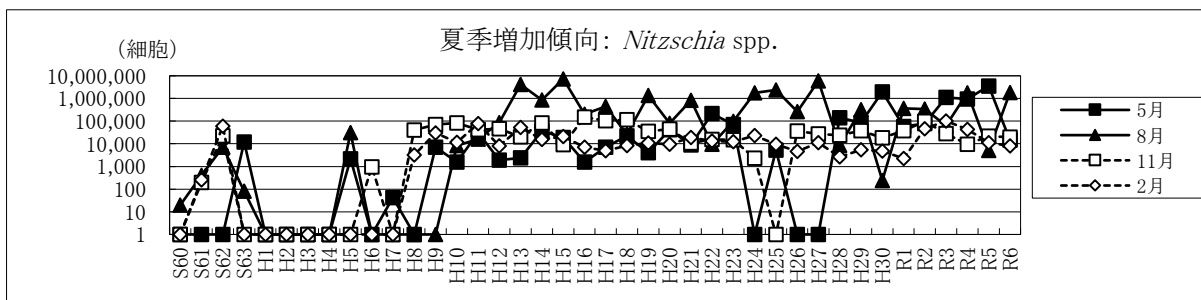
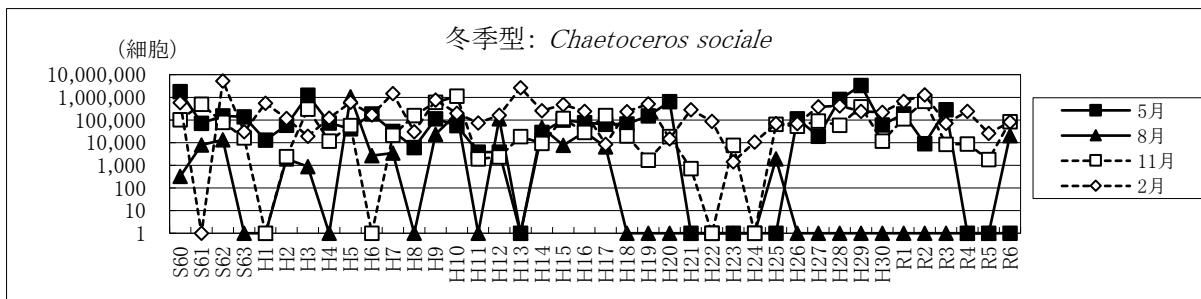
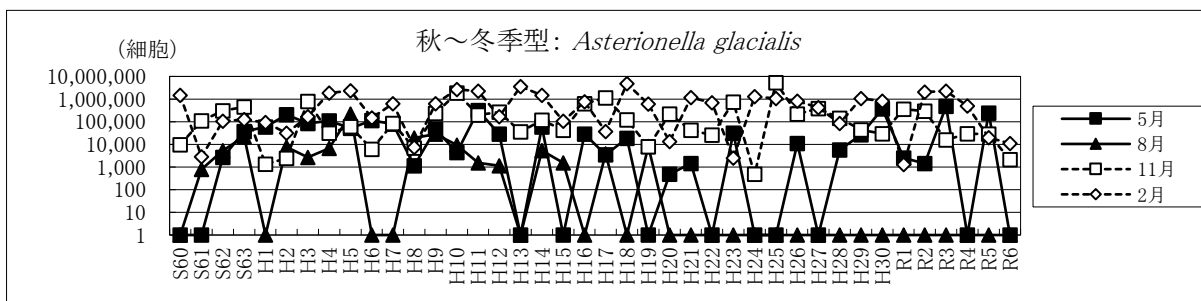
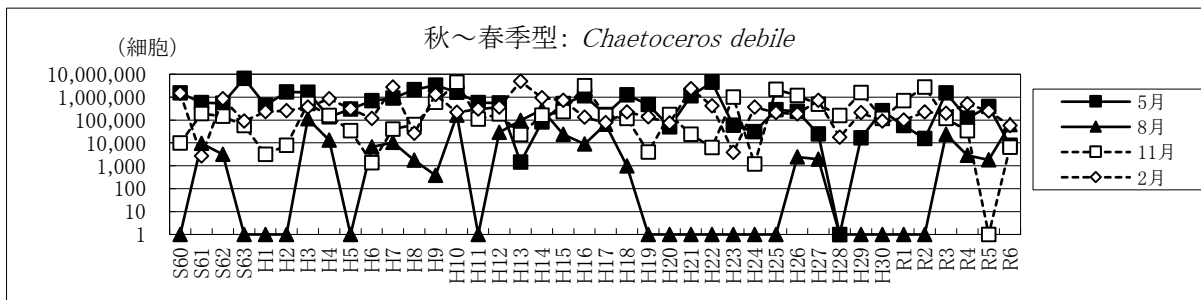
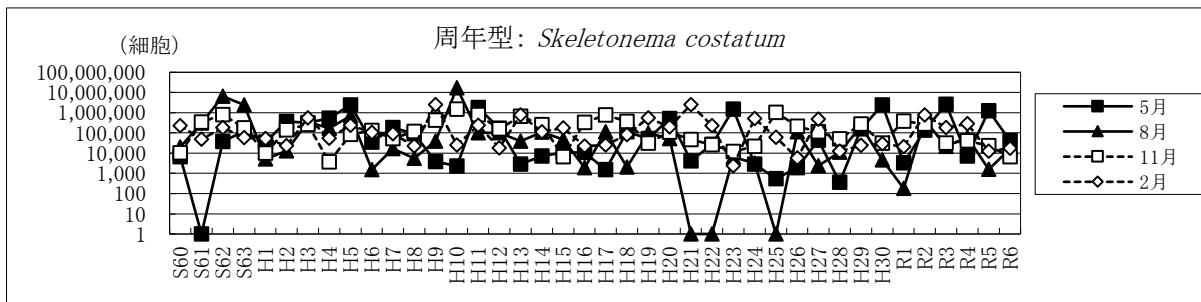
Ⅲ－2 生物調査



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－3－(1) 植物プランクトン調査位置及び評価点

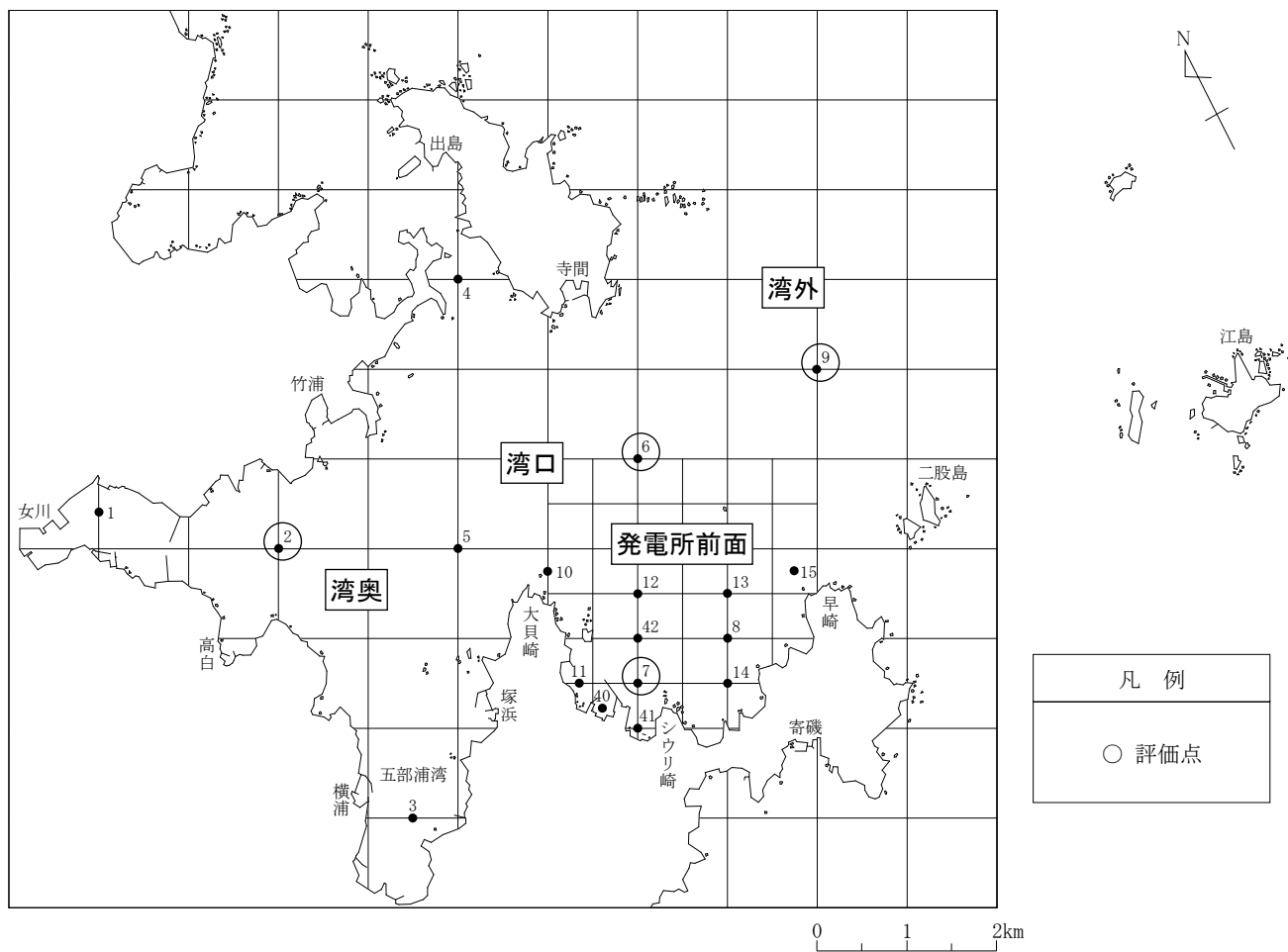


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現細胞数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

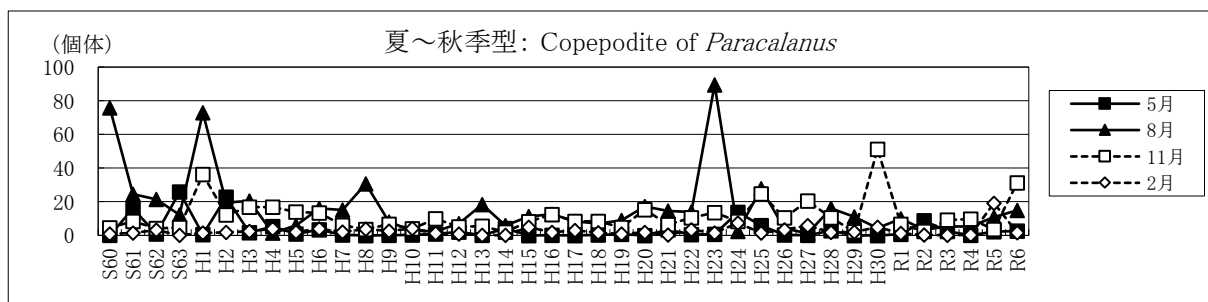
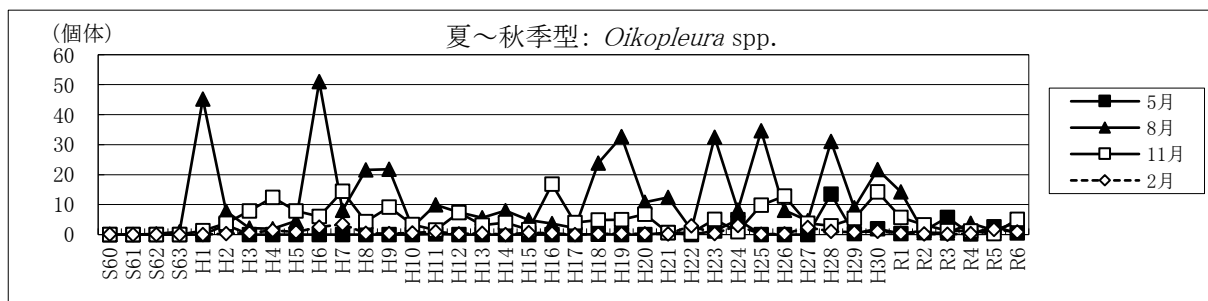
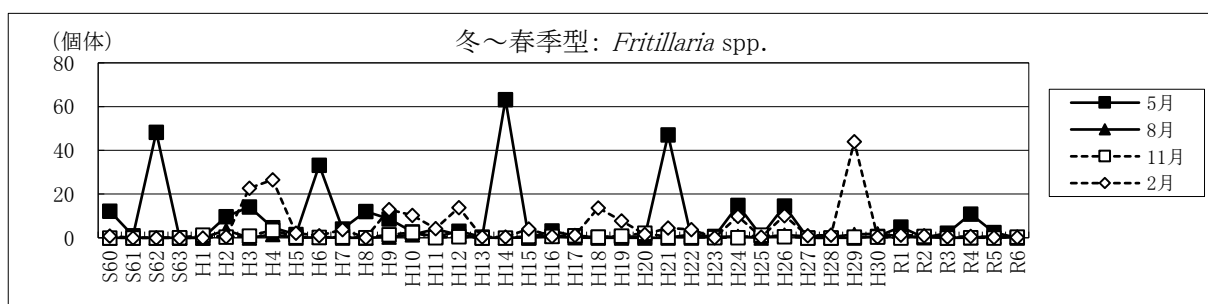
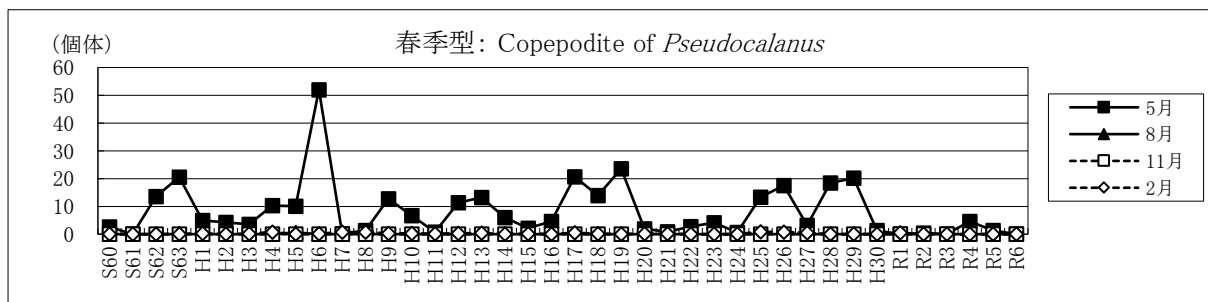
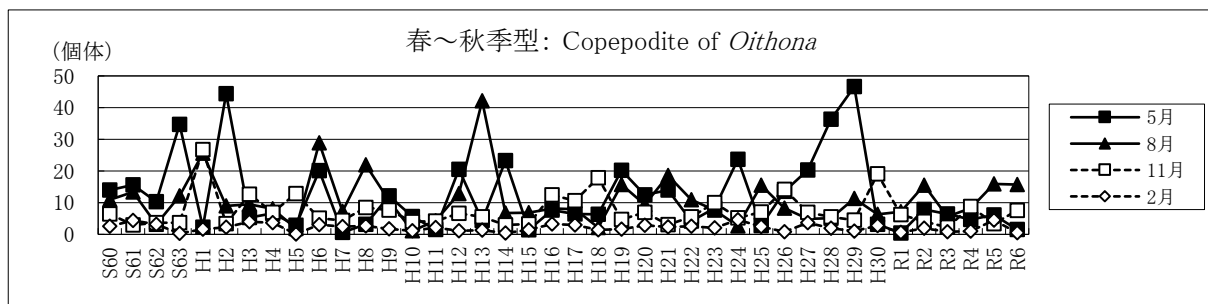
図Ⅲ－3－(2) 植物プランクトン(採水法)代表種の季節別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－４－(1) 動物プランクトン調査位置及び評価点

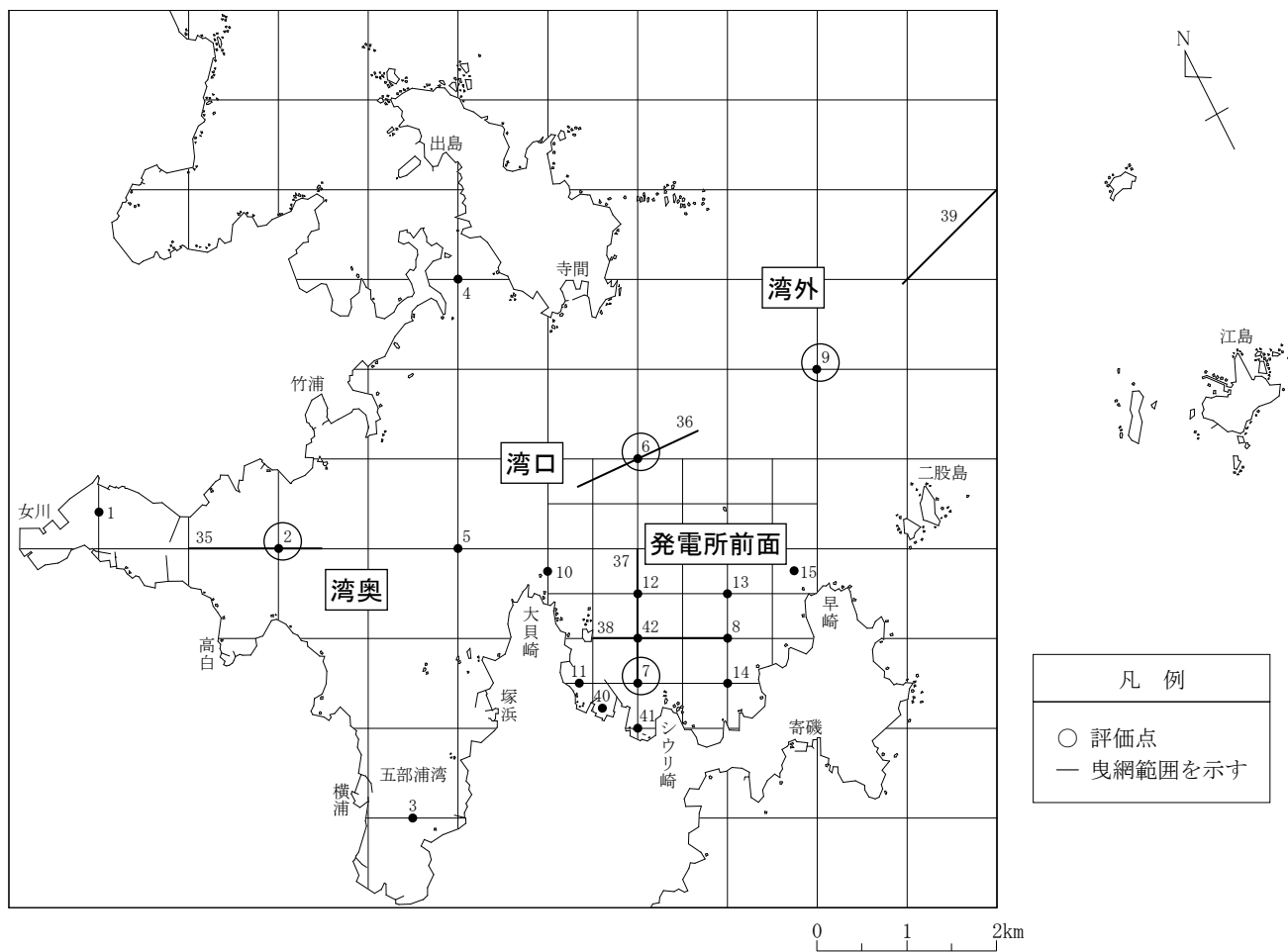


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の0～5m層及び5～10m層の総出現個体数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

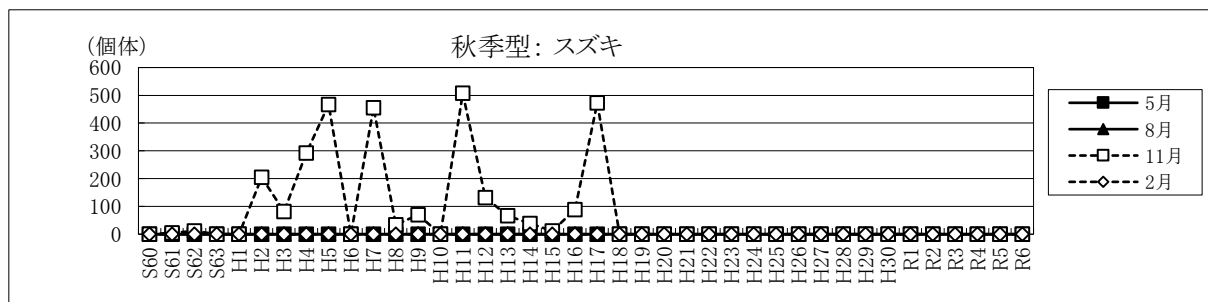
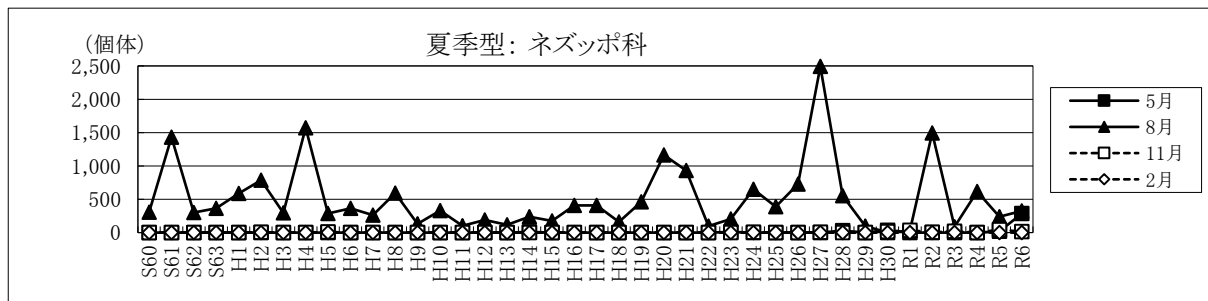
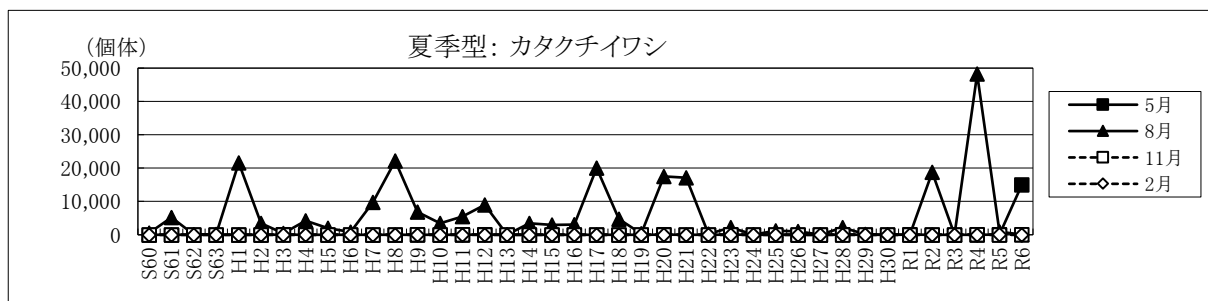
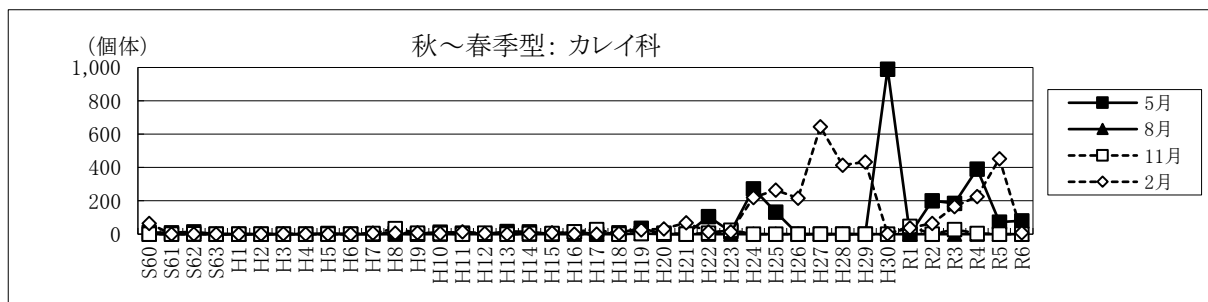
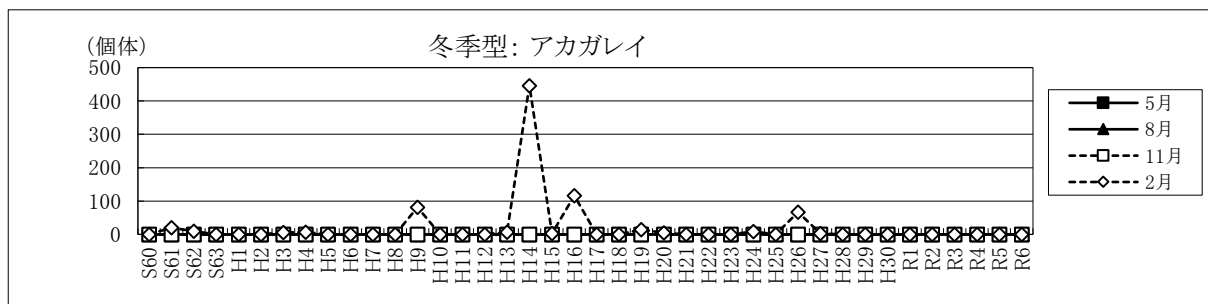
図Ⅲ－4－(2) 動物プランクトン(ネット法)代表種の季節別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－5－(1) 卵・稚仔調査位置及び評価点

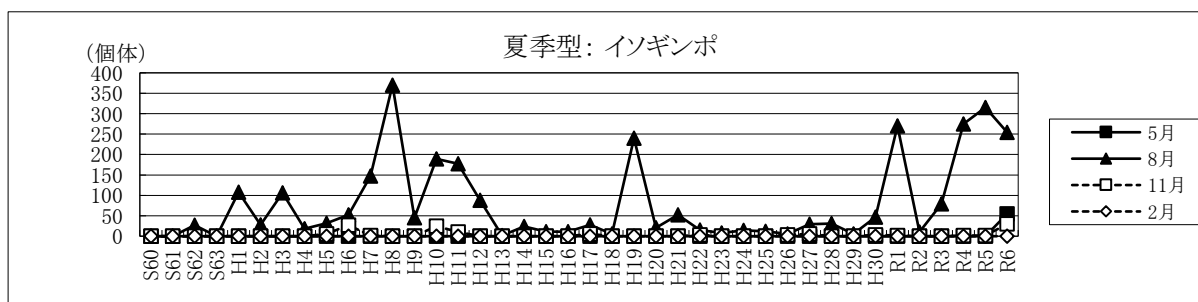
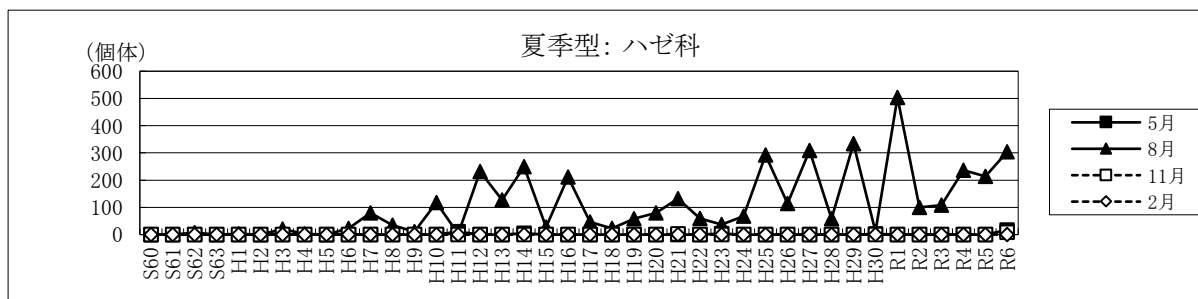
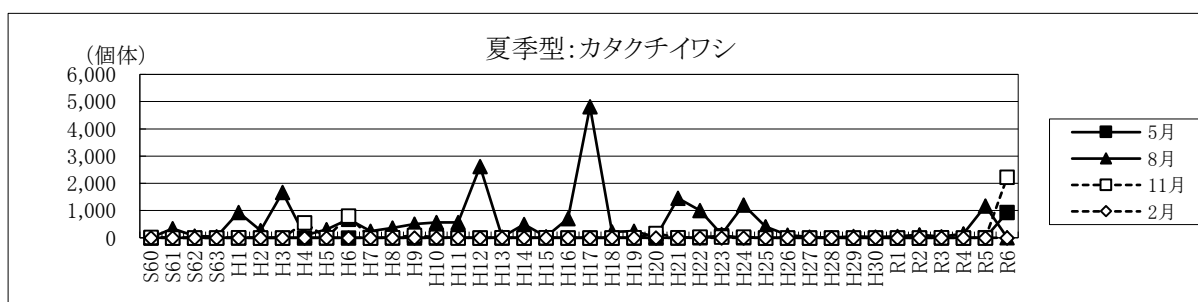
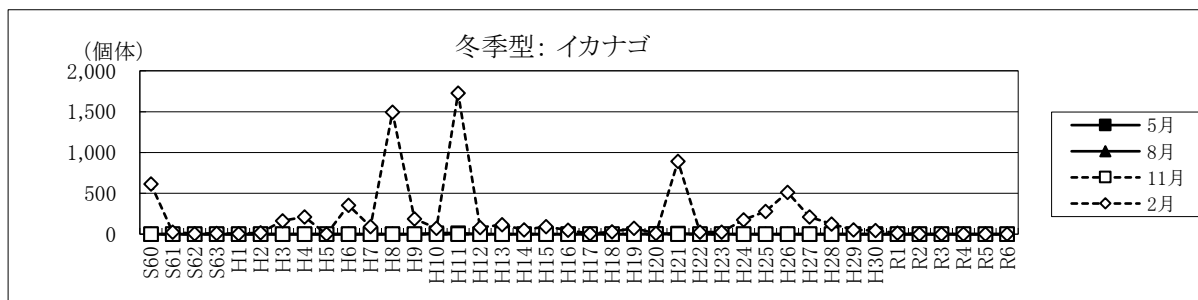
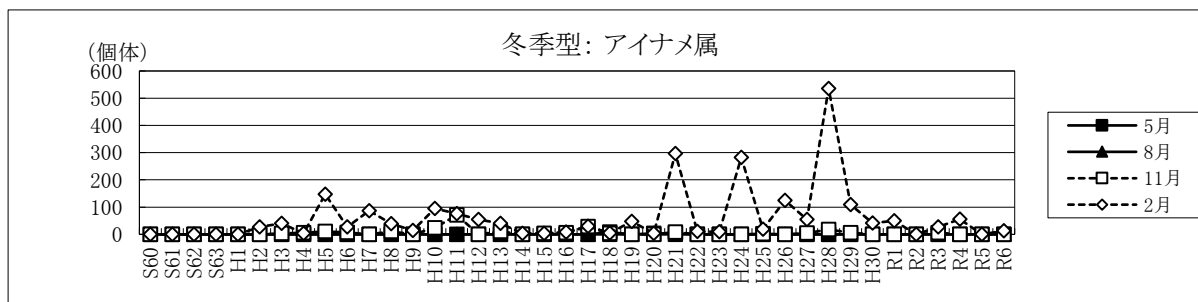


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現個体数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

図Ⅲ－5－(2) 卵の代表種の季節別経年変化

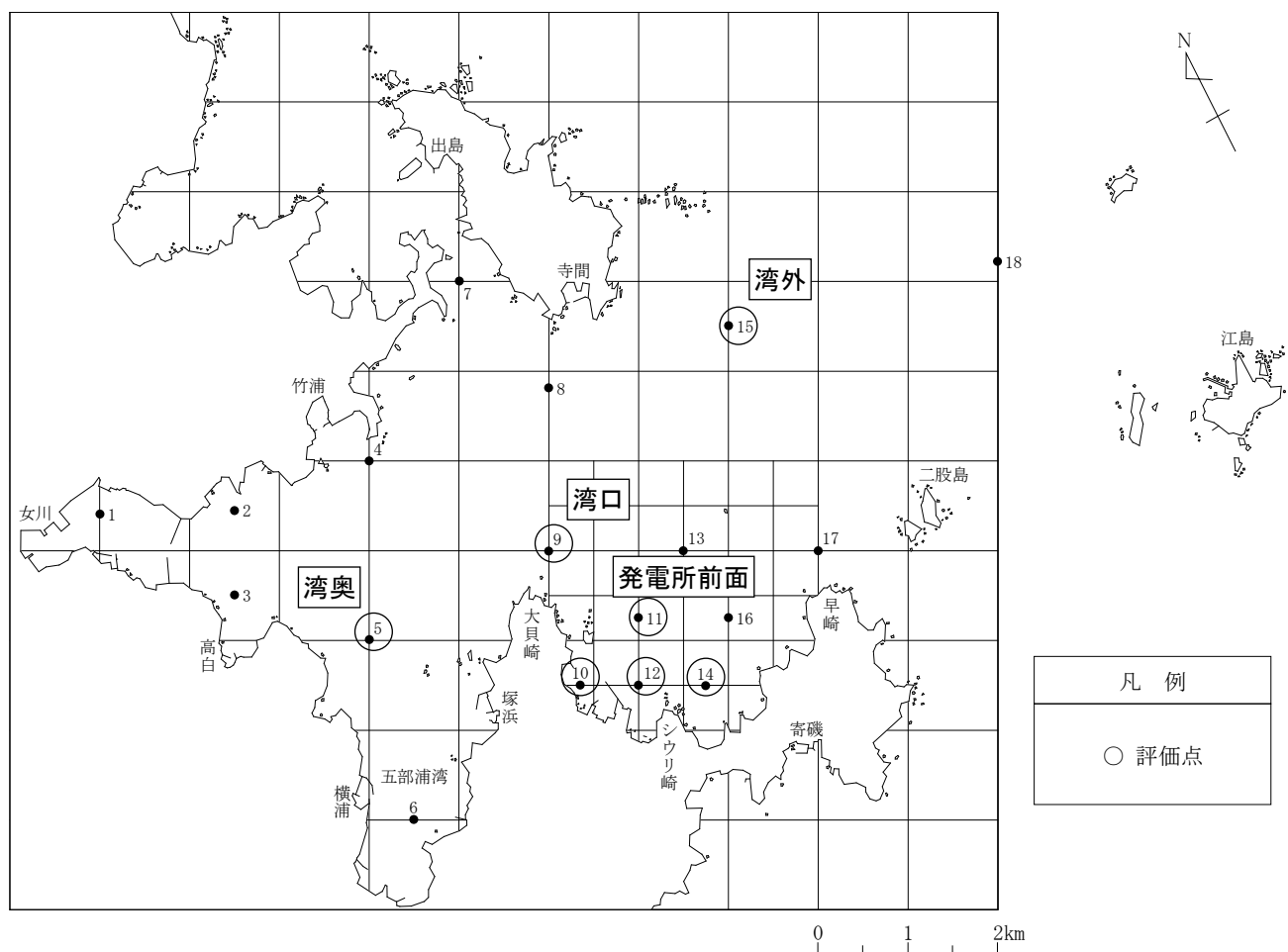


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現個体数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

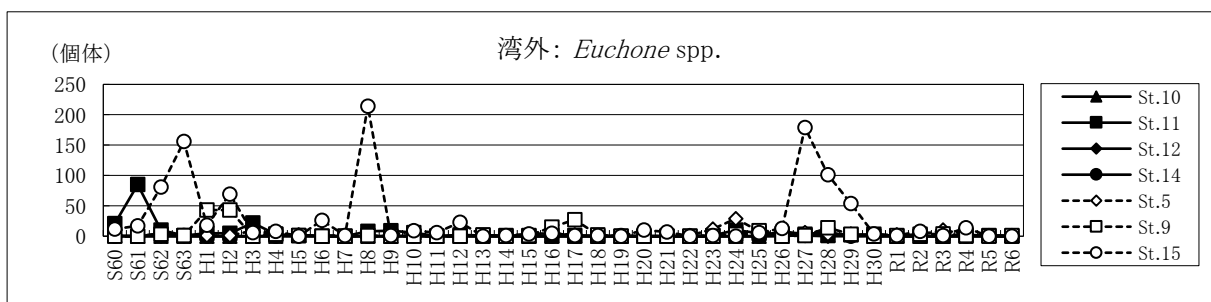
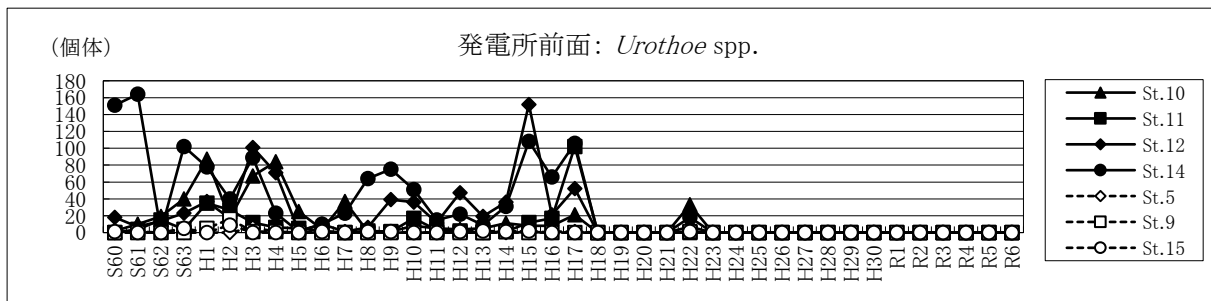
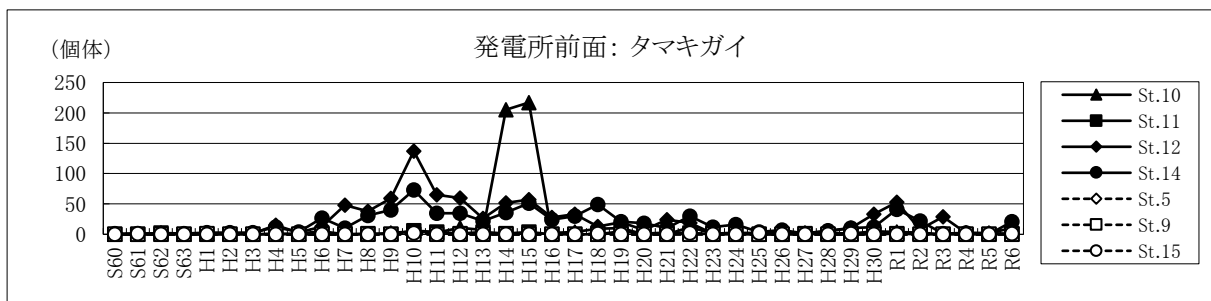
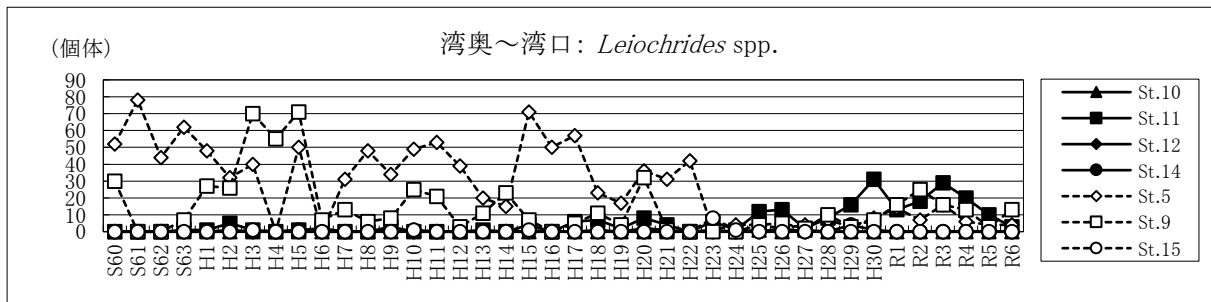
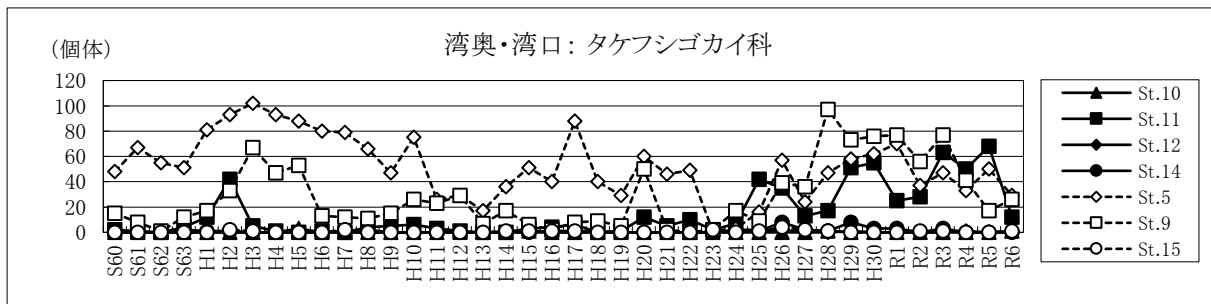
図Ⅲ－5－(3) 稚仔の代表種の季節別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

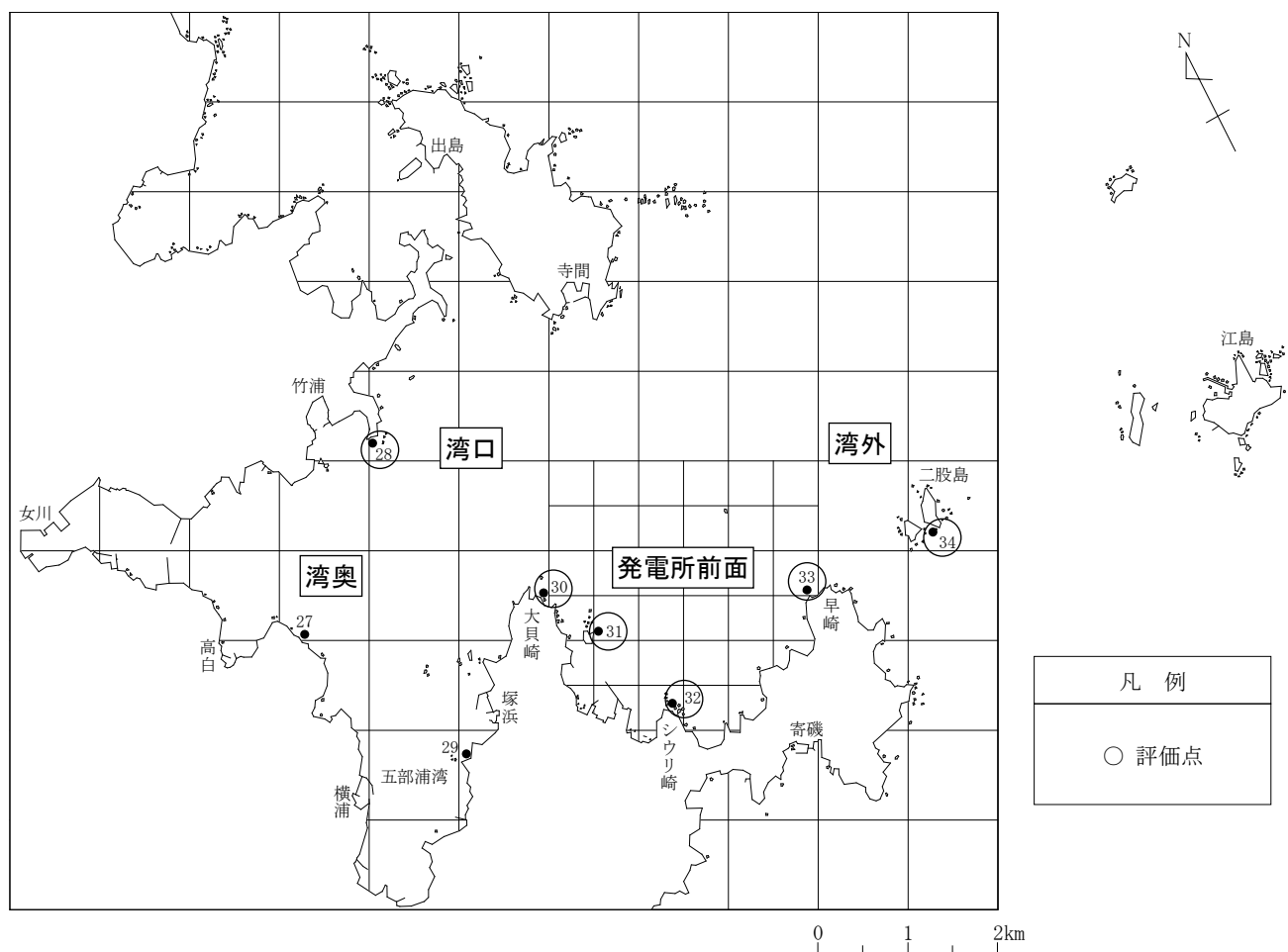
図Ⅲ－6－(1) 底生生物調査位置及び評価点



注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、海域区分別で特徴のある種を5種選定した。

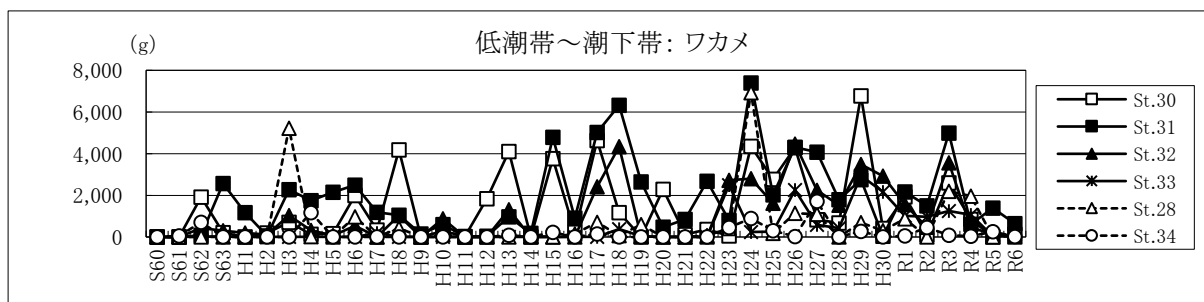
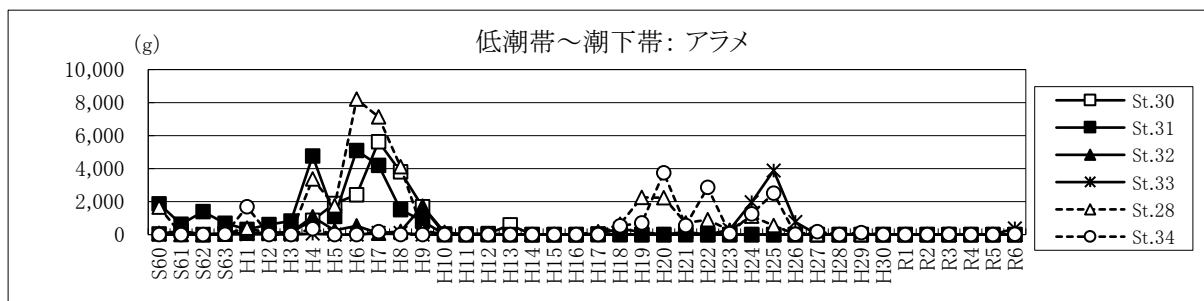
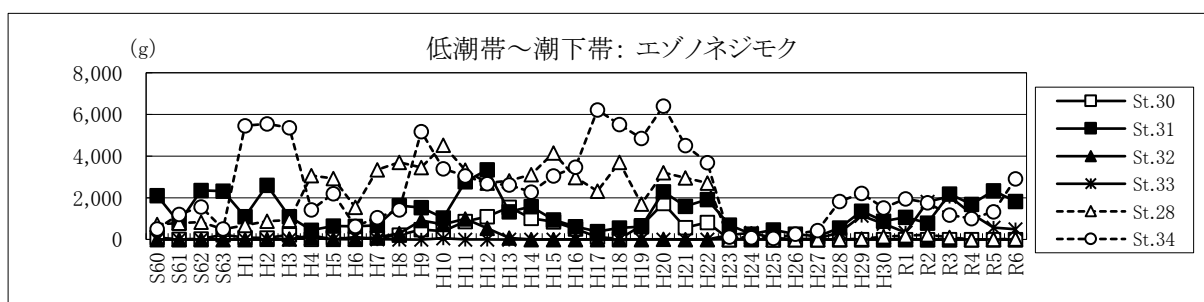
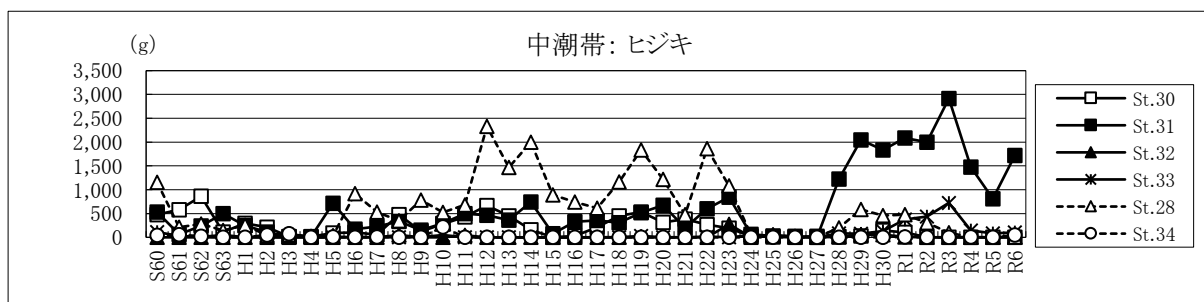
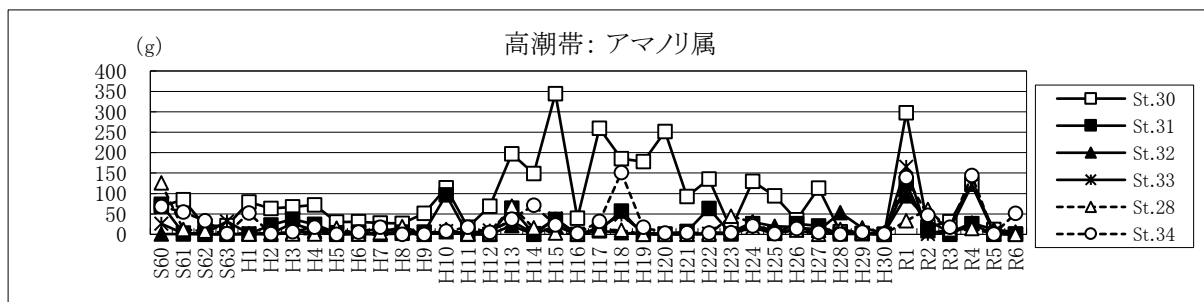
図Ⅲ－6－(2) マクロベントスの代表種の評価点別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－7－(1) 潮間帯生物調査位置及び評価点

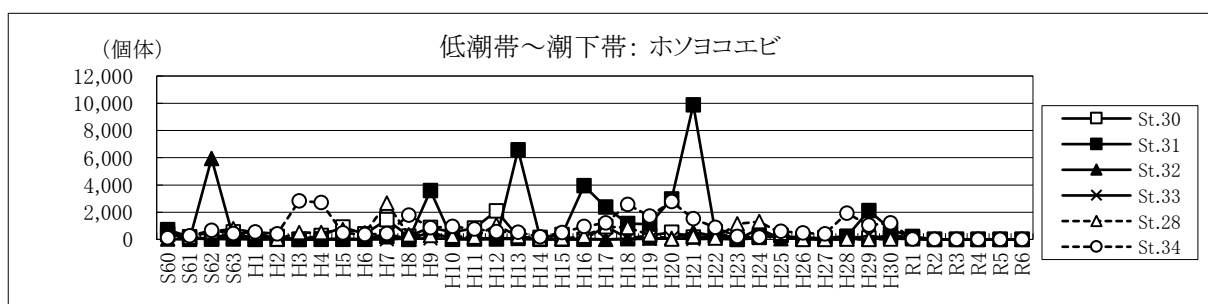
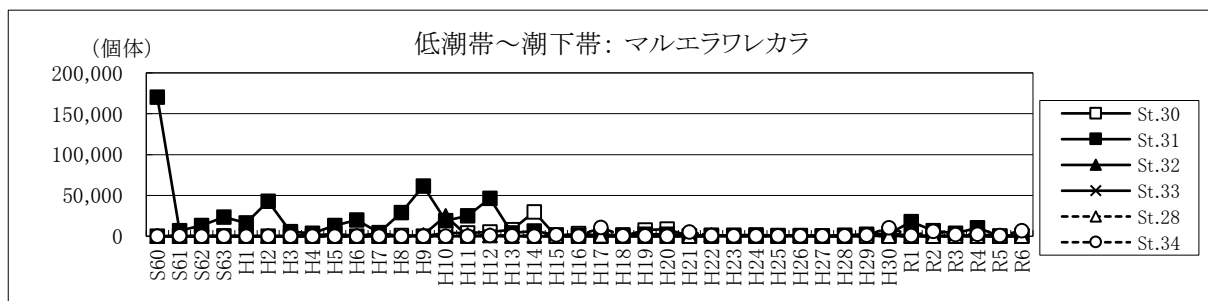
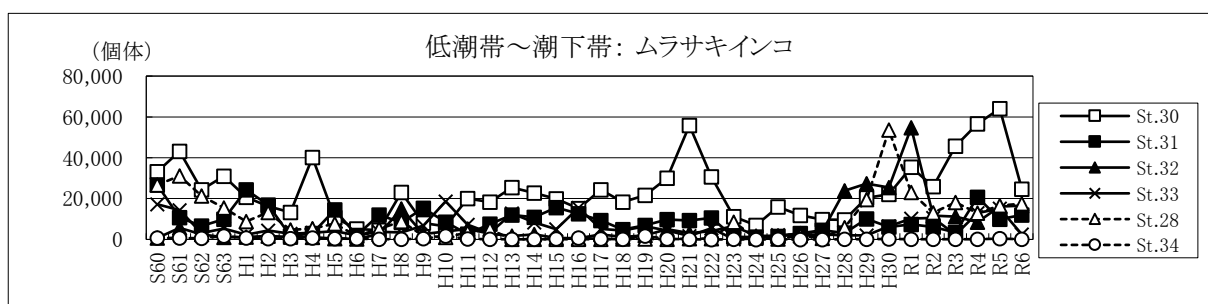
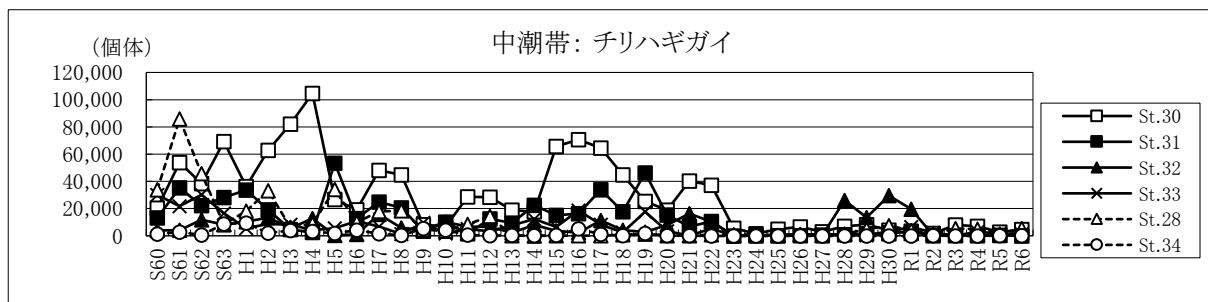
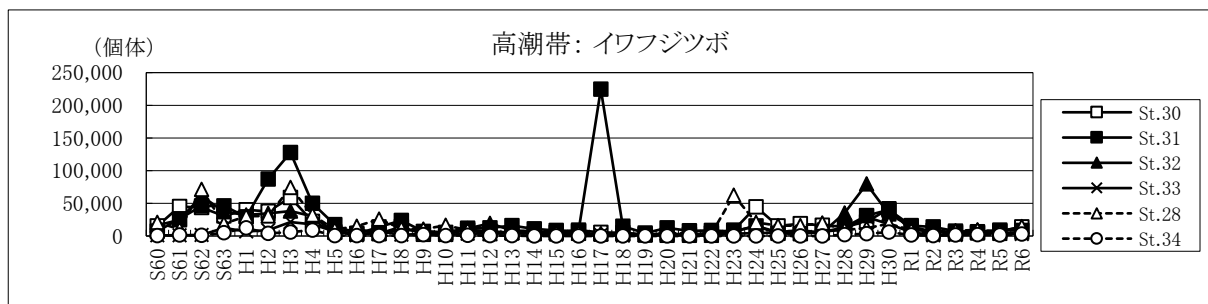


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、各潮位帯で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における4潮位帯の年間の総出現湿重量を示す。

図Ⅲ－7－(2) 潮間帯生物(植物)の代表種の評価点別経年変化

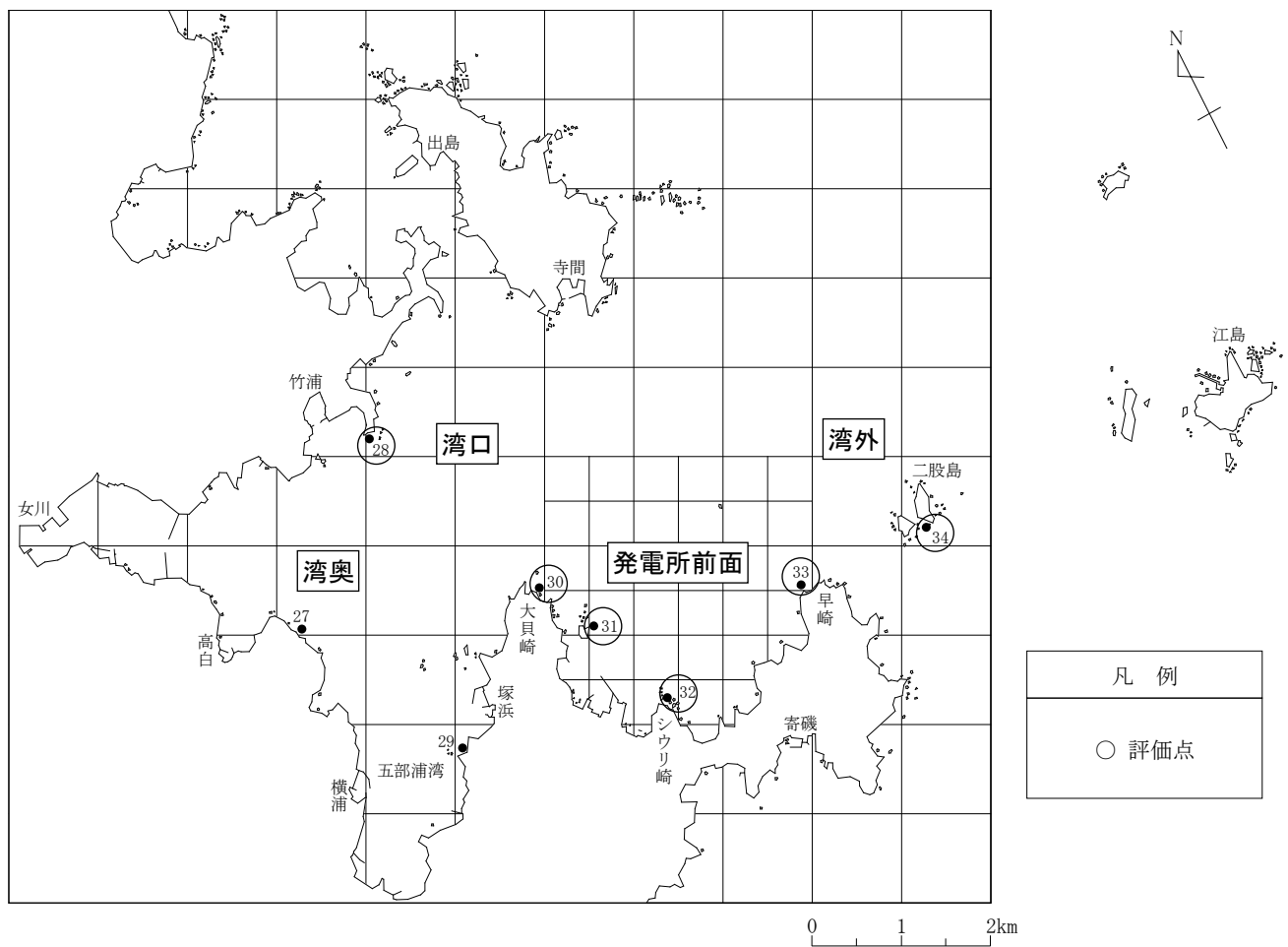


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、各潮位帯で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における4潮位帯の年間の総出現個体数を示す。

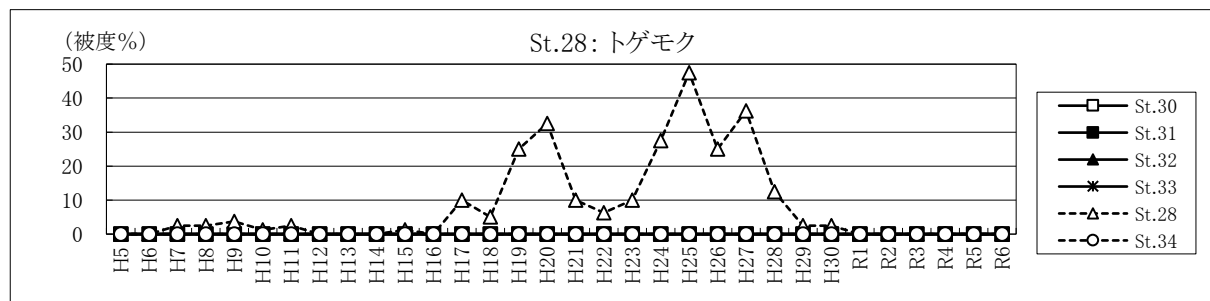
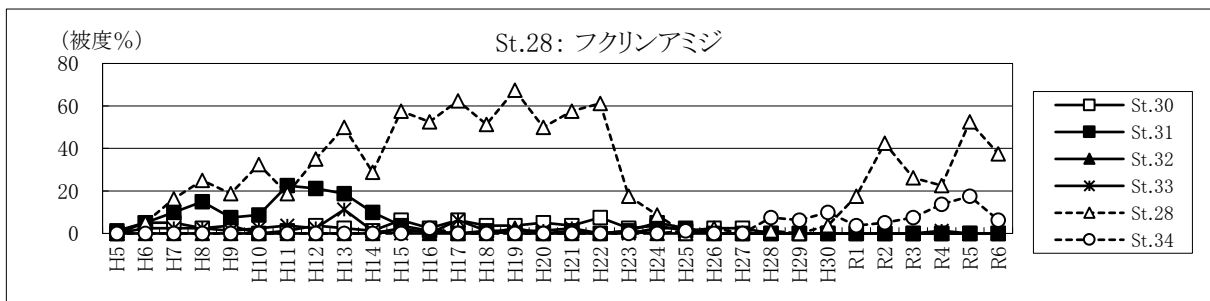
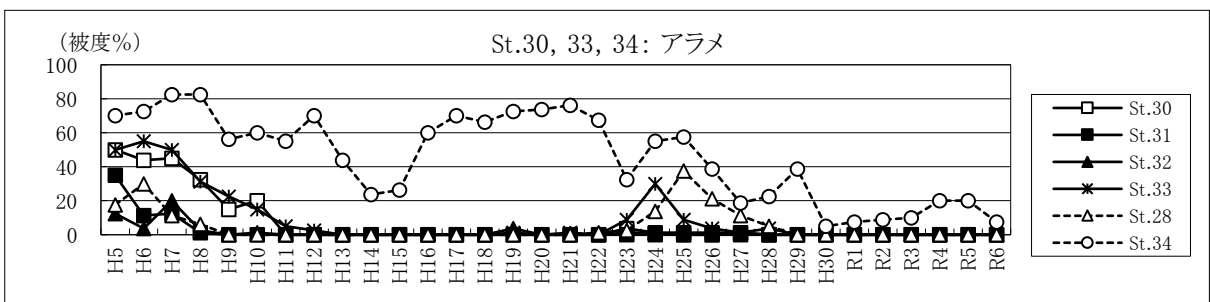
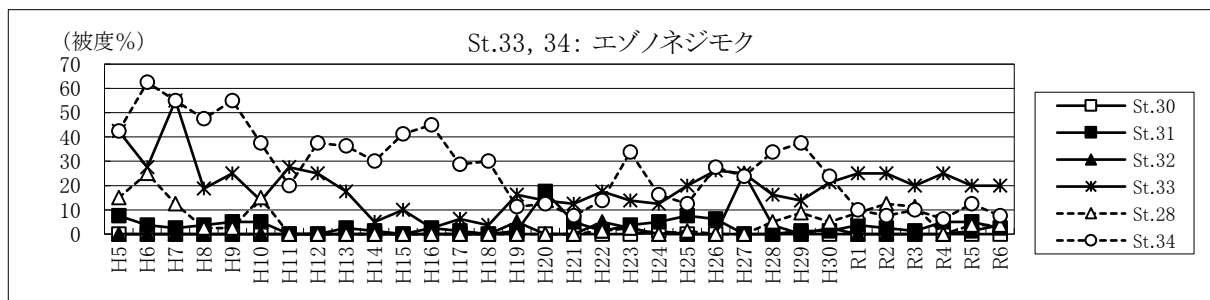
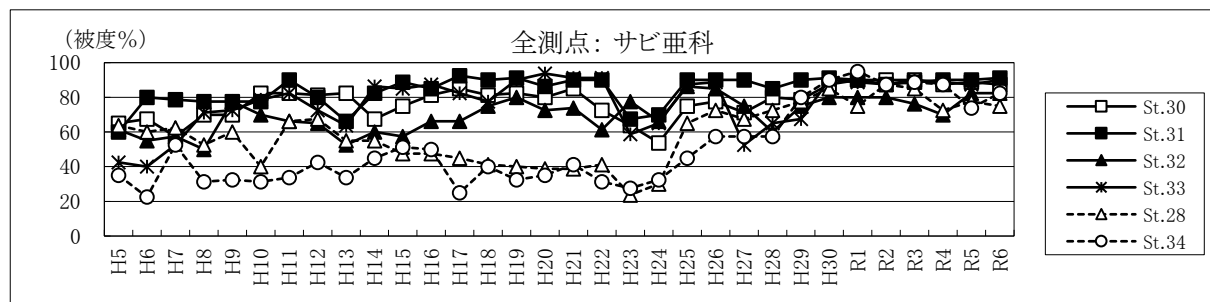
図Ⅲ－7－(3) 潮間帯生物(動物)の代表種の評価点別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－８－(1) 海藻群落調査位置及び評価点



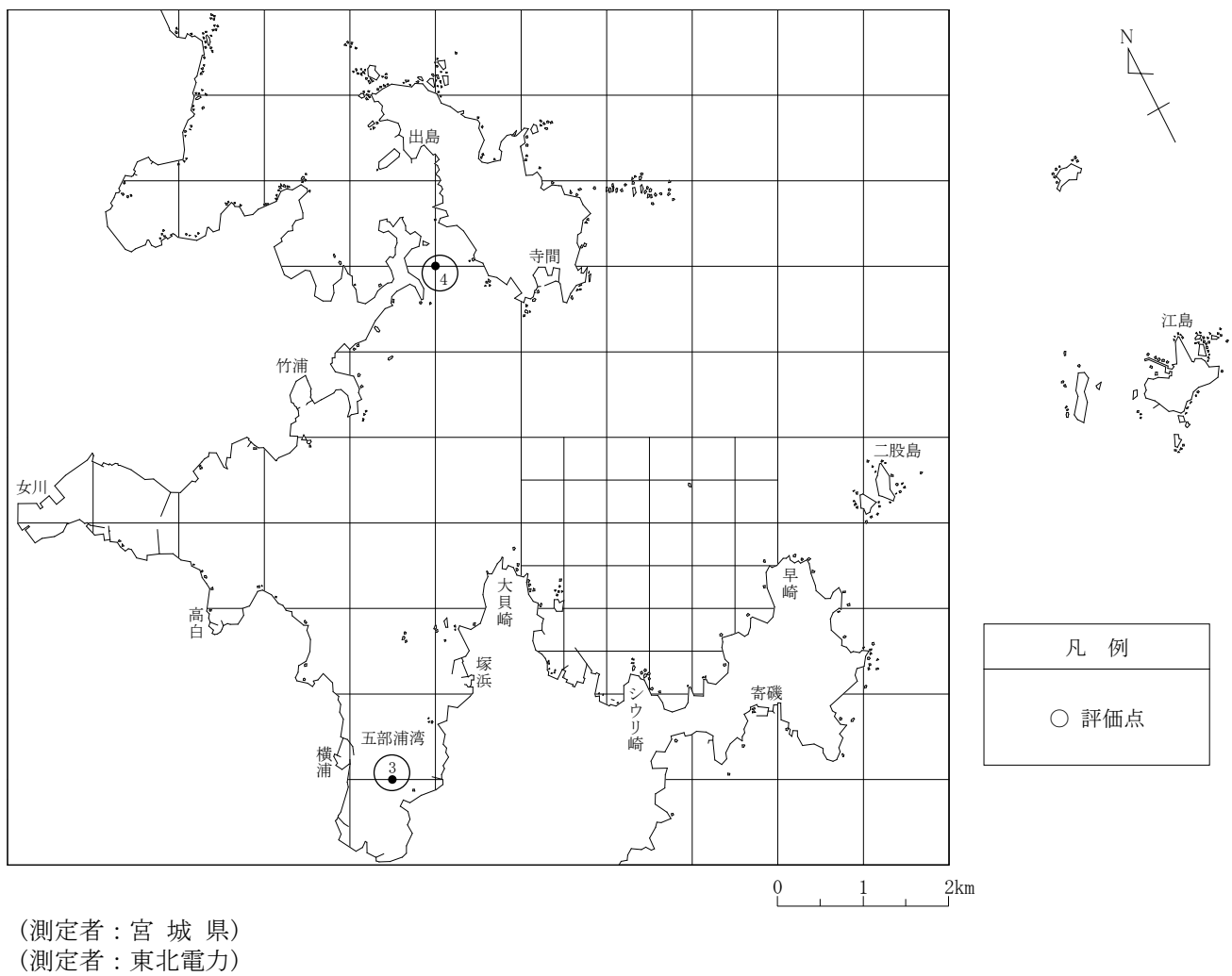
注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、海域区別で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における水深帯別の年間平均被度のうち最大被度を示す。

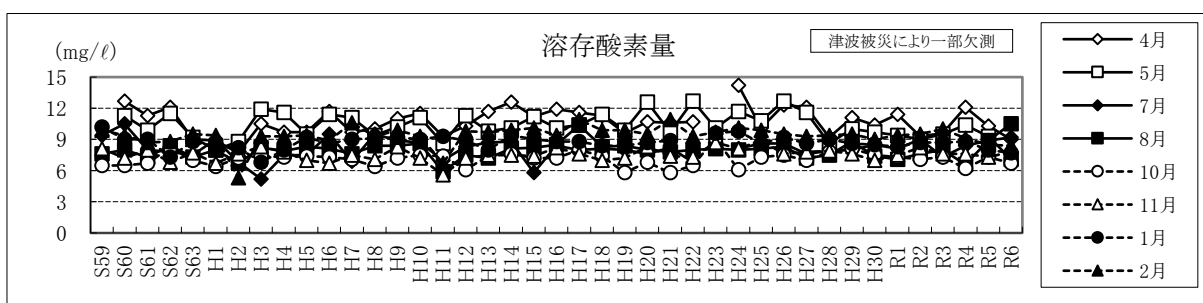
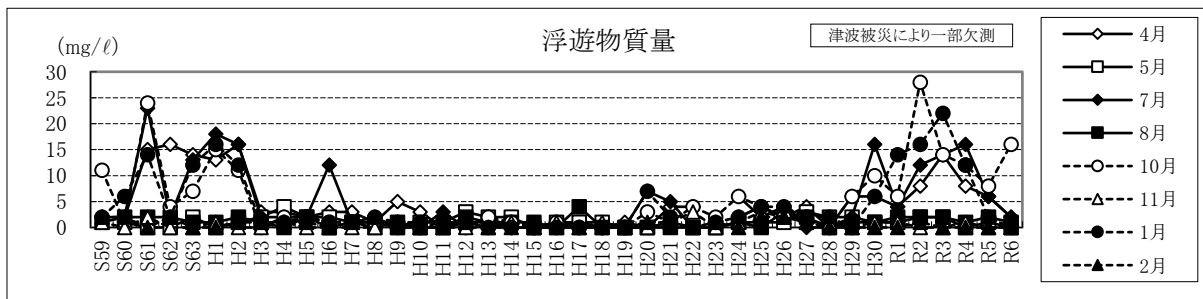
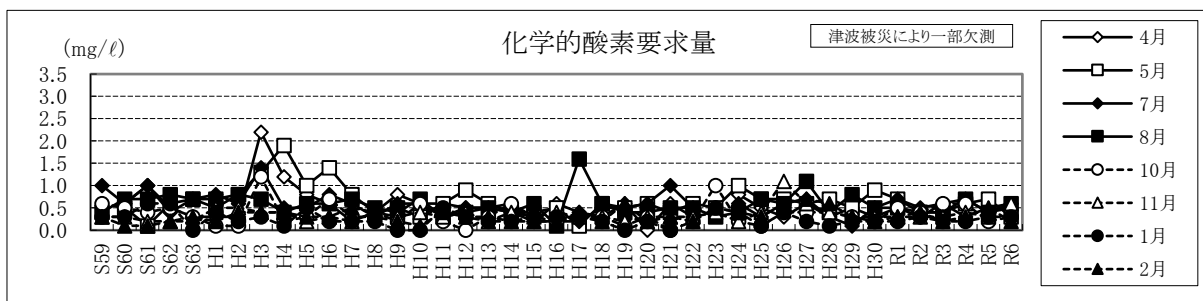
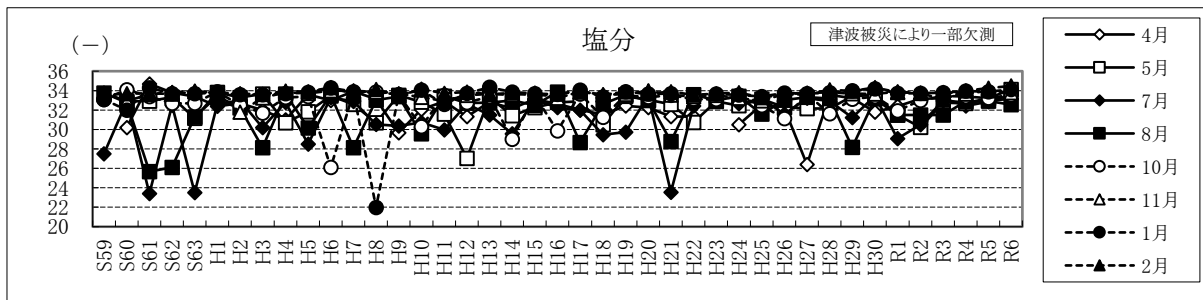
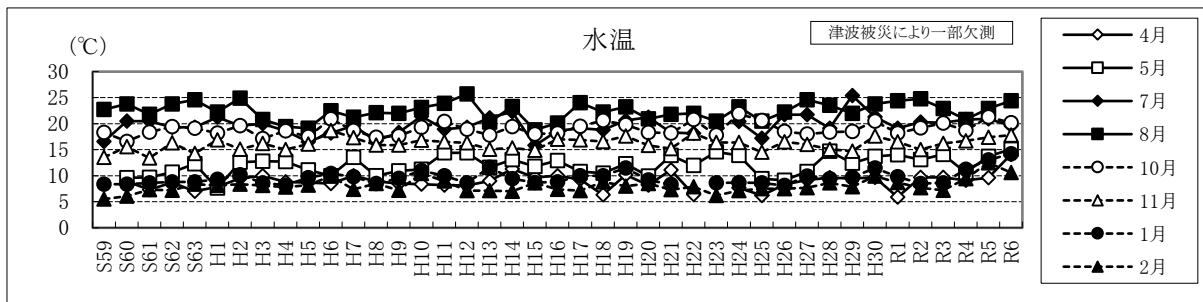
図Ⅲ－8－(2) 海藻群落の代表種の評価点別経年変化

Ⅲ－3 養殖漁場環境



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

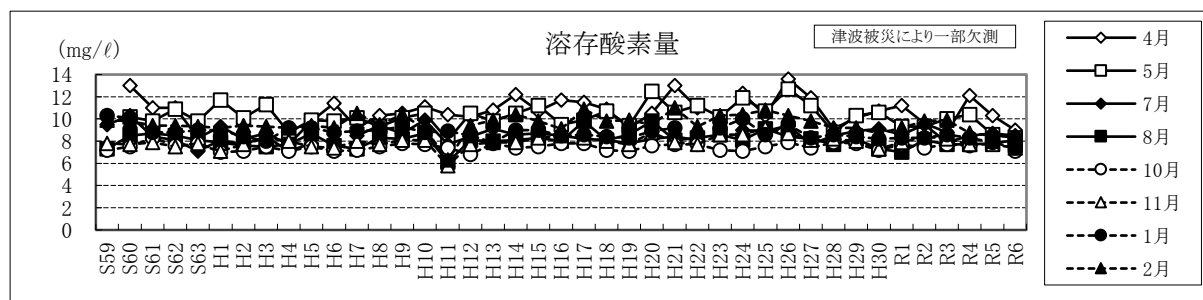
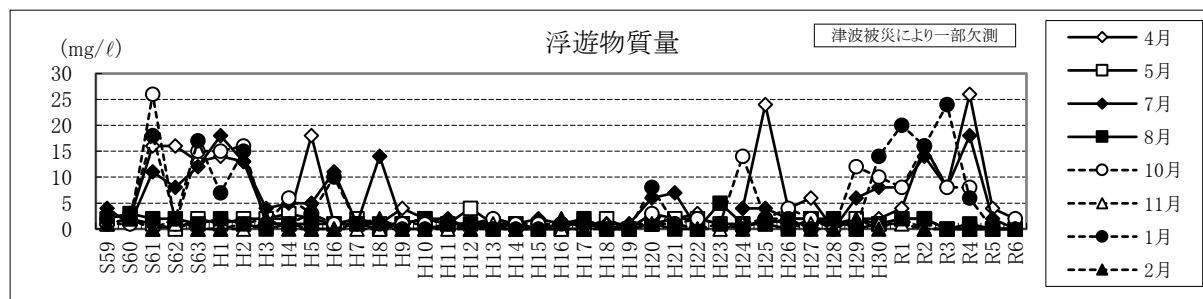
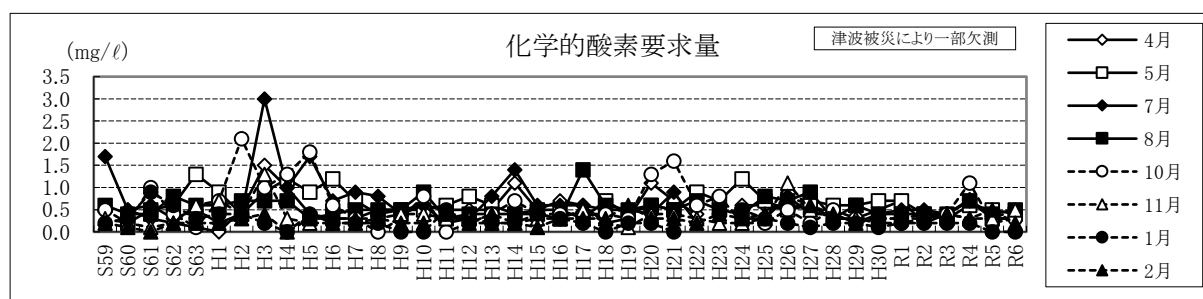
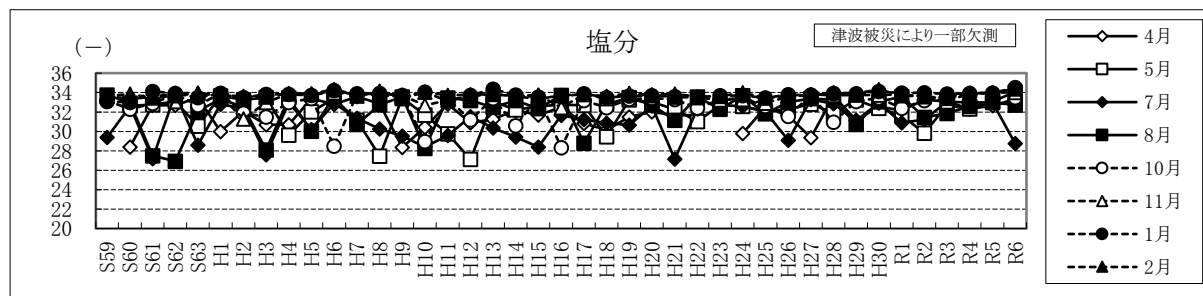
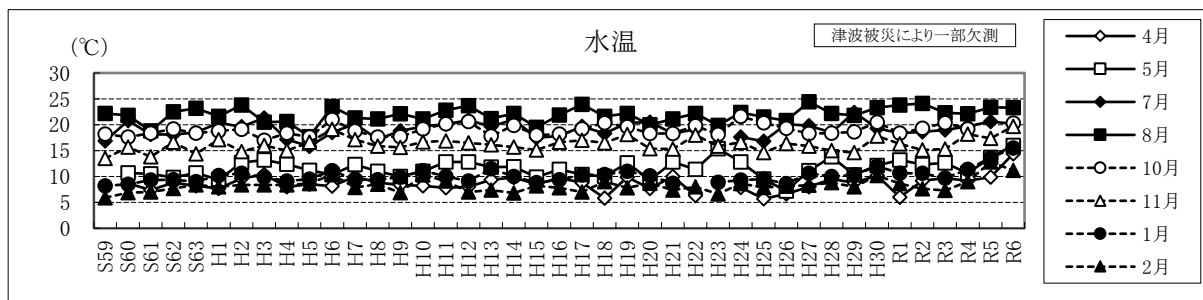
図Ⅲ－9－(1) 養殖漁場環境(水質調査)の評価点



注1 数値は各調査月における五部浦(St.3)の海面下0.5m層の測定値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

図Ⅲ－9－(2) 養殖漁場環境点の水質(海面下0.5m層)の月別経年変化  
五部浦(St.3)

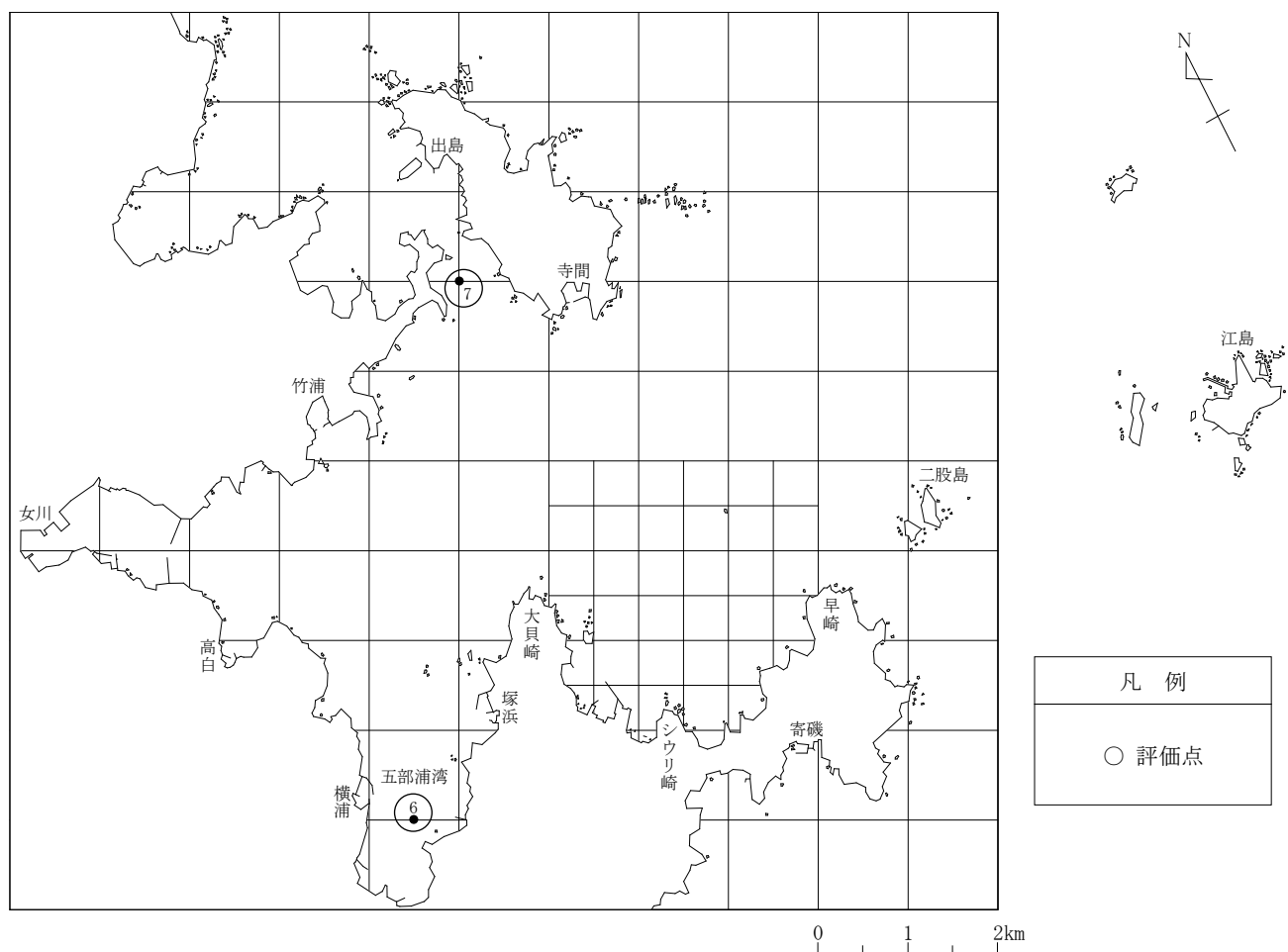


注1 数値は各調査月における出島(St.4)の海面下0.5m層の測定値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

3 令和5年度の10月調査は、水質計の亡失により水温、塩分、浮遊物質及び溶存酸素量が欠測となった。

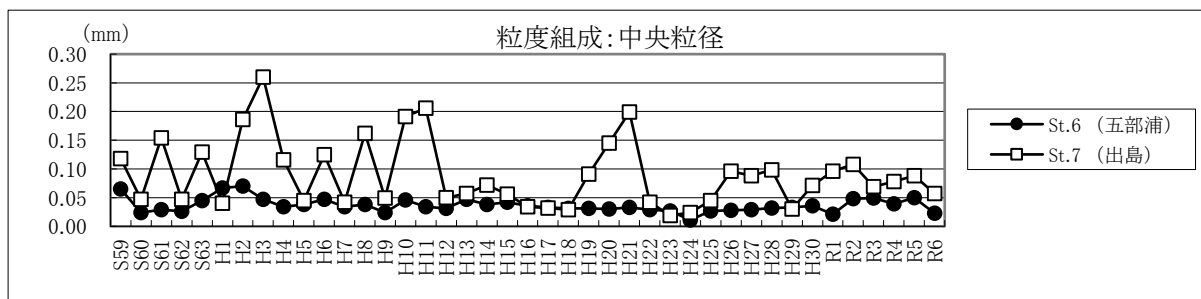
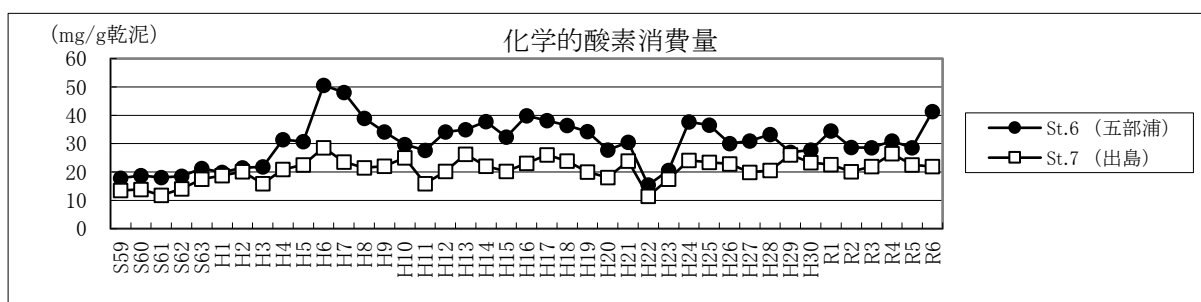
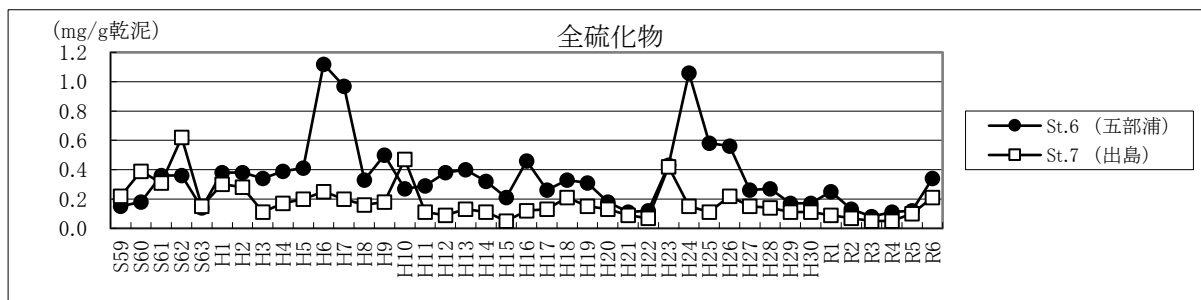
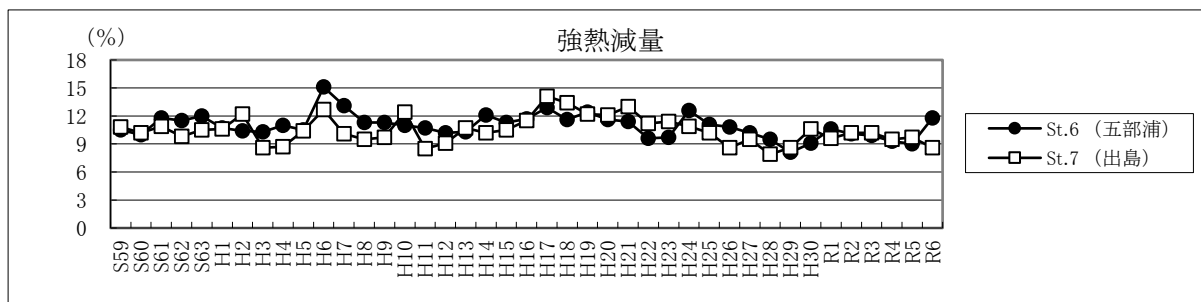
図Ⅲ－9－(3) 養殖漁場環境点の水質(海面下0.5m層)の月別経年変化  
出島(St.4)



(測定者：宮 城 県)  
(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－10－(1) 養殖漁場環境(底質調査)の評価点



注 数値はSt.6(五部浦)及びSt.7(出島)における年間の平均値を示す。

図Ⅲ－10－(2) 底質の養殖漁場環境点別経年変化

## 参 考 資 料

# プランクトン沈殿量(1)

調査方法：鉛直曳き(北原式定量ネット)

単 位：沈殿量  $\text{m}\ell/\text{m}^3$

測 点	採集層	令和6年5月	令和6年8月	令和6年11月	令和7年2月
1	0～5m	10.3	2.5	8.7	8.5
	5～10m	0.6	2.0	7.3	8.3
	10～海底上1m	1.0	5.3	4.7	6.6
2	0～5m	2.3	46.3	12.1	1.9
	5～10m	0.6	3.8	6.6	2.4
	10～20m	2.2	0.6	6.8	0.9
	20～海底上1m	0.6	1.3	1.3	1.6
3	0～5m	2.7	1.4	11.8	2.2
	5～10m	0.6	1.1	10.2	1.3
	10～海底上1m	0.7	0.4	6.6	2.0
4	0～5m	3.5	13.0	3.5	0.6
	5～10m	0.9	1.4	4.1	0.5
	10～20m	0.9	0.5	2.6	5.9
	20～海底上1m	0.6	0.9	2.2	0.4
5	0～5m	2.1	29.3	1.0	0.3
	5～10m	0.2	1.8	5.1	0.7
	10～20m	1.4	7.9	2.1	1.0
	20～海底上1m	2.4	1.9	16.5	4.0
6	0～5m	2.4	20.9	11.0	6.6
	5～10m	2.4	2.0	5.0	0.4
	10～20m	0.5	1.5	2.1	1.0
	20～海底上1m	1.2	0.9	7.0	2.8
7	0～5m	2.3	47.5	10.2	1.8
	5～10m	2.5	39.0	8.1	1.4
	10～海底上1m	1.2	16.5	4.4	1.5
8	0～5m	2.0	6.3	5.5	1.1
	5～10m	0.8	5.8	4.4	0.3
	10～20m	0.2	2.8	9.7	0.2
	20～海底上1m	0.4	4.4	2.4	0.5
9	0～5m	1.0	1.9	4.6	3.4
	5～10m	2.8	5.0	2.1	2.0
	10～20m	0.0	6.1	2.4	2.4
	20～海底上1m	0.1	0.9	5.9	2.1
10	0～5m	3.5	31.8	6.3	1.3
	5～10m	3.0	42.5	7.5	0.9
	10～海底上1m	2.5	2.8	4.7	0.7
11	0～海底上1m	2.9	7.4	3.1	1.4
12	0～5m	2.1	50.8	5.9	1.4
	5～10m	1.5	24.0	10.1	0.9
	10～20m	2.3	7.7	8.1	0.5
	20～海底上1m	1.5	3.3	10.4	1.2
13	0～5m	1.4	23.6	5.5	0.5
	5～10m	1.7	19.3	1.7	0.4
	10～20m	2.4	5.0	0.6	0.4
	20～海底上1m	0.1	0.6	5.5	0.8
14	0～5m	2.8	10.3	8.6	0.3
	5～10m	1.9	3.3	5.2	0.4
	10～海底上1m	0.3	4.9	3.9	1.1
15	0～5m	4.1	14.9	6.7	2.4
	5～10m	4.4	7.2	3.9	2.2
	10～20m	1.5	5.8	4.8	5.3
	20～海底上1m	0.2	0.9	3.8	1.2
40	0～海底上1m	3.3	2.1	3.0	0.9
41	0～海底上1m	1.9	9.0	8.9	2.1
42	0～5m	5.4	39.9	8.7	3.5
	5～10m	3.3	13.3	9.6	1.4
	10～海底上1m	0.9	9.2	2.0	1.3

## プランクトン沈殿量(2)

調査方法: 鉛直曳き(北原式定量ネット)

単 位: 沈殿量  $\text{m}\ell/\text{m}^3$

測 点	採集層	令和6年4月	令和6年6月	令和6年7月	令和6年9月
2	0～5m	13.5	9.0	11.5	19.2
	5～10m	9.1	5.0	3.4	22.1
	10～20m	4.3	1.9	2.2	20.5
	20～海底上1m	7.9	1.4	1.0	10.0
4	0～5m	17.3	4.8	4.6	22.9
	5～10m	4.5	1.5	2.7	15.9
	10～20m	8.6	1.4	0.9	5.1
	20～海底上1m	5.7	0.7	2.0	5.9
7	0～5m	3.1	3.4	3.4	14.7
	5～10m	2.2	6.6	2.2	13.9
	10～海底上1m	5.8	4.2	2.4	10.6
9	0～5m	6.7	11.9	5.9	11.2
	5～10m	10.1	9.9	2.5	8.7
	10～20m	8.1	2.4	2.4	7.3
	20～海底上1m	3.5	1.4	0.7	3.5

測 点	採集層	令和6年10月	令和6年12月	令和7年1月	令和7年3月
2	0～5m	30.2	3.9	2.5	2.8
	5～10m	10.5	3.5	0.9	1.1
	10～20m	1.6	5.0	0.8	0.9
	20～海底上1m	0.5	2.3	1.5	2.0
4	0～5m	15.2	1.9	1.9	2.0
	5～10m	33.6	1.5	0.5	4.0
	10～20m	5.0	1.9	0.0	2.3
	20～海底上1m	1.6	0.9	0.9	1.4
7	0～5m	15.4	6.8	2.9	1.6
	5～10m	22.2	2.0	1.4	1.0
	10～海底上1m	9.2	1.9	1.5	1.3
9	0～5m	46.6	3.5	3.3	1.7
	5～10m	17.2	4.3	0.3	2.1
	10～20m	5.2	5.0	0.4	1.7
	20～海底上1m	0.9	2.0	2.0	1.6

# 植物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(1)

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

種別	番号	種名	令和6年									令和7年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
藍藻 渦鞭毛藻	1	Oscillatoriaceae						○	○	○				
	2	<i>Prorocentrum micans</i>					○							
	3	<i>Dinophysis tripos</i>				○			○					
	4	Gymnodinales		○										
	5	<i>Noctiluca scintillans</i>	○	○		○								
	6	<i>Ceratium candelabrum</i>						○		○		○		
	7	<i>Ceratium deflexum</i>					○	○						
	8	<i>Ceratium falcatum</i>											○	
	9	<i>Ceratium furca</i>	○	○	○	○	○			○				
	10	<i>Ceratium fusus</i>								○				
	11	<i>Ceratium gibberum</i>				○	○	○						
	12	<i>Ceratium gravidum</i>				○								
	13	<i>Ceratium horridum</i>				○		○			○			
	14	<i>Ceratium macroceros</i>				○	○						○	
	15	<i>Ceratium trichoceros</i>					○			○	○			
	16	<i>Ceratium tripos</i>		○			○	○		○				
	17	<i>Protoperidinium</i> spp.							○					
	18	<i>Protoperidinium</i> sp.						○		○				
	19	<i>Protoperidinium depressum</i>		○						○				
珪藻	20	<i>Coscinodiscus</i> spp.								○		○		
	21	<i>Coscinodiscus</i> sp.			○	○					○		○	
	22	<i>Coscinodiscus granii</i>			○									
	23	<i>Coscinodiscus wailesii</i>											○	
	24	<i>Actinopterychus senarius</i>			○								○	
	25	<i>Corethron pelagicum</i>										○	○	
	26	<i>Leptocylindrus danicus</i>	◎	◎	○	○	○	○	○	○			○	○
	27	<i>Stephanopyxis nipponica</i>												○
	28	<i>Stephanopyxis palmeriana</i>	○	○	○					○		○	○	
	29	<i>Detonula pumila</i>							○	○	○	○	○	
	30	<i>Lauderia annulata</i>										○	○	
	31	<i>Skeletonema costatum</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○
	32	<i>Skeletonema tropicum</i>							○	○	○			
	33	<i>Thalassiosira</i> spp.		○					○			○	○	◎
	34	<i>Thalassiosira mala</i>						○		◎	●	●	○	
	35	<i>Thalassiosira subtilis</i>								○	◎	◎		
	36	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>				○	○	●	○	○	○		○	
	37	<i>Guinardia flaccida</i>			○		○							
	38	<i>Rhizosolenia alata</i>		○	●		○			○				
	39	<i>Rhizosolenia alata</i> f. <i>gracillima</i>			●									
	40	<i>Rhizosolenia bergonii</i>				○	○				○			
	41	<i>Rhizosolenia calcar avis</i>					○			○	○			
	42	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	○	○		○	○					○	○	
	43	<i>Rhizosolenia imbricata</i>	○	○		○	○			○	○	○	○	
	44	<i>Rhizosolenia indica</i>	○	○	○	○	○	○		○				
	45	<i>Rhizosolenia robusta</i>		○			○			○	○	○	○	
	46	<i>Rhizosolenia setigera</i>	○	○						○				
	47	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>					○				○	○		
	48	<i>Rhizosolenia styliformis</i> v. <i>latissima</i>					○			○	○			
	49	<i>Cerataulina dentata</i>							○					
	50	<i>Cerataulina pelagica</i>		○	○	●				○	○	○		○
	51	<i>Climacodium frauenfeldianum</i>								○				
	52	<i>Eucampia zodiacus</i>	○	○								○	○	○
	53	<i>Hemiaulus hauckii</i>				●	○			○				
	54	<i>Hemiaulus membranaceus</i>					○							
	55	<i>Hemiaulus sinensis</i>				○			○					
	56	<i>Bacteriastrum</i> sp.								○			○	
	57	<i>Bacteriastrum comosum</i>						○			○	○		
	58	<i>Bacteriastrum furcatum</i>					○	◎	○			○	○	○
	59	<i>Bacteriastrum hyalinum</i>									○	○		
	60	<i>Chaetoceros</i> spp.	○	○	○	●	●	●	●	○	○	●	●	○
	61	<i>Chaetoceros affine</i>	○	○		○	○	○	○		○	○	○	
	62	<i>Chaetoceros anastomosans</i>									○			
	63	<i>Chaetoceros atlanticum</i> v. <i>neapolitanum</i>								○	○	○		
	64	<i>Chaetoceros boreale</i>									○	○		
	65	<i>Chaetoceros breve</i>										○		
	66	<i>Chaetoceros coarctatum</i>					○	○		○				
	67	<i>Chaetoceros compressum</i>	○			○	○	○	●	○		○	●	○
	68	<i>Chaetoceros constrictum</i>	○	○	●	○	○	○	○	○		○	○	○
	69	<i>Chaetoceros convolutum</i>												○
	70	<i>Chaetoceros costatum</i>							○					
	71	<i>Chaetoceros curvisetum</i>		○				○	○	○	○	●	○	
	72	<i>Chaetoceros danicum</i>		○						○	○	●	○	○
	73	<i>Chaetoceros debile</i>	○	○			○	○	○	○	○	○	◎	●
	74	<i>Chaetoceros decipiens</i>		○	○		○	○		○	●	○	●	○
	75	<i>Chaetoceros densum</i>								○	○	○	○	
	76	<i>Chaetoceros denticulatum</i>	○	○	●		○	○			○	○	○	
	77	<i>Chaetoceros didymum</i>	○	○	○		○		○	○	○	●	○	
	78	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>anglica</i>	○	○			○	○	○					
	79	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>protuberans</i>		○	○									○
	80	<i>Chaetoceros distans</i>					○	○	●					

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は細胞数が最多を示した種, ●は細胞数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# 植物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(2)

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

種別	番号	種名	令和6年									令和7年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
珪藻	81	<i>Chaetoceros eibenii</i>		○	○								○	○
	82	<i>Chaetoceros lacinosum</i>	○	○										○
	83	<i>Chaetoceros lauderi</i>		○										
	84	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	85	<i>Chaetoceros messanense</i>								○	○	○		
	86	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>					○	○	○	○	○	○	○	
	87	<i>Chaetoceros radicans</i>							◎				○	
	88	<i>Chaetoceros rostratum</i>								○				
	89	<i>Chaetoceros sociale</i>								○			●	○
	90	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	○	○	○			○					○	○
	91	<i>Chaetoceros teres</i>		○	○			●		○	○	○	○	
	92	<i>Odontella longicruris</i>											○	
	93	<i>Odontella obtusa</i>											○	
	94	<i>Triceratium</i> sp.											○	
	95	<i>Ditylum brightwellii</i>	○	○	○					○		○	○	
	96	<i>Ditylum sol</i>										○		
	97	<i>Streptotheca thamensis</i>						○	○	○	○	○		
	98	<i>Asterionella glacialis</i>						○	●	○			○	●
	99	<i>Licmophora</i> sp.								○	○	○	○	○
	100	<i>Thalassionema nitzschioides</i>		○			○		○	○	○	○	○	
	101	<i>Thalassiothrix</i> sp.								○		○		
	102	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>			○		○	○	○	○	○	○	○	
	103	<i>Achnanthes</i> sp.											○	
	104	Naviculaceae	○		○									
	105	<i>Pleurosigma</i> sp.								○			○	
	106	<i>Bacillaria paxillifer</i>									○			
	107	<i>Cylindrotheca closterium</i>		○	○		○	○	○	○	○	○		
	108	<i>Nitzschia</i> spp.	○	○		◎	◎	○	○	○				
	109	<i>Nitzschia</i> sp.											○	
	110	<i>Nitzschia pungens</i>	○		◎	○	○		○	○			○	○
	111	<i>Rhizosolenia delicatula</i>	○											
	112	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>	○	○			○			○		○	○	

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は細胞数が最多を示した種, ●は細胞数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# 植物プランクトン出現種一覧表(採水法)(1)

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

種別	番号	種名	令和6年			令和7年
			5月	8月	11月	2月
クリプト藻	1	CRYPTOPHYCEAE	○	○	●	◎
渦鞭毛藻	2	<i>Prorocentrum balticum</i>		○	○	
	3	<i>Prorocentrum dentatum</i>	○		○	
	4	<i>Prorocentrum micans</i>		○	○	
	5	<i>Prorocentrum minimum</i>	○	○	○	
	6	<i>Prorocentrum triestinum</i>	○	○	○	○
	7	<i>Dinophysis acuminata</i>				○
	8	<i>Dinophysis caudata</i>			○	
	9	<i>Dinophysis fortii</i>		○		
	10	<i>Dinophysis tripos</i>		○		
	11	Gymnodiniales	○	●	●	●
	12	<i>Gymnodinium</i> spp.			○	
	13	<i>Gymnodinium sanguineum</i>			○	
	14	<i>Gyrodinium</i> spp.	○			
	15	<i>Gyrodinium</i> sp.		○	○	○
	16	<i>Pronoctiluca</i> sp.	○			
	17	Peridiniales	○	○	○	●
	18	<i>Scrippsiella</i> sp.	○	○	○	
	19	<i>Ceratium candelabrum</i>			○	
	20	<i>Ceratium furca</i>	○	○	○	
	21	<i>Ceratium kofoidii</i>		○		
	22	<i>Ceratium tripos</i>	○			
	23	<i>Alexandrium</i> sp.	○	○		
	24	<i>Gonyaulax</i> sp.	○	○		
	25	<i>Protoceratium reticulatum</i>	○			
	26	<i>Oxytoxum</i> sp.	○			
	27	<i>Protoperidinium</i> spp.		○	○	○
	28	<i>Protoperidinium bipes</i>	○	○	○	
	29	<i>Pyrophacus</i> sp.	○			
ハプト藻	30	HAPTOPHYCEAE	○	○	●	○
	31	<i>Phaeocystis</i> sp.			○	
黄金色藻	32	<i>Apedinella spinifera</i>				○
	33	<i>Dictyocha fibula</i>			○	○
	34	<i>Distephanus speculum</i>		○	○	○
	35	<i>Ebria tripartita</i>			○	
珪藻	36	<i>Asteromphalus sarcophagus</i>			○	○
	37	<i>Actinoptychus</i> sp.	○			
	38	<i>Actinoptychus senarius</i>				○
	39	<i>Corethron hystrix</i>			○	
	40	<i>Corethron pelagicum</i>				○
	41	<i>Leptocylindrus danicus</i>	◎	○	○	○
	42	<i>Leptocylindrus minimus</i>			○	
	43	<i>Melosira sulcata</i>				○
	44	<i>Stephanopyxis palmeriana</i>			○	○
	45	Thalassiosiraceae	○	○	◎	○
	46	<i>Detonula pumila</i>		○	○	○
	47	<i>Lauderia annulata</i>		○	○	○
	48	<i>Skeletonema costatum</i>	○	○	○	○
	49	<i>Thalassiosira</i> spp.	○	○	○	●
	50	<i>Leptocylindrus mediterraneus</i>		○	○	○
	51	<i>Guinardia flaccida</i>	○	○		
	52	<i>Rhizosolenia alata</i>	○	○	○	
	53	<i>Rhizosolenia alata</i> f. <i>gracillima</i>	○			
	54	<i>Rhizosolenia bergonii</i>		○		
	55	<i>Rhizosolenia calcar avis</i>		○	○	
	56	<i>Rhizosolenia fragillissima</i>	○	○	○	
	57	<i>Rhizosolenia imbricata</i>	○	○	○	○
	58	<i>Rhizosolenia indica</i>		○		
	59	<i>Rhizosolenia setigera</i>	○	○	○	
	60	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>		○	○	
	61	<i>Cerataulina pelagica</i>	○	○	○	○
	62	<i>Climacodium frauenfeldianum</i>			○	
	63	<i>Eucampia zodiacus</i>	○			○
	64	<i>Hemiaulus hauckii</i>		○		
	65	<i>Hemiaulus membranaceus</i>		○	○	
	66	<i>Hemiaulus sinensis</i>		○	○	
	67	<i>Bacteriastrum</i> spp.			○	
	68	<i>Bacteriastrum comosum</i>			○	
	69	<i>Bacteriastrum furcatum</i>		○	○	○
	70	<i>Chaetoceros</i> spp.	○	●	○	○
	71	<i>Chaetoceros affine</i>		○		
	72	<i>Chaetoceros atlanticum</i> v. <i>neapolitanum</i>			○	
	73	<i>Chaetoceros coarctatum</i>			○	
	74	<i>Chaetoceros compressum</i>	○	○	○	○
	75	<i>Chaetoceros constrictum</i>	○	○		○
	76	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	○		○	○
	77	<i>Chaetoceros danicum</i>	○			○
	78	<i>Chaetoceros debile</i>	○	○	○	●
	79	<i>Chaetoceros decipiens</i>		○	○	○
	80	<i>Chaetoceros densum</i>			○	

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は細胞数が最多を示した種, ●は細胞数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# 植物プランクトン出現種一覧表(採水法) (2)

調査方法: バンドーン型採水器による採水法

種別	番号	種名	令和6年			令和7年
			5月	8月	11月	2月
珪藻	81	<i>Chaetoceros denticulatum</i>		○		
	82	<i>Chaetoceros didymum</i>				○
	83	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>anglica</i>	○	○		
	84	<i>Chaetoceros didymum</i> v. <i>protuberans</i>			○	
	85	<i>Chaetoceros distans</i>		○	○	
	86	<i>Chaetoceros laciniosum</i>	○			
	87	<i>Chaetoceros laeve</i>			○	
	88	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	○	○	○	
	89	<i>Chaetoceros messanense</i>			○	
	90	<i>Chaetoceros pendulum</i>			○	
	91	<i>Chaetoceros pseudocurvisetum</i>			○	
	92	<i>Chaetoceros radicans</i>	○		○	
	93	<i>Chaetoceros sociale</i>		○	●	●
	94	<i>Odontella longicruris</i>				○
	95	<i>Odontella obtusa</i>				○
	96	<i>Ditylum brightwellii</i>	○		○	○
	97	<i>Lithodesmium variabile</i>			○	
	98	<i>Streptotheca thamensis</i>			○	
	99	<i>Asterionella glacialis</i>			○	○
	100	<i>Licmophora</i> sp.	○		○	○
	101	<i>Thalassionema nitzschioides</i>	○	○	○	○
	102	<i>Thalassiothrix</i> spp.			○	
	103	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>		○	○	○
	104	Naviculaceae	○		○	○
	105	<i>Amphora</i> sp.		○		
	106	<i>Haslea</i> sp.		○	○	
	107	<i>Navicula</i> spp.	○		○	
	108	<i>Navicula</i> sp.		○		○
	109	<i>Navicula membranacea</i>		○		○
	110	<i>Pleurosigma</i> sp.	○	○	○	○
	111	<i>Trachyneis</i> sp.			○	○
	112	<i>Cylindrotheca closterium</i>	○	○	○	○
	113	<i>Nitzschia</i> spp.	○	◎	○	○
	114	<i>Nitzschia pungens</i>		○	○	
	115	<i>Pseudoeunotia doliolus</i>				○
	116	<i>Rhizosolenia delicatula</i>	○	○		○
	117	<i>Pseudo-nitzschia multistriata</i>			○	○
	118	<i>Rhizosolenia phuketensis</i>	○	○	○	○
	119	<i>Dactyliosolen antarcticus</i>		○	○	
ミドリムシ	120	EUGLENOPHYCEAE	○	○	○	○
ブラシノ藻	121	PRASINOPHYCEAE	○	○	○	○
不明	122	UNIDENTIFIED FLAGELLATA	○	○	○	○

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は細胞数が最多を示した種, ●は細胞数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# 動物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(1)

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

類別	番号	種名	令和6年									令和7年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
根足虫	1	Foraminifera							○		○	○		
	2	Globigerinidae	○	○	○				○	○	○		○	○
	3	<i>Globigerina</i> spp.							○					
	4	<i>Globigerina</i> sp.				○								
放射足虫	5	RADIOLARIA		○	○			○	○	○	○	○	○	○
繊毛虫	6	<i>Sticholonche zanclea</i>	●	◎	○	○	○	○	○	○		○	○	
	7	CILIATEA											○	
	8	Oligotrichina		○			○	○					○	○
	9	<i>Tintinnopsis</i> sp.					○			○				
	10	<i>Tintinnopsis radix</i>					○	○	○					
	11	<i>Codonellopsis morchella</i>						○	○	○			○	
	12	<i>Stenosemella ventricosa</i>							○					
	13	<i>Helicostomella subulata</i>		○			○							
	14	<i>Dictyocysta</i> sp.										○		
	15	<i>Favella ehrenbergii</i>		○	○	○	○							
	16	<i>Favella taraikaensis</i>		○	○								○	○
	17	<i>Eutintinnus</i> sp.			○	○								
	18	<i>Eutintinnus lusus-undae</i>					○					○		
	19	<i>Xystonellopsis</i> sp.							○					
ヒドロ虫	20	Hydroida	○	○			○		○	○	○	○		○
	21	<i>Obelia</i> spp.								○				○
	22	<i>Obelia</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	
	23	<i>Solmundella bitentaculata</i>				○	○	○		○				
	24	Siphonophorae	○	○	○		○	○	○	○	○			
輪虫	25	<i>Synchaeta</i> sp.		○	○		○						○	●
	26	<i>Trichocerca marina</i>		○	○		○		○	○			○	
多毛	27	Larva of POLYCHAETA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
帯虫	28	Actinotrocha of PHORONIDEA		○		○	○		○		○		○	
苔虫	29	Cyphonautes of BRYOZOA				○	○							
腕足	30	Larva of <i>Lingula</i>							○					
腹足	31	Larva of GASTROPODA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	32	<i>Creseis</i> spp.							○					
	33	<i>Creseis</i> sp.									○	○		
二枚貝	34	D-shaped larva of BIVALVIA												○
	35	Umbo larva of BIVALVIA	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
甲殻	36	<i>Evadne nordmanni</i>	○	○	○	○	○		○			○	○	○
	37	<i>Evadne spinifera</i>							○					
	38	<i>Evadne tergestina</i>						○	○	○				
	39	<i>Podon leuckarti</i>	○	○		○							○	○
	40	<i>Podon polyphemoides</i>			○		○						○	
	41	<i>Podon schmackeri</i>								○				
	42	<i>Penilia avirostris</i>			○	○	○	○	○	○	○			
	43	OSTRACODA							○	○	○			
	44	Nauplius of COPEPODA	◎	●	◎	◎	◎	●	◎	◎	●	●	◎	◎
	45	Copepodite of <i>Acartia</i>	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	○
	46	<i>Acartia danae</i>						○	○					
	47	<i>Acartia erythraea</i>								○				
	48	Copepodite of Calanidae							○					
	49	Copepodite of <i>Calanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	50	<i>Calanus sinicus</i>	○	○						○	○			
	51	<i>Undinula darwini</i>									○			
	52	Copepodite of <i>Candacia</i>								○				
	53	Copepodite of <i>Centropages</i>	○		○	○			○	○	○		○	
	54	<i>Centropages abdominalis</i>	○	○	○	○								
	55	<i>Eucalanus</i> sp.									○			
	56	Copepodite of <i>Eucalanus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	57	<i>Eucalanus subcrassus</i>								○				
	58	Copepodite of <i>Euchaeta</i>									○			
	59	Copepodite of <i>Acrocalanus</i>						○	○					
	60	<i>Acrocalanus gracilis</i>							○	○	○			
	61	<i>Acrocalanus longicornis</i>							○					
	62	Copepodite of <i>Calocalanus</i>					○	○	○	○	○	○	○	
	63	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	●	○	○	●	●	●	●	●	◎	◎	●	○
	64	<i>Paracalanus aculeatus</i>						○	○		○			
	65	<i>Paracalanus crassirostris</i>							○	○	○	○		
	66	<i>Paracalanus parvus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	67	<i>Clausocalanus</i> sp.			○									
	68	Copepodite of <i>Clausocalanus</i>	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	69	<i>Clausocalanus furcatus</i>							○					
	70	<i>Clausocalanus furcatus</i>						○		○	○			
	71	<i>Clausocalanus pergens</i>		○		○	○			○	○	○	○	○
	72	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>							○					○
	73	<i>Pseudocalanus minutus</i>		○										○
	74	Copepodite of <i>Temora</i>						○	○	○	○	○		
	75	<i>Temora discaudata</i>						○		○				
	76	<i>Temora turbinata</i>							○	○	○	○		
	77	Copepodite of <i>Hemicyclops</i>		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	78	<i>Corycaeus</i> spp.							○					
	79	Copepodite of <i>Corycaeus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	80	<i>Corycaeus affinis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# 動物プランクトン出現種一覧表(北原式定量ネット)(2)

調査方法: 北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

類別	番号	種名	令和6年									令和7年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
甲殻	81	<i>Oithona</i> spp.							○					
	82	Copepodite of <i>Oithona</i>	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●
	83	<i>Oithona atlantica</i>		○	○									○
	84	<i>Oithona brevicornis</i>										○		
	85	<i>Oithona davisae</i>		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
	86	<i>Oithona longispina</i>										○		
	87	<i>Oithona nana</i>	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	
	88	<i>Oithona oculata</i>								○	○			
	89	<i>Oithona plumifera</i>					○	○	○	○	○			
	90	<i>Oithona rigida</i>							○					
	91	<i>Oithona similis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	92	<i>Oithona simplex</i>						○	○	○	○			
	93	<i>Oncaea</i> spp.							○					
	94	<i>Oncaea</i> sp.			○					○				
	95	Copepodite of <i>Oncaea</i>	○	○		○	○	●	○	●	○	○	○	○
	96	<i>Oncaea media</i>	○	○	○	○	○	◎	●	●	○	○	○	○
	97	<i>Oncaea venusta</i>		○				○	○	○	○			
	98	Harpacticoida			○		○			○			○	
	99	Copepodite of Harpacticoida	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○
	100	Copepodite of <i>Microsetella</i>		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	101	<i>Microsetella norvegica</i>		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	102	<i>Clytemnestra rostrata</i>							○					
	103	Copepodite of <i>Euterpina</i>		○			○	○	○	○	○	○	○	
	104	<i>Euterpina acutifrons</i>					○	○	○	○	○	○	○	
	105	Nauplius of Balanomorpha	○	●	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○
	106	Cypris of Balanomorpha	○	○			○		○	○	○			
	107	Isopoda							○				○	○
	108	Amphipoda	○	○						○	○			
	109	Zoea of <i>Lucifer</i>						○	○	○				
	110	Zoea of Anomura	○	○	○		○		○	○	○			
	111	Zoea of Brachyura	○	○		○	○	○		○	○			
	112	<i>Acartia omorii</i>	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
	113	Zoea of Macrura			○									
矢虫	114	<i>Sagitta</i> spp.							○					
	115	<i>Sagitta</i> sp.	○	○	○	○	○			○				
	116	Juvenile of <i>Sagitta</i>			○			○	○	○	○	○	○	
	117	<i>Sagitta crassa</i>		○					○					
	118	Pluteus of ECHINODERMATA											○	○
棘皮動物門	119	Ophiopluteus of OPHIUROIDEA	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
クモヒトデ	120	Bipinnaria of ASTEROIDEA	○				○		○	○				○
ヒトデ	121	Echinopluteus of ECHINOIDEA				○	○		○	○			○	
ウニ	122	<i>Fritillaria</i> spp.	○	○			○			○	○	○	○	●
尾索	123	<i>Fritillaria</i> sp.			○	○		○	○					
	124	<i>Fritillaria borealis</i>			○				○					○
	125	<i>Oikopleura</i> spp.			○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
	126	<i>Oikopleura</i> sp.	●	○										
	127	Juvenile of <i>Oikopleura</i>							○					
	128	<i>Oikopleura cophocerca</i>										○	○	
	129	<i>Oikopleura dioica</i>	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○
	130	<i>Oikopleura longicauda</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	131	Tadpole larva of ASCIDIACEA	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	132	<i>Appendicularia sicula</i>						○		○	○			
	133	Doliolidae		○			○	○		○	○			
	134	<i>Doliolum</i> sp.			○	○								
硬骨魚	135	Egg of OSTEICHTHYES	○	○	○				○					
不明	136	Trochophora of UNIDENTIFIED ANIMAL			○				○					

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# 動物プランクトン出現種一覧表(採水法)

種別	番号	種名	調査方法: バンドーン型採水器による採水法			
			令和6年		令和7年	
			5月	8月	11月	2月
根足虫	1	Foraminifera				○
	2	Globigerinidae	○		○	○
	3	<i>Globigerina</i> sp.			○	
放射足虫	4	RADIOLARIA			○	
	5	<i>Sticholonche zanclea</i>	○	○	○	
繊毛虫	6	CILIATEA	○	○	○	○
	7	<i>Tiarina fusus</i>	○	○		
	8	<i>Didinium gargantua</i>	○	○		
	9	<i>Mesodinium rubrum</i>	○	●	◎	●
	10	Oligotrichina	◎	◎	●	◎
	11	<i>Tintinnopsis</i> spp.	○	●	○	
	12	<i>Tintinnopsis beroidea</i>	○	●		○
	13	<i>Tintinnopsis radix</i>		○		
	14	<i>Codonellopsis</i> sp.				○
	15	<i>Codonellopsis morchella</i>		○	○	○
	16	<i>Stenosemella</i> sp.			○	○
	17	<i>Stenosemella nivalis</i>		○	○	○
	18	<i>Stenosemella ventricosa</i>	○	○	○	
	19	<i>Helicostomella subulata</i>	○	○		○
	20	<i>Dictyocysta lepidia</i>		○	○	
	21	<i>Favella ehrenbergii</i>		○		
	22	<i>Favella taraikaensis</i>	○			○
	23	<i>Amphorella quadrilineata</i>		○	○	
	24	<i>Eutintinnus</i> spp.		○		
	25	<i>Eutintinnus</i> sp.			○	
	26	<i>Eutintinnus lusus-undae</i>			○	
	27	<i>Salpingella</i> sp.		○	○	
ヒドロ虫	28	<i>Obelia</i> sp.				○
輪虫	29	<i>Synchaeta</i> sp.		○	○	○
	30	<i>Trichocerca marina</i>	○	○		○
多毛	31	Larva of POLYCHAETA		○		
腹足	32	Larva of GASTROPODA		○	○	
二枚貝	33	D-shaped larva of BIVALVIA	○	○	○	
	34	Umbo larva of BIVALVIA		○		
甲殻	35	<i>Evadne nordmanni</i>		○		
	36	<i>Penilia avirostris</i>		○		
	37	Nauplius of COPEPODA	○	○	○	○
	38	Copepodite of <i>Acartia</i>		○	○	○
	39	Copepodite of <i>Paracalanus</i>			○	○
	40	<i>Paracalanus aculeatus</i>			○	
	41	<i>Paracalanus parvus</i>		○	○	
	42	Copepodite of <i>Clausocalanus</i>			○	
	43	Copepodite of <i>Corycaeus</i>			○	
	44	<i>Corycaeus affinis</i>			○	
	45	Copepodite of <i>Oithona</i>		○	○	○
	46	Copepodite of <i>Oncaea</i>				○
	47	<i>Oncaea media</i>			○	
	48	Copepodite of <i>Microsetella</i>		○	○	
	49	<i>Microsetella norvegica</i>		○		
	50	Copepodite of <i>Euterpina</i>			○	
	51	<i>Euterpina acutifrons</i>			○	
	52	Nauplius of Balanomorpha		○		
	53	<i>Acartia omorii</i>			○	
尾索	54	<i>Fritillaria</i> sp.				○
	55	<i>Fritillaria borealis</i>				○
	56	<i>Oikopleura</i> spp.			○	
	57	<i>Oikopleura</i> sp.		○		○
	58	Juvenile of <i>Oikopleura</i>		○	○	○
	59	<i>Oikopleura dioica</i>		○	○	○
	60	<i>Oikopleura longicauda</i>			○	
	61	Tadpole larva of ASCIDIACEA		○		

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

# マクロプランクトン出現種一覧表(丸稚ネット)(1)

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

類別	番号	種名	令和6年			令和7年
			5月	8月	11月	2月
根足虫	1	Foraminifera		○		
ヒドロ虫	2	Hydroida			○	○
	3	<i>Obelia</i> spp.		○	○	
	4	<i>Obelia</i> sp.	○			
	5	Siphonophorae	○	○		
	6	<i>Diphyes</i> sp.			○	
	7	<i>Muggiaea</i> sp.			◎	○
有触手	8	Cyippida	○		○	
多毛	9	Larva of POLYCHAETA	○	○	○	
腹足	10	Larva of GASTROPODA	○	○	○	
	11	<i>Creseis acicula</i>			○	
二枚貝	12	Umbo larva of BIVALVIA	○			
甲殻	13	<i>Evadne nordmanni</i>	○			●
	14	<i>Evadne spinifera</i>		○		
	15	<i>Evadne tergestina</i>		●	○	
	16	<i>Podon leuckarti</i>				○
	17	<i>Podon polyphemoides</i>		○		
	18	<i>Podon schmackeri</i>		○		
	19	<i>Penilia avirostris</i>		●	○	
	20	Nauplius of COPEPODA			○	○
	21	Copepodite of <i>Acartia</i>		○		●
	22	<i>Acartia erythraea</i>		○	○	
	23	<i>Acartia steueri</i>	○		○	○
	24	<i>Euchirella rostrata</i>	○			
	25	Copepodite of Calanidae			●	
	26	Copepodite of <i>Calanus</i>	●	○		○
	27	<i>Calanus orientalis</i>	○			○
	28	<i>Calanus sinicus</i>	◎	○	●	○
	29	<i>Calanus tenuicornis</i>				○
	30	<i>Canthocalanus pauper</i>			○	
	31	<i>Undinula darwini</i>			○	
	32	<i>Undinula vulgaris</i>			○	
	33	Copepodite of <i>Candacia</i>	○		○	○
	34	<i>Candacia bipinnata</i>			○	
	35	<i>Candacia truncata</i>			○	
	36	Copepodite of <i>Centropages</i>	○	○	○	○
	37	<i>Centropages abdominalis</i>	○			○
	38	<i>Centropages calaninus</i>			○	
	39	<i>Centropages furcatus</i>			○	
	40	<i>Centropages yamadae</i>		○		
	41	Copepodite of <i>Eucalanus</i>	○		○	
	42	<i>Eucalanus crassus</i>	○		○	
	43	<i>Eucalanus mucronatus</i>			○	
	44	Copepodite of <i>Rhincalanus</i>				○
	45	Copepodite of <i>Euchaetidae</i>			○	
	46	Copepodite of <i>Euchaeta</i>	○			
	47	<i>Euchaeta marina</i>			○	
	48	<i>Euchaeta wolfendeni</i>			○	
	49	Copepodite of <i>Lucicutia</i>				○
	50	<i>Mecynocera clausi</i>			○	
	51	Copepodite of <i>Pleuromamma</i>				○
	52	<i>Acrocalanus gibber</i>			○	
	53	<i>Calocalanus plumulosus</i>			○	
	54	Copepodite of <i>Paracalanus</i>			○	
	55	<i>Paracalanus parvus</i>	○	○	●	○
	56	<i>Calanopia minor</i>			○	
	57	Copepodite of <i>Labidocera</i>			○	
	58	<i>Labidocera acuta</i>			○	
	59	<i>Labidocera japonica</i>	○		○	○
	60	<i>Clausocalanus</i> sp.				○
	61	Copepodite of <i>Clausocalanus</i>		○	○	○
	62	<i>Clausocalanus arcuicornis</i>			○	○
	63	<i>Clausocalanus furcatus</i>			○	
	64	<i>Ctenocalanus vanus</i>				○
	65	Copepodite of <i>Scolecithrix</i>			○	
	66	<i>Scolecithrix danae</i>			○	
	67	Copepodite of <i>Temora</i>			●	
	68	<i>Temora discaudata</i>		○		
	69	<i>Temora turbinata</i>			●	
	70	<i>Corycaeus</i> sp.			○	
	71	<i>Corycaeus affinis</i>	○		○	○
	72	<i>Corycaeus flaccus</i>				○
	73	<i>Corycaeus speciosus</i>			○	
	74	Copepodite of <i>Oithona</i>				○
	75	<i>Oithona plumifera</i>		○	○	○
	76	<i>Oithona similis</i>		○		○
	77	<i>Oithona tenuis</i>				○
	78	Copepodite of <i>Oncaea</i>				○
	79	<i>Oncaea conifera</i>				○
	80	<i>Oncaea mediterranea</i>				○

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

## マクロプランクトン出現種一覧表(丸稚ネット)(2)

調査方法: 丸稚ネット(NMG52)による水平曳き

類別	番号	種名	令和6年			令和7年
			5月	8月	11月	2月
甲殻	81	<i>Oncaea venusta</i>	○	○	○	○
	82	Copepodite of <i>Sapphirina</i>	○			
	83	<i>Sapphirina nigromaculata</i>	○			
	84	Harpacticoida		○		○
	85	<i>Microsetella norvegica</i>		○		
	86	Nauplius of Balanomorpha	○	◎	○	○
	87	Cypris of Balanomorpha	○			
	88	Gammaridea	○	○		
	89	Hyperidae				○
	90	Metanauplius of Euphausiacea				○
	91	Calyptopis of Euphausiacea	○	○		○
	92	Furcilia of Euphausiacea	○			○
	93	<i>Euphausia pacifica</i>	○			○
	94	<i>Lucifer</i> sp.	○	○	○	
	95	Zoea of Anomura	○	○		
	96	Zoea of Brachyura	○	○	○	○
	97	Megalopa of Brachyura	○	○	○	
	98	<i>Acartia omorii</i>	●	●		◎
	99	Zoea of Macrura	○	○	○	○
	100	<i>Pontellina morii</i>			○	
矢虫	101	Juvenile of <i>Sagitta</i>	●	○	○	○
	102	<i>Sagitta crassa</i>	○			
	103	<i>Sagitta enflata</i>		○	○	○
	104	<i>Sagitta nage</i>	○	○	○	
ウニ	105	Echinopluteus of ECHINOIDEA	○			
尾索	106	<i>Fritillaria borealis</i>				○
	107	<i>Fritillaria pellucida</i>			○	○
	108	Juvenile of <i>Oikopleura</i>		○		
	109	<i>Oikopleura dioica</i>		●		
	110	<i>Oikopleura longicauda</i>	○	○	●	○
	111	Egg of ASCIDIACEA				○
	112	Tadpole larva of ASCIDIACEA		○		○
	113	Doliolidae	●	○	○	
	114	<i>Salpa fusiformis</i>				○

注1 各月のデータは全測点の全層における調査結果をもとに集計した。

2 ◎は個体数が最多を示した種, ●は個体数が5%以上出現した種, ○は出現した種を示す。

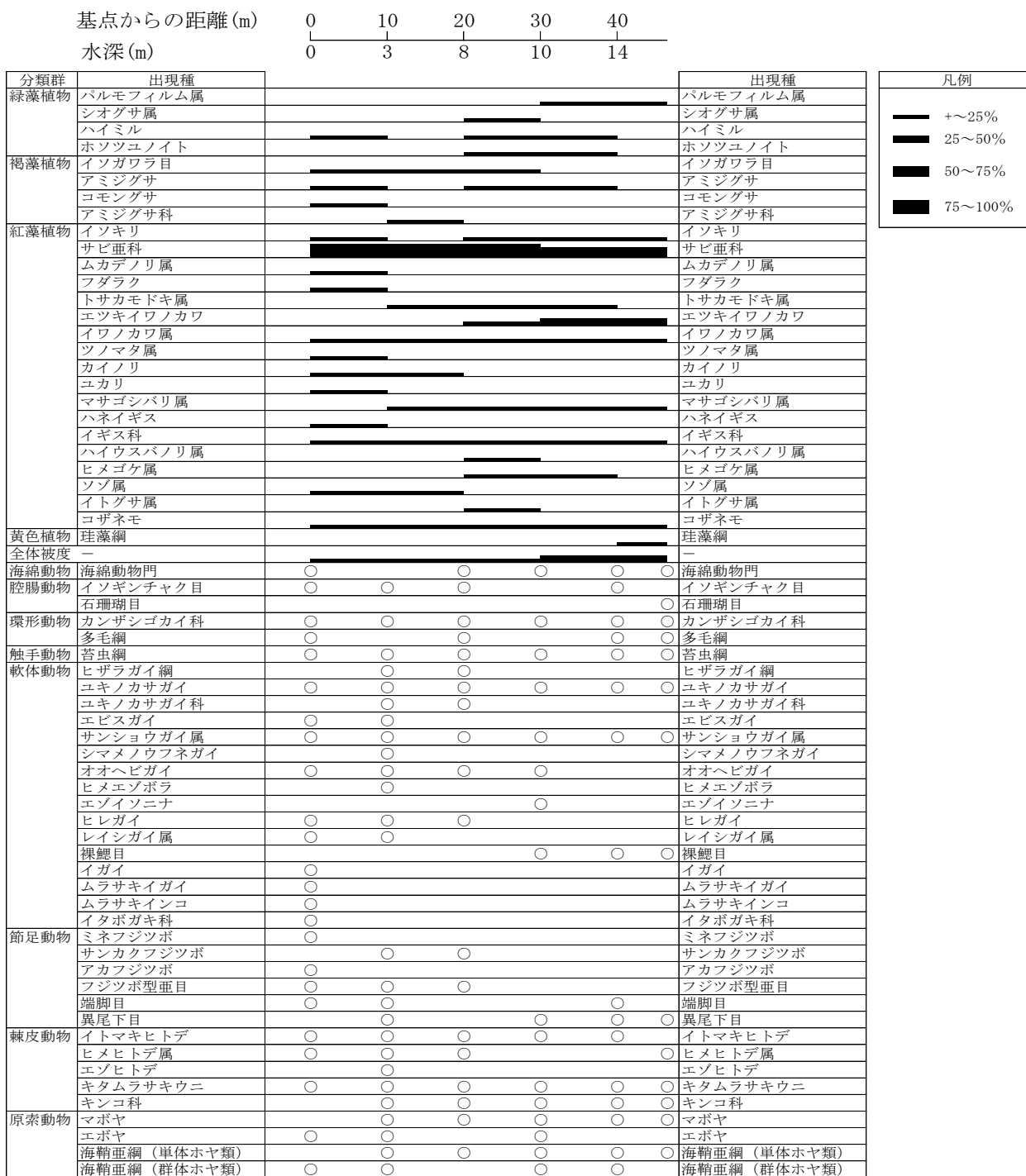
基点からの距離 (m)      0      10      20      30      40  
水深 (m)      0      3      8      10      14

分類群	出現種						出現種
緑藻植物	バルモフィラム属						バルモフィラム属
	アオサ属						アオサ属
褐藻植物	イソガラ目						イソガラ目
	フクロノリ						フクロノリ
	ワカメ						ワカメ
	アミジグサ						アミジグサ
	コモングサ						コモングサ
	アミジグサ科						アミジグサ科
紅藻植物	マクサ						マクサ
	イソキリ						イソキリ
	サビ亜科						サビ亜科
	フダラク						フダラク
	トサカモドキ属						トサカモドキ属
	エツキイワノカワ						エツキイワノカワ
	イワノカワ属						イワノカワ属
	カイノリ						カイノリ
	ヒカゲノイト科						ヒカゲノイト科
	ホソバナミノハナ						ホソバナミノハナ
	ワツナギソウ						ワツナギソウ
	マサゴシバリ属						マサゴシバリ属
	ハネイギス						ハネイギス
	カザシグサ						カザシグサ
	サエダ						サエダ
	イギス科						イギス科
	ハウスパノリ属						ハウスパノリ属
	スズシロノリ						スズシロノリ
	コノハノリ科						コノハノリ科
	ヒメゴケ属						ヒメゴケ属
	ソゾ属						ソゾ属
	イトグサ属						イトグサ属
	コザネモ						コザネモ
黄色植物	珪藻綱						珪藻綱
全体被度	—						—
海綿動物	海綿動物門	○	○	○	○	○	海綿動物門
腔腸動物	イソギンチャク目	○	○	○			イソギンチャク目
環形動物	カンザシゴカイ科	○	○	○	○	○	カンザシゴカイ科
	多毛綱	○		○		○	多毛綱
触手動物	苔虫綱	○	○	○	○	○	苔虫綱
	タテスジホウズキガイ					○	タテスジホウズキガイ
軟体動物	ヒザラガイ綱		○	○			ヒザラガイ綱
	ユキノカサガイ	○	○	○	○	○	ユキノカサガイ
	ユキノカサガイ科		○	○			ユキノカサガイ科
	エゾアワビ	○					エゾアワビ
	エビスガイ	○					エビスガイ
	サンショウガイ属	○	○	○	○	○	サンショウガイ属
	オオヘビガイ	○	○	○	○		オオヘビガイ
	ヒメエゾボラ		○	○		○	ヒメエゾボラ
	エゾイソニナ			○	○		エゾイソニナ
	ヒレガイ	○	○	○		○	ヒレガイ
	裸鰓目				○		裸鰓目
	イガイ	○					イガイ
	ムラサキイガイ	○					ムラサキイガイ
	ムラサキインコ	○					ムラサキインコ
	イタボガキ科	○					イタボガキ科
節足動物	チシマフジツボ	○					チシマフジツボ
	ミネフジツボ	○					ミネフジツボ
	サンカクフジツボ			○			サンカクフジツボ
	アカフジツボ	○					アカフジツボ
	フジツボ型壺目	○	○	○			フジツボ型壺目
	端脚目		○				端脚目
	異尾下目		○		○	○	異尾下目
棘皮動物	イトマキヒトデ	○		○		○	イトマキヒトデ
	ヒメヒトデ属	○		○			ヒメヒトデ属
	キタムラサキウニ		○	○	○	○	キタムラサキウニ
	キンコ科		○	○	○	○	キンコ科
	マナマコ					○	マナマコ
原索動物	マボヤ		○	○	○	○	マボヤ
	エボヤ	○	○		○		エボヤ
	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)				○	○	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)	○	○		○	○	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)

凡例
— +～25%
— 25～50%
— 50～75%
— 75～100%

調査年月日：令和6年5月14日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.27)



海藻群落鉛直断面分布(St.27)

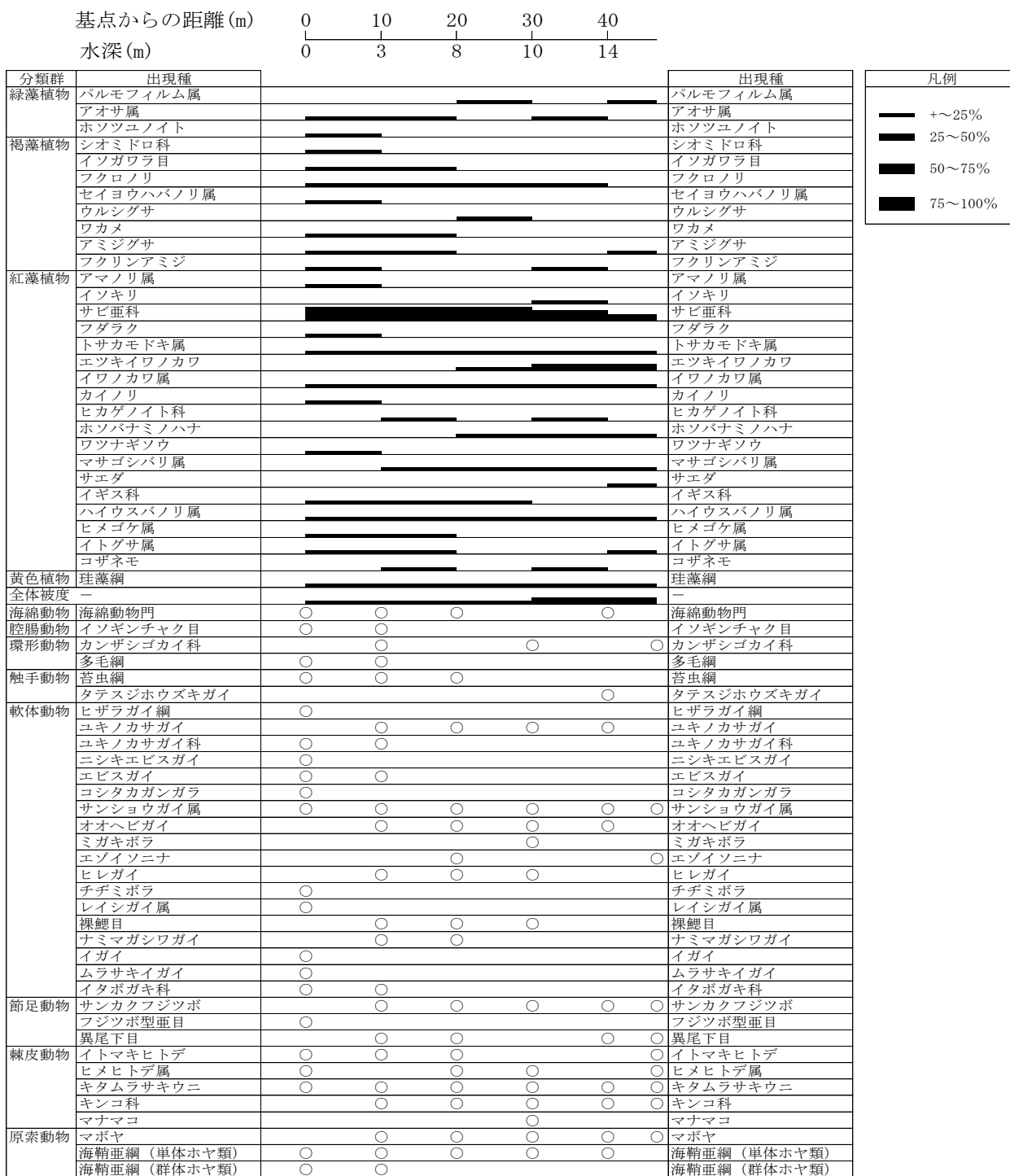
基点からの距離 (m)      0          10          20          30          40  
水深 (m)                      0          3          8          10          14

分類群	出現種		出現種
緑藻植物	バルモフィラム属		バルモフィラム属
	アオサ属		アオサ属
	ハイミル		ハイミル
	ホソツユノイト		ホソツユノイト
褐藻植物	イソガワラ目		イソガワラ目
	フクロノリ		フクロノリ
	アミジグサ		アミジグサ
	フクリンアミジ		フクリンアミジ
	アミジグサ科		アミジグサ科
紅藻植物	イソキリ		イソキリ
	サビ亜科		サビ亜科
	タンバノリ		タンバノリ
	フダラク		フダラク
	トサカモドキ属		トサカモドキ属
	エツキイワノカワ		エツキイワノカワ
	イワノカワ属		イワノカワ属
	カイノリ		カイノリ
	ホソバナミノハナ		ホソバナミノハナ
	マサゴシバリ属		マサゴシバリ属
	ハネイギス		ハネイギス
	イギス科		イギス科
	ハイウスバノリ属		ハイウスバノリ属
	ヒメゴケ属		ヒメゴケ属
	ハネソフ		ハネソフ
	ソソ属		ソソ属
	イトグサ属		イトグサ属
	コザネモ		コザネモ
黄色植物	珪藻綱		珪藻綱
全体被度	—		—
海綿動物	海綿動物門	○ ○ ○ ○	海綿動物門
腔腸動物	イソギンチャク目	○ ○	イソギンチャク目
環形動物	カンザシゴカイ科	○ ○ ○ ○ ○	カンザシゴカイ科
	多毛綱	○ ○ ○ ○	多毛綱
触手動物	苔虫綱	○ ○ ○ ○ ○	苔虫綱
軟体動物	ヒザラガイ綱		ヒザラガイ綱
	ユキノカサガイ	○ ○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ
	ユキノカサガイ科	○ ○ ○ ○ ○	ユキノカサガイ科
	エゾアワビ	○ ○	エゾアワビ
	エビスガイ	○ ○ ○ ○ ○	エビスガイ
	サンショウガイ属	○ ○ ○ ○ ○	サンショウガイ属
	シマメノウフネガイ	○ ○ ○ ○ ○	シマメノウフネガイ
	オオヘビガイ	○ ○ ○ ○ ○	オオヘビガイ
	ヒメエゾボラ	○ ○ ○ ○ ○	ヒメエゾボラ
	ヒレガイ	○ ○ ○ ○ ○	ヒレガイ
	レイシガイ属	○ ○ ○ ○ ○	レイシガイ属
	裸鰓目	○ ○ ○ ○ ○	裸鰓目
	ナミマガシワガイ	○ ○ ○ ○ ○	ナミマガシワガイ
	イガイ	○ ○ ○ ○ ○	イガイ
	ムラサキイガイ	○ ○ ○ ○ ○	ムラサキイガイ
	イタボガキ科	○ ○ ○ ○ ○	イタボガキ科
節足動物	サンカクフジツボ	○ ○ ○ ○ ○	サンカクフジツボ
	アカフジツボ	○ ○ ○ ○ ○	アカフジツボ
	フジツボ型亜目	○ ○ ○ ○ ○	フジツボ型亜目
	端脚目	○ ○ ○ ○ ○	端脚目
棘皮動物	イトマキヒトデ	○ ○ ○ ○ ○	イトマキヒトデ
	ヒメヒトデ属	○ ○ ○ ○ ○	ヒメヒトデ属
	キタムラサキウニ	○ ○ ○ ○ ○	キタムラサキウニ
	キンコ科	○ ○ ○ ○ ○	キンコ科
	マナマコ	○ ○ ○ ○ ○	マナマコ
原索動物	マボヤ	○ ○ ○ ○ ○	マボヤ
	エボヤ	○ ○ ○ ○ ○	エボヤ
	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)	○ ○ ○ ○ ○	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)	○ ○ ○ ○ ○	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)

凡例
— +～25%
— 25～50%
— 50～75%
— 75～100%

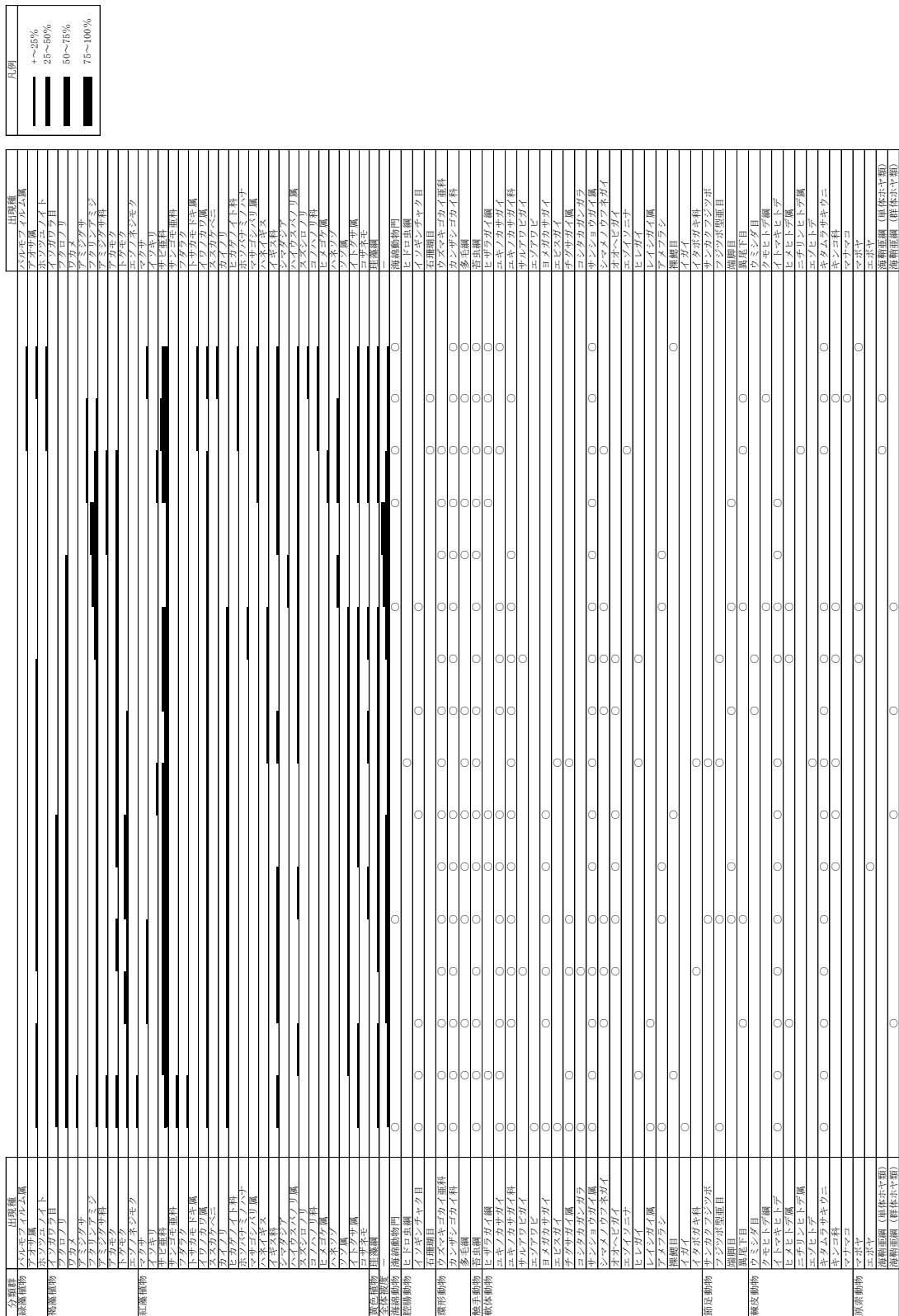
調査年月日：令和6年11月15日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.27)



調査年月日：令和7年2月18日

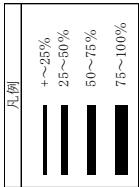
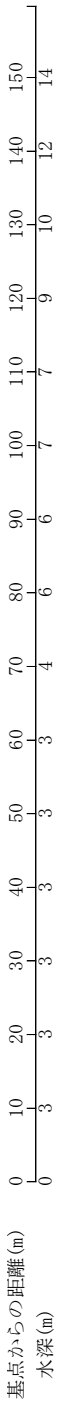
## 海藻群落鉛直断面分布(St.27)



調査年月日：令和6年5月16日

海藻群落鉛直断面分布(St.28)





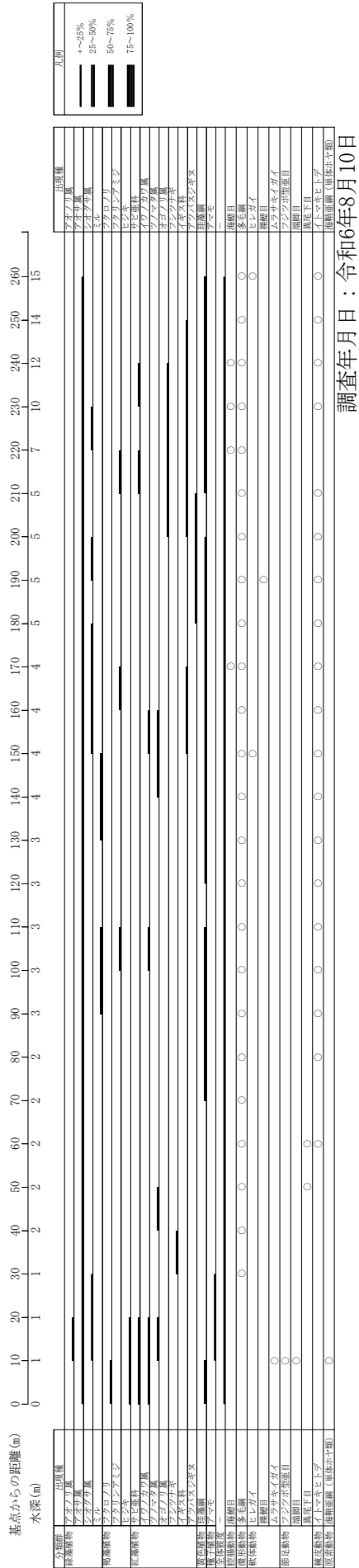
分類群	出現種	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150
緑藻植物	ハルモフィツム属																
	アオサ属																
	ミナソウ属																
	イソガラ目																
	アマシガラ																
	フクリンシラミシ																
	アマシガラ科																
	アガモク																
	トガモク																
	エソノネシモク																
紅藻植物	イソキリ																
	サビ虫科																
	サビ虫科																
	アカバ																
	ヒラムガデ																
	フタラタ																
	トサカモトモ属																
	エツキイワノガラ																
	イワノガラ属																
	カイナリ																
黄藻植物	フシワナギ																
	タオヤキツガ																
	ハネノネズリ属																
	イキタホ																
	ハネノソ																
	ソノ属																
	イトダサ属																
	コサネモ																
	珪藻綱																
	一																
海綿動物	海綿動物門																
	イソキンチャク目																
	ウスマキコガイ亜科																
	カンサシゴガイ科																
	多毛綱																
	管虫綱																
	ヒザラガイ綱																
	ユキノカサガイ																
	ユキノカサガイ科																
	サルアラビガイ																
触手動物	ヨメガカサガイ																
	エビスガイ																
	コシタカガンガラ																
	サンショウウガイ属																
	シマモノウフネガイ																
	オサヘビガイ																
	エノイソニナ																
	ヒレガイ																
	レイシガイ属																
	裸鰓目																
節足動物	ナミマシワガイ																
	ムラサキイガイ																
	イタヤガイ科																
	サンカクシツボ																
	フジツボ類亜目																
	鳳尾下目																
	イトマキヒトデ																
	ヒメヒトデ属																
	エノヒトデ																
	キタムラサキウニ																
原索動物	キンコ科																
	マナマコ																
	マボヤ																
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)																
	マボヤ																
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)																
	マボヤ																
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)																
	マボヤ																
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)																

調査年月日：令和6年11月16日

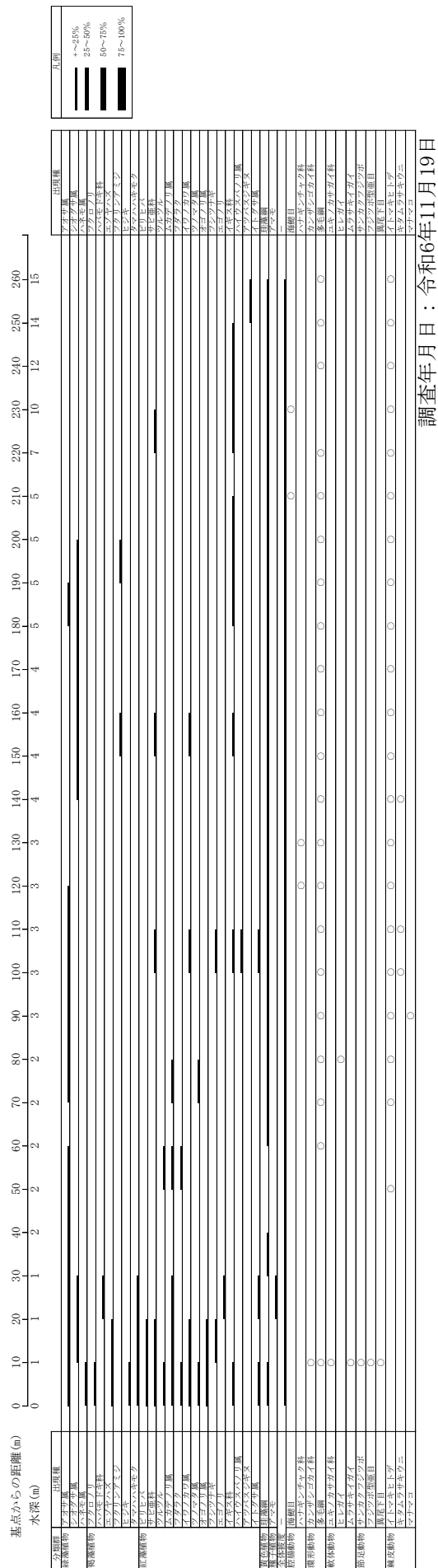
海藻群落鉛直断面分布(St.28)



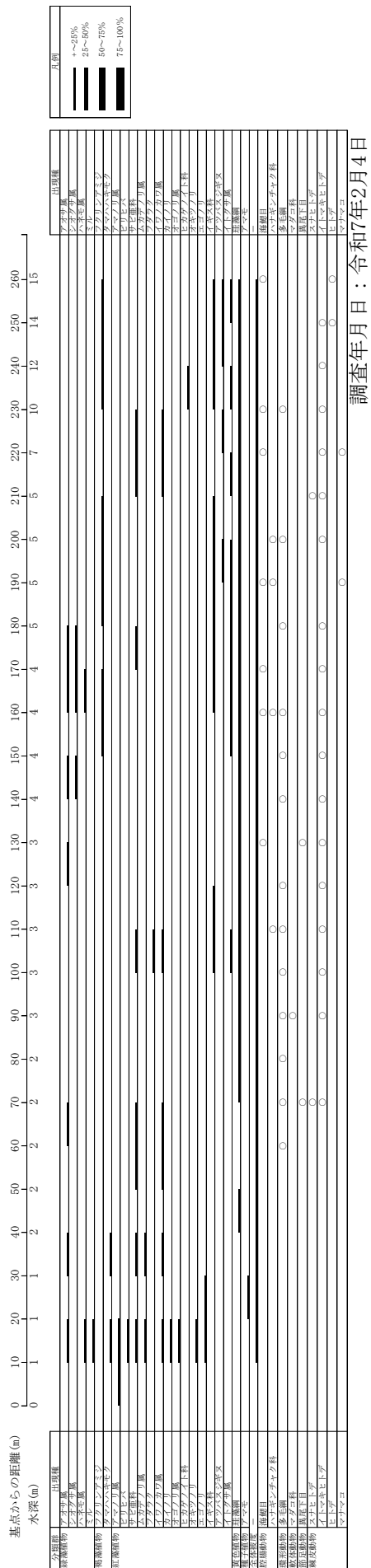




海藻群落鉛直断面分布(St.29)

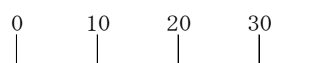


# 海藻群落鉛直断面分布(St.29)



### 海藻群落鉛直断面分布(St.29)

基点からの距離(m)



水深(m)

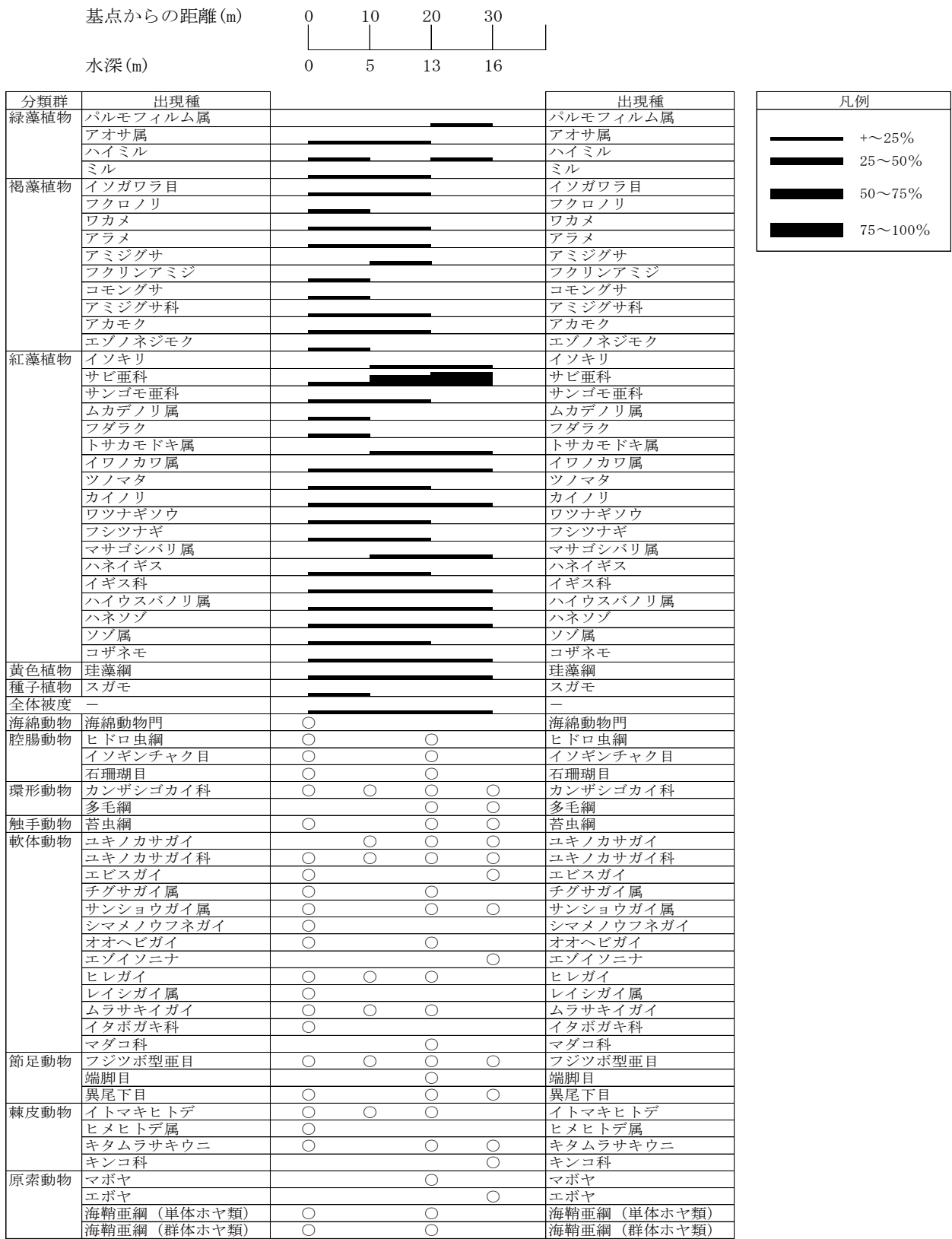


分類群	出現種	出現種
緑藻植物	バルモフィラム属	バルモフィラム属
	アオサ属	アオサ属
	シオグサ属	シオグサ属
	ハイミル	ハイミル
	ミル	ミル
褐藻植物	イソガワラ目	イソガワラ目
	ナガマツモ科	ナガマツモ科
	フクロノリ	フクロノリ
	ワカメ	ワカメ
	アラメ	アラメ
	フクリンアミジ	フクリンアミジ
	コモングサ	コモングサ
	アミジグサ科	アミジグサ科
	アカモク	アカモク
	イソキリ	イソキリ
紅藻植物	サビ亜科	サビ亜科
	サンゴモ亜科	サンゴモ亜科
	フダラク	フダラク
	トサカモドキ属	トサカモドキ属
	イワノカワ属	イワノカワ属
	カイノリ	カイノリ
	ダルス	ダルス
	フシツナギ	フシツナギ
	マサゴシバリ属	マサゴシバリ属
	ハネイギス	ハネイギス
	カザシグサ	カザシグサ
	イギス科	イギス科
	シマダジア	シマダジア
	ハイウスバノリ属	ハイウスバノリ属
	ハネソソ	ハネソソ
	イトグサ属	イトグサ属
	コザネモ	コザネモ
黄色植物	珪藻綱	珪藻綱
種子植物	スガモ	スガモ
全体被度	—	—
海綿動物	海綿動物門	海綿動物門
腔腸動物	ヒドロ虫綱	ヒドロ虫綱
	イソギンチャク目	イソギンチャク目
環形動物	石珊瑚目	石珊瑚目
	カンザシゴカイ科	カンザシゴカイ科
触手動物	多毛綱	多毛綱
	苔虫綱	苔虫綱
軟体動物	ユキノカサガイ	ユキノカサガイ
	ユキノカサガイ科	ユキノカサガイ科
	エゾアワビ	エゾアワビ
	エビスガイ	エビスガイ
	チグサガイ属	チグサガイ属
	サンショウガイ属	サンショウガイ属
	シマメノウフネガイ	シマメノウフネガイ
	オオヘビガイ	オオヘビガイ
	ヒメエゾボラ	ヒメエゾボラ
	ヒレガイ	ヒレガイ
	チヂミボラ	チヂミボラ
	レイシガイ属	レイシガイ属
	アメフラシ	アメフラシ
	イガイ	イガイ
	イタボガキ科	イタボガキ科
	フジツボ型亜目	フジツボ型亜目
	イガグリホンヤドカリ	イガグリホンヤドカリ
	異尾下目	異尾下目
棘皮動物	イトマキヒトデ	イトマキヒトデ
	エゾヒトデ	エゾヒトデ
	キタムラサキウニ	キタムラサキウニ
原索動物	キンコ科	キンコ科
	マボヤ	マボヤ
	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)

凡例	
	+~25%
	25~50%
	50~75%
	75~100%

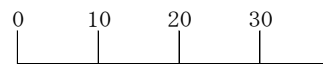
調査年月日：令和6年5月13日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.30)



海藻群落鉛直断面分布(St.30)

基点からの距離 (m)



水深 (m)

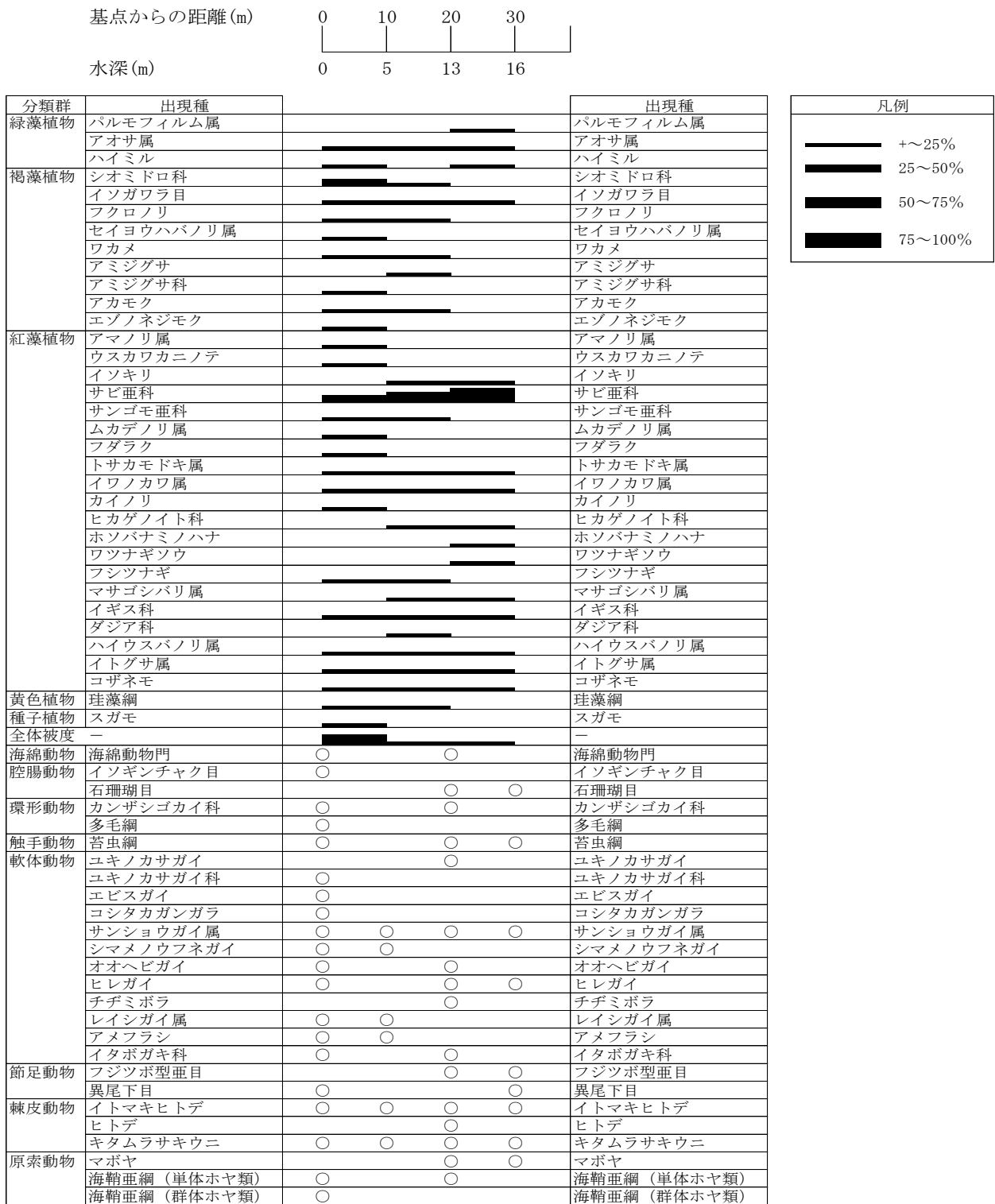


分類群	出現種		出現種
緑藻植物	バルモフィラム属		バルモフィラム属
	アオサ属		アオサ属
	ハイミル		ハイミル
	ミル		ミル
褐藻植物	ホソツユノイト		ホソツユノイト
	イソガワラ目		イソガワラ目
	アミジグサ		アミジグサ
	フクリンアミジ		フクリンアミジ
	アミジグサ科		アミジグサ科
	アカモク		アカモク
	エゾノネジモク		エゾノネジモク
紅藻植物	イソキリ		イソキリ
	サビ亜科		サビ亜科
	サンゴモ亜科		サンゴモ亜科
	ムカデノリ属		ムカデノリ属
	フダラク		フダラク
	ムカデノリ科		ムカデノリ科
	トサカモドキ属		トサカモドキ属
	イワノカワ属		イワノカワ属
	ツノマタ		ツノマタ
	カイノリ		カイノリ
	フシツナギ		フシツナギ
	マサゴシバリ属		マサゴシバリ属
	ハネイギス		ハネイギス
	イギス科		イギス科
	ハイウスバノリ属		ハイウスバノリ属
	ハネソフ		ハネソフ
	ソゾ属		ソゾ属
	コザネモ		コザネモ
黄色植物	珪藻綱		珪藻綱
種子植物	スガモ		スガモ
全体被度	—		—
海綿動物	海綿動物門	○	海綿動物門
腔腸動物	イソギンチャク目	○	イソギンチャク目
	石珊瑚目		石珊瑚目
環形動物	カンザシゴカイ科	○	カンザシゴカイ科
	多毛綱	○	多毛綱
触手動物	苔虫綱	○	苔虫綱
軟体動物	ユキノカサガイ		ユキノカサガイ
	ユキノカサガイ科	○	ユキノカサガイ科
	エビスガイ	○	エビスガイ
	サンショウガイ属	○	サンショウガイ属
	シマメノウフネガイ	○	シマメノウフネガイ
	オオヘビガイ	○	オオヘビガイ
	ヒメエゾボラ	○	ヒメエゾボラ
	ヒレガイ	○	ヒレガイ
	レイシガイ属	○	レイシガイ属
	裸鰓目		裸鰓目
	ムラサキイガイ	○	ムラサキイガイ
	イタボガキ科	○	イタボガキ科
節足動物	サンカクフジツボ	○	サンカクフジツボ
	フジツボ型亜目	○	フジツボ型亜目
	端脚目	○	端脚目
	異尾下目	○	異尾下目
棘皮動物	イトマキヒトデ	○	イトマキヒトデ
	ヒメヒトデ属	○	ヒメヒトデ属
	ヒトデ	○	ヒトデ
	キタムラサキウニ	○	キタムラサキウニ
	マナマコ		マナマコ
原素動物	マボヤ	○	マボヤ
	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)	○	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)	○	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)

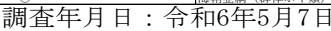
凡例	
	+~25%
	25~50%
	50~75%
	75~100%

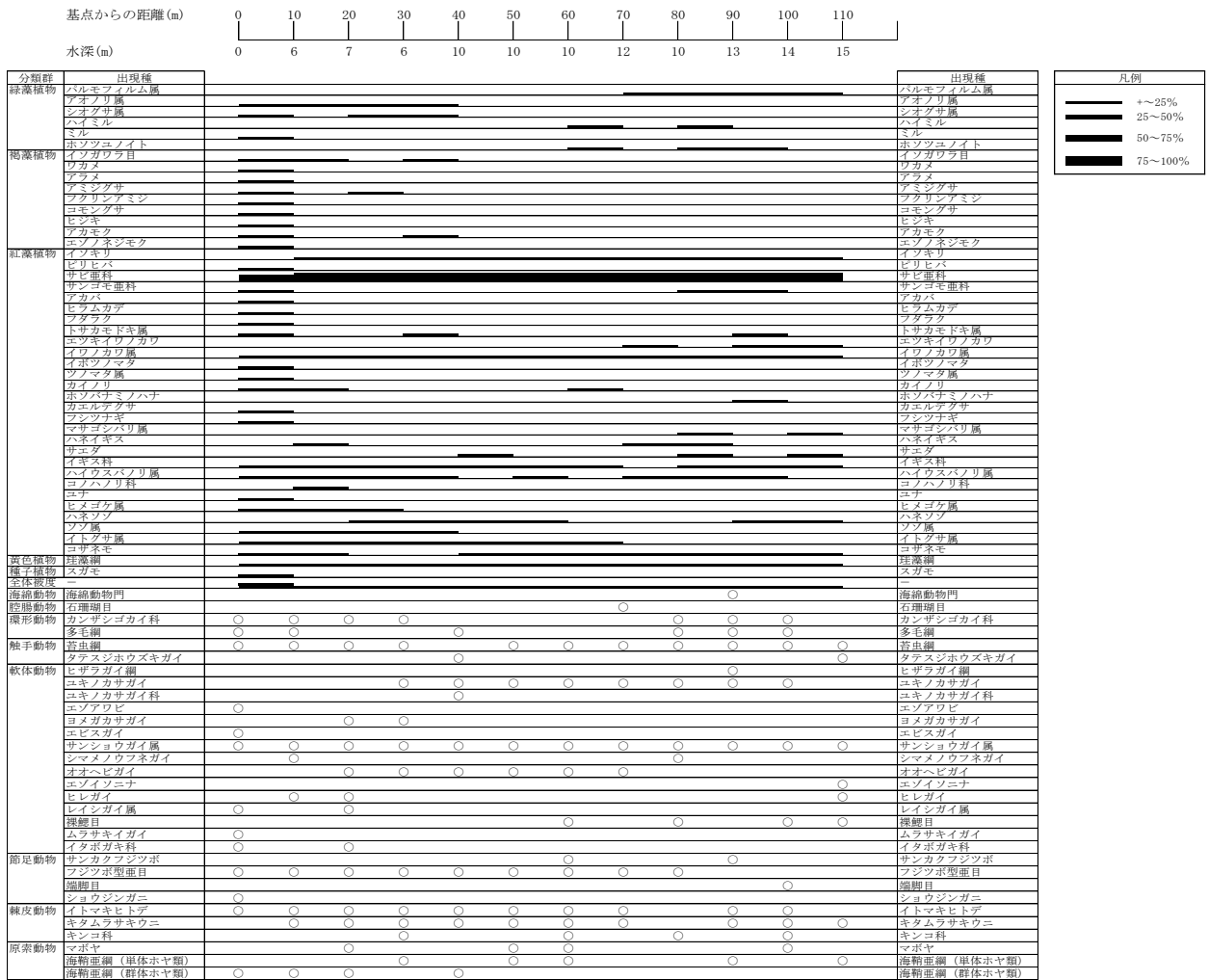
調査年月日：令和6年11月13日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.30)

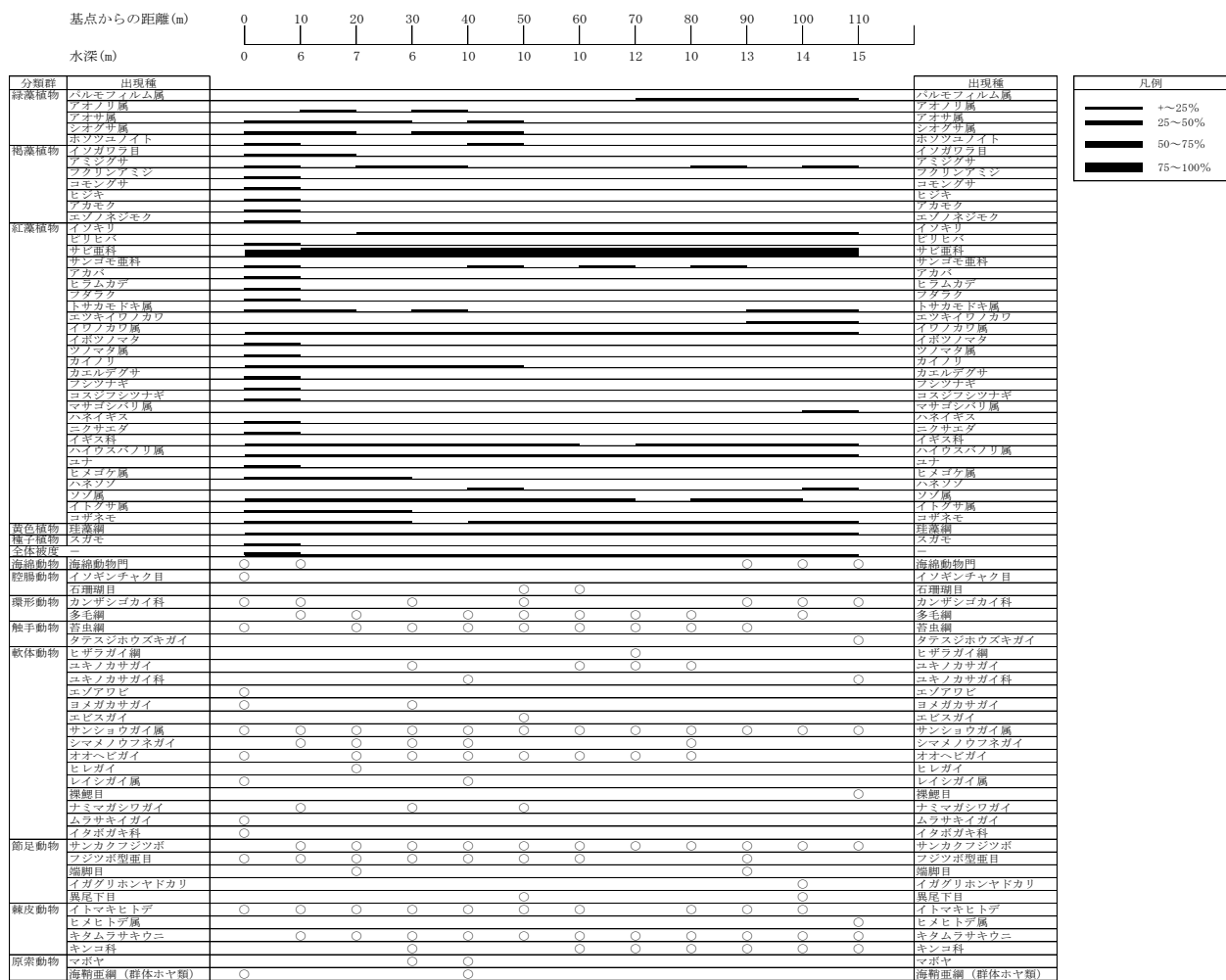


海藻群落鉛直断面分布(St.30)

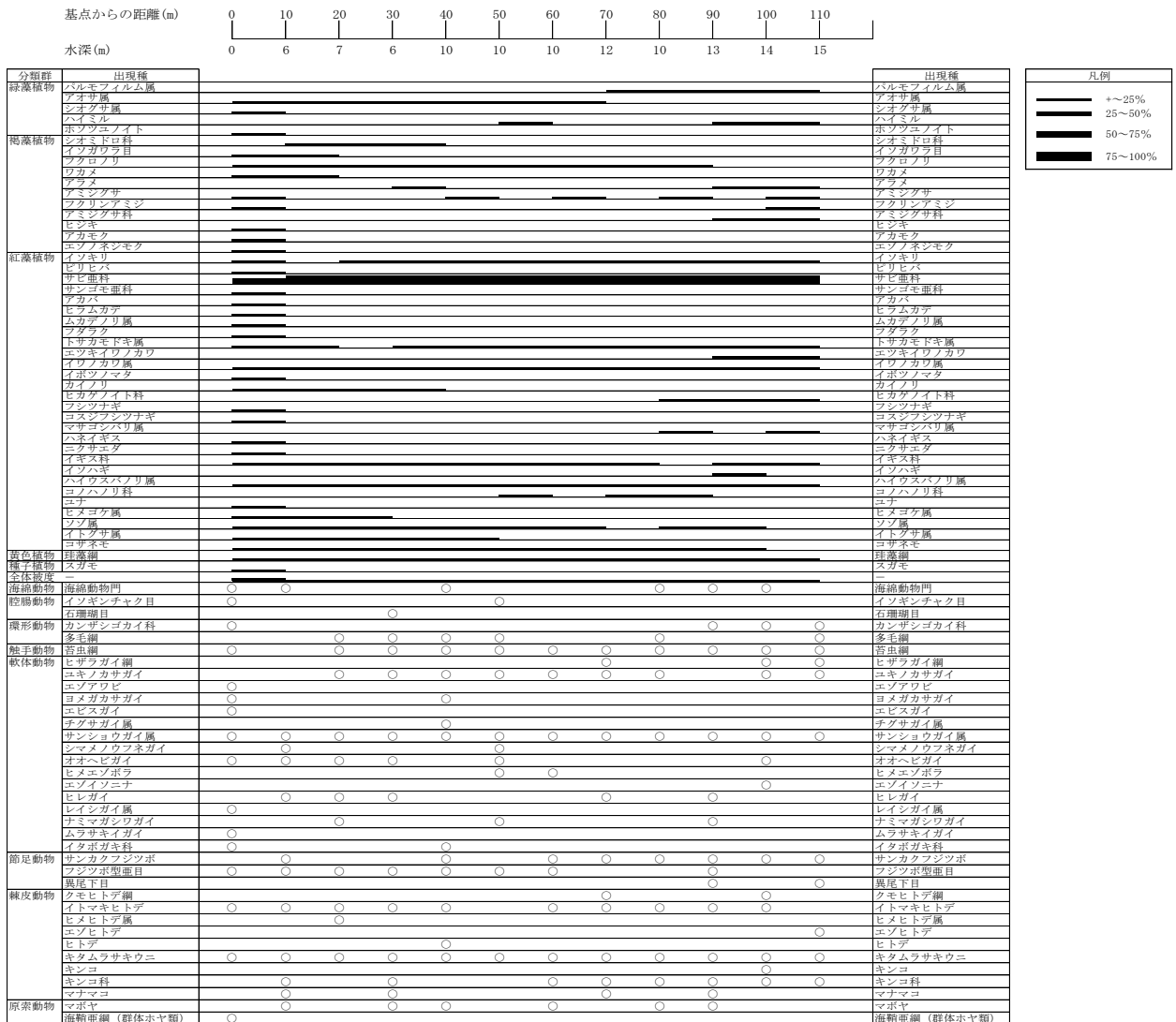




海藻群落鉛直断面分布(St.31)

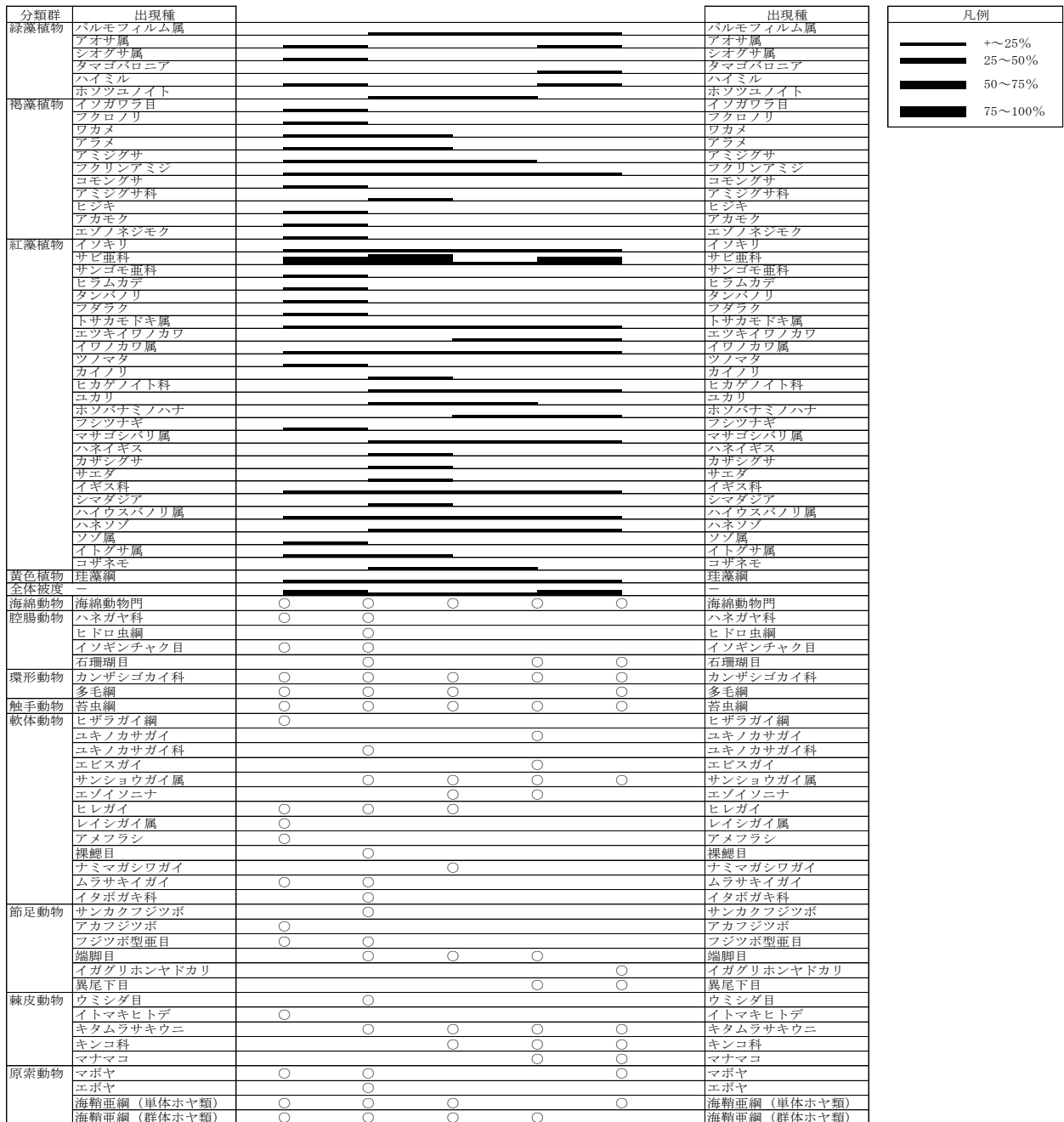


海藻群落鉛直断面分布(St.31)



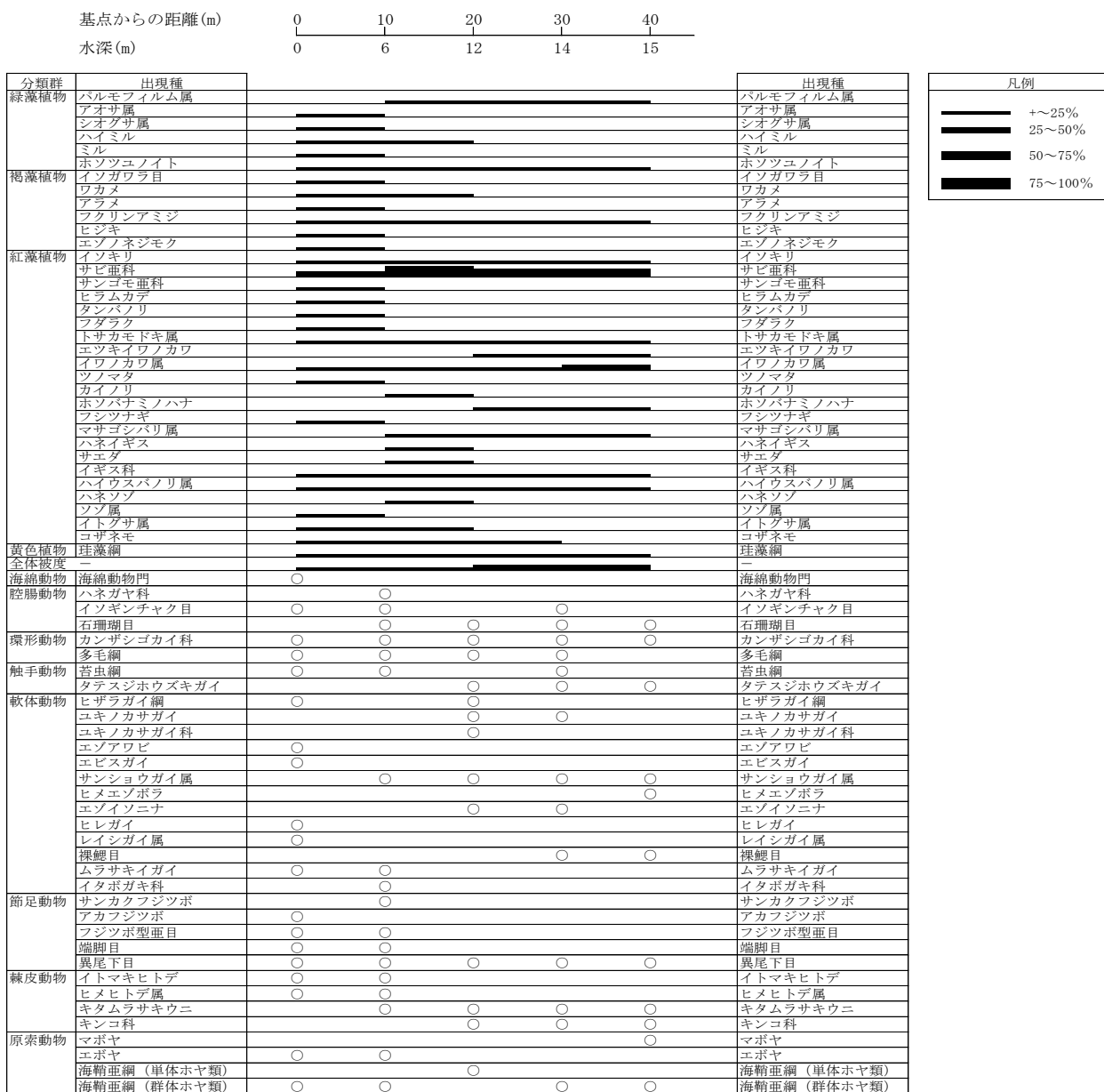
海藻群落鉛直断面分布(St.31)

基点からの距離 (m) 0 10 20 30 40  
水深 (m) 0 6 12 14 15



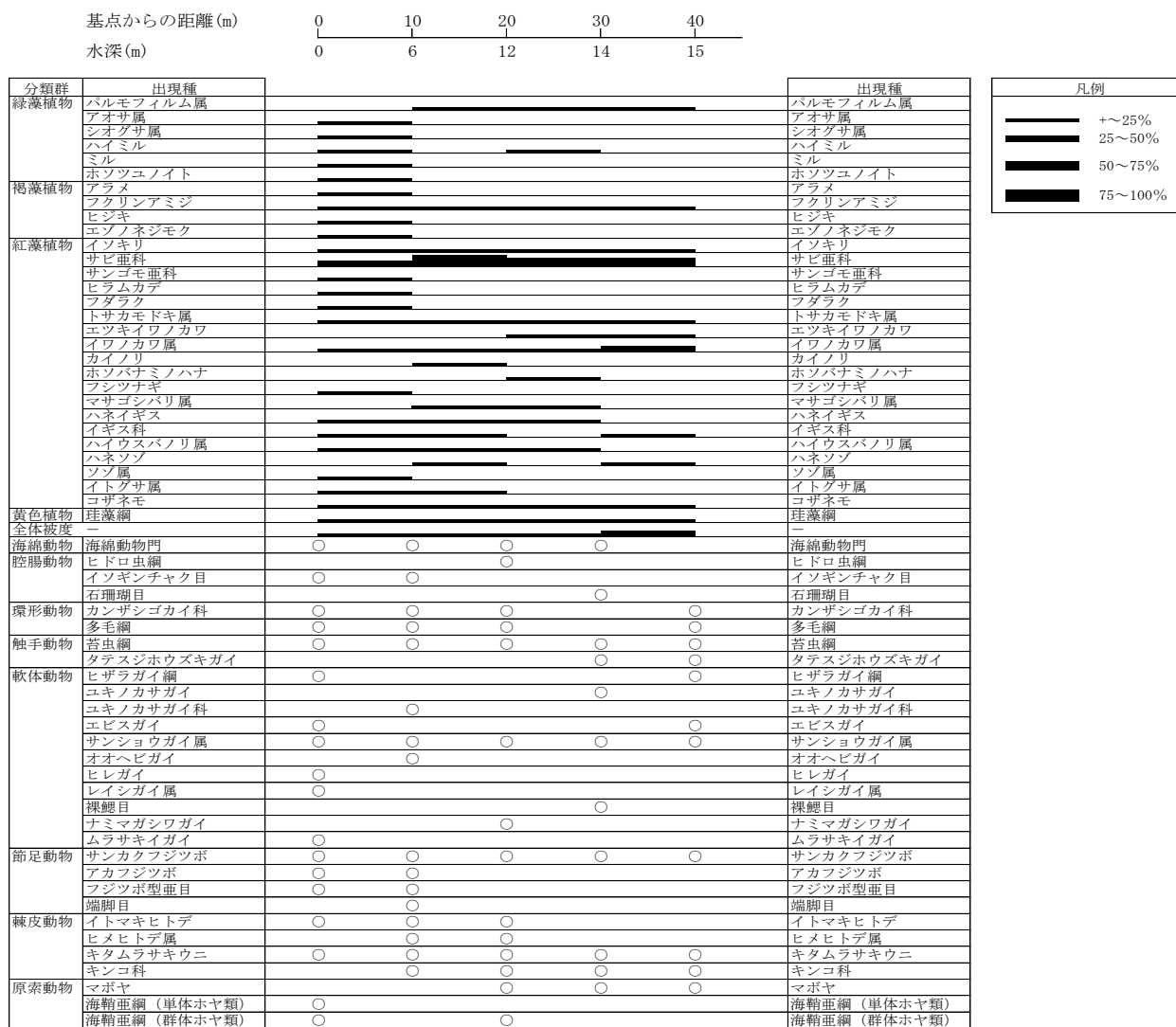
調査年月日：令和6年5月15日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.32)



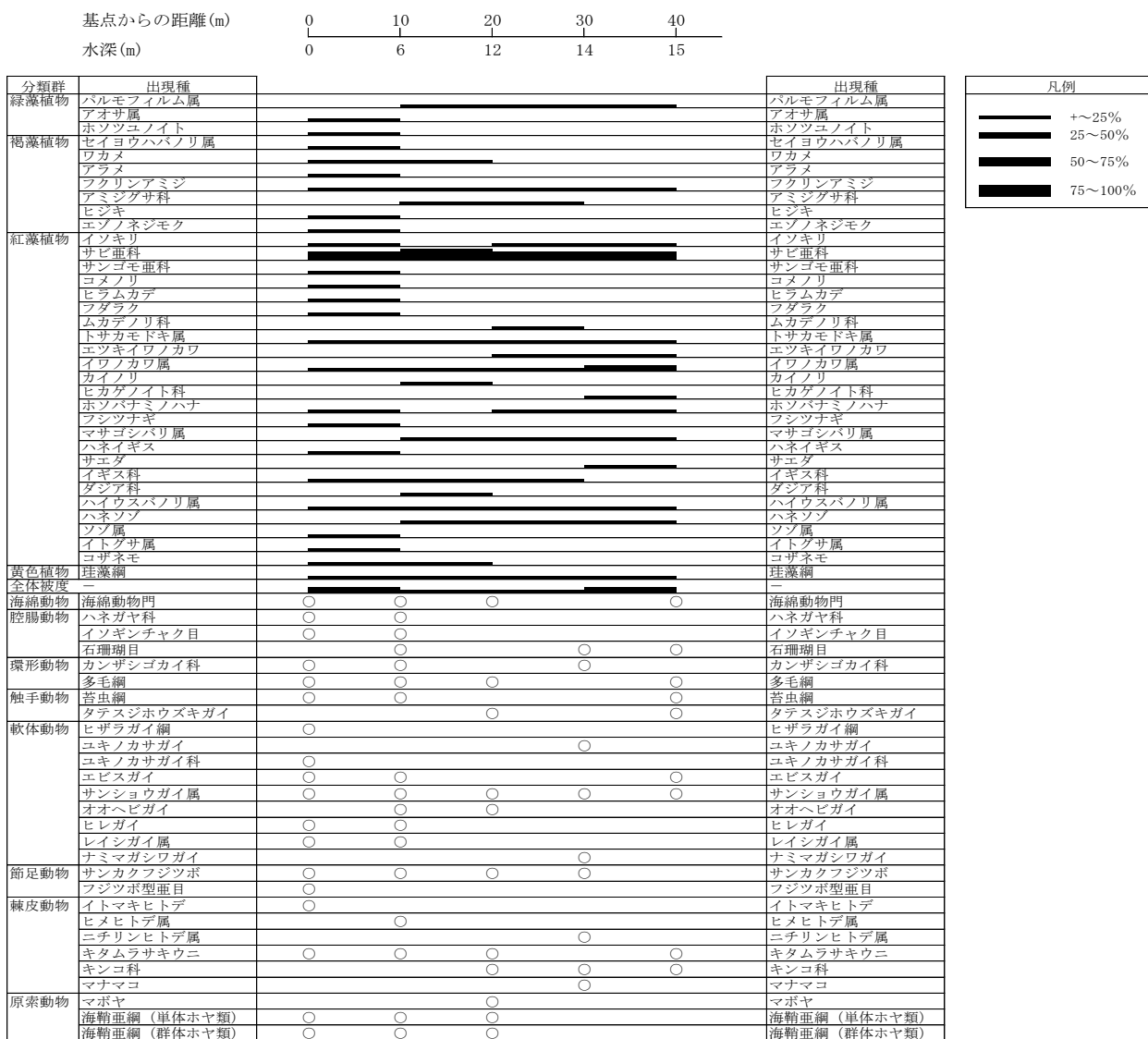
調査年月日：令和6年8月8日

海藻群落鉛直断面分布(St.32)



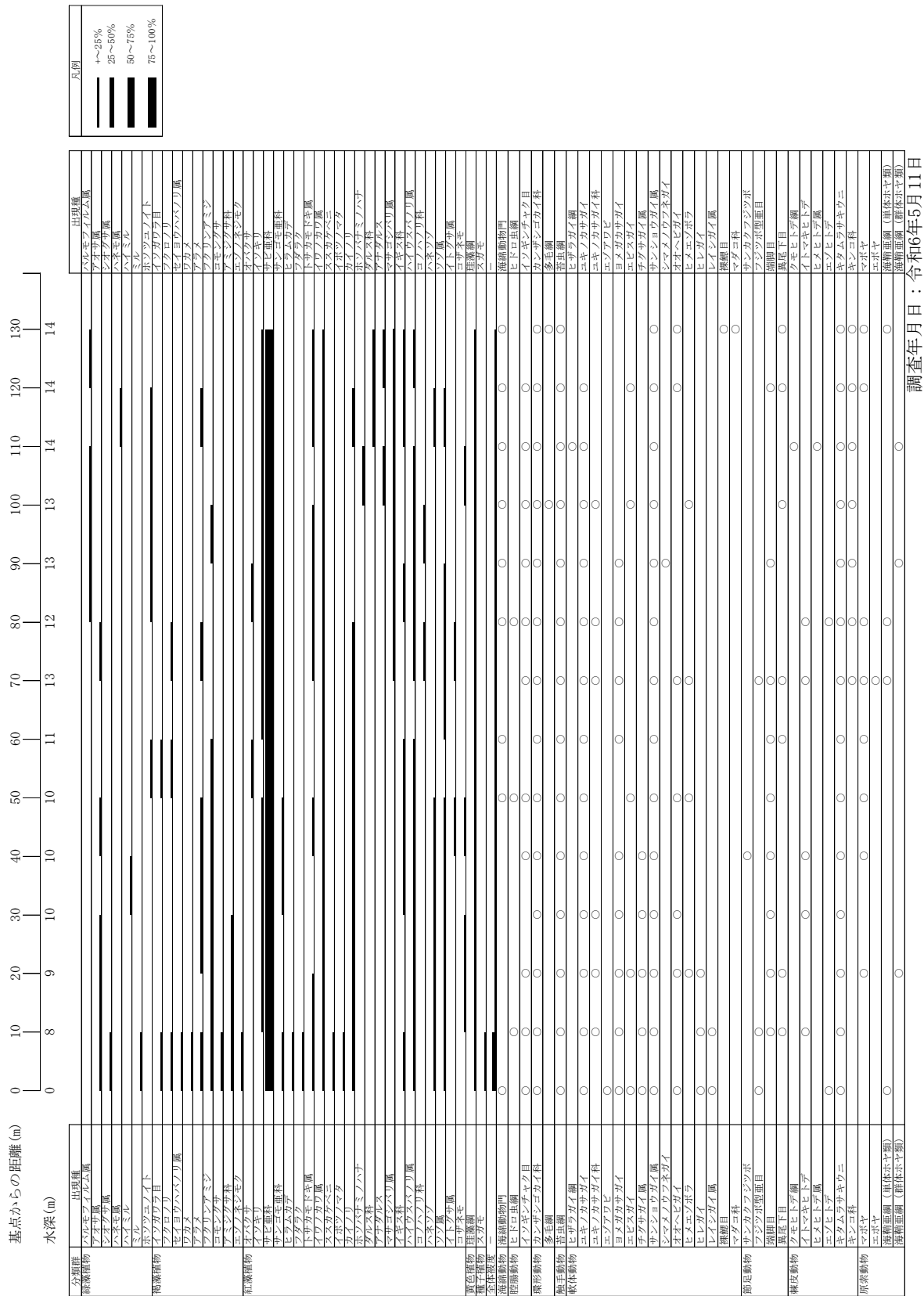
調査年月日：令和6年11月11日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.32)

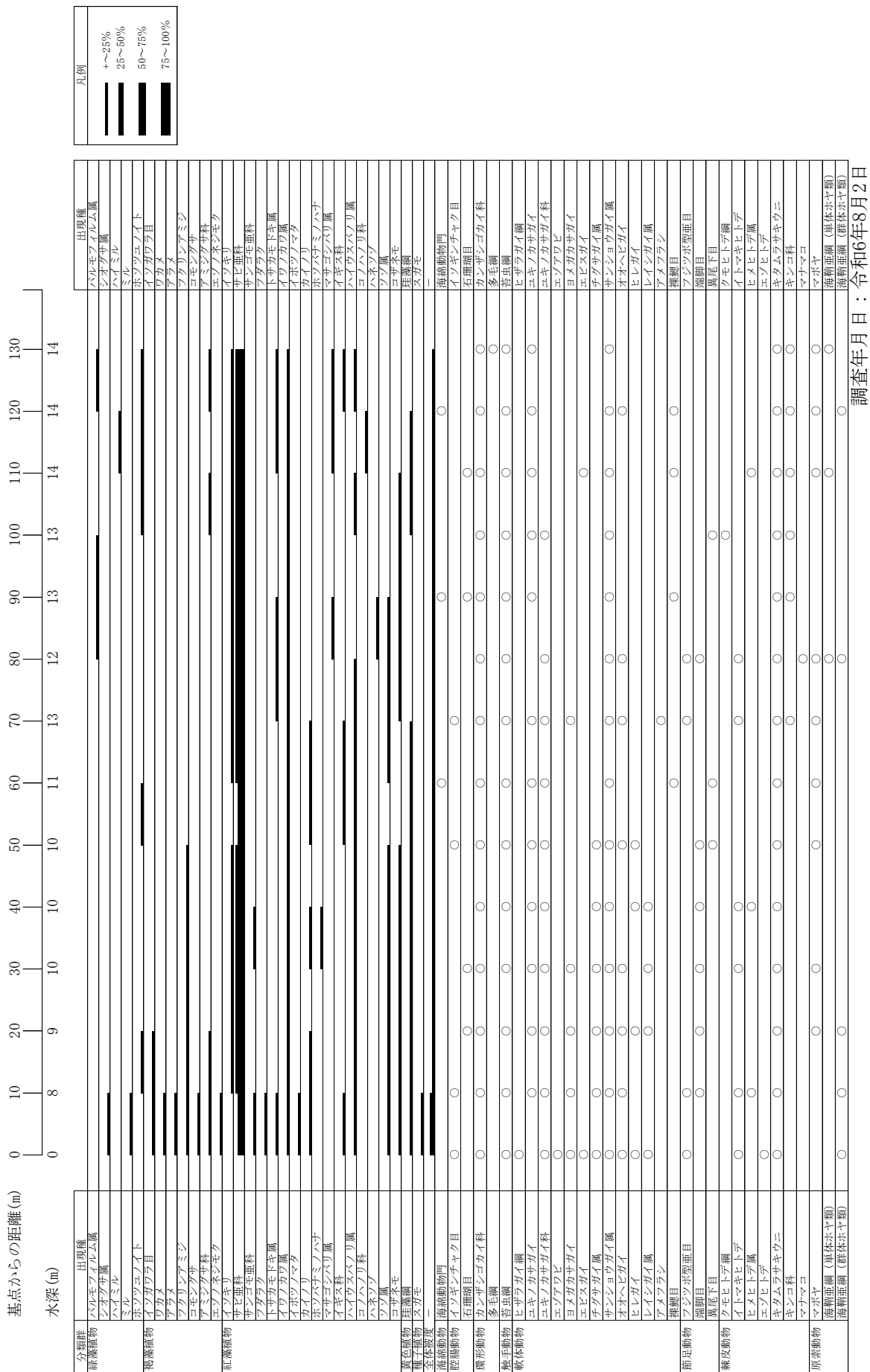


調査年月日：令和7年2月17日

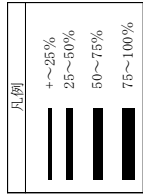
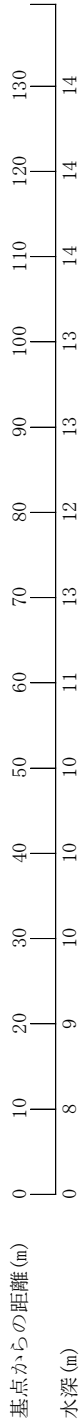
海藻群落鉛直断面分布(St.32)



## 海藻群落鉛直断面分布(St.33)



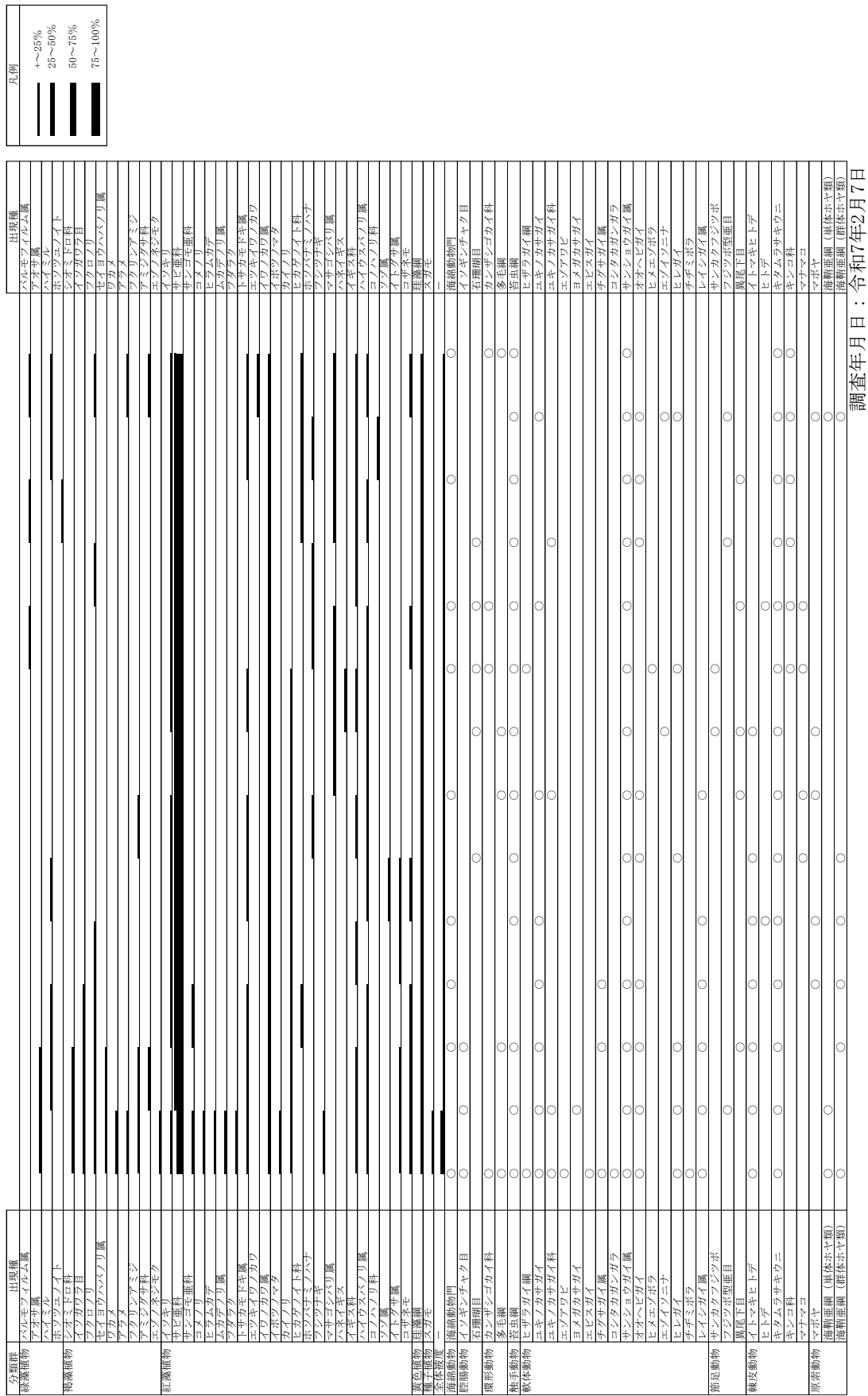
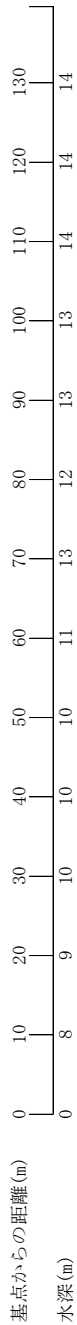
海藻群落鉛直断面分布(St.33)



分類群	出現種	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	14
緑藻植物	ハルモフィトン属															
	アオサ属															
	シオサ属															
褐藻植物	ミル															
	ボツツエノイト															
	イワガラ目															
紅藻植物	アラメ															
	フクリンアミシ															
	アミシカサ科															
緑藻植物	エノネシモク															
	イワキリ															
	カヒヒ科															
緑藻植物	カヒヒ科															
	ヒラメ科															
	ムカデナリ属															
緑藻植物	ワガラク															
	トサカモドキ属															
	エツキイワノカリ															
緑藻植物	イワノカリ属															
	イボツノマダ															
	ツノマダ属															
緑藻植物	カイナリ															
	ボツバチミノハナ															
	マサゴシバリ属															
緑藻植物	イギス科															
	ハナノスベリ属															
	ハナノスベリ科															
緑藻植物	ハネツノ															
	ワシ属															
	イトダサ属															
黄藻植物	コササモ															
	珪藻綱															
	スガモ															
藻類植物	ー															
	海綿動物門															
	イソギンチャク目															
腔腸動物	石珊瑚目															
	カンザンゴカイ科															
環形動物	多毛綱															
	ヒサラガイ綱															
軟体動物	ユキノカサガイ科															
	ユキノカサガイ科															
	ユキノカサガイ科															
節足動物	エノアラビ															
	エノアラビ															
	エビスガイ															
節足動物	チダサガイ属															
	サンショウウガイ属															
	オオヘビガイ															
節足動物	ヒメエノボラ															
	ヒレガイ															
	レイシガイ属															
節足動物	ナミマシワガイ															
	サンカクワジツボ															
	フジツボ綱目															
棘皮動物	鳳凰下目															
	クモヒトデ綱															
	イトマキヒトデ															
棘皮動物	ヒメヒトデ属															
	エノヒトデ															
	キタムラサキウニ															
原素動物	キンコ科															
	マボヤ															
	海鞘亜綱 (単体ホヤ類)															
原素動物	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)															
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)															
	海鞘亜綱 (群体ホヤ類)															

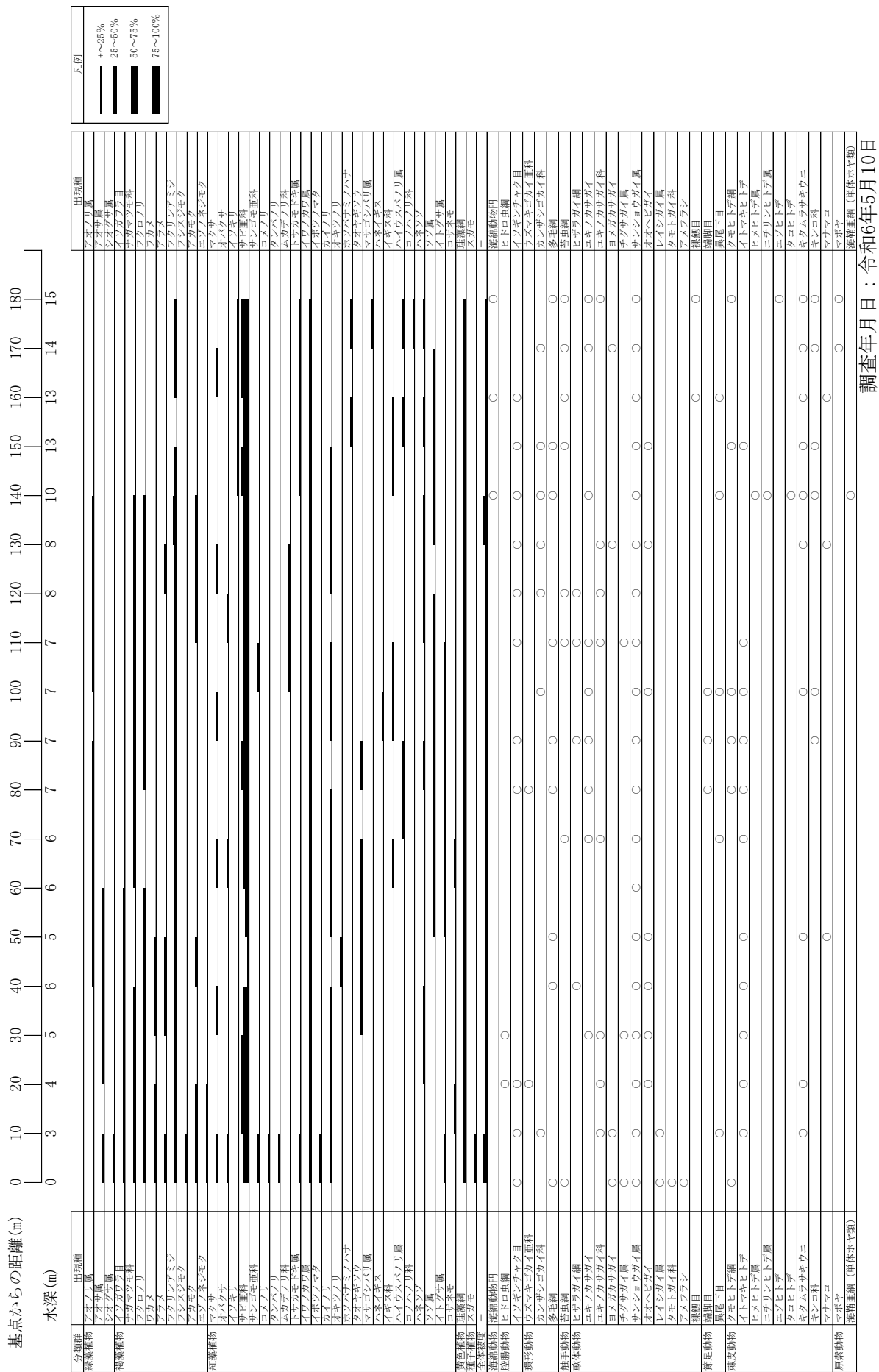
調査年月日：令和6年11月7日

## 海藻群落鉛直断面分布(St.33)

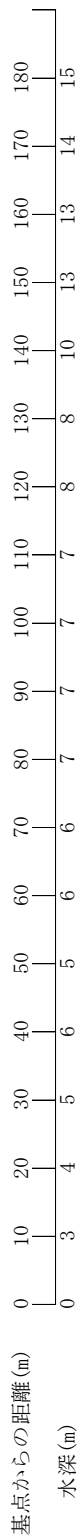


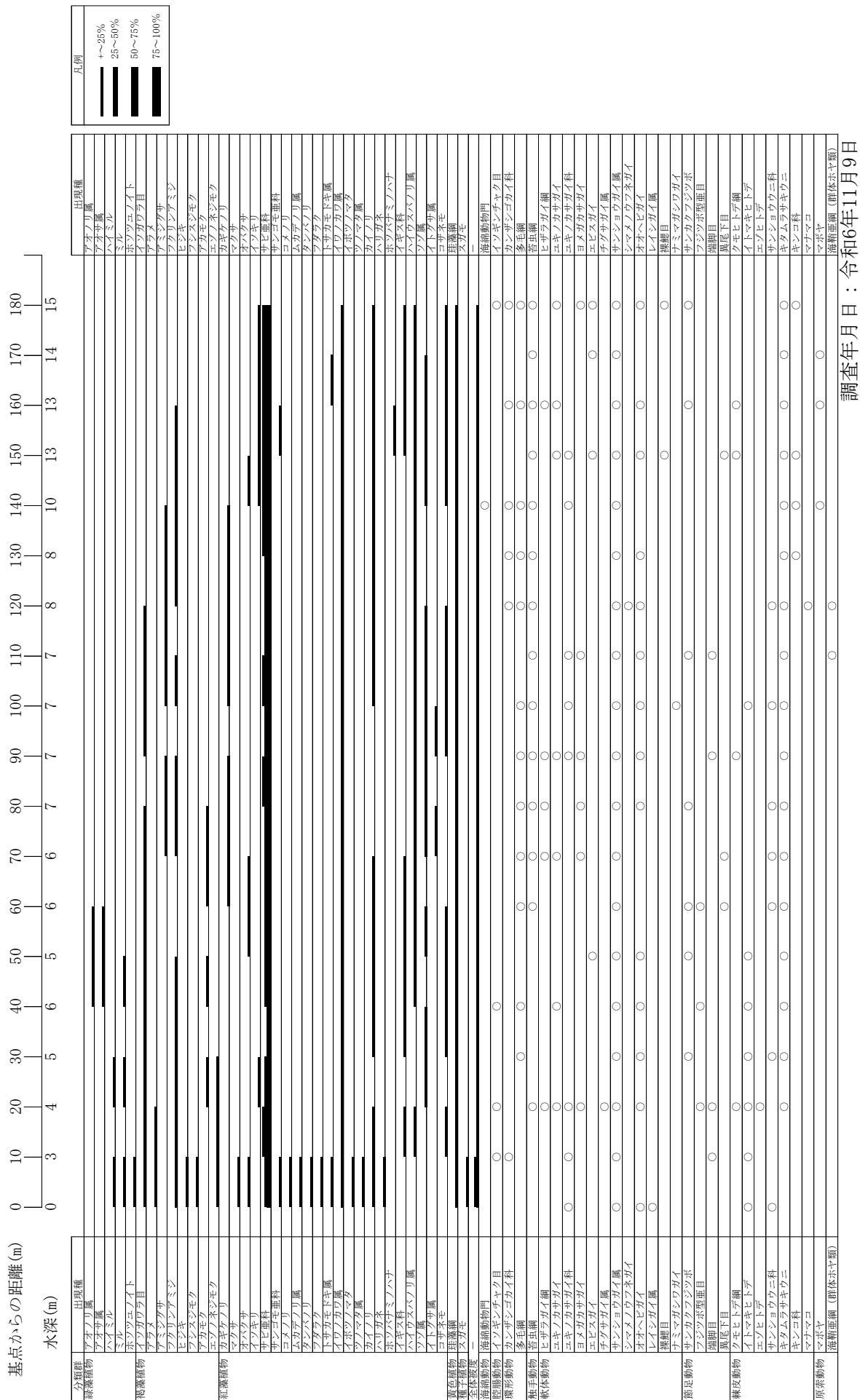
調査年月日：令和7年2月7日

### 海藻群落鉛直断面分布(St.33)

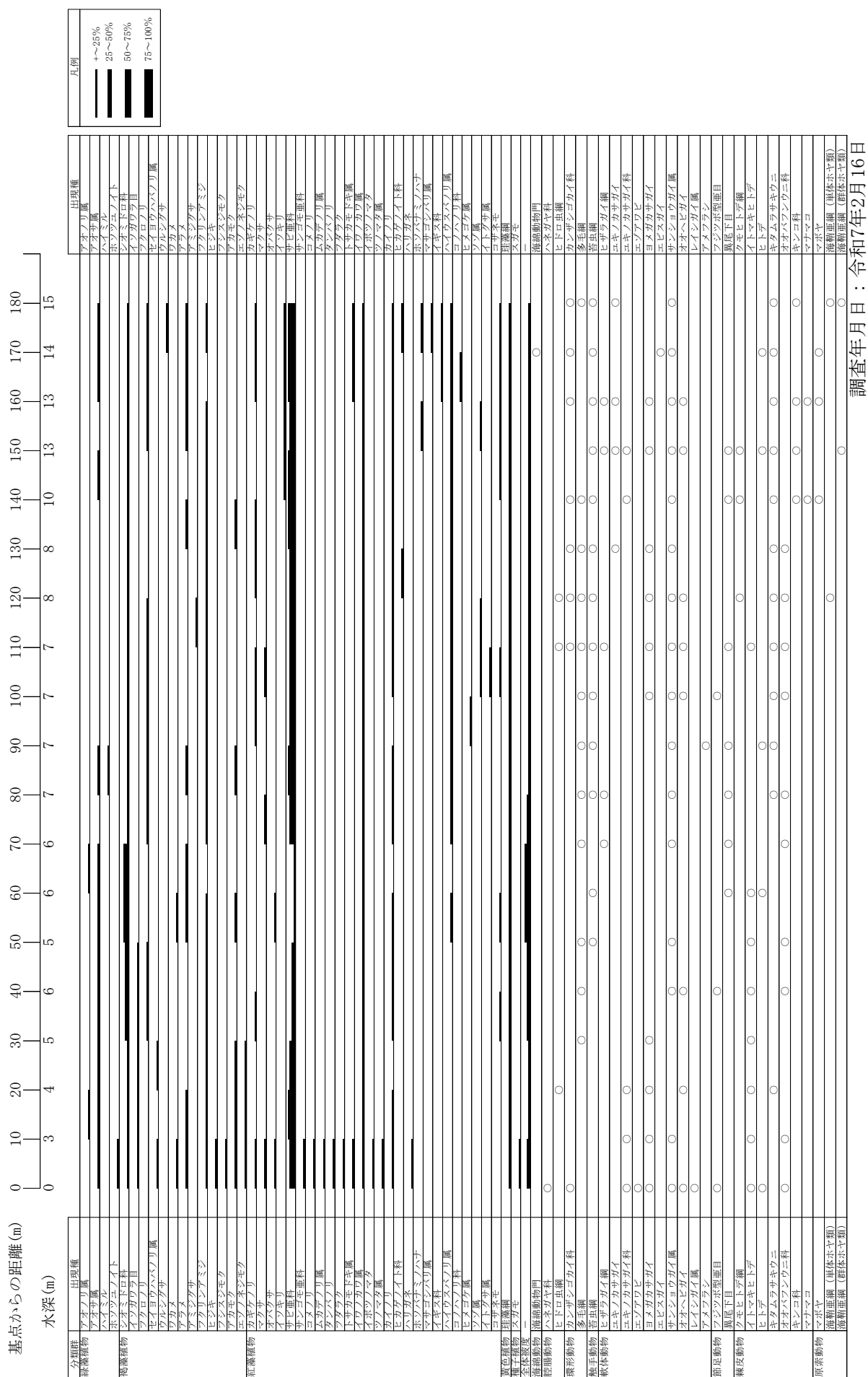


## 海藻群落落鉛直断面分布(St.34)

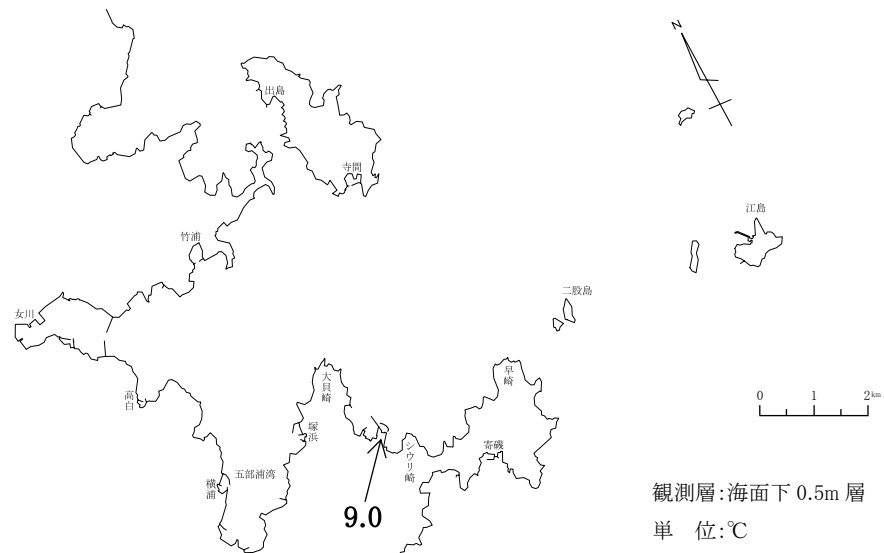




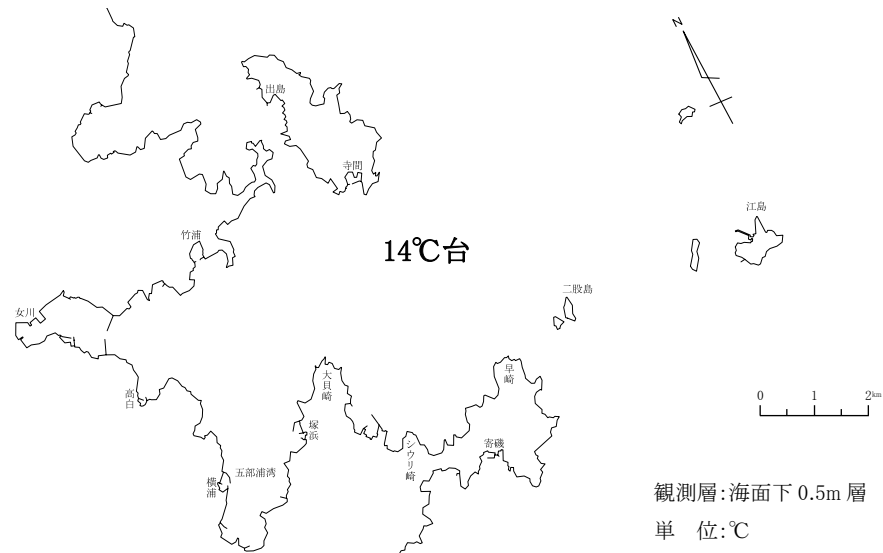
## 海藻群落鉛直断面分布(St.34)



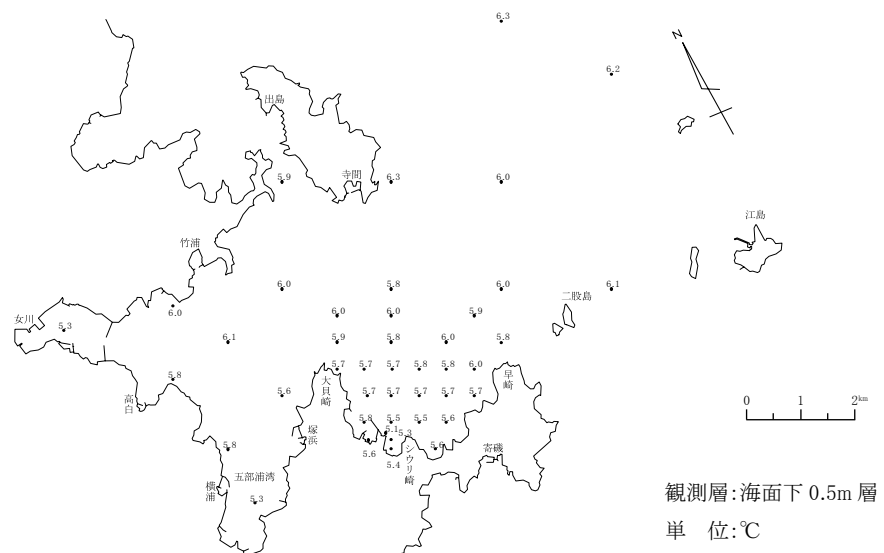
4月の平年水温(昭和59年～令和5年)



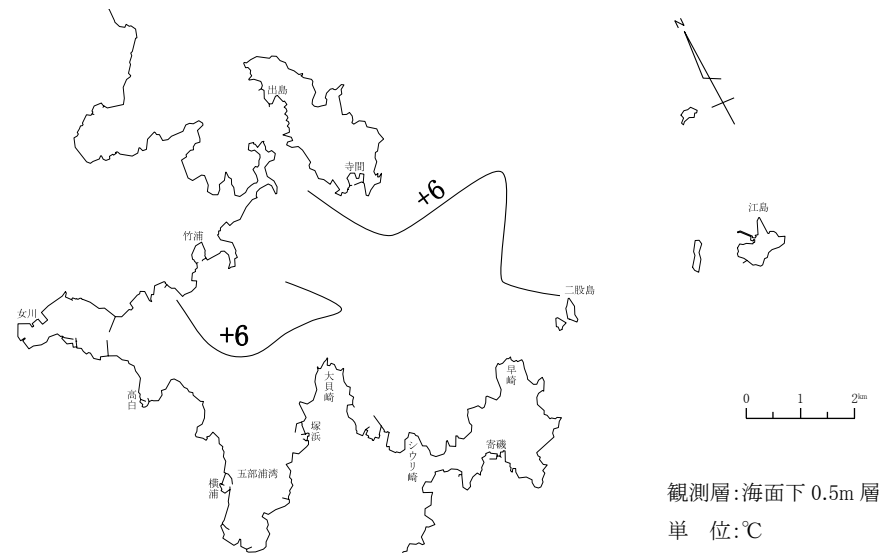
令和6年4月12日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

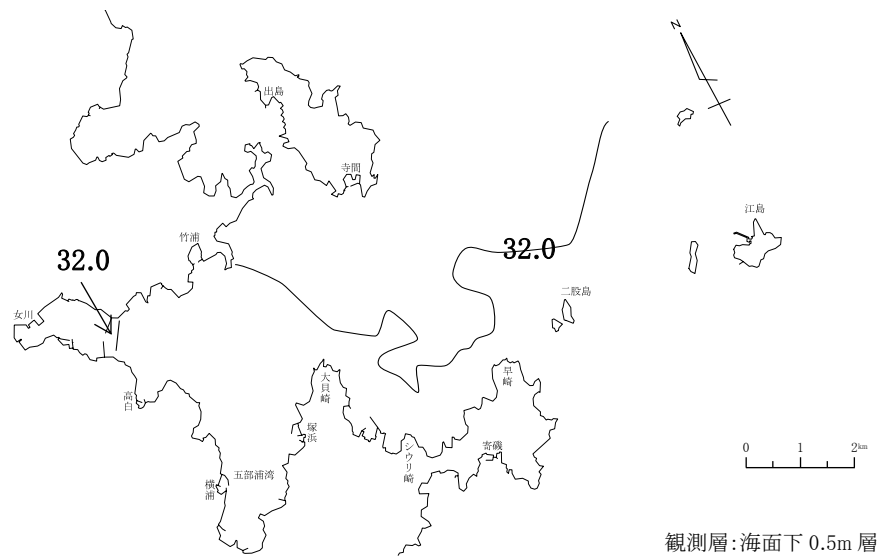


平年偏差

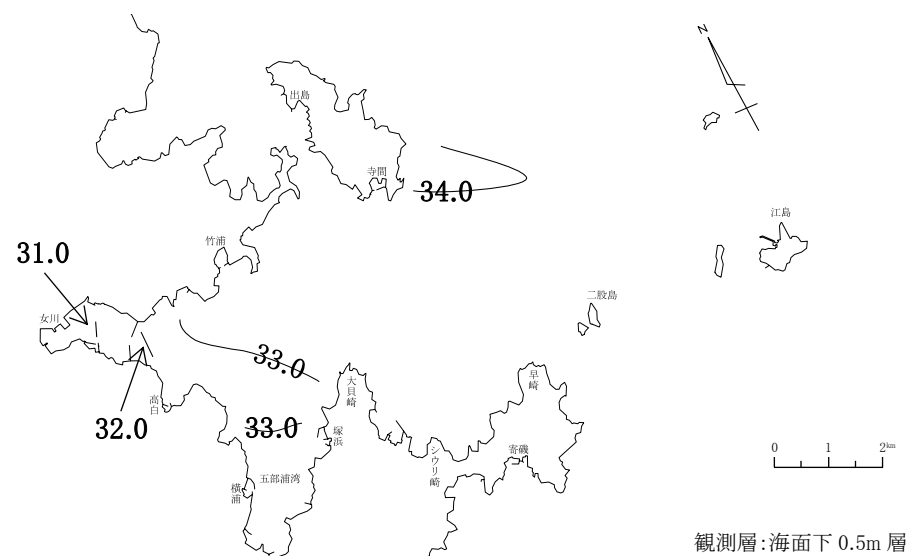


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(4月調査)

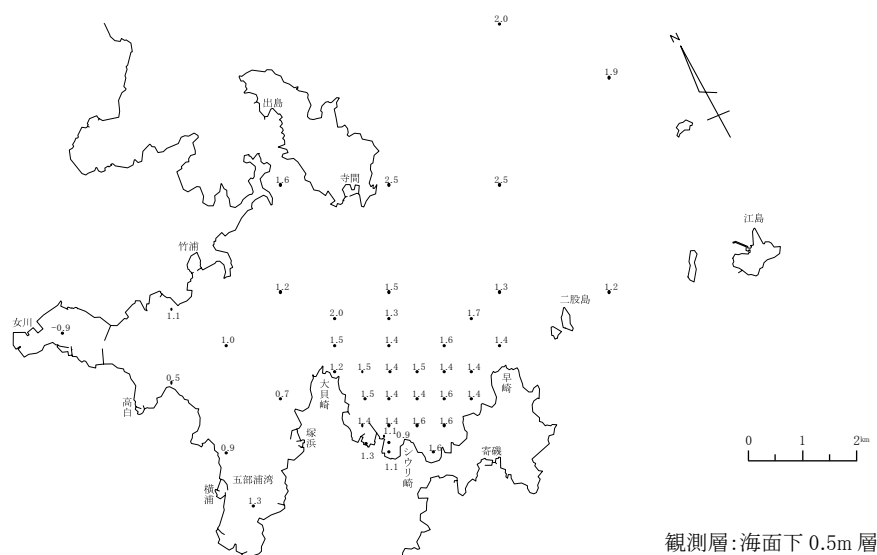
4月の平均塩分(昭和59年～令和5年)



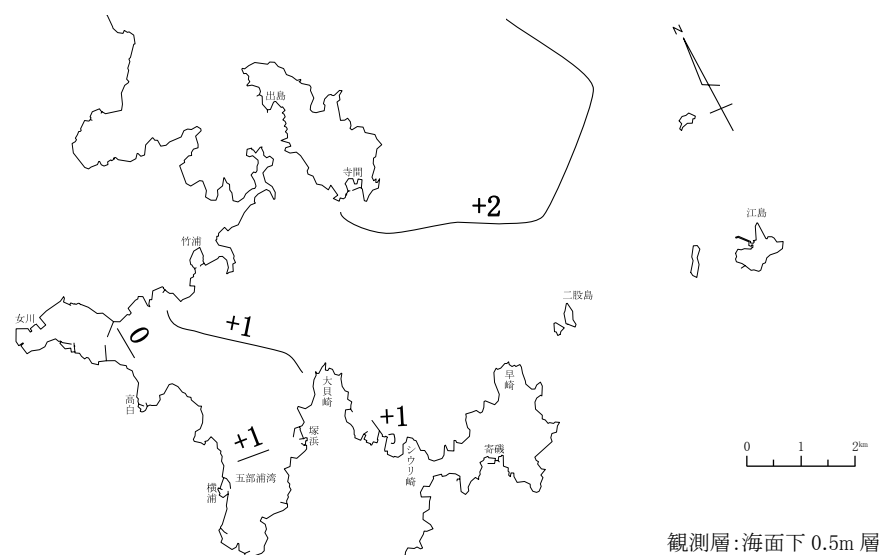
令和6年4月12日の塩分



年平均偏差水平分布(平均塩分との差)

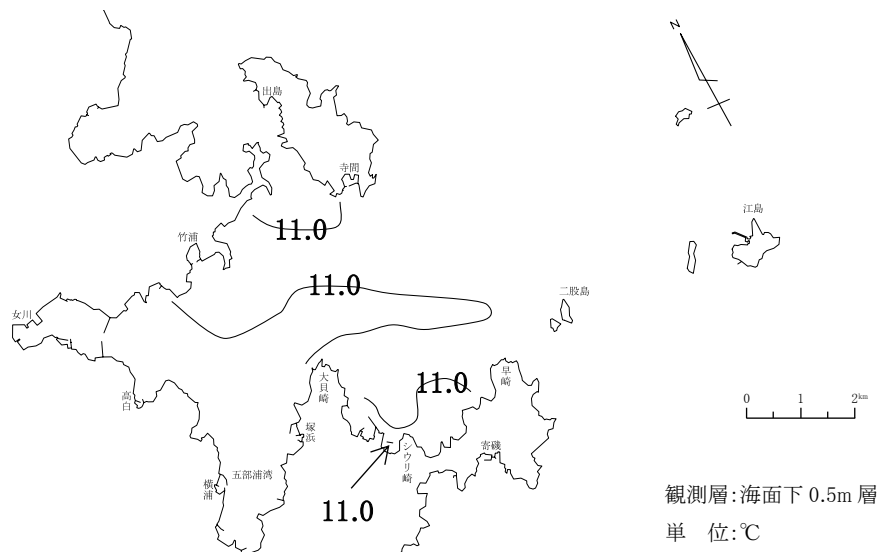


年平均偏差

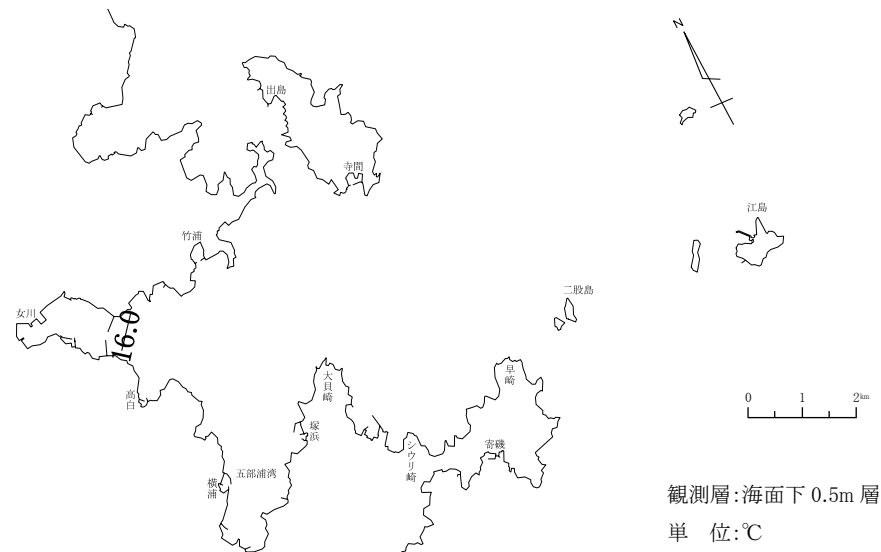


水温・塩分調査における塩分の平年値と年平均偏差(4月調査)

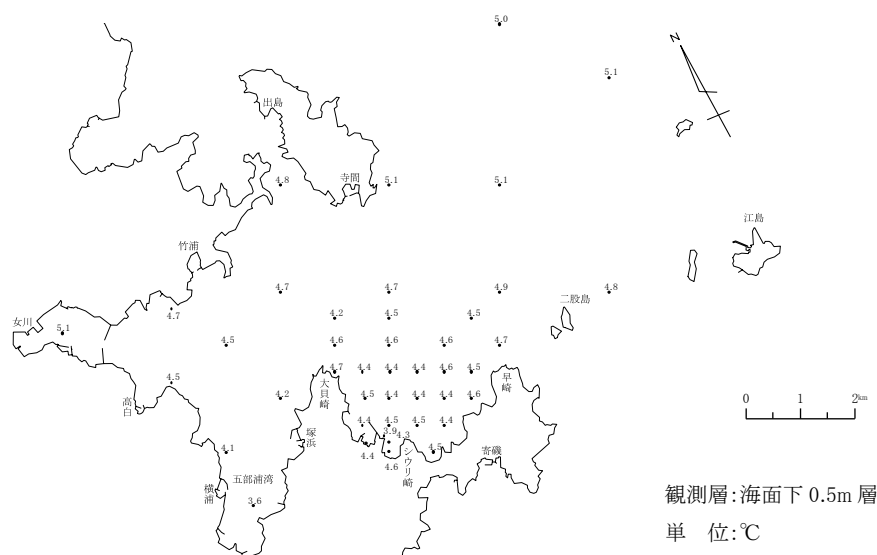
5月の平年水温(昭和59年～令和5年)



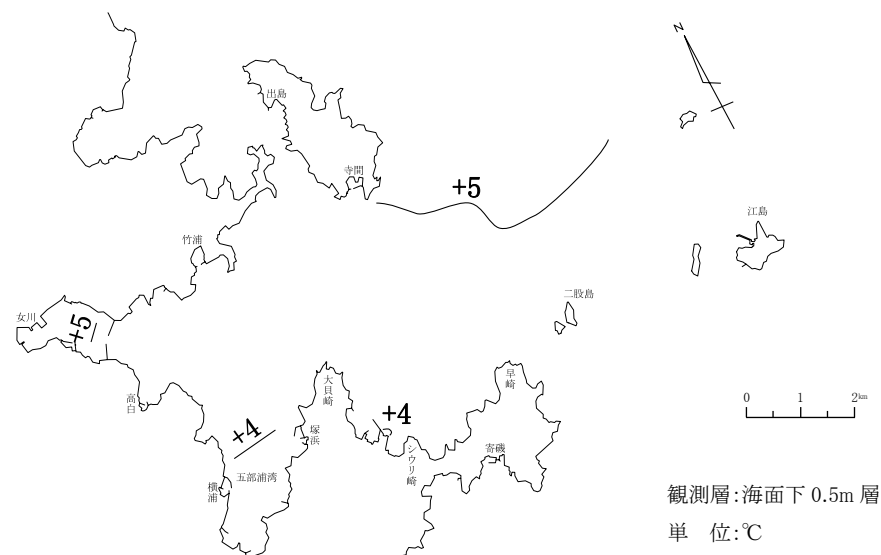
令和6年5月8日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

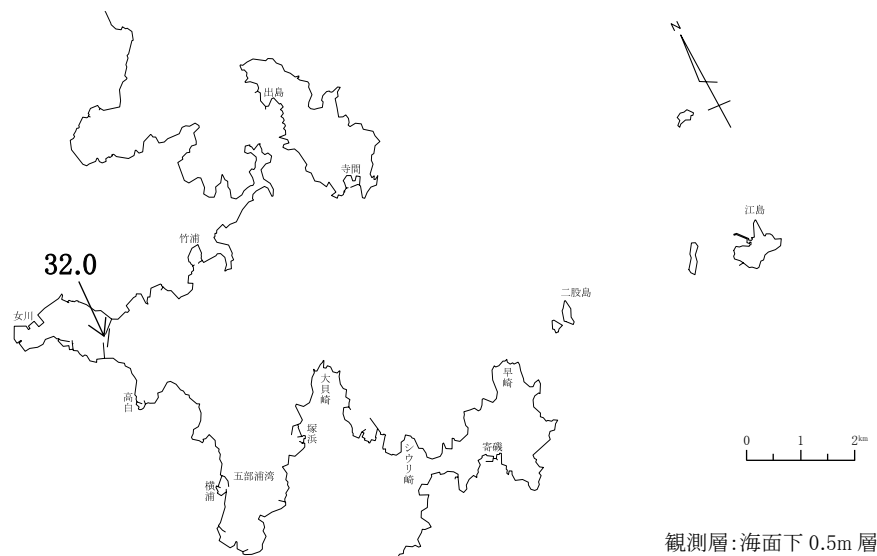


平年偏差

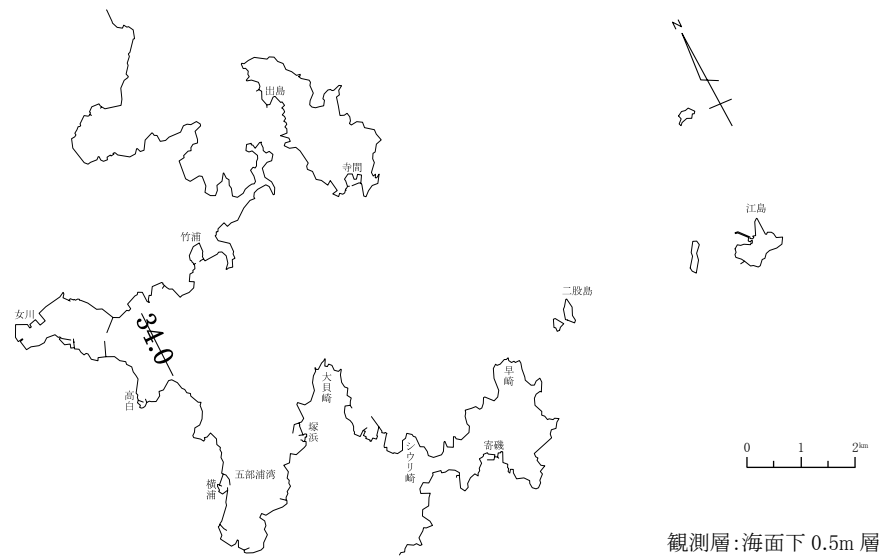


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(5月調査)

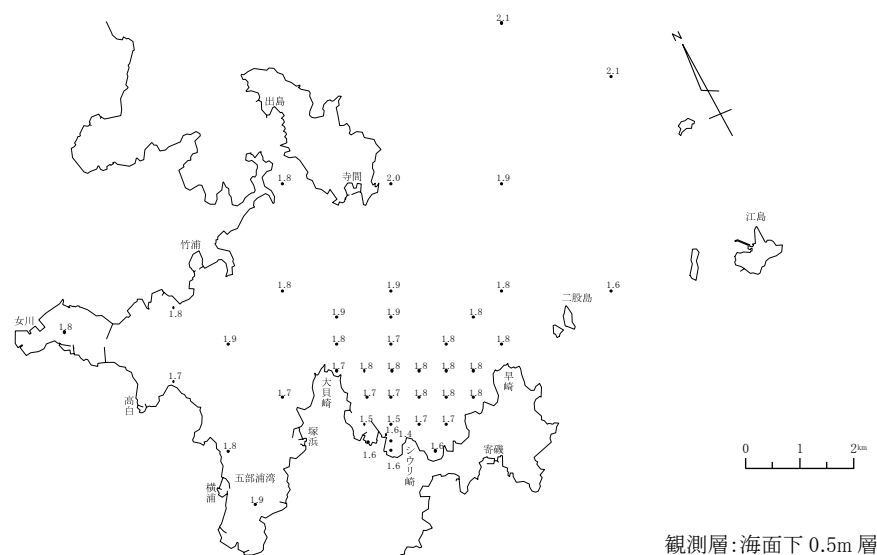
5月の平均塩分(昭和59年～令和5年)



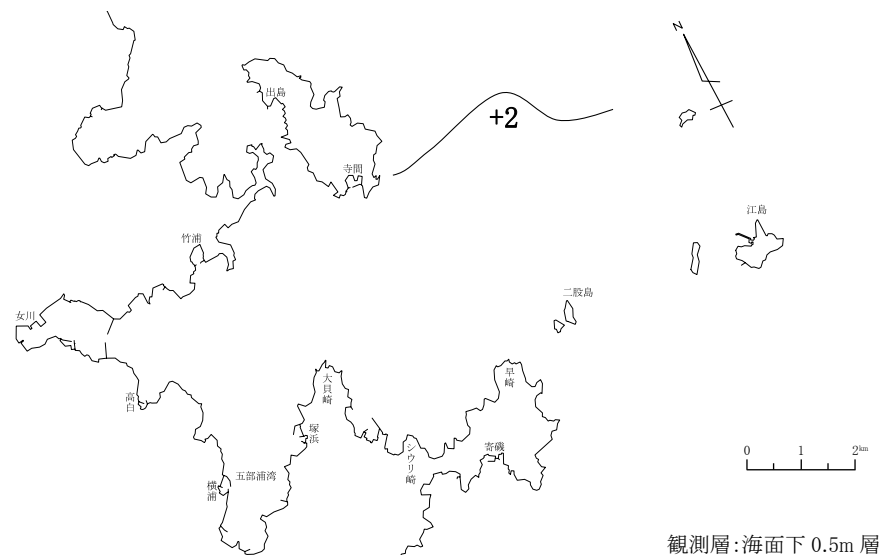
令和6年5月8日の塩分



平均偏差水平分布(平均塩分との差)

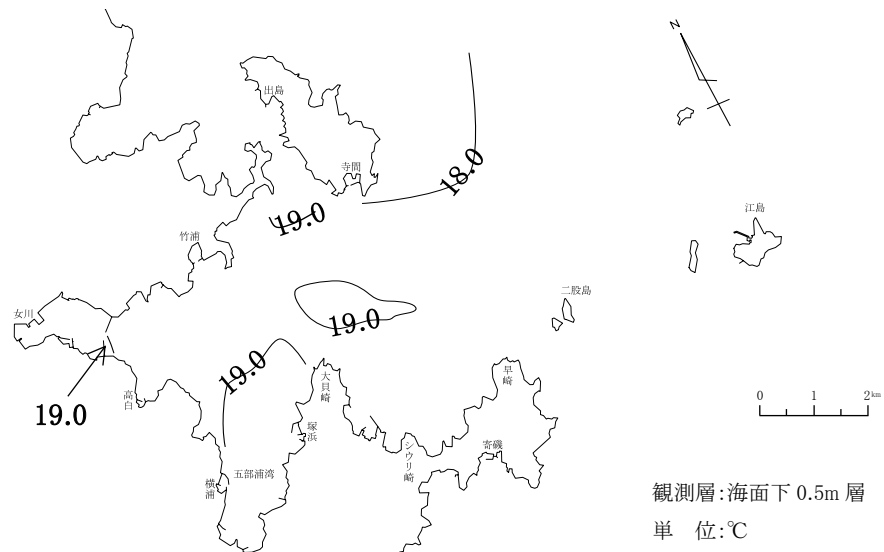


平均偏差

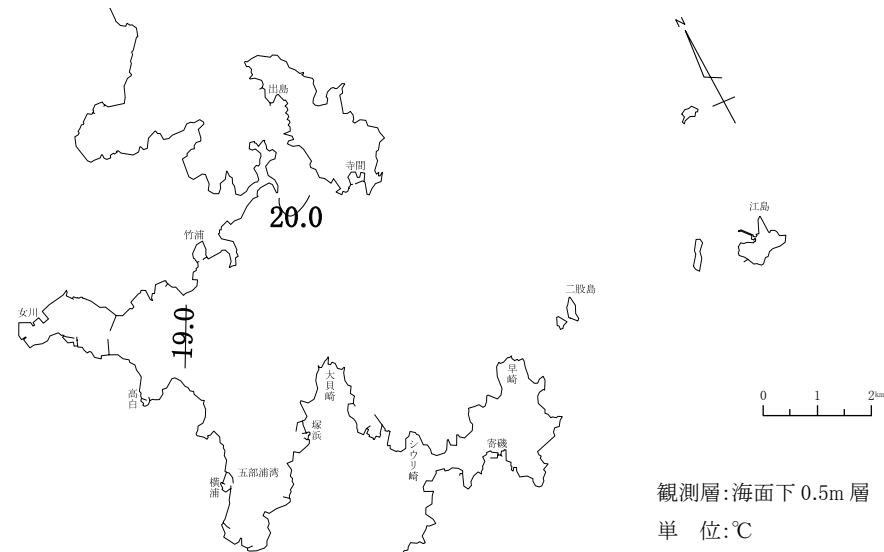


水温・塩分調査における塩分の平年値と平均偏差(5月調査)

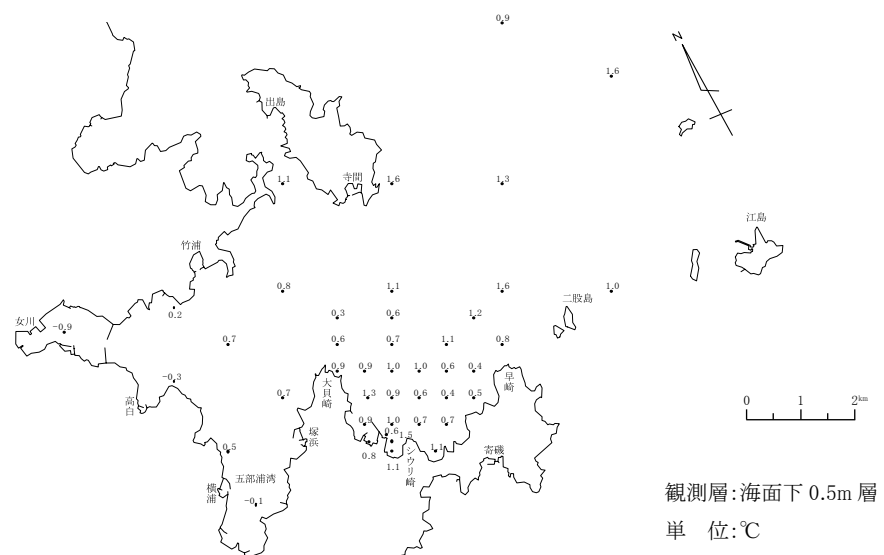
7月の平年水温(昭和59年～令和5年)



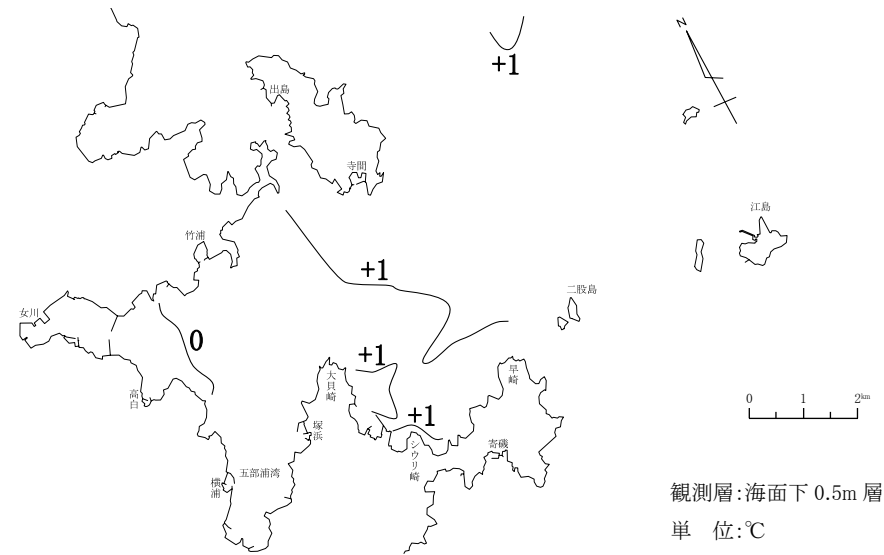
令和6年7月9日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

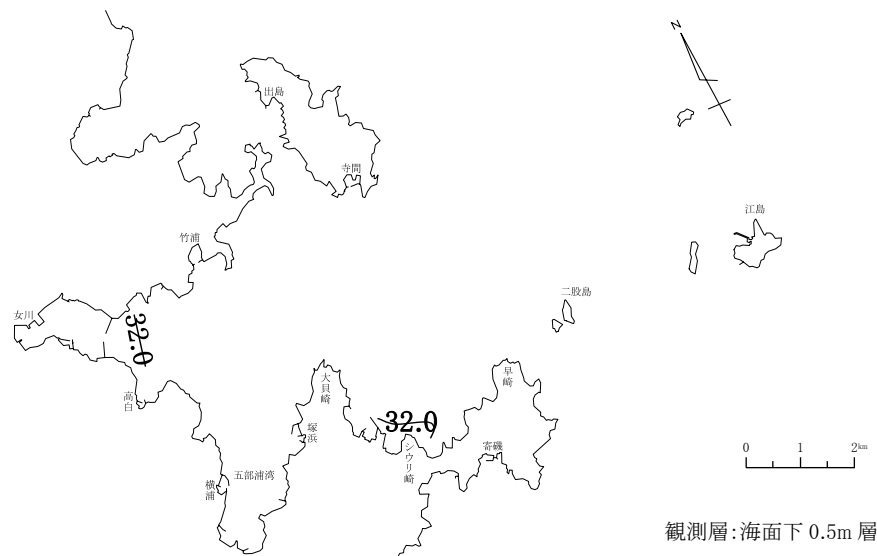


平年偏差

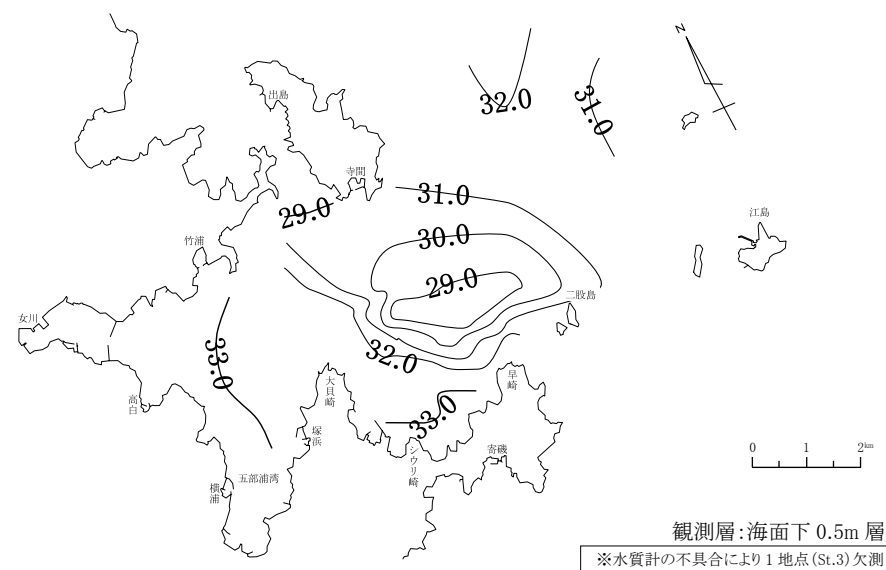


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(7月調査)

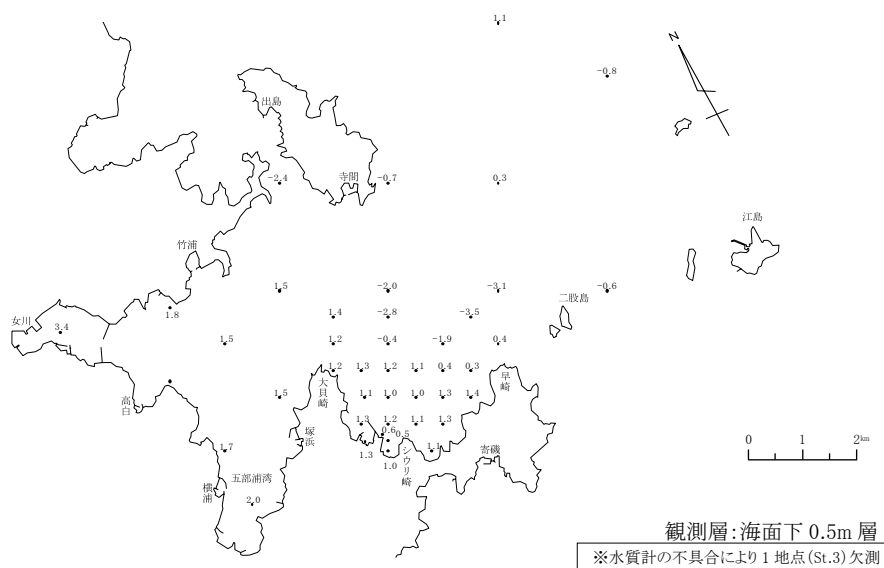
7月の平均塩分(昭和59年～令和5年)



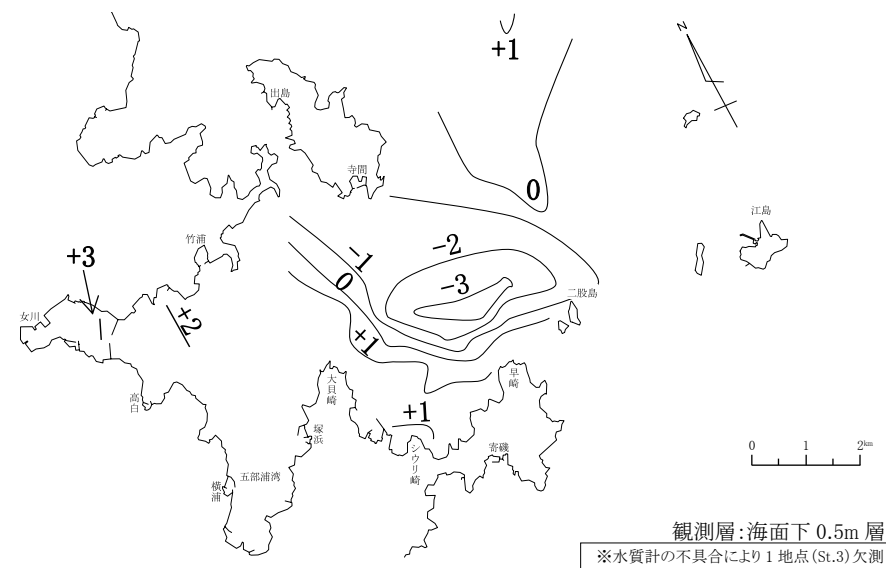
令和6年7月9日の塩分



平均偏差水平分布(平均塩分との差)

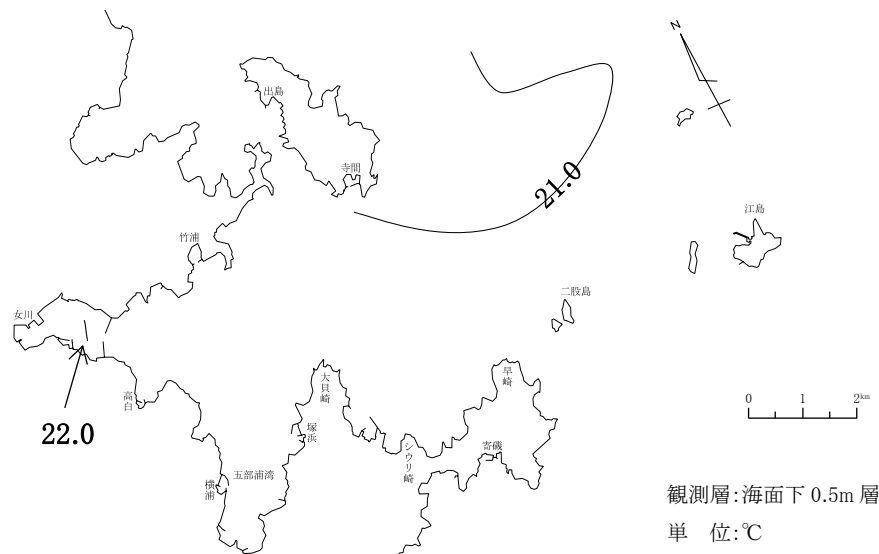


平均偏差

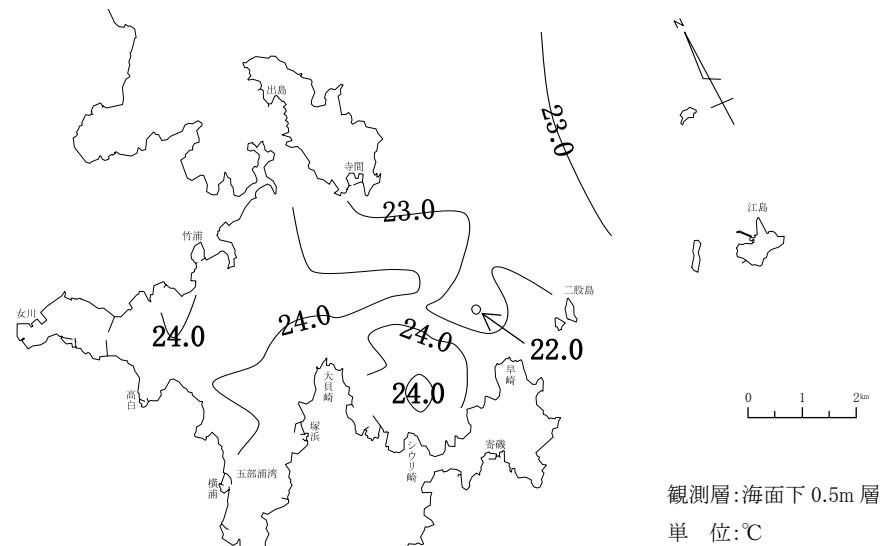


水温・塩分調査における塩分の平年値と平均偏差(7月調査)

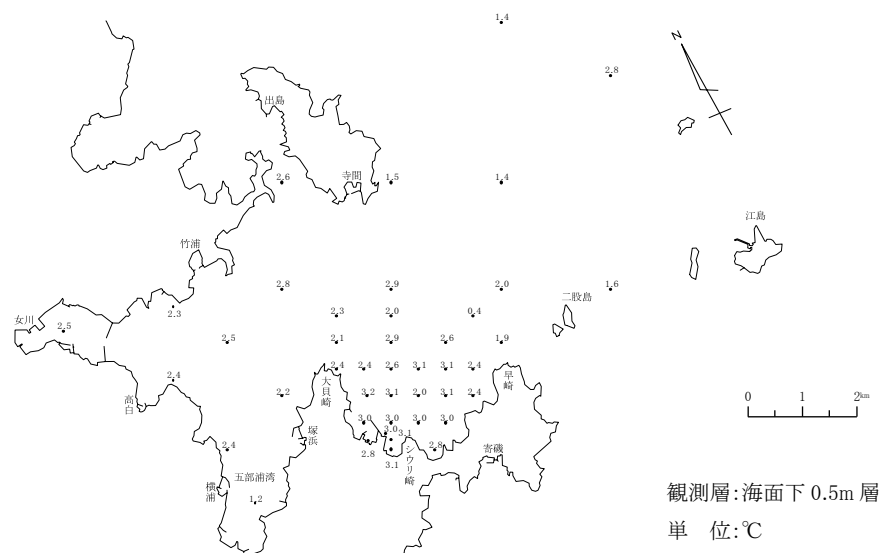
8月の平年水温(昭和59年～令和5年)



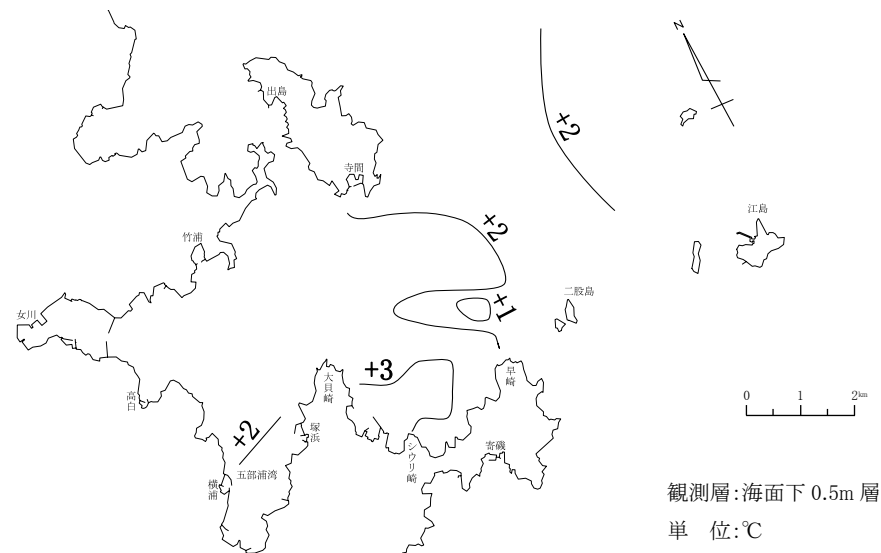
令和6年8月5日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

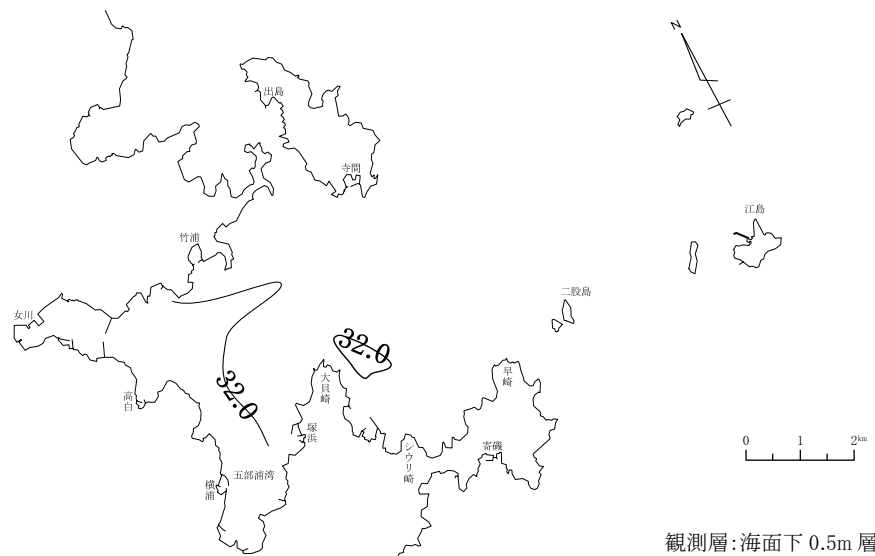


平年偏差

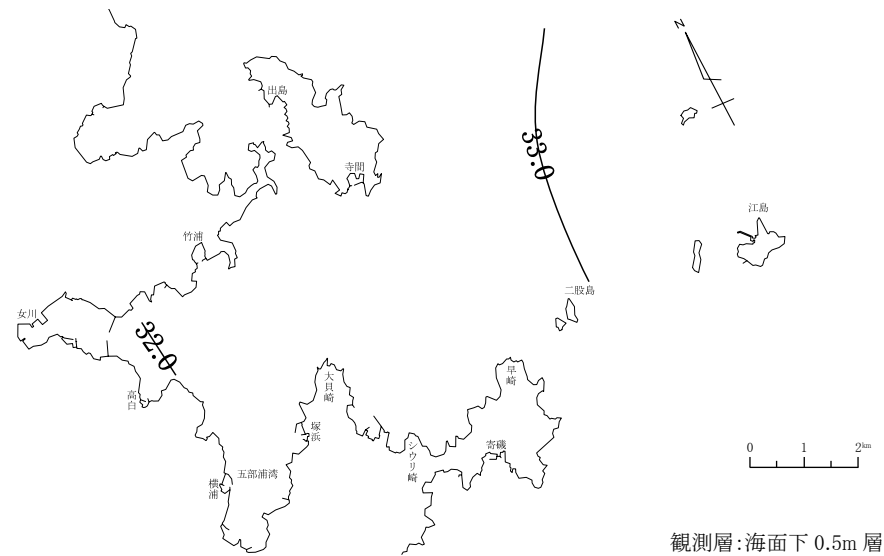


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(8月調査)

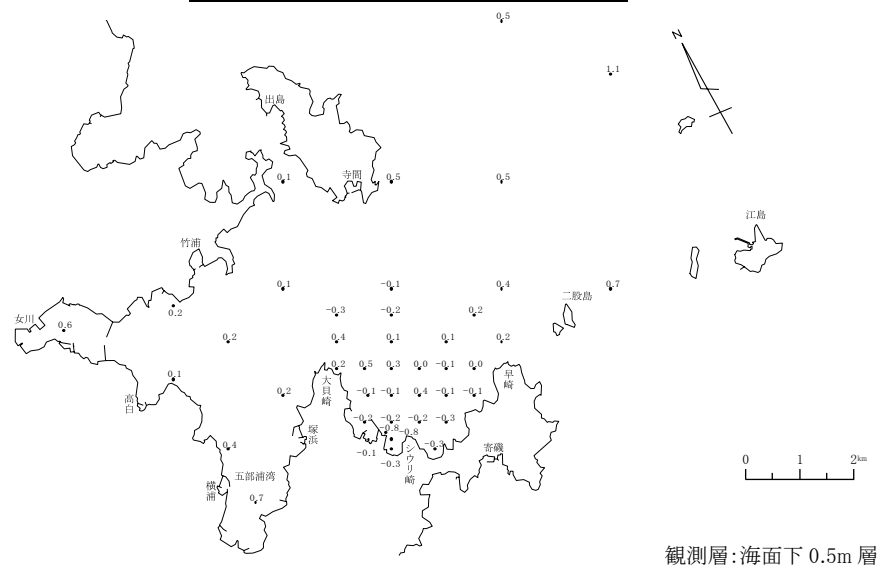
8月の平均塩分(昭和59年～令和5年)



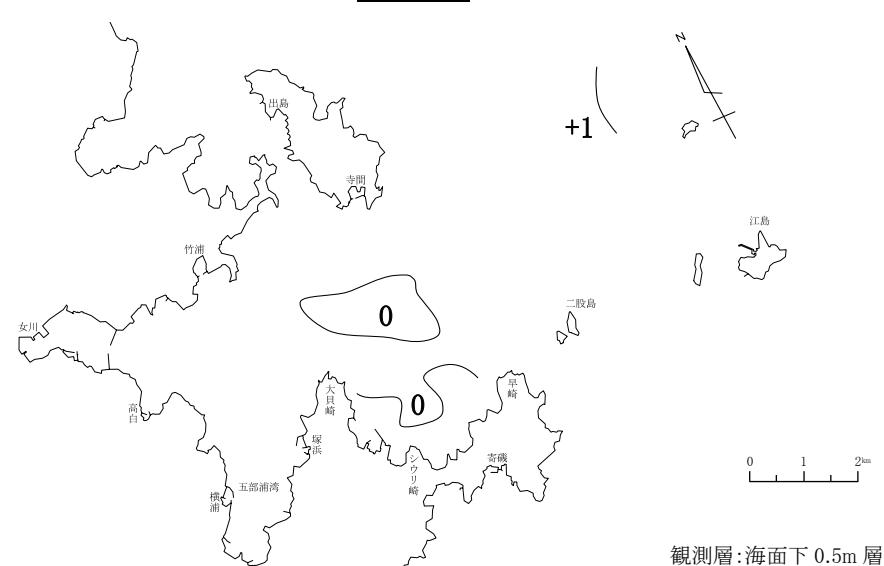
令和6年8月5日の塩分



平均偏差水平分布(平均塩分との差)

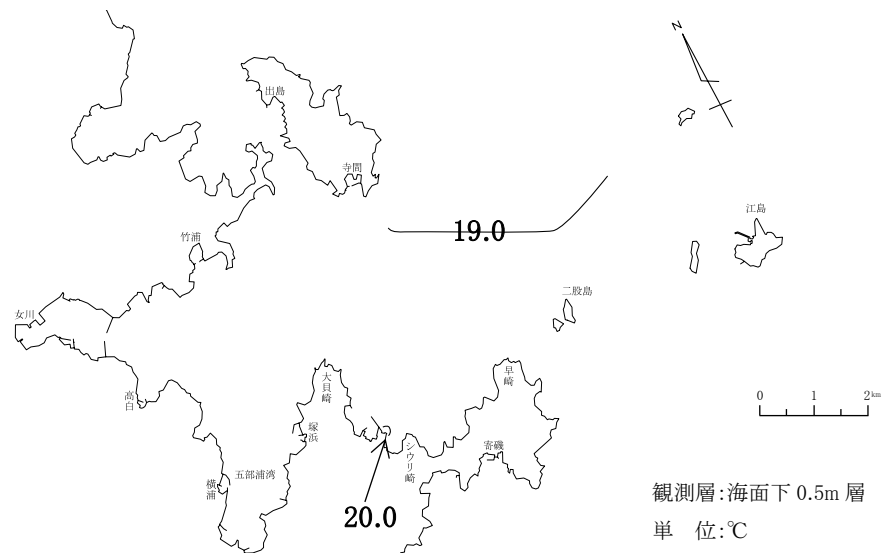


平均偏差

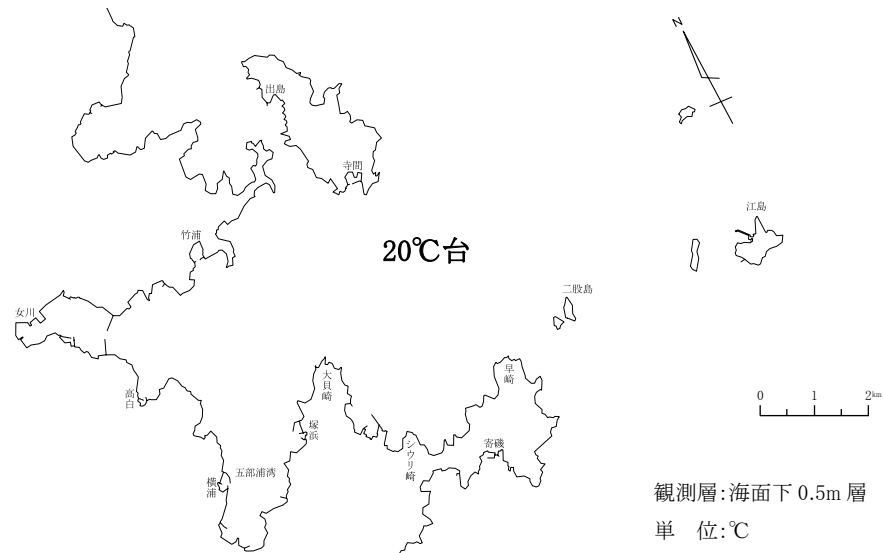


水温・塩分調査における塩分の平年値と平均偏差(8月調査)

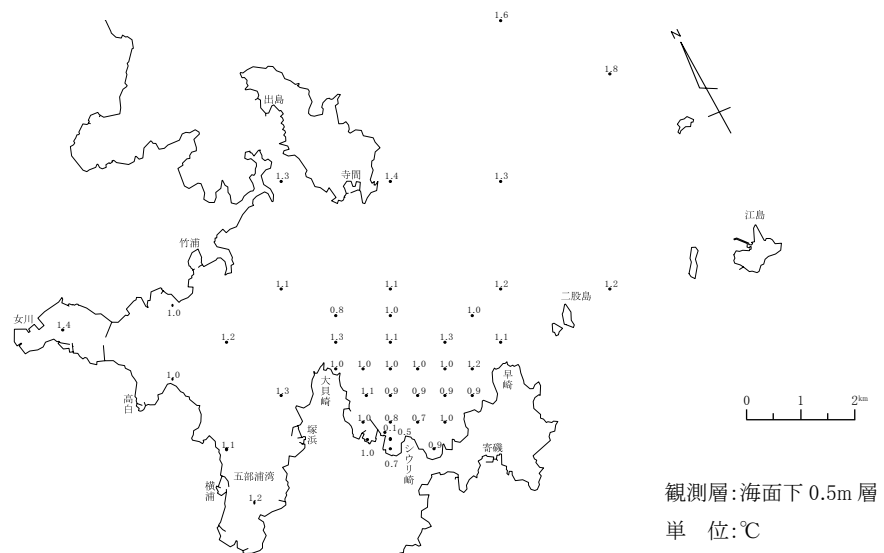
10月の平年水温(昭和59年～令和5年)



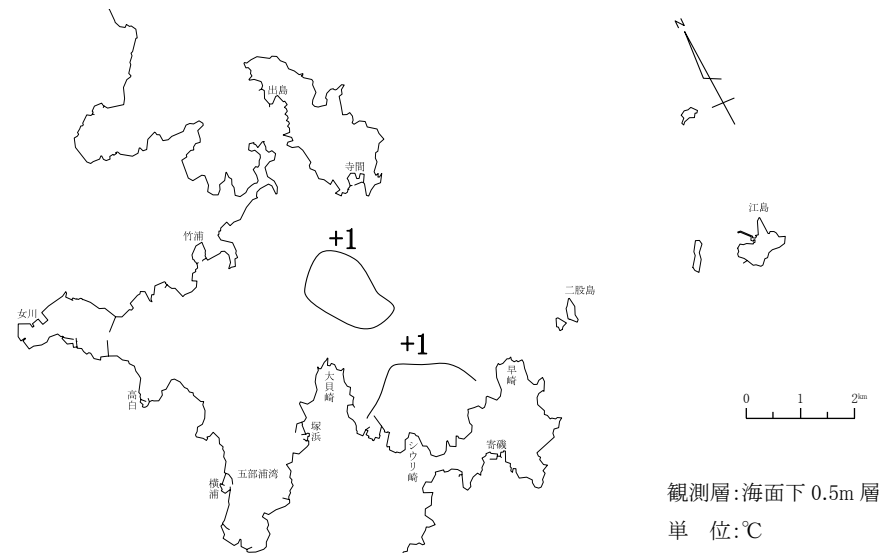
令和6年10月21日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

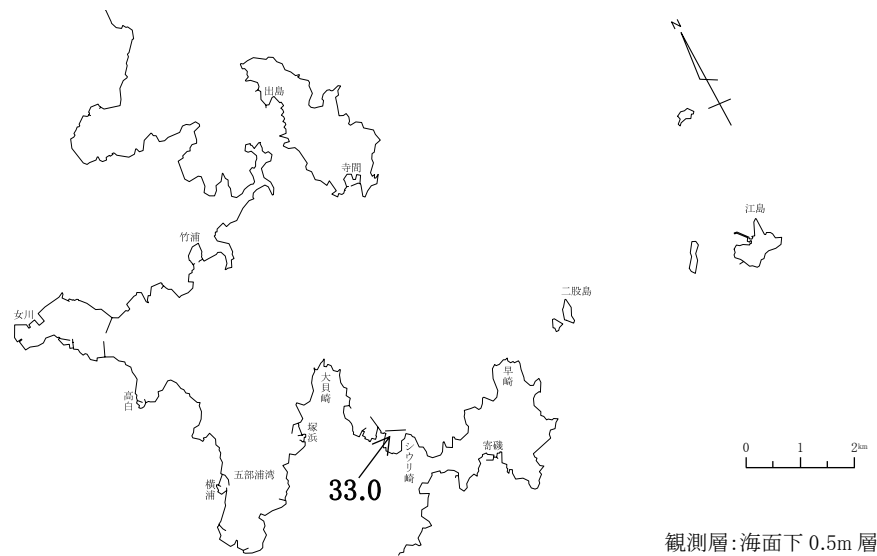


平年偏差

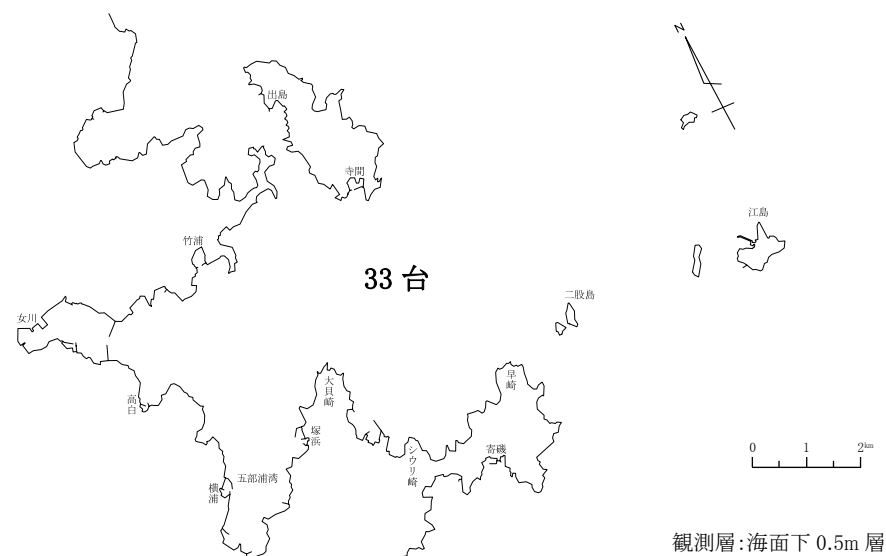


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(10月調査)

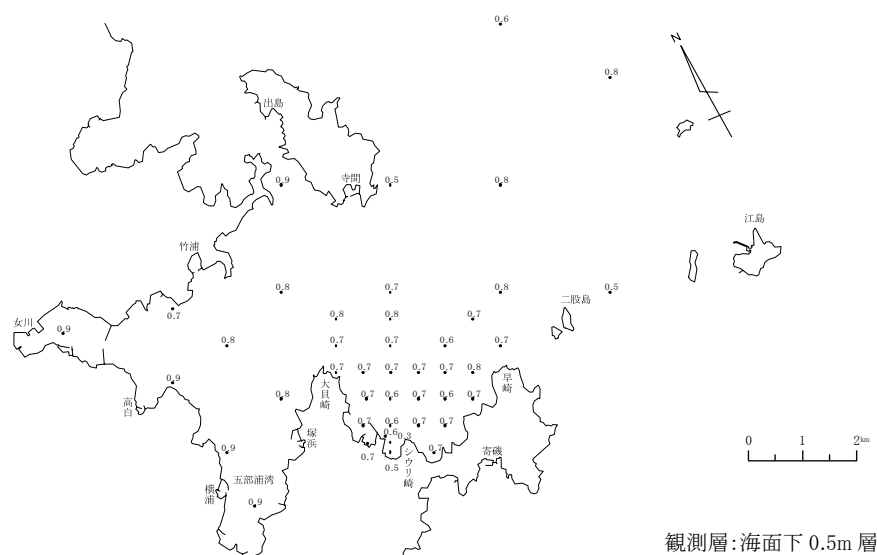
10 月の平年塩分(昭和 59 年～令和 5 年)



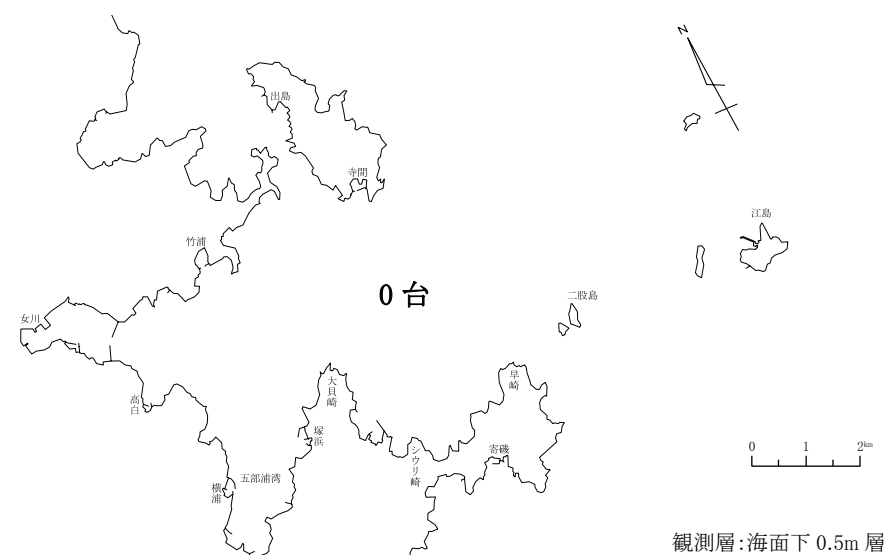
令和 6 年 10 月 21 日の塩分



平年偏差水平分布(平年塩分との差)

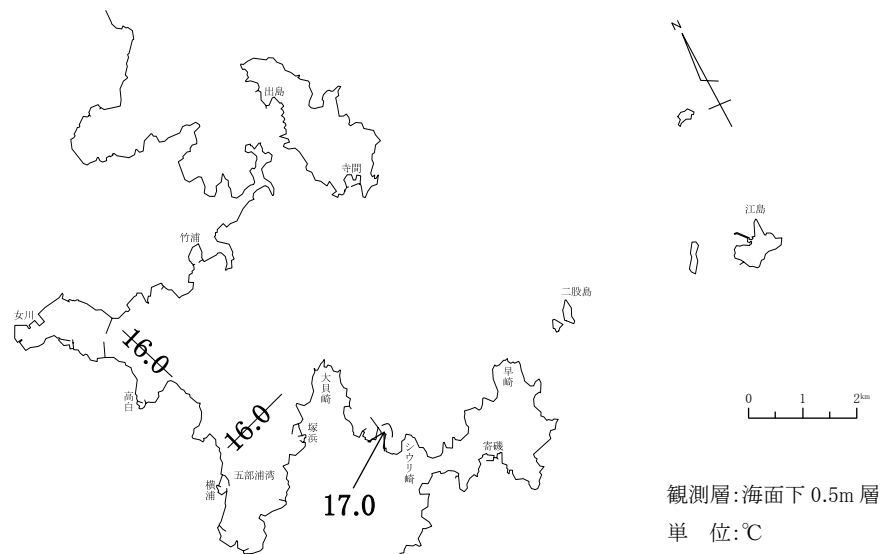


平年偏差

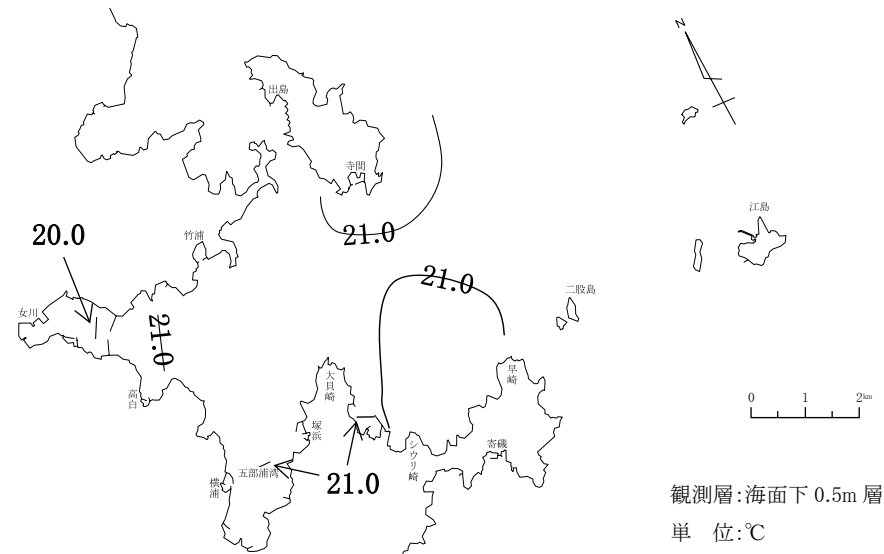


水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(10 月調査)

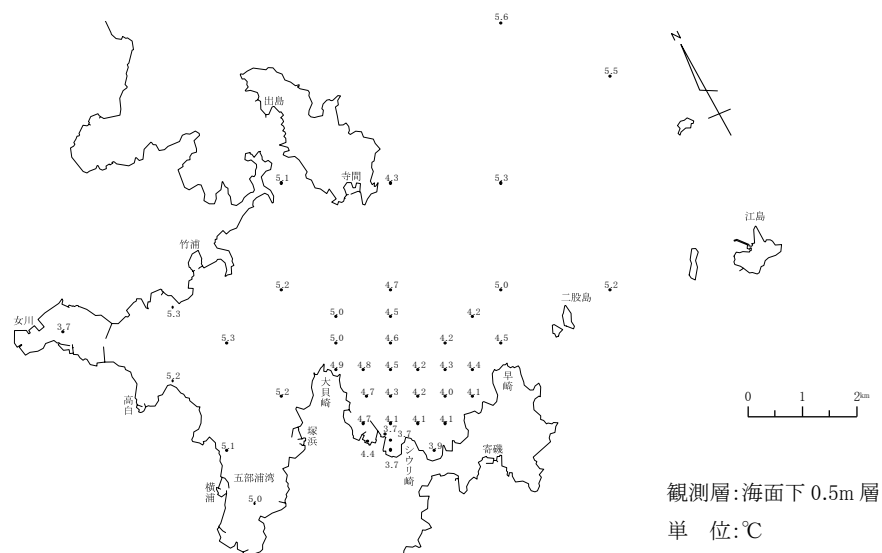
11 月の平年水温(昭和 59 年～令和 5 年)



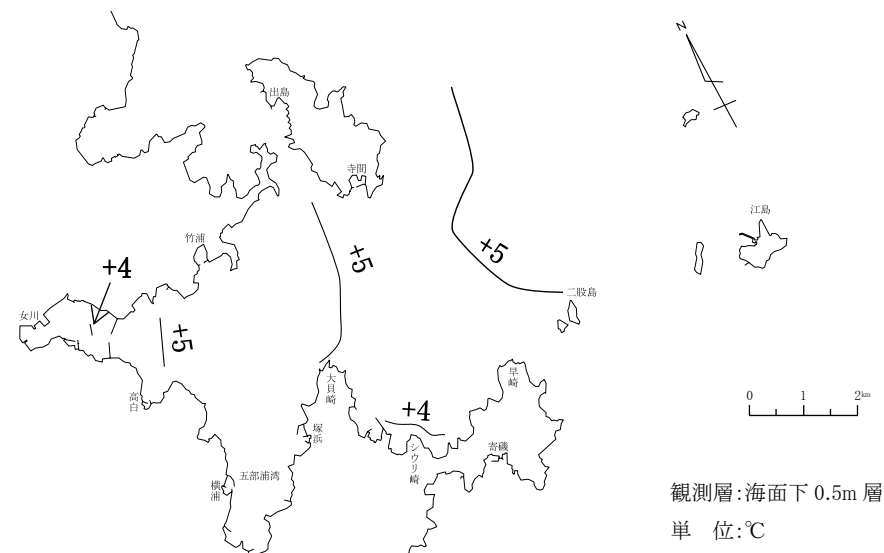
令和 6 年 11 月 14 日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

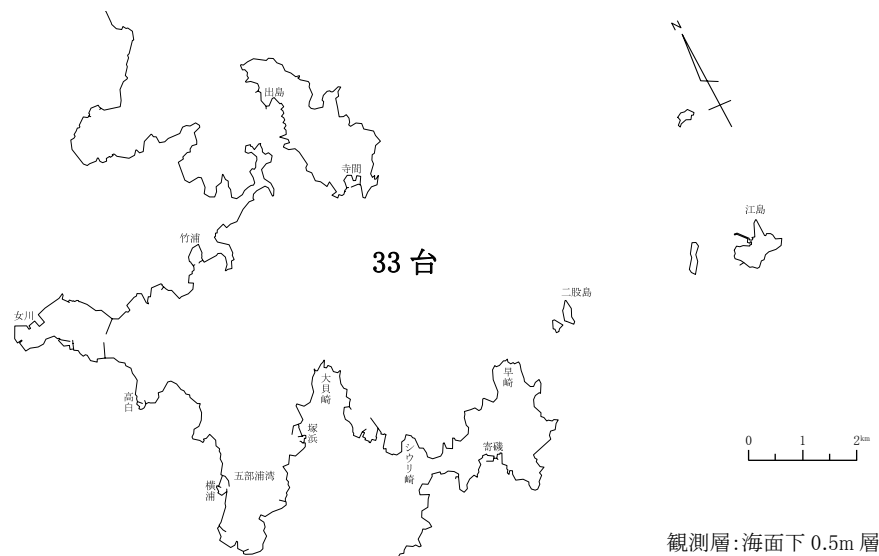


平年偏差

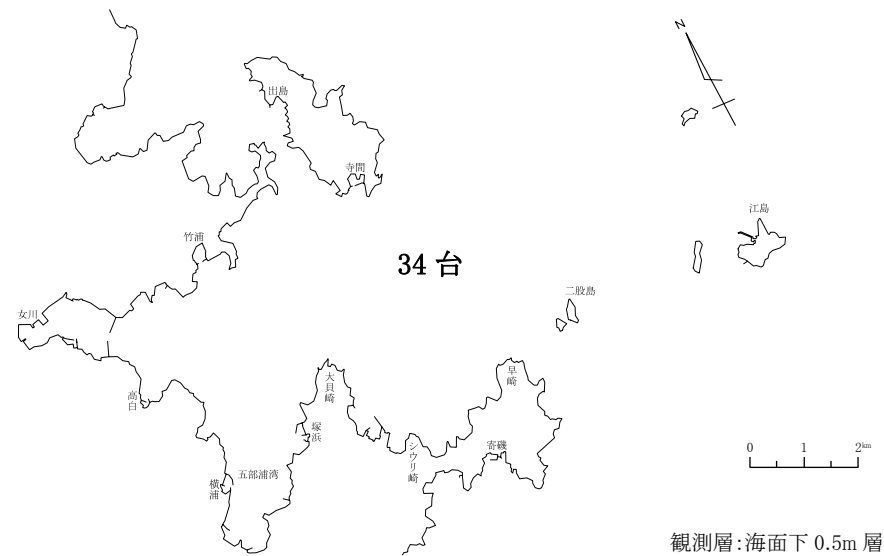


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(11 月調査)

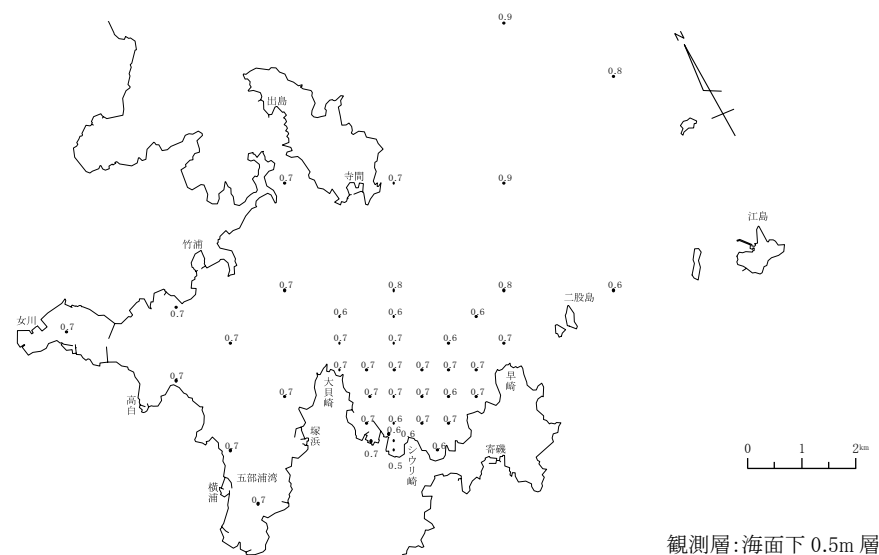
11月の平均塩分(昭和59年～令和5年)



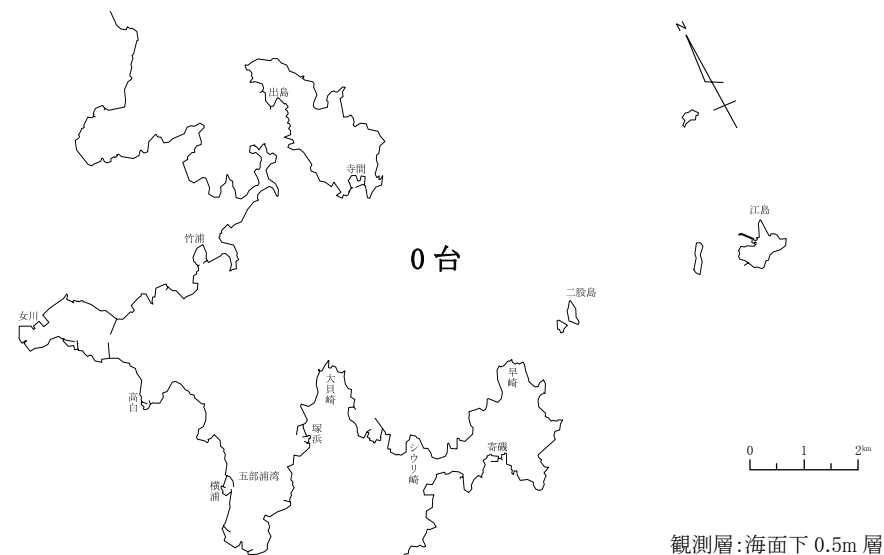
令和6年11月14日の塩分



年平均偏差水平分布(平均塩分との差)

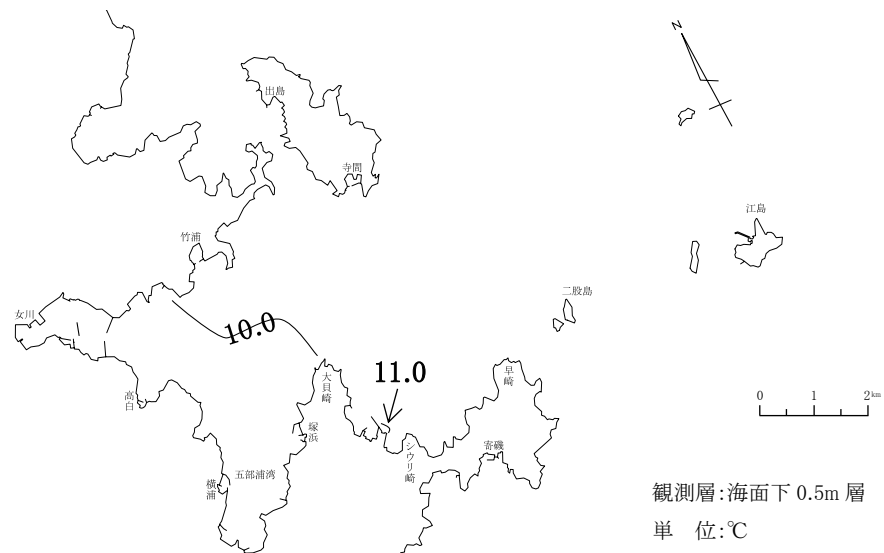


年平均偏差

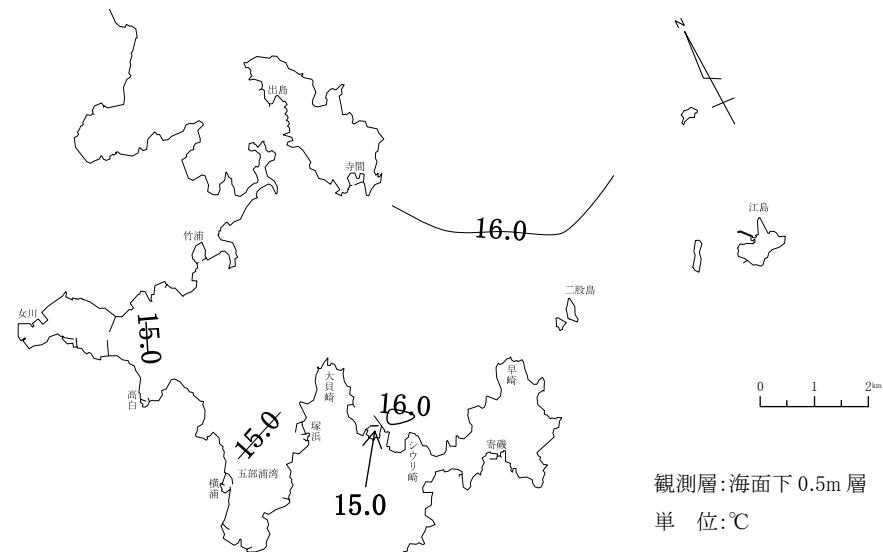


水温・塩分調査における塩分の平年値と年平均偏差(11月調査)

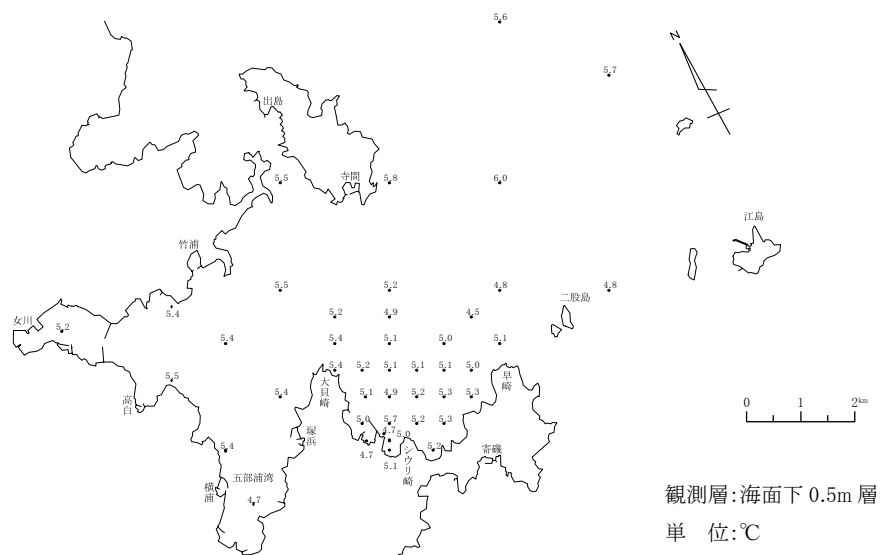
1月の平均水温(昭和60年～令和6年)



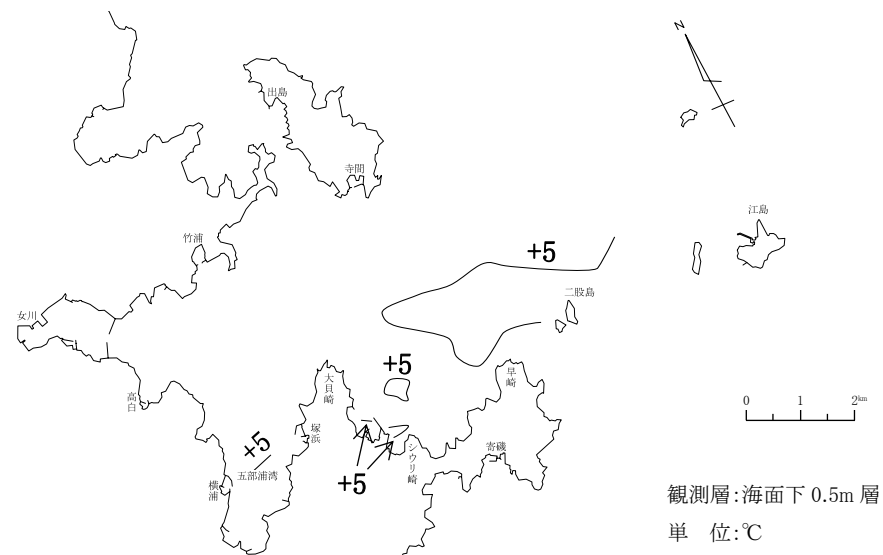
令和7年1月7日の水温



平均偏差水平分布(平均水温との差)

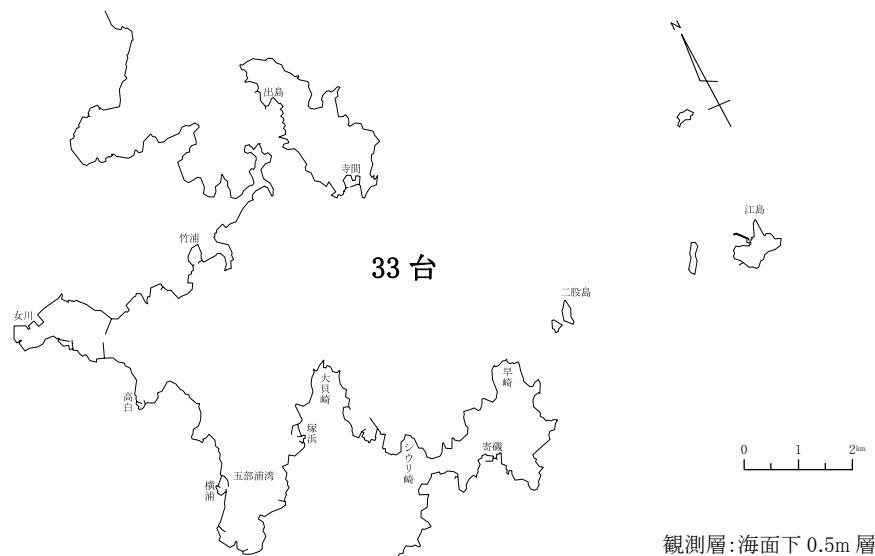


平均偏差

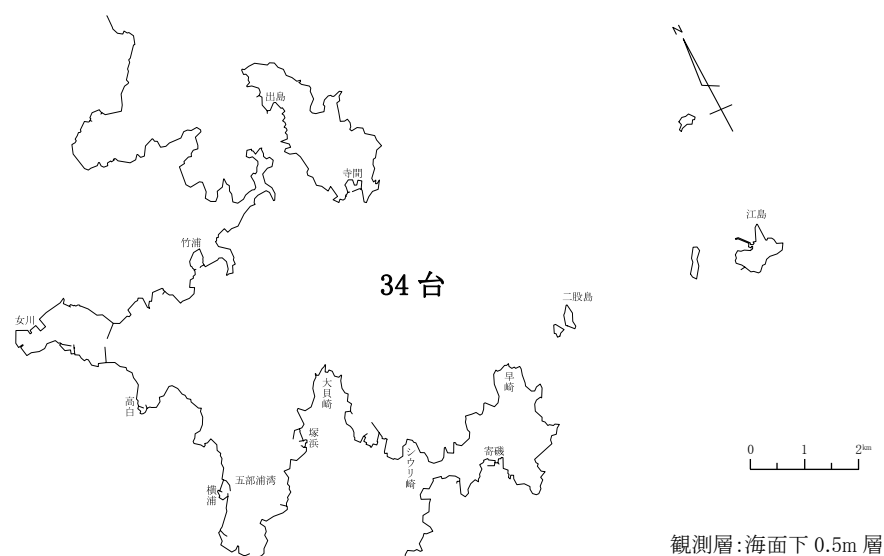


水温・塩分調査における水温の平年値と平均偏差(1月調査)

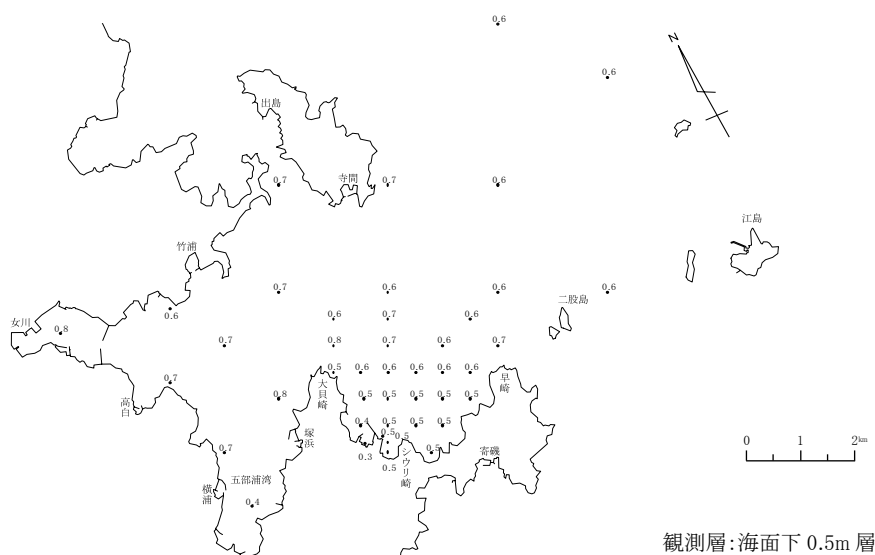
1月の平均塩分(昭和60年～令和6年)



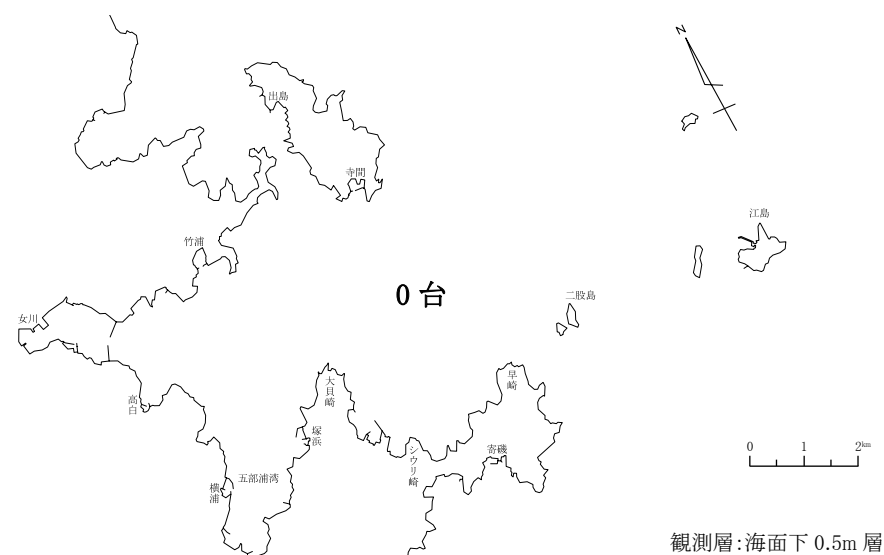
令和7年1月7日の塩分



平均偏差水平分布(平均塩分との差)

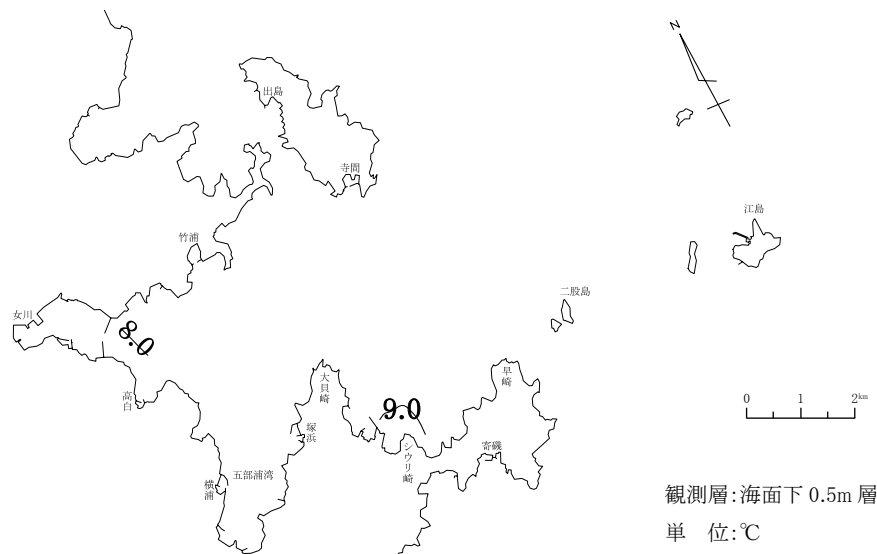


平均偏差

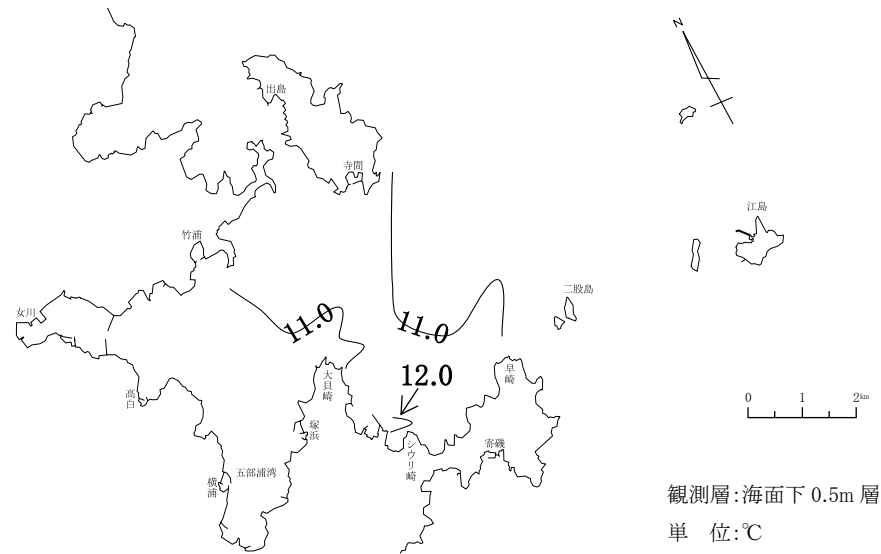


水温・塩分調査における塩分の平年値と平均偏差(1月調査)

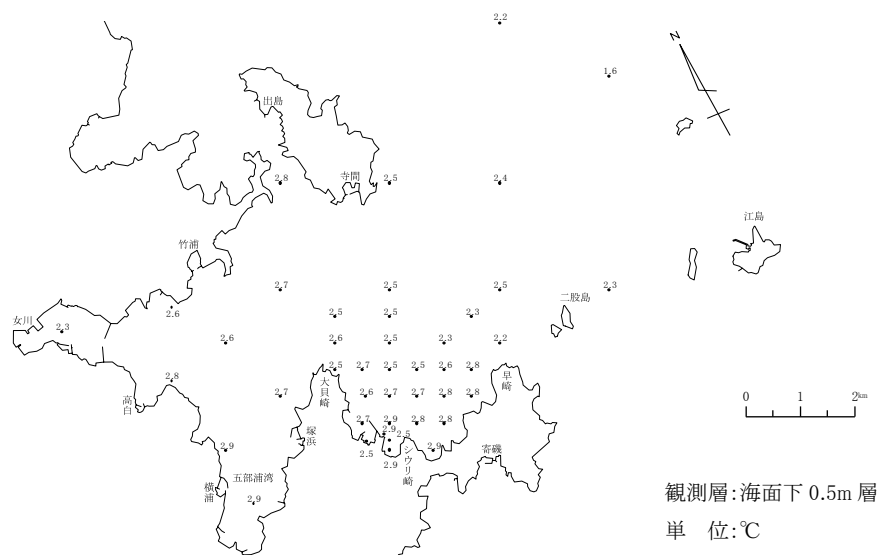
2月の平年水温(昭和60年～令和6年)



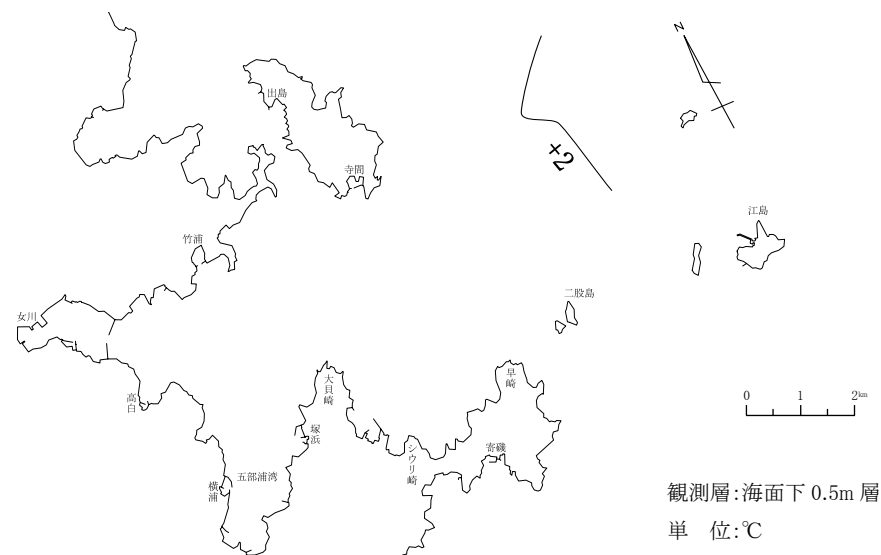
令和7年2月14日の水温



平年偏差水平分布(平年水温との差)

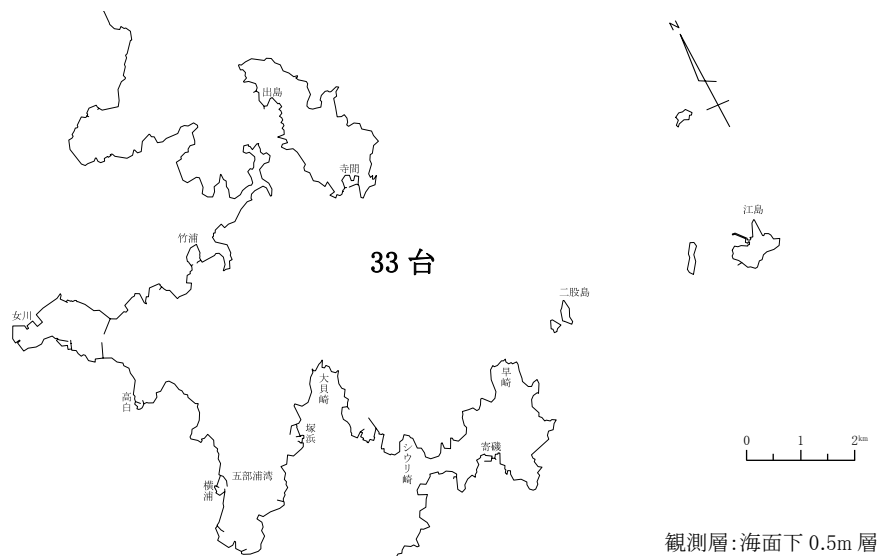


平年偏差

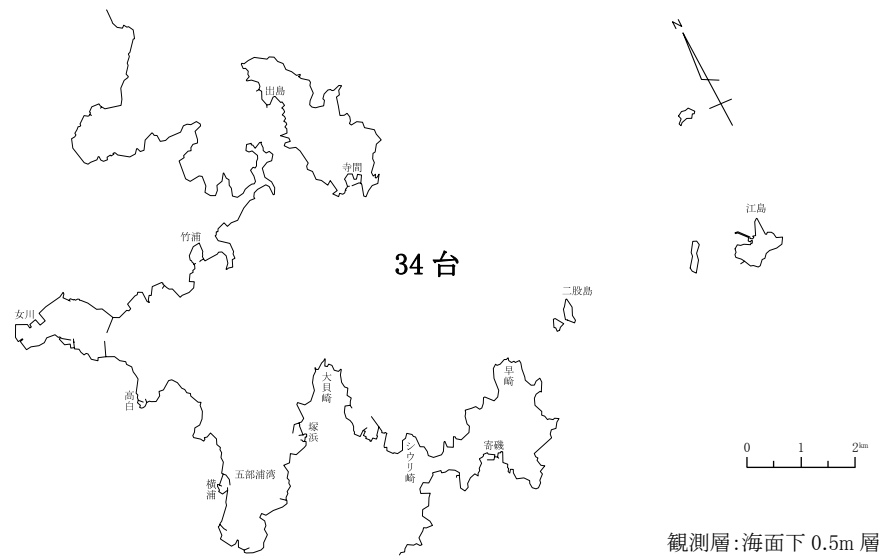


水温・塩分調査における水温の平年値と平年偏差(2月調査)

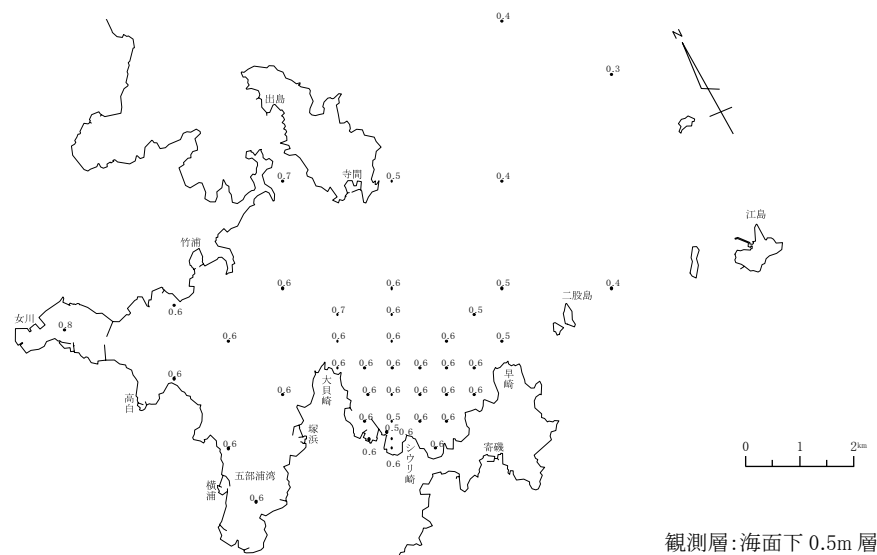
2月の平年塩分(昭和60年～令和6年)



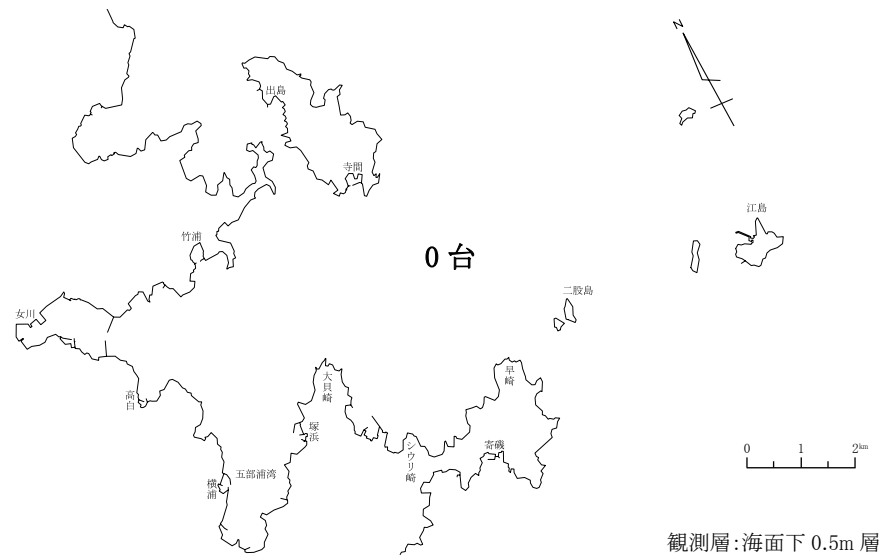
令和7年2月14日の塩分



平年偏差水平分布(平年塩分との差)



平年偏差



水温・塩分調査における塩分の平年値と平年偏差(2月調査)